

令和4年  
7月

厚生労働省  
「福祉用具・介護ロボット実用化支援事業」

# 介護ロボットの 試用貸出リスト



# はじめに

日本の高齢化は、世界に例を見ない速度で進行しており、生産年齢人口が減少し、介護ニーズが増大していく中、介護人材の確保は喫緊の課題であり、介護職員の負担軽減や介護現場の生産性向上を図り、さらに質の高いサービスを効率的に提供するためには、介護現場へのテクノロジーの導入が不可欠となっております。

この「介護ロボットの試用貸出リスト」は、厚生労働省が公益財団法人テクノエイド協会に委託した「福祉用具・介護ロボット実用化支援事業」の一環として作成したものです。

テクノエイド協会において、実用化している介護ロボットの開発企業等に対して試用貸出への参加を募り、同意を得ることができた企業及び製品名等を掲載しております。

本リストの掲載内容は、重点分野に該当する介護ロボットを基本とし、原則的には開発企業から提供された情報となっております。従って、介護ロボットの機能や性能の有効性及び、安全性を協会が保障するものではありません。

本リストは、厚生労働省が実施する介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業の相談窓口において、開発企業と試用貸出を希望する介護施設等の取次等で活用されます。

また、本リストは協会のホームページや介護ロボット地域フォーラムの協力機関などからも、広く周知されます。

これにより介護ロボットの効果的な導入と利活用を推進します。

## ※掲載製品の取り扱いについて

掲載している全ての製品が各都道府県が実施している「介護ロボット導入支援事業」の補助対象となるわけではありません。詳しくは、各都道府県にお問い合わせください（都道府県の「介護ロボット導入支援事業」の実施状況は、テクノエイド協会のホームページから確認できます）。

台数には限りがありますので、詳細については、相談窓口にご相談ください。

令和4年7月

厚生労働省  
(公益財団法人テクノエイド協会)

# 目次

はじめに

|               |        |                     |  |     |
|---------------|--------|---------------------|--|-----|
| 移乗支援          | A-01 ▶ | CYBERDYNE 株式会社      | HAL <sup>®</sup> 腰タイプ介護・自立支援用                | 1   |
|               | A-02 ▶ | ダイヤ工業株式会社           | DARWING Hakobelude                           | 5   |
|               | A-03 ▶ | 株式会社ジェイテクト          | 衣服型アクティブパワーアシスト<br>スーツ J-PAS fleairy (フレアリー) | 9   |
|               | A-04 ▶ | 株式会社加地              | レイボエクソスケルトン                                  | 13  |
|               | A-05 ▶ | 株式会社イノフィス           | マッスルスーツ Every                                | 17  |
|               | A-06 ▶ | マッスル株式会社            | ROBOHELPER SASUKE                            | 21  |
|               | A-07 ▶ | 株式会社 FUJI           | 移乗サポートロボット Hug L1                            | 25  |
|               | A-08 ▶ | 株式会社 FUJI           | 移乗サポートロボット Hug T1                            | 29  |
|               | A-09 ▶ | 株式会社アイザック           | 移乗・移動ロボット Keipu-Sb                           | 33  |
|               | A-10 ▶ | アイ・ソネックス株式会社        | スカイリフト                                       | 37  |
|               | A-11 ▶ | アルジョ・ジャパン株式会社       | サラフレックス                                      | 41  |
|               | A-12 ▶ | アルジョ・ジャパン株式会社       | マキシムーブ                                       | 45  |
|               | A-13 ▶ | アルジョ・ジャパン株式会社       | マキシツイン                                       | 49  |
|               | A-14 ▶ | 株式会社あかね福祉           | 移乗用介護ロボット「移乗です」                              | 53  |
| 移動支援          | B-01 ▶ | パナソニック株式会社          | Walk training robo                           | 57  |
|               | B-02 ▶ | 株式会社ジェイテクト          | J-Walker テクテック                               | 61  |
|               | B-03 ▶ | RT.ワークス株式会社         | ロボットアシストウォーカー RT. 1                          | 65  |
|               | B-04 ▶ | RT.ワークス株式会社         | ロボットアシストウォーカー RT. 2                          | 69  |
|               | B-05 ▶ | 株式会社 INOWA          | 体感型歩行自立支援システム Arbre                          | 73  |
| 排泄支援          | C-01 ▶ | トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社 | 排尿予測デバイス「DFree」                              | 77  |
|               | C-02 ▶ | 株式会社リリアム大塚          | リリアムスポット 2                                   | 81  |
|               | C-03 ▶ | 富士フィルムメディカル株式会社     | iViz air                                     | 85  |
|               | C-04 ▶ | アロン化成株式会社           | 水洗ポータブルトイレ キューレット                            | 89  |
|               | C-05 ▶ | 株式会社アム              | 水洗式ポータブルトイレ<br>「流せるポータくん」3号洗浄便座付き            | 93  |
|               | C-06 ▶ | 株式会社キュラコジャパン        | 自動排泄処理装置 キュラコ                                | 97  |
|               | C-07 ▶ | 株式会社エフエージェイ         | おむつモニター mini                                 | 101 |
|               | C-08 ▶ | 新東工業株式会社            | Aiserv <sup>®</sup> 排泄検知システム                 | 105 |
| 見守り・コミュニケーション | D-01 ▶ | エコナビスタ株式会社          | ライフリズムナビ <sup>®</sup> + Dr.                  | 109 |
|               | D-02 ▶ | コニカミノルタ株式会社         | HitomeQ ケアサポート<br>(ヒトメクケアサポート)               | 113 |
|               | D-03 ▶ | 株式会社ツカモトコーポレーション    | AlgoSleep 介護用見守りセンサー                         | 117 |
|               | D-04 ▶ | トーテックアメニティ株式会社      | 見守りライフ                                       | 121 |
|               | D-05 ▶ | キング通信工業株式会社         | シルエット見守りセンサ                                  | 125 |
|               | D-06 ▶ | エイアイビューライフ株式会社      | A.I.View life                                | 129 |
|               | D-07 ▶ | 株式会社 TAOS 研究所       | 見守りセンサ AiSleep                               | 133 |
|               | D-08 ▶ | 凸版印刷株式会社            | SensingWave <sup>®</sup><br>介護・睡眠見守りシステム     | 137 |
|               | D-09 ▶ | リコージャパン株式会社         | リコーみまもりベッドセンサーシステム                           | 141 |
|               | D-10 ▶ | ノーリツプレジジョン株式会社      | 見守りシステム<br>Neos + Care (ネオスケア)               | 145 |
|               | D-11 ▶ | 株式会社 Z-Works        | ライブコネクト                                      | 149 |
|               | D-12 ▶ | コアフューテック株式会社        | e 伝之介くん                                      | 153 |
|               | D-13 ▶ | フランスベッド株式会社         | 見守りケアシステム M-2                                | 157 |
|               | D-14 ▶ | 株式会社 AXIVE          | CareVision (ケアビジョン)                          | 161 |



|        |                       |                                      |     |
|--------|-----------------------|--------------------------------------|-----|
| D-15 ▶ | 株式会社エイビス              | エイビスみまもりシステム                         | 165 |
| D-16 ▶ | 株式会社ソルクシーズ            | 見守り支援システム「いまイルモ」                     | 169 |
| D-17 ▶ | バイオシルバー               | aams. 介護                             | 173 |
| D-18 ▶ | ドーンコーラス合同会社           | 高齢者・障害者支援施設向け 見守り支援システム「もりん2」        | 177 |
| D-19 ▶ | 三昌商事株式会社              | 見守りシステム“CareBird”                    | 181 |
| D-20 ▶ | 加藤電機株式会社              | 見守りシステム<br>SANフラワーXヘルシーライフ           | 185 |
| D-21 ▶ | 株式会社ハピネスコーポレーション      | lot 見守りシステム Happiness 絆              | 189 |
| D-22 ▶ | シーホネンス株式会社            | ベッド内蔵型見守りセンサー<br>「iサポート」搭載 Xシリーズ     | 193 |
| D-23 ▶ | 株式会社インフィック・コミュニケーションズ | LASHIC-care (ラシクケア)                  | 197 |
| D-24 ▶ | 株式会社シンセイコーポレーション      | Care-Top                             | 201 |
| D-25 ▶ | 株式会社 FEN              | どこでもナースコール・見守りセンサー                   | 205 |
| D-26 ▶ | 積水化学工業株式会社            | 見守りセンサー「ANSIEL」                      | 209 |
| D-27 ▶ | 株式会社リンクジャパン           | スマートナースコール eBell (イーベル)              | 213 |
| D-28 ▶ | 株式会社メディカルプロジェクト       | シッタープロ                               | 217 |
| D-29 ▶ | 株式会社フューチャーインク         | Vital Beats 3in1                     | 221 |
| D-30 ▶ | 株式会社コンフォート            | エンジェルアイ                              | 225 |
| D-31 ▶ | 株式会社アルコ・イーエックス        | ペイシエントウォッチャープラス                      | 229 |
| D-32 ▶ | 株式会社ヒート               | みてるもんシリーズ V2                         | 233 |
| D-33 ▶ | 竹中エンジニアリング株式会社        | サーバー内蔵予測型見守りセンサー                     | 237 |
| D-34 ▶ | 竹中エンジニアリング株式会社        | ベッドモニターケア                            | 241 |
| D-35 ▶ | 株式会社トレイル              | うららかGPSウォーク                          | 245 |
| D-36 ▶ | 株式会社 ZIPCARE          | まもる～のHOME                            | 249 |
| D-37 ▶ | 株式会社ラムロック             | みまもり CUBE                            | 253 |
| D-38 ▶ | 株式会社ラムロック             | みまもり CUBE -システム Light -              | 257 |
| D-39 ▶ | 富士ソフト株式会社             | PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ                  | 261 |
| D-40 ▶ | 株式会社レイトロン             | 音声認識コミュニケーションロボット<br>『Chapit』(チャピット) | 265 |
| D-41 ▶ | 株式会社チカク               | テレビ電話                                | 269 |
| D-42 ▶ | 株式会社メディカルスイッチ         | 見守り機能付き服薬支援ロボット<br>「FUKU助」           | 273 |

|        |                    |        |     |
|--------|--------------------|--------|-----|
| E-01 ▶ | 株式会社ハイレックスコーポレーション | バスアシスト | 277 |
|--------|--------------------|--------|-----|

|        |          |       |     |
|--------|----------|-------|-----|
| F-01 ▶ | ジーコム株式会社 | ココヘルパ | 281 |
|--------|----------|-------|-----|

CYBERDYNE 株式会社

HAL<sup>®</sup> 腰タイプ介護・自立支援用

品番・型番

HAL-BB04-SSSJP



## 機器の概要

## 機器の機能

HAL<sup>®</sup> 腰タイプ介護・自立支援用は、介護する側と介護される側に対して、介護支援と自立支援の2つの用途で活用できる装着型サイボーグ<sup>®</sup>です。

介護者が装着することで、介護動作時の腰部負荷や腰痛発生リスクを低減することを目的とした「介護支援用途」と、足腰の弱った方が装着することで、体幹・下肢機能の向上を目的とした「自立支援用途」の2つの用途で使用可能です。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

動作環境 温度：0℃～40℃  
湿度：20%～80%  
※結露しないこと

防水性能：IPX4、防塵性能：IP5X  
範囲内での環境

## 試用期間中のサポート

オンライン（Zoom）や電話・メールでの運用サポート

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 1週間 |
| 貸出可能台数 | 1台  |

問い合わせ先 **CYBERDYNE 株式会社**

〒305-0818 茨城県つくば市学園南 2-2-1

TEL 029-869-8448 MAIL contact@cyberdyne.jp

所属部署 営業部門 担当者名 近藤、菊池



## 機器の仕様

### HAL<sup>®</sup> 腰タイプ介護・自立支援用

適用身長 (目安) 140 ~ 180cm  
 適用体重 (目安) 40 ~ 80kg  
 腹 囲 120cm 以下  
 骨 盤 幅 36cm 以下  
 外形寸法 奥行き 292mm × 幅 450mm × 高さ 522mm  
 重 量 3.1kg (バッテリー含む)  
 可動範囲 股関節：伸展 30° / 屈曲 130°  
 動作環境 温度：0℃ ~ 40℃ 湿度：20% ~ 80%  
 ※結露しないこと  
 防水性能：IPX4、防塵性能：IP5X

#### 販売開始

2019年8月

#### 販売価格

1,540,000 円 (税込)



Prof. Sankai University of Tsukuba / CYBERDYNE Inc.

機器の使用場面

# 製品

メーカー名 CYBERDYNE 株式会社

製品名 **HAL<sup>®</sup> 腰タイプ介護・自立支援用**

型番 HAL-BB04-SSSJP

## 製品情報

|        | 項目   | 内容   |
|--------|--|--|
| 適用     | 対象者 (高齢者)  | 適用身長 (目安) 140 ~ 180cm<br>腹 囲 120cm 以下<br>適用体重 (目安) 40 ~ 80kg<br>骨 盤 幅 36cm 以下  |
|        | 対象者 (介護者)  | 適用身長 (目安) 140 ~ 180cm<br>腹 囲 120cm 以下<br>適用体重 (目安) 40 ~ 80kg<br>骨 盤 幅 36cm 以下  |
|        | 専門職の関与   | なし   |
| 禁止事項   | 禁止事項   | 使用環境に合わない場所での利用。次の場合は装着不可 (身体サイズが合わない方、著しい関節障害を有する方、妊娠中の女性、動作の手順や注意点などの簡単な説明をご理解いただけない方、皮膚疾患などにより、電極の貼り付けができない方 (ただし電極利用者のみ))  |
| 使用上の注意 | 注意事項   | 次の場合は装着に十分注意する。骨粗鬆症の方、失神やめまいの恐れのある方、ベルトによる固定部締め付けに問題のある方、心臓ペースメーカーなどの能動型埋め込み医療機器をご利用の方。  |
|        | 安全に利用するための配慮   | <ul style="list-style-type: none"> <li>入浴介助時のバッテリー交換等、高温・水滴がかかる場所でのバッテリー交換は要注意。</li> <li>バッテリーを交換する時は水気を十分拭き取ること。</li> <li>本体のバッテリーカバーを確実に閉めること。</li> <li>除細動器を使用する時は、本製品を使用者から外すこと。</li> <li>磁気共鳴画像診断装置が動作している場所で保管及び使用をしないこと。</li> <li>水や洗浄液などの液体を直接本製品にかけないこと。</li> <li>水洗い、指定外の薬品及び溶剤による洗浄、加熱、紫外線及び放射線による殺菌は行わないこと。</li> </ul>   |
|        | 倫理面の配慮   | 機器使用にあたり画像撮影など、高齢者・介護者のプライバシーに関する情報を収集・活用する場合の配慮をお願いしたい (例: 同意書を取得する)  |
| 使用方法   | 使用方法   | <p>使用手順</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>HAL<sup>®</sup> 本体にバッテリーを取り付ける</li> <li>腰部ベルトのバックルを外し、装着者の腰部に HAL<sup>®</sup> を乗せる</li> <li>腹部側で腰部ベルトのバックル二箇所を留める</li> <li>脚部ベルトを大腿部に固定する</li> <li>HAL<sup>®</sup> の電源を入れ、装着者に合ったアシストトルクに設定する</li> <li>アシストを停止し、電源を停止する</li> <li>脚部ベルトを外す</li> <li>腰部ベルトのバックルを外す</li> <li>バッテリーを外す</li> </ol> <p>自立支援用途での使用の場合は、上記手順の他に以下の手順を追加使用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>装着者の皮膚に電極シールを貼付し、専用の電極ケーブルを取り付け HAL 本体のケーブルに接続する。</li> <li>HAL モニターと HAL を W i - F i に接続する。</li> <li>使用後は電極ケーブル及び電極シールを外す。</li> </ul> |
|        | 使用環境   | 動作環境 温度: 0℃ ~ 40℃ 湿度: 20% ~ 80% ※結露しないこと<br>防水性能: IPX4、防塵性能: IP5X<br>※ HAL モニターを利用する場合は W i - F i 環境下で使用する<br>※薬品などの液体がかかる場所、油煙・埃の多い場所は避ける   |
|        | 使用場面   | 移乗介助、入浴介助、体位変換介助やベッドサイドでの中腰作業などの腰部負荷がかかる作業   |
|        | 習熟期間   | 機体の取り付け方法や、ボタン操作などの基本操作は1回もしくは2~3回程度の装着で習得可能。<br><身体負荷低減目的使用の場合><br>装着者自身が HAL を使用する事で作業が楽に感じたり、身体負荷が低減したと感じる事を習熟と定義した場合<br>1週間~1ヶ月程度<br>・目安の装着時間は 10 時間から 20 時間程度   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮<br>介護者に対する安全面の配慮   | 転倒防止器具の併用<br>使用上の注意に準ずる  |
| 効果     | 使用することで実現する高齢者への効果<br>HAL <sup>®</sup> を装着して意思に従った運動を行うことにより、身体機能の維持・向上や自立度を高めることが期待される。コンパクトな軽量モデルのため、施設ではグループで楽しく、訪問介護ではじっくりとなど、様々な場面で気軽に活用することができる。 |  |

## 製品情報

|              | 項目                 | 内容  |
|--------------|--------------------|---|
| 効果           | 使用することで実現する介護者への効果 | 移乗介助・体位変換介助などの介助動作時の腰部負荷について医学的解剖学的観点から解析・シミュレーションし、より低減できる機能を実現。腰痛を引き起こすリスクを減らす。防水機能もあるため、負担の大きい入浴介助でもご使用いただけます、これまで通りの介護を楽に行うことができます。 |
|              | 使用することで実現する施設への効果  | 介護する人の身体的負荷を低減することは、労働環境改善や労働災害防止につながる。また、介助なしでの立ち座り動作など、介護される人の自立度の向上は、本人はもちろん介護する人の負担も大きく軽減する。  |
| 仕様、構造        | アクティブ・パッシブ (区分)    | バッテリー駆動   |
|              | 使用場所、必要スペースなど      | ①使用場所：居室、浴室、トイレなど<br>②利用に必要なスペース等：人が入れないスペースでは使用不可  |
|              | サイズ                | 奥行き 292mm × 幅 450mm × 高さ 522mm  |
|              | 重量 (バッテリー含む)       | 3.1kg (バッテリー含む)   |
|              | 電源・バッテリー           | バッテリー駆動 (1個付き) 付属の充電器にてバッテリーを充電可能。  |
|              | 充電時間               | 90分   |
|              | 連続使用時間             | 4.5時間   |
|              | 使用時の音              | ごく弱音  |
|              | 緊急発報の方法            | ライトおよびアラート音 (詳細は取り扱い説明書に記載)   |
|              | 安全性の認証取得           | ISO13482 取得   |
|              | 防水・防塵加工            | 防水性能：IPX4、防塵性能：IP5X   |
|              | アシスト力を発揮する部位       | 腰部  |
|              | 必要な通信環境            | Wi-Fi (自立支援用途での使用の場合)   |
|              | データの記録機能、有無と内容     | 無し  |
| 他の機器との連携・互換性 | 無し                 |   |
| メンテナンス       | 準備・片付け             | 安全使用講習の動画参照   |
|              | 保管方法               | 使用環境を満たしており、十分な広さのある安定した台の上に置いて保管。  |
|              | ユーザーによるお手入れ        | 水拭き、もしくはエチルアルコールもしくは、イソプロピル・アルコール (濃度70～90%) その他詳細は取扱説明書参照  |
|              | 消耗品の有無             | 腰部・脚部のベルト、パッド類、生体電位ケーブル、バッテリー、充電器一式   |
|              | 修理対応期間             | 契約期間中   |
|              | 耐用年数               | 5年  |
| コスト          | 本体・付属品の定価          | 本体価格：1,540,000円 (税込)  |
|              | ランニングコスト           | 保守料：月額 22,000円 (税込)   |
|              | 教育研修費              | 初期導入費：110,000円 (税込)   |
| 問合せ先         | 緊急時の問合せ先           | 0120-813-189  |
|              | デモ・貸出              | 貸出可能  |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://www.cyberdyne.jp/products/bb04.html>



使用方法等の動画

<https://www.youtube.com/channel/UClKuavneK77vzMcfxHXUbtA>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

ダイヤ工業株式会社

## DARWING Hakobelude



## 機器の概要

## 機器の機能

DARWING Hakobelude は、ダイヤ工業独自の空気圧式の人工筋肉を用いることで持ち上げ作業をアシスト。軽量かつ柔軟性を実現したサポートウェアです。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

- ・動作環境：温度が 0 度～ 40 度
- ・使用できない環境：温度が 0 度～ 40 度以外・水中・ホコリの多い場所・化学薬品で腐食しやすい場所等

## 試用期間中のサポート

WEB 商談 (Microsoft teams/Cisco 等) で製品紹介や装着レクチャーを行います。  
※ネット環境があれば WEB 商談の準備は弊社で行います。

|        |          |
|--------|----------|
| 貸出期間   | 1週間      |
| 貸出可能台数 | L サイズ 2台 |
|        | M サイズ 2台 |

問い合わせ先 **メディカルクラフトン株式会社** ※メーカーのグループ会社。介護市場の窓口

岡山県岡山市南区古新田 1125

TEL 086-282-1770

MAIL suemori@medicalcrafton.jp

所属部署 管理部

担当者名 末森



## 機器の仕様

### 販売開始

2020年9月

### 販売価格

85,800円 (税込)

## DARWING Hakobelude

リュックサックを背負うように装着した背面には、肩から腰と脇から腰にかけて特殊高反発ゴムを、腰から大腿部にかけて特殊高反発ゴムと人工筋肉を配置しています。腰を落として屈むことにより背後から引っ張られ、ゴムの収縮力が発生して自然と上半身を起こしてくれるようなアシストが得られます。

これにより、重い荷物などを持ち上げる際に背中から大腿部にかけての筋肉を補助する機能を発揮します。

また人工筋肉は空気を送り込むことで人の筋肉と同じように収縮しパワーを発揮します。

その作用によって人が中腰姿勢を維持するときに使う背面の筋肉を助ける働きをします。長時間中腰姿勢で作業する場合などに長時間の姿勢保持がラクになるよう設計されています。



機器の使用場面



## 製品

メーカー名      ダイア工業株式会社

製品名      **DARWING Hakobelude**

## 製品情報

|        | 項目                 | 内容   |
|--------|--------------------|--|
| 適用     | 対象者 (高齢者)          | 介助が必要な高齢者 (ベッドからの移乗、歩行、トイレなど)  |
|        | 対象者 (介護者)          | ・適用身長 (目安) Lサイズ: 170 ~ 185cm    Mサイズ: 155 ~ 170cm<br>・胸囲 (目安)    Lサイズ: 80 ~ 110cm    Mサイズ: 75 ~ 100cm<br>・大腿周囲 (目安) Lサイズ: 50 ~ 70cm    Mサイズ: 45 ~ 60cm |
|        | 専門職の関与             | ・専門職の関与は不要   |
| 禁止事項   | 禁止事項               | ・使用できない環境 (場所): 温度が0度 ~ 40度以外の環境<br>・装着者の身体状況: 能動型埋め込み医療機器利用、妊娠中の女性、装着者の身体サイズが合わない等  |
| 使用上の注意 | 注意事項               | ・装着についての注意点:<br>使い始めは1~2時間程度装着し、不快感やかゆみがないか確認をしてください。<br>また、就寝時はご使用を避けてください。   |
|        | 安全に利用するための配慮       | ・配慮が必要な利用環境 (水回り等) における注意点:<br>洗濯時は空気供給口を必ず閉めてください。  |
| 使用方法   | 使用方法               | ・機器利用前の準備 (機器の移動・調整等)、高齢者の移乗時の基本ステップ、移乗終了後の動作の説明   |
|        | 使用環境               | ・動作環境: 温度が0度 ~ 40度<br>・使用できない環境: 温度が0度 ~ 40度以外・水中  |
|        | 使用場面               | ・移乗介助・トイレ介助・入浴介助   |
|        | 習熟期間               | 自動的に動くものではなく、通常の動きに追従するので特にありません。  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮      | ・特になし  |
|        | 介護者に対する安全面の配慮      | ・体を支える部分はマジックテープを使用せず、アタッチメントを使用。  |
| 効果     | 使用することで実現する高齢者への効果 | ・介助時のパフォーマンスがアップし、より快適なサービスが受けられる。   |
|        | 使用することで実現する介護者への効果 | ・介助動作の腰部、臀部負荷軽減。腰痛リスクの軽減   |
|        | 使用することで実現する施設への効果  | ・労働環境の改善、退職者の軽減  |
| 仕様、構造  | アクティブ・パッシブ (区分)    | パッシブ: サポーター、圧縮   |
|        | 使用場所、必要スペースなど      | ・使用場所: ベッド・浴室・トイレなど。<br>・必要スペース: 人、一人分   |
|        | サイズ                | ・Lサイズ: 幅 290mm × 奥行 30mm × 高さ 800mm<br>・Mサイズ: 幅 280mm × 奥行 30mm × 高さ 700mm   |
|        | 重量 (バッテリー含む)       | ・Lサイズ: 816 g<br>・Mサイズ: 780 g   |
|        | 材質                 | ・ナイロン、ポリエステル   |

## 製品情報

|               | 項目             | 内容  |
|---------------|----------------|---|
| 仕様、構造         | 電源・バッテリー       | ・なし   |
|               | 充電時間           | ・電源、バッテリーを不使用のため、無し                                       |
|               | 連続使用時間         | ・電源、バッテリーを不使用のため、無し                                       |
|               | 使用時の音          | ・電源、バッテリーを不使用のため、無し                                       |
|               | 緊急発報の方法        | ・電源、バッテリーを不使用のため、無し                                       |
|               | 安全性の認証取得       | ・なし   |
|               | 防水・防塵加工        | ・なし   |
|               | アシスト力を発揮する部位   | ・腰部、臀部  |
|               | 稼働方式           | ・無電力（高反発ゴムと独自開発の）   |
|               | 必要な通信環境        | ・なし   |
|               | データの記録機能、有無と内容 | ・なし   |
|               | 他の機器との連携・互換性   | ・なし   |
|               | メンテナンス         | 準備・片付け  |
| 保管方法          |                | ・温度が0度～40度内の日陰。<br>・避けてください（ホコリの多い、化学薬品などにより腐食しやすい場所）     |
| メーカーによるメンテナンス |                | ・特になし   |
| ユーザーによるお手入れ   |                | ・特になし   |
| 消耗品の有無        |                | ・あり   |
| 保証期間          |                | ・1年間  |
| 修理対応期間        |                | ・なし   |
| 耐用年数          |                | ・年 / 人工筋・高反発ゴム  |
| コスト           | 本体・付属品の定価      | ・本体価格 85,800 円（税込） 交換人工筋価格 19,800 円（税込） 高反発ゴム 6,600 円（税込） |
|               | ランニングコスト       | ・年 / 交換人工筋価格 19,800 円（税込） 高反発ゴム 6,600 円（税込）               |
|               | 教育研修費          | ・なし（WEB 商談でレクチャー可能）                                       |
| オプション         | 追加できる機能        | ・なし   |
| 問合せ先          | 緊急時の問合せ先       | ・メディカルクラフトン株式会社 TEL:086-282-1770                          |
|               | デモ・貸出          | ・L×2 M×2  |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://www.daiyak.co.jp/work/catalog/DARWINGHakobelude/index.html>



使用方法等の動画

<https://www.youtube.com/watch?v=5b2LmSIKTSM>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社ジェイテクト  
**衣服型アクティブパワーアシストスーツ  
 J-PAS fleairy (フレアリー)**



### 機器の概要

#### 機器の機能

動きを検知してモーターでアシスト力の調整を可能とするアクティブタイプで、複合的な連続する作業動作に対応し、しっかりとしたアシスト感を提供。フレーム構造をもたない、ベルト巻き上げ式により大幅な軽量化を実現できました。介護作業における腰部の負担へ高い軽減効果。トイレ空間等での立位保持介助では59%低減、オムツ交換などの中腰姿勢保持では約94%低減を実現します。IP55を取得し、浴室作業可。



機器の写真



### 機器の貸出

#### 必須環境・推奨環境

100V 電源 (充電用)

#### 試用期間中のサポート

アシストスーツをより有効にご使用いただけるよう、使用のコツをサポートします。ご購入希望の際のご相談承ります。

|        |      |
|--------|------|
| 貸出期間   | 1 週間 |
| 貸出可能台数 | 1台   |

問い合わせ先 株式会社豊通オールライフ

愛知県名古屋市中村区名駅四丁目 11 番 27 号 シンフォニー豊田ビル 12F

TEL 052-533-5198 MAIL tomohisa\_maruyama@tal.toyotsu.net

所属部署 株式会社豊通オールライフ 担当者名 丸山知寿



## 機器の仕様

販売開始

2021 年 3 月

販売価格

327,800 円 (税込)

### 衣服型アクティブパワーアシストスーツ J-PAS fleairy (フレアリー)

動きを検知してモーターでアシスト力の調整を可能とするアクティブタイプで、複合的な連続する作業動作に対応し、しっかりとしたアシスト感を提供。

フレーム構造をもたない、ベルト巻き上げ式により大幅な軽量化を実現できました。介護作業における腰部の負担へ高い軽減効果。トイレ空間等での立位保持介助では 59% 低減、オムツ交換などの中腰姿勢保持では約 94% 低減を実現します。IP55 を取得し、浴室作業可。

さらに、J-PAS fleairy 本体に付属する装具は洗濯可です。(洗濯機を使用する場合、洗濯ネットに入れてください。) 体格に合わせて 3 サイズをご用意しています。

J-PAS fleairy 本体は、本体に付属するリモコンだけでなく、Android スマートフォン向けのアプリでも操作可です。



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 株式会社ジェイテクト

製品名 衣服型アクティブパワーアシストスーツ J-PAS fleairy (フレアリー)

## 製品情報

|        | 項目                 | 内容   |
|--------|--------------------|--|
| 適用     | 対象者 (介護者)          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・適用身長 (目安) 145 ~ 185cm</li> <li>・適用体重 (目安) 規定なし</li> <li>・腹 囲 65 ~ 125cm</li> <li>・骨 盤 幅 規定なし</li> </ul>                      |
|        | 専門職の関与             | 不要   |
| 禁止事項   | 禁止事項               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用できない環境 (場所): 水中</li> <li>・装着者の身体状況: お酒を飲んでいる方、過労睡眠不足の方、妊娠中の方、16歳未満の方、病气けがを負われている方、ペースメーカを装着されている方。</li> </ul>              |
| 使用上の注意 | 注意事項               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・装着についての注意点: 装着者のサイズに適切に合わせ、締め付けすぎないように注意すること。</li> <li>・その他注意点: 本製品は、装着者の腰への負担を軽減する製品である。非装着状態でできないことに対して使用しないこと。</li> </ul> |
|        | 安全に利用するための配慮       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・配慮が必要な利用環境 (水回り等) における注意点: 動作温度0℃~ 40℃相対湿度 20% ~ 85%、保管温度 -10℃~ 40℃</li> <li>・機器のメンテナンスにかかる注意点: 分解しない。</li> </ul>            |
| 使用方法   | 使用方法               | ・本体の電源を入れた後、J-PAS fleairy に付属する装具を肩、腰、膝に装着すれば準備完了。本体の操作は、腰部についているスイッチ、または Android スマートフォンアプリで可能。   |
|        | 使用環境               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・動作環境: 動作温度0℃~ 40℃相対湿度 20% ~ 85%</li> <li>・使用できない環境: 水中</li> </ul>  |
|        | 使用場面               | ・車いす移乗、トイレ介助、入浴介助、ベッド周り作業  |
|        | 習熟期間               | ・導入教育実施後   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮      | ペースメーカを装着されている方、病气、けがを負われている方は使用しないこと。   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮      | ・自分が出せる力を増強するものではない。   |
| 効果     | 使用することで実現する高齢者への効果 | 介護作業中にかかる腰への負荷が軽減される。  |
|        | 使用することで実現する介護者への効果 | 介護作業中にかかる腰への負荷が軽減される。  |
|        | 使用することで実現する施設への効果  | 従業員の腰への負荷を軽減することができるので、従業員の労働環境改善になる。  |
| 仕様、構造  | アクティブ・パッシブ (区分)    | アクティブ: バッテリー駆動   |
|        | 使用場所、必要スペースなど      | 使用場所: 屋内、浴室 (バッテリーおよびバッテリーカバー内: 水濡れ不可、他: 水没不可)、屋外  |
|        | サイズ                | 幅 222mm × 奥行 94mm × 高さ 289mm   |
|        | 重量 (バッテリー含む)       | 1.6kg (装具除く)   |
|        | 材質                 | A B S、アルミ他   |
|        | 電源・バッテリー           | マキタ製バッテリー BL1820B  |
|        | 充電時間               | 45分 (充電機 DC18SD 使用時)   |

## 製品情報

|        | 項目             | 内容  |
|--------|----------------|---|
| 仕様、構造  | 連続使用時間         | 約4時間（弊社標準作業の場合）   |
|        | 使用時の音          | モーター作動音あり   |
|        | 緊急発報の方法        | ライト点滅   |
|        | 安全性の認証取得       | ISO13482 取得済み   |
|        | 防水・防塵加工        | IP 55   |
|        | アシスト力を発揮する部位   | 腰部  |
|        | 最大アシスト力        | 150N  |
|        | 稼働方式           | モータ   |
|        | 必要な通信環境        | あり（スマートフォンアプリを用いる場合、Bluetooth4.0 以上が必要）   |
|        | データの記録機能、有無と内容 | なし  |
|        | 他の機器との連携・互換性   | あり（連携機器：スマートフォンアプリ）   |
| メンテナンス | 保管方法           | ・高温、多湿を避け、保管中に落下することが無いように置くこと。   |
|        | ユーザーによるお手入れ    | ・本体は、乾いた柔らかい布で表面の汚れ、ホコリなどを軽くふき取る。<br>・装具は洗濯可。洗濯機を使用する場合、洗濯ネットに入れること。                          |
|        | 消耗品の有無         | 装具、バッテリー  |
|        | 保証期間           | 納品より1年間   |
|        | 耐用年数           | 3年  |
| コスト    | 本体・付属品の定価      | 税込み 327,800 円   |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先       | ジェイテクト イノベーション推進部 統括室 金谷 0745-43-2607   |
|        | デモ・貸出          | あり  |
|        | よくある質問 (Q&A)   | <a href="https://active-life.jp/jpasfleairy/faq/">https://active-life.jp/jpasfleairy/faq/</a> |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://active-life.jp/jpasfleairy/catalog/>



使用方法等の動画

<https://www.youtube.com/channel/UCxtQRSMVtDsFZmJUKNfdOHA>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社加地

## レイボエクソスケルトン

品番・型番

V2.56



## 機器の概要

## 機器の機能

腰の支持だけではなく、体のバランスを整えて前屈作業するときの体幹を支持します。上半身のブロックである肋骨と下半身のブロックである骨盤の間の体幹を安定させることで、無駄な労力を使わずに作業に集中してもらい、身体的疲弊を軽減することでサービスの品質維持向上を目指すための道具です。骨格構造に沿って装着しますので、機能オンオフレバーがあり、オフの場合はデスクワークなどの着座作業も装着したままでも行えます。



機器の写真



## 機器の貸出

## 試用期間中のサポート

関東近郊・近畿圏であれば、貸し出しに伴い訪問して装着レクチャーを実施します。遠方の場合、Zoom等によるオンライン装着レクチャーを初回に実施し、都度必要であれば、オンライン対応します。

|        |           |
|--------|-----------|
| 貸出期間   | 2週間 / 4週間 |
| 貸出可能台数 | 2台        |



問い合わせ先 株式会社加地

神奈川県横浜市港北区新横浜3-19-11 加瀬ビル 88 8F

TEL 045-482-3551 MAIL y\_nakanishi@exgel.jp/t\_shioya@exgel.jp

所属部署 レイボアジアグループ 担当者名 中西洋介／塩谷俊之



## 機器の仕様

### 販売開始

2017年1月

### メーカー希望小売価格

495,000円（税込）

## レイボエクソスケルトン

- ・前屈姿勢を取るときの自重のエネルギーを腰部のガススプリングに溜めます。
- ・その溜めた力で前屈姿勢時の上半身を支えます。回旋動作中も支え続けます。
- ・アシスト方向は、前側から肋骨部を持ち上げるので、肩のストレスゼロとなり、腕が動かしやすくなります。
- ・上体を起こす動作に伴い、ガススプリングで溜めた力を開放することで、アシスト力を発揮します。



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 株式会社加地

製品名 **レイボエクソスケルトン**

型番 V2.56

## 製品情報

|         | 項目                 | 内容  |
|---------|--------------------|---|
| 適用      | 対象者（介護者）           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・適用身長（目安）150～189cm</li> <li>・適用体重（目安）30～110g</li> <li>・腹囲 60～120cm</li> <li>・骨盤幅 30cm以上</li> </ul>                         |
| 禁止事項    | 禁止事項               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用できない環境（場所）：入水場所</li> <li>・装着者の身体状況：金属アレルギー等には対応していない。</li> </ul>  |
| 使用上の注意  | 注意事項               | ・装着についての注意点：骨格構造にフィットさせること。   |
|         | 安全に利用するための配慮       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・配慮が必要な利用環境（水回り等）における注意点：腰部のパーツに水がかかる場合は、その部分を覆って利用すること。</li> <li>・機器のメンテナンスにかかる注意点：3年毎にガススプリングとストラクチャーを交換すること。</li> </ul> |
|         | 倫理面の配慮             | なし。   |
| 使用方法    | 使用方法               | 必ず、装着手順動画の視聴や株式会社加地スタッフからの装着レクチャーを受けること。  |
|         | 使用環境               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・動作環境：なし。</li> <li>・使用できない環境：浴槽内</li> </ul>  |
|         | 使用場面               | 体位変換・おむつ交換などのベッド上でのケア、移乗ケア等   |
|         | 習熟期間               | 1週間   |
|         | 高齢者に対する安全面の配慮      | 移乗などで介護者に身体を預けるときに機械が当たっても痛くないような介護用バスタをオプション設定し、必要に応じて活用して頂いている。   |
|         | 介護者に対する安全面の配慮      | アシスト機能のオンオフは、前屈時にはロックされるようにしている。  |
| 効果      | 使用することで実現する高齢者への効果 | 品質の高いサービスを受けることができる。  |
|         | 使用することで実現する介護者への効果 | 身体的疲労の軽減による疲れの蓄積を減らし、働く意欲の継続。   |
|         | 使用することで実現する施設への効果  | 高齢者が求める人的介助品質の維持向上と労働環境改善による介助者の身体的弊害を防ぐことができる。   |
| 仕様、構造   | アクティブ・パッシブ（区分）     | パッシブ  |
|         | 使用場所、必要スペースなど      | <ul style="list-style-type: none"> <li>①身体寸法外側に左右5cm / 前後は身体寸法で問題なし。</li> <li>②装着時は、ジャケットを羽織るのに必要なスペースがあれば問題なし。</li> </ul>  |
|         | 重量（バッテリー含む）        | 2.8kg   |
|         | 材質                 | スチール・ナイロン・ウレタン・エクスジェル   |
|         | 電源・バッテリー           | なし。   |
|         | 充電時間               | 不要  |
|         | 連続使用時間             | 永遠  |
|         | 使用時の音              | なし。   |
|         | 緊急発報の方法            | なし。   |
|         | 安全性の認証取得           | CEマーキング取得   |
| 防水・防塵加工 | オプションにて設定          |   |

## 製品情報

|        | 項目             | 内容   |
|--------|----------------|--|
| 仕様、構造  | アシスト力を発揮する部位   | 主に体幹（腰回り）  |
|        | 稼働方式           | ガススプリング  |
|        | 必要な通信環境        | なし。  |
|        | データの記録機能、有無と内容 | なし。  |
|        | 他の機器との連携・互換性   | なし。  |
| メンテナンス | 準備・片付け         | ベルトを緩めておく。   |
|        | 保管方法           | 専用ハンガーに吊るす。  |
|        | メーカーによるメンテナンス  | 3年毎に、ガススプリングとストラクチャー交換及びオーバーホール  |
|        | ユーザーによるお手入れ    | 2-3ヶ月ごとに、サポートカム部へのグリース塗工   |
|        | 消耗品の有無         | ガススプリングとストラクチャー  |
|        | 保証期間           | 1年   |
|        | 修理対応期間         | 期限なし。  |
|        | 耐用年数           | 3年毎にパーツ交換すれば、耐用年数に期限なし。  |
| コスト    | 本体・付属品の定価      | 495,000 円（税込）（標準仕様）<br>■代表的なオプション<br>・腰固定ユニット 20,000 円（税込）<br>・伸縮サスペンダー 6,000 円（税込）<br>・レッグパッド用エクスジェルパッド 7,000 円（税込）<br>・簡易防水防塵カバー 9,500 円（税込） |
|        | ランニングコスト       | なし。  |
|        | 教育研修費          | 無料   |
| オプション  | 追加できる機能        | あり。  |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先       | 045 - 482 - 3551   |
|        | デモ・貸出          | 2週間/4週間  |
|        | よくある質問（Q&A）    | Q: 就業中装着したままでも問題ないか<br>A: 機能のオンオフレバーがあるので、オフにすればデスクワークも可能  |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://laevo.jp>


使用方法等の動画

 本体 <https://youtu.be/z8kmfMgF6HY>

 腰固定ユニット <https://youtu.be/YgWOCAYTLTk>


製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社イノフィス  
マッスルスーツ Every

品番・型番

MS08-SM-TO/  
MS08-ML-TO/  
MS08-SM-SO/  
MS08-ML-SO



## 機器の概要

## 機器の機能

装着することで、装着者の動きをアシストし、腰への負担を軽減させます。  
 移乗介助のように負担の大きな業務で効果を発揮します。  
 また中腰姿勢の維持の際の負担も軽減されるため、ベッド上での排泄介助や、体位変換でもご活用頂くことが可能です。  
 マッスルスーツの駆動源には McKibben 型人工筋肉を使用しており、充電等が必要ありません。  
 防塵防水のため、浴室等での使用も可能です。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

下記範囲内でご使用ください。  
 使用環境温度：-30℃～50℃  
 防塵・防水性能（保護等級）：IP56

## 試用期間中のサポート

オンラインや電話・メールでの運用サポート

|      |     |
|------|-----|
| 貸出期間 | 要相談 |
|------|-----|

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出可能台数 | 要相談 |
|--------|-----|

問い合わせ先 株式会社イノフィス

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-2-2 東京理科大学森戸記念館 3 階

TEL 03-5225-1083 MAIL info@innophys.jp

所属部署 国内営業部 担当者名 長澤



## 機器の仕様

### マッスルスーツ Every

タイプ：ソフトフィット / タイトフィット  
 サイズ 適用身長 (推奨)：S-M サイズ：150cm ~ 165cm  
 M-L サイズ：160cm ~ 185cm  
 本体重量：3.8kg ※カバー含まず  
 駆動源：圧縮空気  
 アクチュエータ：McKibben 型人工筋肉  
 圧縮空気供給方法：手動式空気入れ  
 補助力：25.5kgf (100Nm)  
 使用環境温度：-30℃ ~ 50℃  
 防塵・防水性能 (保護等級)：IP56  
 本体寸法：高さ×幅×奥行：  
 S-M サイズ：805mm/465mm/170mm  
 M-L サイズ：840mm/465mm/170mm

販売開始

2019 年 11 月

販売価格

149,600 円 (税込)

TAIS コード

01553 - 000010  
 01553 - 000011  
 01553 - 000012  
 01553 - 000013



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 株式会社イノフィス

製品名 マッスルスーツ Every 01553-000010、01553-000011、01553-000012、01553-000013

型番 MS08-SM-TO/MS08-ML-TO/MS08-SM-SO/MS08-ML-SO

## 製品情報

| 項目     |                    | 内容  |
|--------|--------------------|---|
| 適用     | 対象者 (介護者)          | 適用身長 (目安) ・S-M サイズ: 150cm ~ 165cm<br>・M-L サイズ: 160cm ~ 185cm  |
| 禁止事項   | 禁止事項               | ・使用できない環境 (場所): 温度が -30℃ ~ 50℃ 以外の場所<br>・装着者の身体状況: 体格が製品に合わない人、体調が優れない人   |
| 使用上の注意 | 注意事項               | ・装着についての注意点:<br>①初めて使用する場合は、安全な場所で、装着のしかたについて、十分なトレーニングを行うこと。<br>②周囲の人や物に接触しないよう、十分な距離を確保して装着すること。<br>・その他注意点:<br>①必ず機器にカバーを取り付けてから身体に装着すること。<br>②ズボンや上着のポケットにものを入れたまま装着しないこと。  |
|        | 安全に利用するための配慮       | ・配慮が必要な利用環境 (水回り等) における注意点:<br>①この製品を装着したまま足元が不安定な場所、すべる場所へは行かないこと。<br>また、そのような場所でこの製品を着用しないこと。<br>・機器のメンテナンスにかかる注意点:<br>①空気を充填しすぎた状態で内股で動作を行わないこと。   |
|        | 倫理面の配慮             | 機器使用にあたり画像撮影など、高齢者・介護者のプライバシーに関わる情報を収集・活用する場合は、同意書等取得をすること。   |
| 使用方法   | 使用方法               | 1. 肩ベルトでリュックのように背負う<br>2. 肩ベルトのアジャスタを引き上げて腰ベルトを腰の高さに合わせる<br>3. 腰ベルトをしめた後、左右のアジャスタでしっかりと引きしめる<br>4. お尻ベルトの長さを調整する<br>5. ももパッドを前にまわす<br>6. 30 ~ 45 回程度ポンピングし、空気を充填する<br>7. 補助力の具合を空気の量で調整する<br>8. 後ろの隙間を調整する<br>9. 後ろの隙間にこぶしが一つ入る程度余裕を持たせる<br>10. 胸前の左右のアジャスタをしめる<br>11. 装着完了 |
|        | 使用環境               | ・動作環境<br>①使用環境温度が -30℃ ~ 50℃<br>②防塵・防水性能 (保護等級): IP56<br>・使用出来ない環境<br>①湿気、ごみ、ほこりが極端に多い場所や、溶液、鉄粉、粉塵、木くずなどの異物がかかる場所<br>②アンモニア、酸、塩分、オゾンガス等、腐食性ガスのある場所  |
|        | 使用場面               | 移乗介助、ベッドでの排泄介助、体位変換   |
|        | 習熟期間               | ・特になし   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮      | ・特になし   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮      | ・空気の充填はマッスルスーツ装着後に行うこと。   |
|        | 効果                 | 使用することで実現する高齢者への効果  |
|        | 使用することで実現する介護者への効果 | ・中腰姿勢を続けたりする際の身体負担や介助者の腰への負担を軽減   |
|        | 使用することで実現する施設への効果  | ・労働環境の改善<br>・負担軽減による作業効率向上  |

## 製品情報

|        | 項目                         | 内容   |
|--------|----------------------------|--|
| 仕様、構造  | アクティブ・パッシブ<br>(区分)         | パッシブ：圧縮空気  |
|        | 使用場所、必要スペースなど              | ①使用場所：居室、浴室、トイレなど。<br>②利用に必要なスペース等：人が入れないスペースでは使用不可              |
|        | サイズ                        | 高さ×幅×奥行：・S-M サイズ：805mm/465mm/170mm<br>・M-L サイズ：840mm/465mm/170mm |
|        | 重量（バッテリー含む）                | 3.8kg ※カバー含まず  |
|        | 材質                         | アルミ・樹脂・鉄   |
|        | 電源・バッテリー                   | 空気入れでポンピング約 30 回～ 45 回   |
|        | 充電時間                       | なし   |
|        | 連続使用時間                     | なし   |
|        | 使用時の音                      | ごく弱音   |
|        | 緊急発報の方法                    | なし   |
|        | 安全性の認証取得                   | ISO13482 取得  |
|        | 防水・防塵加工                    | 防塵・防水性能（保護等級）：IP56   |
|        | アシスト力を発揮する部位               | 腰部   |
|        | 最大アシスト力                    | 25.5kgf（100Nm）   |
|        | 必要な通信環境                    | なし   |
|        | データの記録機能、有無と内容             | なし   |
|        | 他の機器との連携・互換性               | なし   |
| メンテナンス | 準備・片付け                     | 取扱説明書参照  |
|        | 保管方法                       | 平らな場所に置くか、ハンガーに掛けて保管   |
|        | ユーザーによるお手入れ                | ・外装カバーは洗濯ネットに入れて水洗いし、十分に乾かしてから使用すること。<br>・その他は取扱説明書参照。           |
|        | 消耗品の有無                     | ・肩ベルト・腰ベルトパッド・ももパッドカバー・本体外装カバー・空気入れ・空気圧ゲージ                       |
| 保証期間   | 6ヶ月 / 購入後1ヶ月以内の製品登録にて1年に延長 |  |
| コスト    | 本体・付属品の定価                  | 本体価格：149,600円（税込）  |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先                   | 03-5225-1083   |
|        | デモ・貸出                      | 貸出可能   |

## パンフレット等

製品カタログ <https://musclesuit.co.jp/product/>



取扱説明書 <https://musclesuit.co.jp/howto/>



使用方法等の動画 [https://www.youtube.com/playlist?list=PLwixNCOuEClkGj4kEwNmXUdD0cWB5raO\\_](https://www.youtube.com/playlist?list=PLwixNCOuEClkGj4kEwNmXUdD0cWB5raO_)



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。



マッスル株式会社

## ROBOHELPER SASUKE

品番・型番

RS1-08Y-A  
RS1-08Y-B  
※ RS1-12Y-B

## 機器の概要

## 機器の機能

「抱き上げ式」で移乗介助をアシストします。専用シートを敷き込み、シート全面で抱き上げ、揺れの少ない安定した移乗を行います。簡単なレバー操作で一人でも120kgまで移乗介助が可能です。高さや臥位から座位までの傾きを任意の姿勢で保持でき、幅広い種類の車椅子に対応できます。介護を受ける方・おこなう方の双方に、やさしさと安心をお届けします。密着せずに介助を行う事ができるため、感染予防対策としても有効です。



機器の写真 (RS1-12Y-B)



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

- ① ベッド下に SASUKE の脚が入る空間が7cm以上必要です。
- ② お部屋に入るために80cm以上の間口が必要です。
- ③ 床質が、分厚い絨毯・たたみ・超クッションフロアの場合はご使用できない可能性がありますのでご相談下さい。

## 試用期間中のサポート

短期間でも皆様により安心・安全にご使用いただくため、ご試用前に製品説明や実演を実施いたします。遠方やコロナ禍にて訪問が難しい場合は、オンラインにて承ります。ご希望があれば、何度でもご説明いたします。

|        |           |
|--------|-----------|
| 貸出期間   | 通常1～2週間程度 |
| 貸出可能台数 | 1施設につき1台  |

問い合わせ先 **マッスル株式会社**

〒541-0042 大阪府大阪市中央区今橋2-5-8 トレードピア淀屋橋6階

TEL 06-6229-9550 MAIL healthcare@musclecorp.com

所属部署 **ヘルスケア部** 担当者名 **齋藤、山崎**



## 機器の仕様

### 販売開始

※ 2019年11月

### 販売価格

(RS1-12Y-B)998,000円(非課税)

### TAISコード

01554-000002  
01554-000004  
01554-000005



## ROBOHELPER SASUKE

SASUKEの両アームを専用シート両端に通してベッドから抱き上げます。シート全体で抱き上げるため、体圧が分散され局所に圧が集中しにくく安全な移乗が行えます。移乗の際に双方が密着しすぎず、感染予防対策としても有効です。抱き上げる際は、介護をうける方の足元に立ち、一方の手でレバー操作し、もう一方の手は介護をうける方に添えることができます。そのままお互いの顔を見ながらベッド⇄車いす(ストレッチャー)へ移動し、車いす等と介護をうける方の姿勢を合わせて着座します。操作は指で軽く操作レバーを上下するだけで、昇降(高さ調整)と回転(座位⇄臥位の任意の姿勢調整)が行えます。専用シートは柔らかい素材で日中は車いすに敷いたままで過ごせ、シートの着脱に生じる双方の心身負担が軽減されます。コードレスで取外し可能なバッテリーにて稼働します。安全性では「ISO13482」の認証を取得しています。

本体重量 70kg、  
サイズ(幅・奥行・高さ) ①収納・出入時: 80cm × 85cm × 152cm ②使用時: 120cm × 100cm × 130cm、  
バッテリー充電時間 約 2-4 時間で 100 回以上の移乗が可能。



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 マッスル株式会社

製品名 ROBOHELPER SASUKE 01554-000002、01554-000004、01554-000005

型番 RS 1-08Y-A、RS 1-08Y-B、※ RS 1-12Y-B

## 製品情報

|        | 項目                 | 内容   |
|--------|--------------------|--|
| 適用     | 対象者（高齢者・介護者）       | 【高齢者】 体重 120kg 以下、身長 140cm ～ 180cm<br>【介護者】 SASUKE の正しい操作ができる介護者   |
|        | 専門職の関与             | 必要時  |
| 禁止事項   | 禁止事項               | ・使用できない環境（場所）：浴室内での使用は禁止<br>・その他：移動機器としての試用は禁止   |
| 使用上の注意 | 注意事項               | 使用前に必ず取扱説明書を確認。  |
|        | 安全に利用するための配慮       | 使用前の機器安全確認。床面の状態の確認。使用環境の安全確認。   |
|        | 倫理面の配慮             | 施設基準順守。（機器使用の画像撮影など的高齢者・介護者のプライバシーに関わる情報集・活用、同意書の取得等）  |
| 使用方法   | 使用方法               | 専用シートを敷き込み、<br>①シートにアームを通す、②シートごと抱き上げ姿勢調整、③着座（着臥）する。<br>※シートの敷込みと取外しについては、その日の最初の移乗で敷き込み、最後の移乗で取り外すことを推奨。車いす上でも敷いたままで OK   |
|        | 使用環境               | ・動作環境：居室及び脱衣室（温度：0～40℃、湿度：20～80%）<br>・使用できない環境：浴室、屋外   |
|        | 使用場面               | ベッド⇄車いす、ベッド⇄ストレッチャー（特浴など）など移乗の場面   |
|        | 習熟期間               | 操作方法：数分程度 使用方法：30分～1時間程度<br>基本の使用方法を理解すれば、利用者の状態に適した応用での使用も可能  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮      | 対象者の健康状態の確認  |
|        | 介護者に対する安全面の配慮      | 足先を覆う履物を着用   |
| 効果     | 使用することで実現する高齢者への効果 | ・揺れない安心安全な移乗が行える<br>・移乗時の緊張が緩和され負荷が軽減→移乗後の活動へ穏やかに移行できる<br>・身体を密着されることなく移乗が行える  |
|        | 使用することで実現する介護者への効果 | ・介助動作の腰部負荷軽減、腰痛リスク軽減<br>・1人移乗が可能になる  |
|        | 使用することで実現する施設への効果  | ・介護負担軽減による離職予防や人員不足対応などが期待できる（労働環境改善）<br>・介護ロボットを導入しているという実績から新規雇用への期待（職場の魅力向上）<br>・二人で行っていた移乗介助が一人で作業効率アップが期待できる（介護業務の革新） |
| 仕様・構造  | 使用場所、必要スペースなど      | 居室、脱衣室   |
|        | サイズ                | 幅×奥行×高さ<br>①収納時：80cm×85cm×152cm ②使用時：120cm×100cm×130cm   |
|        | 重量（バッテリー含む）        | 70kg（バッテリー含む）  |
|        | 材質                 | 専用シート：ポリエステル 本体：ABS、ステンレス等   |
|        | 形状                 | 抱き上げ式  |
|        | 電源・バッテリー           | 取外し可能なバッテリー稼働。専用充電器。   |
|        | 連続使用時間             | 約6時間～8時間   |
|        | 連続使用回数             | 約100回  |
|        | 使用時の音              | 静音   |
|        | 緊急発報の方法            | アラート音、ライト点灯（緊急停止ボタン始動時）  |
|        | 安全性の認証取得           | ISO13482 認証取得  |
|        | 防水・防塵加工            | 無  |

## 製品情報

|        | 項目             | 内容   |
|--------|----------------|--|
| 仕様、構造  | 稼働方式           | 操作レバーによる操作   |
|        | 必要な通信環境        | 無  |
|        | データの記録機能、有無と内容 | 有 (メンテナンス用)  |
|        | 他の機器との連携・互換性   | 無  |
| メンテナンス | 準備・片付け         | 使用前の安全確認。  |
|        | 保管方法           | 居室あるいは居室に相当する環境で保管。(高温多湿等は避ける)   |
|        | メーカーによるメンテナンス  | 必要時メーカー対応  |
|        | ユーザーによるお手入れ    | 本体 (特にアーム) の清拭。専用シートの洗濯。   |
|        | 消耗品の有無         | 専用シート、専用クッション  |
|        | 保証期間           | 原則として1年。ただし、法人購入の場合は3年付帯。  |
|        | 修理対応期間         | 原則として1年。ただし、法人購入の場合は3年付帯。  |
|        | 耐用年数           | 原則として5年 (法定耐用年数)   |
| コスト    | 本体・付属品の定価      | 希望小売価格：本体 998,000 円 (非課税)、シート：M 40,700 円 (税込)、L 55,000 円 (税込)<br>※国内では殆どの方が M サイズで対応可能。  |
|        | 設置導入に伴う費用      | 無  |
|        | ランニングコスト       | 無  |
|        | 教育研修費          | 導入時スタート講習 (回数制限無) は無料。アフターフォローも現在のところ無料で実施中。   |
| オプション  | 追加できる機能        | 無  |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先       | マッスル株式会社ヘルスケア部<br>TEL：06-6229-9550   |
|        | デモ・貸出          | デモ・貸出ともに有。<br>リモート及び訪問によるデモを随時実施。貸出は代理店及びメーカー、又は、介護ロボットプラットフォーム事業相談窓口経由も可能。  |
|        | よくある質問 (Q&A)   | <p>「浴室でも使用可能か？」<br/>→防水機能がないため浴室内では使用不可。水に直接濡れない脱衣室等では使用可能。</p> <p>「介護保険は適応可能か？」<br/>→介護保険上では、SASUKE 本体は貸与種目 (TAIS コード 01554-000005)、専用シート (TAIS コード 01554-000006、01554-000007) は買い取り種目に該当している。</p> <p>「補助金の対象になるか？」<br/>→各種補助金に対応している。(介護ロボット補助金/コロナ対策補助金など) 詳細は各都道府県や市町村へ確認願いたい。</p> <p>「エレベーターや在宅のドアを通ることができるか？」<br/>→間口 80cm あれば、通ることができる。4輪キャスターで動く。</p> <p>「購入したら組立てなどあるか？」<br/>→完成形で搬入されるのですぐに使用可能。</p> |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://musclecorp.com/care/download/#care-download-catalog>


取扱説明書

<https://musclecorp.com/care/>


使用方法等の動画

<https://youtu.be/wlWfTWo-Aug>


製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社FUJI  
**移乗サポートロボット**  
**Hug L1**

品番・型番

L1-01



## 機器の概要

## 機器の機能

座位間の移乗動作、トイレや脱衣所での立位保持、更衣介助をサポートする製品です。一人介助を可能にし、さらに介助者の腰痛予防に役立ちます。スリングシート不要なので準備に手間取らず、簡単リモコン操作で技量に頼らない移乗が可能です。

コンパクト設計のためトイレなどの狭い場所でもご利用いただけます。リモコン操作は立つ・座るの2つだけ。本体重量30kgと軽いので、小柄な方でも大柄な方の移乗介助が一人で可能です。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

段差、傾斜、凹凸のない、フローリングなど硬めの床（クッション性のある床や畳は取り回しが重くなり転倒してしまう可能性があります）

## 試用期間中のサポート

デモ機貸出をご希望の際は、代理店がお客様の元へ実機をお持ちし、実機の説明、貸出、貸出後のアフターフォローをさせていただきます。

使い方レクチャーをオンラインでご希望の際はご相談ください。

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 2週間 |
| 貸出可能台数 | 1台  |

問い合わせ先 株式会社FUJI

〒472-8686 愛知県知立市山町茶碓山 19 番地

TEL 0566-55-8800 MAIL hug@fuji.co.jp

所属部署 RS 事業本部 第四営業部第2営業課



## 機器の仕様

販売開始

2018 年4月

販売価格

880,000 円 (非課税)

TAIS コード

01666-000002



## 移乗サポートロボット Hug L1

寸法 (全長 × 全幅 × 全高) : 880 × 550 × 850 ~ 1200mm

総重量 : 30kg

最大使用者体重 : 100kg

動作条件 温度 : 0 ~ 40℃ / 湿度 : 20 ~ 90% RH

バッテリー 型式 : 鉛蓄電池 / 定格電圧 : DC24V

充電時間 : 8 時間 / 最大使用回数 : 100 回



機器の使用場面



# 製品

メーカー名 株式会社FUJI

製品名 移乗サポートロボット Hug L1 01666-000002

型番 L1-01

## 製品情報

|          | 項目   | 内容  |
|----------|--|---|
| 適用       | 対象者（高齢者・障がい者）                                    | <b>【高齢者・障がい者】</b><br>・適用身長（目安）140～180cm<br>・適用体重（目安）～100kg<br>・要介護度（目安）1～4<br>・移乗動作に補助が必要な方<br>・端座位がとれる方<br>・上半身がしっかりしており脇で挟む力がある方<br>・介助者の指示が理解できる方  |
|          | 専門職の関与   | 介護を受ける方の症状・身体機能、介護する方の体力や機器への適応能力などに合わせて、専門の医師や理学療法士、作業療法士などに相談すること。  |
| 禁止事項     | 禁止事項   | ・使用できない環境（場所）：水が直接かかる場所（浴室：床が濡れている程度であれば問題ない）・屋外・段差を越える使用・クッション性が強い床や畳・傾斜・凹凸のある場所、滑りやすい床<br>・その他：ペースメーカーを使用している方への使用  |
| 使用上の注意   | 注意事項   | ・被介助者の症状にあわせて使用すること<br>・2人以上を移乗させないこと<br>・操作は必ず介助者が行うこと<br>・最大使用者体重（100kg）を超える荷重を加えないこと<br>・被介助者を乗せた状態で長距離移動・長時間放置をしないこと<br>・湿気の多い場所に長時間放置しないこと<br>・使用可能温度以外の場所で使用しないこと<br>・本体に水を直接かけないこと<br>・取扱説明書をよく読んで上で使用すること   |
|          | 安全に利用するための配慮                                     | ・滑りやすい床、やわらかい床、段差・傾斜・凹凸のある場所・屋外で使用しないこと<br>・周囲環境に注意すること（本体と建物の一部、家具、人などに接触しないか確認）<br>・介助者・被介助者ともにかかとが低く、つま先がとがっていない靴を着用すること（介助者はスリッパや裸足で操作しないこと）<br>・介助者・被介助者ともに衣服の前面に装飾がついていないこと<br>・髪が長い場合は束ねること<br>・マフラーやストールなど首に巻いている場合は取り外すこと  |
|          | 倫理面の配慮   | （個人情報などプライバシーに関わる記録をする機能なし。）  |
| 使用方法     | 使用方法   | <b>【準備】</b><br>①非常停止ボタンが解除されているか確認<br>②動きが止まるまで、「すわる」ボタンを長押しし、身体保持部を開始位置に移動する。<br><b>【操作】</b><br>①足裏をフットプレートに置き、さらに上半身が身体保持部にふれるまで近づける。<br>②身体保持部に体重が掛かるように、介護を受ける方の上体を乗せる。<br>※身体保持部バーの先端が脇下から出ていること・胸が身体保持部に密着していること・身体保持部の下端部が大腿上にあること・膝が膝当てに当たっていること・足がフットプレートに乗っていることを確認<br>③「たつ」ボタンを押して、起立する。身体条件に合わせて上げ過ぎないように注意。<br>④ハンドルを持って、ゆっくりと移動する。後ろへの倒れるおそれがある方は後ろに回りこむ。<br>⑤介護を受ける方のひざ裏が移動先の座面に触れるまで調整する。<br>⑥「すわる」ボタンを押して座らせる。浅座り防止には車いすの位置を介護を受ける方側に調整する。<br>⑦介護を受ける方の上体を起こし、両足をフットプレートから降ろす。 |
|          | 使用環境   | ・動作環境：温度 0～40℃、湿度 20～90%RH<br>・周辺に干渉するものがない場所<br>・座面高さ：40～60cm以内<br>・水が直接かからない場所  |
|          | 使用場面   | ・移乗動作：ベッド⇄車いす、車いす⇄シャワーチェア、車いす⇄トイレ<br>・立位保持：トイレでの排泄ケア、脱衣場での更衣介助  |
|          | 習熟期間   | 生活場面での使用まで1週間程度   |
| 効果       | 高齢者に対する安全面の配慮                                    | ・対象者の体調、症状の確認<br>・Hugに対する不安・恐怖をなくすための声掛け  |
|          | 介護者に対する安全面の配慮                                    | ・不安定なスリッパや裸足で操作しないこと  |
|          | 使用することで実現する高齢者への効果                               | トイレでの排泄、残存機能の活用によるADL向上、精神的負担軽減   |
| 仕様、構造    | 使用することで実現する介護者への効果                               | 腰痛予防、身体的・精神的負担の軽減、一人での移乗介助が可能、業務効率向上  |
|          | 使用することで実現する施設への効果                                | 人材確保促進、労働環境改善、職場の魅力向上   |
|          | 使用場所、必要スペースなど                                    | 居室、トイレ、脱衣場、リビング   |
|          | サイズ  | Hug L 1-01：全長 880×全幅 550×全高 850～1200（mm）  |
|          | 重量（バッテリー含む）                                      | Hug L 1-01：30kg   |
|          | 材質   | 本体 鉄<br>カバー ABS   |
| 形状       | 床走行式   |   |
| 電源・バッテリー | 型式：鉛蓄電池、定格電圧：DC24V、充電時間：8時間、最大使用回数：100回（使用環境による） |   |



## 製品情報

|        | 項目             | 内容  |
|--------|----------------|---|
| 仕様・構造  | 連続使用時間         | 2分（その後 18 分間休めること）  |
|        | 連続使用回数         | 連続使用は故障の恐れあり。   |
|        | 使用時の音          | なし  |
|        | 緊急発報の方法        | なし  |
|        | 安全性の認証取得       | 充電器：P S E（電気用品安全法）<br>アクチュエータ：C E マーク   |
|        | 防水・防塵加工        | なし  |
|        | 稼働方式           | モーター  |
|        | 必要な通信環境        | なし  |
|        | データの記録機能、有無と内容 | なし  |
|        | 他の機器との連携・互換性   | なし  |
| メンテナンス | 準備・片付け         | 【準備】<br>・非常停止ボタンが解除されているか確認<br>・動きが停止するまでずわるボタンを長押しする<br>・対象者の近くまでゆっくりと近づける<br>【片付け】<br>・保管場所へ戻してキャスターをロックする  |
|        | 保管方法           | ・キャスターをロックする<br>・使用後はこまめに充電する   |
|        | メーカーによるメンテナンス  | なし  |
|        | ユーザーによるお手入れ    | お手入れ前にキャスターをロック・非常停止ボタンを押す。<br>①水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、かたく絞って拭く。<br>②水で浸した布をかたく絞って水拭き（中性洗剤を拭き取る）<br>③乾いた布で乾拭き。   |
|        | 消耗品の有無         | あり  |
|        | 保証期間           | 1年  |
|        | 修理対応期間         | 保守部品供給：5年（調達可能期間は対応）  |
| コスト    | 耐用年数           | 5年  |
|        | 本体・付属品の定価      | 本体：880,000 円（非課税）   |
|        | 設置導入に伴う費用      | なし  |
|        | ランニングコスト       | なし  |
|        | 教育研修費          | なし  |
| オプション  | 追加できる機能        | 山型膝当て（膝が横に開いてしまう方用の対応膝当て）・立位サポートベルト   |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先       | 0566-55-8800 / hug@fuji.co.jp   |
|        | よくある質問（Q&A）    | 対応可能<br>Q：介護保険の対象か？<br>A：対応している。<br><br>Q：補助金対象か？<br>A：各種補助金に対応している。（各自治体により異なる為、詳細は各都道府県、市町村に確認要）<br>・介護ロボット補助金／・エイジフレンドリー補助金／・コロナ対策補助金など<br><br>Q：片麻痺の方、認知症の方に使えるか？<br>A：使える方もいる。使えるか確認した上で導入のこと。<br><br>Q：清掃はどのように行うか？<br>A：次亜塩素酸 1%、アルコール等の清掃可能。<br><br>Q：浴室内で使用できるか？<br>A：防水仕様ではないが、脱衣場での使用はできる。また、水がかからなければ利用可能。<br><br>Q：トイレではどの程度スペースが必要か？<br>A：便器の根元から 1m 程度スペースが必要。ポータブルトイレとの相性も良い。<br><br>Q：導入実績はあるか？<br>A：Hug シリーズ 2,000 台出荷している。（在宅・施設・病院 etc.）<br><br>Q：Hug T 1 との違いは何か？<br>A：小型で軽量コンパクトなつくりのため、取り回しがし易く、狭い間取りの場所でも使用いただける。 |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://www.fuji.co.jp/items/hug/hug1>



使用方法等の動画

<https://www.youtube.com/watch?v=HCVnBYI9jy8>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社FUJI  
**移乗サポートロボット**  
**Hug T1**

品番・型番

T1-02



### 機器の概要

#### 機器の機能

座位間の移乗動作、トイレや脱衣所での立位保持、更衣介助をサポートする製品です。一人介助を可能にし、さらに介助者の腰痛予防に役立ちます。スリングシート不要なので準備に手間取らず、簡単リモコン操作で技量に頼らない移乗が可能です。

人が立ち上がる動作を再現しているため、残存機能を活かせます。また、身体保持部分の高さ調節が可能のため、幅広い体格の方にお使いいただけ、安定した姿勢保持を実現します。



機器の写真



### 機器の貸出

#### 必須環境・推奨環境

段差、傾斜、凹凸のない、フローリングなど硬めの床（クッション性のある床や畳は取り回しが重くなり転倒してしまう可能性があります）

#### 試用期間中のサポート

デモ機貸出をご希望の際は、代理店がお客様の元へ実機をお持ちし、実機の説明、貸出、貸出後のアフターフォローをさせていただきます。

使い方レクチャーをオンラインでご希望の際はご相談ください。

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 2週間 |
| 貸出可能台数 | 1台  |

問い合わせ先 株式会社FUJI

〒472-8686 愛知県知立市山町茶碓山 19 番地

TEL 0566-55-8800 MAIL hug@fuji.co.jp

所属部署 RS 事業本部 第四営業部第2営業課



## 機器の仕様

販売開始

2019年10月

販売価格

980,000 円 (非課税)

TAIS コード

01666-000003



## 移乗サポートロボット Hug T1

寸法 (全長 × 全幅 × 全高) : 950 × 620 × 880 ~ 1350mm

総重量 : 35kg

最大使用者体重 : 100kg

動作条件 温度 : 0 ~ 40℃ / 湿度 : 20 ~ 90% RH

バッテリー 型式 : 鉛蓄電池 / 定格電圧 : DC24V

充電時間 : 8 時間 / 最大使用回数 : 100 回



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 株式会社FUJI

製品名 移乗サポートロボット Hug T1 01666-000003

型番 T1-02

## 製品情報

|        | 項目            | 内容  |
|--------|---------------|---|
| 適用     | 対象者（高齢者・障がい者） | <b>【高齢者・障がい者】</b><br>・適用身長（目安）140～180cm<br>・適用体重（目安）～100kg<br>・要介護度（目安）1～4<br>・移乗動作に補助が必要な方<br>・端座位がとれる方<br>・上半身がしっかりしており脇で挟む力がある方<br>・介助者の指示が理解できる方  |
|        | 専門職の関与        | 介護を受ける方の症状・身体機能、介護する方の体力や機器への適応能力などに合わせて、専門の医師や理学療法士、作業療法士などに相談すること。  |
| 禁止事項   | 禁止事項          | ・使用できない環境（場所）：水が直接かかる場所（浴室：床が濡れている程度であれば問題ない）・屋外・段差を越える使用・クッション性が強い床や畳・傾斜・凹凸のある場所、滑りやすい床<br>・その他：ペースメーカーを使用している方への使用  |
| 使用上の注意 | 注意事項          | ・被介助者の症状にあわせて使用すること<br>・2人以上を移乗させないこと<br>・操作は必ず介助者が行うこと<br>・最大使用者体重（100kg）を超える荷重を加えないこと<br>・被介助者を乗せた状態で長距離移動・長時間放置をしないこと<br>・湿気の多い場所に長時間放置しないこと<br>・使用可能温度以外の場所で使用しないこと<br>・本体に水を直接かけないこと<br>・取扱説明書をよく読んで上で使用すること   |
|        | 安全に利用するための配慮  | ・滑りやすい床、やわらかい床、段差・傾斜・凹凸のある場所・屋外で使用しないこと<br>・周囲環境に注意すること（本体と建物の一部、家具、人などに接触しないか確認）<br>・介助者・被介助者ともにかかとが低く、つま先がとがっていない靴を着用すること（介助者はスリッパや裸足で操作しないこと）<br>・介助者・被介助者ともに衣服の前面に装飾がついていないこと<br>・髪が長い場合は束ねること<br>・マフラーやストールなど首に巻いている場合は取り外すこと  |
|        | 倫理面の配慮        | （個人情報などプライバシーに関わる記録をする機能なし。）  |
| 使用方法   | 使用方法          | <b>【準備】</b><br>①動きが停止するまですわるボタンを長押し、身体保持部を開始位置に移動する<br><b>【操作】</b><br>①足裏をフットプレートに置き、さらにひざがひざパッドにふれるまで近づける。<br>②「+」を押して身体保持部バーが脇下に軽くふれるまで上げる。<br>③身体保持部に体重が掛かるように、介護を受ける方の上体を乗せる。<br>※身体保持部バーの先端が脇下から出ていること・身体保持部バーが脇下に触れていること・胸が身体保持部に密着していること・膝が膝当てに当たっていること・足がフットプレートに乗っていることを確認<br>④「たつ」ボタンを押して、起立する。身体条件に合わせて上げ過ぎないように注意。<br>⑤ハンドルを持って、ゆっくりと移動する。後ろへの倒れるおそれがある方は後ろに回りこむ。<br>⑥介護を受ける方のひざ裏が移動先の座面に触れるまで調整する。<br>⑦「すわる」ボタンを押して座らせる。浅座り防止には車いすの位置を介護を受ける方側に調整する。 |
|        | 使用環境          | ・動作環境：温度 0～40℃、湿度 20～90%RH<br>・周辺に干渉するものがない場所<br>・座面高さ：40～60cm以内<br>・水が直接かからない場所  |
|        | 使用場面          | ・移乗動作：ベッド⇄車いす、車いす⇄シャワーチェア、車いす⇄トイレ<br>・立位保持：トイレでの排泄ケア、脱衣場での更衣介助  |
|        | 習熟期間          | 生活場面での使用まで1週間程度   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮 | ・対象者の体調、症状の確認<br>・Hugに対する不安・恐怖をなくすための声掛け  |
|        | 介護者に対する安全面の配慮 | ・不安定なスリッパや裸足で操作しないこと  |
|        | 効果            | 使用することで実現する高齢者への効果<br>トイレでの排泄、残存機能の活用によるADL向上、精神的負担軽減<br>使用することで実現する介護者への効果<br>腰痛予防、身体的・精神的負担の軽減、一人での移乗介助が可能、業務効率向上<br>使用することで実現する施設への効果<br>人材確保促進、労働環境改善、職場の魅力向上   |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど | 居室、トイレ、脱衣場、リビング   |
|        | サイズ           | Hug T1-02：全長 950×全幅 620×全高 880～1350（mm）   |
|        | 重量（バッテリー含む）   | Hug T1-02：35kg  |
|        | 材質            | 本体：鉄<br>カバー：ABS   |
|        | 形状            | 床走行式  |
|        | 電源・バッテリー      | 型式：鉛蓄電池、定格電圧：DC 24V、充電時間：8時間、最大使用回数：100回（使用環境による）   |
|        | 連続使用時間        | 2分（その後18分間休めること）  |
| 連続使用回数 | 連続使用は故障の恐れあり。 |   |

## 製品情報

|        | 項目                             | 内容  |
|--------|--------------------------------|---|
| 仕様、構造  | 使用時の音                          | なし  |
|        | 緊急発報の方法                        | なし  |
|        | 安全性の認証取得                       | 充電器：PSE（電気用品安全法）<br>アクセサリ：CEマーク   |
|        | 防水・防塵加工                        | なし  |
|        | 稼働方式                           | モーター  |
|        | 必要な通信環境                        | なし  |
|        | データの記録機能、有無と内容<br>他の機器との連携・互換性 | なし  |
| メンテナンス | 準備・片付け                         | 【準備】<br>・電源スイッチを押して、電源を入れる<br>・動きが停止するまですわるボタンを長押しする<br>・リモコンの高さ調節の「+」ボタンを押して、身体保持部を上昇させる<br>・対象者の近くまでゆっくりと近づける<br>【片付け】<br>・保管場所へ戻してキャスターをロックした後、電源スイッチを押して電源を切る   |
|        | 保管方法                           | ・キャスターをロックする<br>・使用後はこまめに充電する   |
|        | メーカーによるメンテナンス                  | なし  |
|        | ユーザーによるお手入れ                    | お手入れ前にキャスターをロック・電源が入っていないことを確認する。<br>①水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、かたく絞って拭く。<br>②水で浸した布をかたく絞って水拭き（中性洗剤を拭き取る）<br>③乾いた布で乾拭き。   |
|        | 消耗品の有無                         | あり  |
|        | 保証期間                           | 1年  |
|        | 修理対応期間                         | 保守部品供給：5年（調達可能期間は対応）  |
| コスト    | 耐用年数                           | 5年  |
|        | 本体・付属品の定価                      | 本体：980,000円（非課税）  |
|        | 設置導入に伴う費用                      | なし  |
|        | ランニングコスト<br>教育研修費              | なし  |
| オプション  | 追加できる機能                        | フラット膝当て・立位サポートベルト   |
|        | 緊急時の問合せ先<br>デモ・貸出              | 0566-55-8800 / hug@fuji.co.jp<br>対応可能   |
| 問合せ先   | よくある質問（Q&A）                    | <p>Q：介護保険の対象か？<br/>A：対応している。</p> <p>Q：補助金対象か？<br/>A：各種補助金に対応している。（各自治体により異なる為、詳細は各都道府県、市町村に確認要）<br/>・介護ロボット補助金 / ・エイジフレンドリー補助金 / ・コロナ対策補助金など</p> <p>Q：片麻痺の方、認知症の方に使えるか？<br/>A：使える方もいる。使えるか確認した上で導入のこと。</p> <p>Q：清掃はどのように行うか？<br/>A：次亜塩素酸 1%、アルコール等の清掃可能。</p> <p>Q：浴室内で使用できるか？<br/>A：防水仕様ではないが、脱衣場での使用はできる。また、水がかかれば利用可能。</p> <p>Q：トイレではどの程度スペースが必要か？<br/>A：便器の根元から1m程度スペースが必要。ポータブルトイレとの相性も良い。</p> <p>Q：導入実績はあるか？<br/>A：Hugシリーズ 2,000 台出荷している。（在宅・施設・病院 etc.）</p> <p>Q：Hug L1との違いは何か？<br/>A：身体保持部の高さ調整が可能のため、より幅広い体格の方に対応でき、その方に合った自然な立ち上がりを行うことができる。また、バッテリーの取り外しができるため、充電する場所を選ばない。</p> |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://www.fuji.co.jp/items/hug/hugt1>



使用方法等の動画

<https://www.youtube.com/watch?v=lkOqKd3llp4&t=3s>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社アイザック  
**移乗・移動ロボット**  
**Keipu-Sb**

品番・型番

AIZ-39



## 機器の概要

## 機器の機能

従来の車いすと違い、後部より乗り込むことで移乗時の介護者の腰痛を無くします。また、乗り込む際の落下の危険性を削減します。便座への移乗については介護者の負担を軽減します。被介護者も移乗時に、手すり、椅子の位置が上下機構により移動動作が容易になります。さらには、トイレなどの狭い場所でもその場回転機能により容易に方向が変えられます。椅子の上下により介護者の目線が高くなり自立支援での効果が得られます。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

家庭用コンセントが必要です。段差乗越えが最大 5mm のためバリアフリーの環境が必要。保管場所は、湿度 40% 以上 70% 以下（建築物衛生法の管理基準値）の範囲内で保管。浴室など湿気、水分のある所での使用、保管は厳禁

## 試用期間中のサポート

貸出中のトラブルは、メーカーより直接対応いたします。なお、貸出先様の故意による故障につきましては別途修理費用が発生いたします。貸出先様の所在地により、サポート対応までの時間が変わります。

|        |      |
|--------|------|
| 貸出期間   | 1 週間 |
| 貸出可能台数 | 1台   |



問い合わせ先 株式会社アイザック

福島県会津若松市山見町 25-9

TEL 0242-93-5061 MAIL susuki@aizuk.jp

所属部署 研究開発部 担当者名 薄 尚幸



## 機器の仕様

### 販売開始

2021年6月

### 販売価格

900,000円 (非課税)

### TAISコード

01689-000002



## 移乗・移動ロボット Keipu-Sb

寸法(全長×全幅×全高):750mm×605mm×1165mm(最大)、総重量(バッテリー含):54.1kg、駆動モータ:DCブラシレスモータ 24V180W×2、バッテリー:リチウムイオン二次電池(着脱式)、充電器:電源 AC100V~240V・50/60Hz・1.3~0.6A、左右駆動輪/前後キャスト:エアレスタイヤ 200mm、前後キャスト径 100mm、制動方式:モータ回生制動+無励磁作動形ブレーキ、操舵方式:ジョイスティック操舵、最高速度:1.5km、実用登坂可能斜度(停止可能斜度):6度(勾配10%、路面状況による)、最小回転半径:0.38m、段差乗り越し高さ:5mm、連続走行可能距離:最大約3.6km(条件:荷重75Kg、速度1.5Km/h、気温0℃、平坦路)、利用者最大荷重(積載物含む):75Kg、シート昇降機構:電動シリンダ(DCモータ24V、2.7A Max)、その他の機能:駆動輪ブレーキ開放機能(左右独立)、衝突回避機能(近距離減速):0.7~1.5m以内で減速50%、0.7m以内で走行停止、無線操作機能:電波到達操作可能距離(10m)



機器の使用場面



## 製品

メーカー名 株式会社アイザック

製品名 移乗・移動ロボット Keipu-Sb 01689-000002

型番 AIZ-39

## 製品情報

|        | 項目                 | 内容  |
|--------|--------------------|---|
| 適用     | 対象者（高齢者・介護者）       | <b>【高齢者】</b><br>・適身長（目安）145～180cm<br>・適用体重（目安）～75kg（実測値では、100kgは可能）<br>・ベッドサイドで端坐位（手すりにつかまっても）の姿勢を保てる方<br><br><b>【介護者】</b> 特に限定はなし。 |
|        | 専門職の関与             | 特に専門職の関与は必要としない。  |
| 禁止事項   | 禁止事項               | ・屋外（建物内の中庭 / 屋外も含む）<br>・使用できない環境（場所）：浴室内および湿気の多いところ<br>・その他：水分による洗浄など。  |
| 使用上の注意 | 注意事項               | 移乗後、シートベルトを利用し、介護者の体を固定すること。  |
|        | 安全に利用するための配慮       | 段差 5mm 以上の乗り越えは不可。傾斜の 6 度以上の上り降りは安全のため避けること。<br>乗車時の服装は、マフラーや裾の長い物での乗車は避けること。タイヤに巻き込む可能性があるため。                                      |
|        | 倫理面の配慮             | 特になし  |
| 使用方法   | 使用方法               | 屋内の移乗・移動に使用すること。<br>施設 / 病院などの大型施設内でも可能。<br>公共施設の屋内でも利用可能。  |
|        | 使用環境               | 温度 10～35℃<br>湿度 40% -70%  |
|        | 使用場面               | 短距離での移動を推奨。<br>ベッド→Keipu→トイレ<br>ベッド→Keipu→リハ室<br>ベッド→Keipu→食堂<br>など   |
|        | 習熟期間               | 短時間での利用習熟が可能（20分ほど）   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮      | 認知症などの方は、利用不可（介助者の見守りがある場合は可）   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮      | 乗車時の服装は、マフラーや裾の長い物での乗車は避けること。タイヤに巻き込む可能性があるため。<br>履物は、着用して、底が滑りにくいものを着用すること。  |
| 効果     | 使用することで実現する高齢者への効果 | 移乗時の落下リスク低減<br>自立支援効果（自立移動、および視線が高くなるため他者との会話チャンスが広がる）  |
|        | 使用することで実現する介護者への効果 | 移乗時の被介護者の落下リスク低減<br>介護者の身体的腰痛の削減<br>移乗時の一人介護（介護時間の短縮）   |
|        | 使用することで実現する施設への効果  | 対外的に施設環境の改善<br>労働環境の改善（スピーディーな移乗、移動が可能） 廃用症候群の予防<br>利用者の自立心の向上  |

## 製品情報

|              | 項目             | 内容  |
|--------------|----------------|---|
| 仕様、構造        | 使用場所、必要スペースなど  | 居室、トイレ、食堂、リハ室へ移動                                    |
|              | サイズ            | 幅 750mm × 奥行 605mm × 高さ 1165mm                      |
|              | 重量 (バッテリー含む)   | 54.1kg  |
|              | 材質             | 鉄およびアルミ材、手すり / シート部分：レザー                            |
|              | 形状             | 後ろのリフト移動機   |
|              | 電源・バッテリー       | バッテリー：リチウムイオン二次電池                                   |
|              | 連続使用時間         | 2.5 時間  |
|              | 使用時の音          | 駆動輪のモーター音、手すり、シートの上下時のモーター音                         |
|              | 緊急発報の方法        | アラート音   |
|              | 安全性の認証取得       | ISO13482 準拠   |
|              | 防水・防塵加工        | 家庭用防水程度   |
|              | 稼働方式           | モーターによる稼働   |
|              | 必要な通信環境        | スマートフォンの利用により、遠隔操作が可能                               |
|              | データの記録機能、有無と内容 | 特になし  |
| 他の機器との連携・互換性 | 特になし           |   |
| メンテナンス       | 準備・片付け         | 電源 off 後に、収納場所で保管                                   |
|              | 保管方法           | 水分・湿気のないところ。  |
|              | メーカーによるメンテナンス  | 訪問してメンテナンス  |
|              | ユーザーによるお手入れ    | 樹脂表面のアルコールでの拭き掃除                                    |
|              | 消耗品の有無         | バッテリー消耗時は交換が必要                                      |
|              | 保証期間           | 導入後、3ヶ月   |
|              | 修理対応期間         | 5年  |
| コスト          | 耐用年数           | 7年  |
|              | 本体・付属品の定価      | 本体：¥900,000 (非課税)                                   |
|              | 設置導入に伴う費用      | 輸送料及び設置調整料  |
|              | ランニングコスト       | 特になし  |
| オプション        | 教育研修費          | 特になし  |
|              | 追加できる機能        | 物入用カゴ装着・シートベルト (L サイズ、M/S サイズ)                      |
| 問合せ先         | 緊急時の問合せ先       | (株) アイザック 0242-85-8590                              |
|              | デモ・貸出          | 対応可   |
|              | よくある質問 (Q&A)   | バッテリーは、どれぐらい持つか?→連続移動で約90分<br>充電時間は?→約3時間30分で満充電する。 |

## パンフレット等

製品カタログ

<http://www.aizuk.jp>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

## アイ・ソネックス株式会社

# スカイリフト

品番・型番

SL-2018R



### 機器の概要

#### 機器の機能

起立姿勢で移乗・移動ができるスタンディングリフトです。車いすやトイレへの移乗はもちろん、下衣の着脱、臀部の清潔保持、パッドの交換等、排泄ケアをサポートします。1人介助の実現、介助者の腰痛予防だけでなく、要介護者が気兼ねなく介助を頼める、下肢機能の維持・改善が期待できる等、双方が安心して使用できます。車いすと同等サイズのコンパクトさで小回りがきき、ボタンは「あがる」、「さがる」だけの簡単操作です。



機器の写真



### 機器の貸出

#### 必須環境・推奨環境

- ・100V 電源 (充電用)
- ・電動ベッドへの移乗：  
ボトムフレーム下の高さ 75mm 以上
- ・車いすへの移乗：  
前輪キャスターの内幅 362mm 以上
- ・洋式便器への移乗：  
洋式便器の幅 327mm 以下
- ・フローリング等、硬めの床

#### 試用期間中のサポート

ご希望がある場合は、最寄りの営業所よりスタッフが訪問の上、フィッティングやデモンストレーションを行います。遠隔地や訪問が困難な場合は、オンラインやお電話にてサポート致します。

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 2週間 |
| 貸出可能台数 | 1台  |

問い合わせ先 **アイ・ソネックス株式会社**

岡山県岡山市中区江並 100 番地 7

TEL 086-200-1550 MAIL info@nasent.net

所属部署 営業部



## 機器の仕様

### 販売開始

2021 年 2 月

### 販売価格

528,000 円 (非課税)

### TAIS コード

00149-000055



## スカイリフト

- ・サイズ：幅 50.3 × 高さ 137.3 × 奥行 96.4cm
- ・重量：42kg
- ・適応対象者：身長 / 145 ~ 175cm、体重 / 100kg 未満
- ・バッテリー内蔵型 (家庭用 AC 100V で充電)
- ・安全装置：停止センサー (挟み込みを防止)、緊急下降ボタン、自動電源オフ機能



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 アイ・ソネックス株式会社

製品名 スカイリフト 00149-000055

型番 SL-2018R

## 製品情報

|        | 項目                 | 内容   |
|--------|--------------------|--|
| 適用     | 対象者（高齢者・介護者）       | <p>【高齢者】・適用身長（目安）145cm～175cm<br/>           ・適用体重（目安）100kg未満<br/>           ・ベッドに自力、または一部介助で端座位が可能な方<br/>           ・座位から立位までの下肢関節の可動域がある程度保たれている方<br/>           ・片麻痺、両下肢麻痺、四肢麻痺があっても下肢に体重をかけることが可能な方</p> <p>【介護者】・操作方法を正しく理解できる方</p>   |
|        | 専門職の関与             | 重度の骨粗しょう症、変形性関節症のある方は、専門職に相談の上、使用すること  |
| 禁止事項   | 禁止事項               | ・使用できない環境（場所）：水分が直接かかる環境、凹凸のある床  |
| 使用上の注意 | 注意事項               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・高温、多湿な場所では保管しない</li> <li>・バッテリーは残量に関わらずこまめに充電する</li> </ul>   |
|        | 安全に利用するための配慮       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・段差の乗り越えや斜面地の移動、急激な横移動はしない</li> <li>・可動部や伸縮部に触れたり、隙間に手指を入れない</li> </ul>   |
|        | 倫理面の配慮             | 記録や情報を収集する機能はなし  |
| 使用方法   | 使用方法               | <ol style="list-style-type: none"> <li>①座位になる（ベッドでの端座位、車いす座位など）</li> <li>②スリングをセットし、スリングと背中との中心を合わせる</li> <li>③リフトに足を乗せる</li> <li>④胸パッドを腹部に当てて、前輪キャスターをロックする</li> <li>⑤膝に合うように膝パットの位置を調整する</li> <li>⑥胸パッドを下げる</li> <li>⑦スリングのループをフックにかけ、ずり上がりがないか確認する</li> <li>⑧不快感がないか等表情を見ながら上昇する</li> <li>⑨移動・移乗する</li> </ol> |
|        | 使用環境               | ・使用できない環境：水分が直接かかる場所（屋外、浴室）  |
|        | 使用場面               | ベッド⇔車いす、車いす⇔トイレ、車いす⇔シャワーキャリー等への移乗・移動、立位訓練  |
|        | 習熟期間               | 1か月程度  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・体調がすぐれない場合は、使用を控えること</li> <li>・不安や痛み、疼痛がないか表情や姿勢をよく観察して使用する</li> </ul>   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮      | 足先を覆う履物を着用の上、使用すること  |
| 効果     | 使用することで実現する高齢者への効果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレでの排泄や排泄量の増加等、排泄の質が向上</li> <li>・気兼ねからの解放や視線が変わることによる精神的負担の軽減</li> <li>・下肢の屈伸動作による下肢関節の可動域を維持・改善</li> </ul>   |
|        | 使用することで実現する介護者への効果 | ・腰痛等、身体的負担の軽減 ・業務効率の改善 ・ゆとりあるケアの実現   |
|        | 使用することで実現する施設への効果  | ・労働環境の向上 ・転倒事故の防止 ・職場の魅力向上（人材確保の促進）  |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど      | 居室、トイレ、脱衣所   |
|        | サイズ                | 幅 503mm×奥行 964mm×高さ 1373mm   |
|        | 重量（バッテリー含む）        | 42kg（バッテリー含む）  |
|        | 材質                 | 本体：スチール、スリング：ポリエステル  |
|        | 形状                 | スタンディング  |
|        | 電源・バッテリー           | バッテリー駆動（家庭用AC 100V 充電）   |
|        | 連続使用時間             | 連続的に使用を続けると待機中ランプが点灯、約5分間休止させること。  |
|        | 連続使用回数             | （バッテリー残量50%まで）約60往復  |
|        | 使用時の音              | プッシュ音（昇降ボタン操作時、電源ON/OFF時）  |

## 製品情報

|        | 項目             | 内容  |
|--------|----------------|---|
| 仕様、構造  | 緊急発報の方法        | アラート音（挟み込み防止センサー作動時、バッテリー残量低下時、連続使用による過負荷状態時）<br>ライト点滅（緊急下降ボタン／挟み込み防止センサー作動時）   |
|        | 防水・防塵加工        | なし  |
|        | 稼働方式           | 電動アクチュエータ   |
|        | 必要な通信環境        | なし  |
|        | データの記録機能、有無と内容 | なし  |
|        | 他の機器との連携・互換性   | なし  |
| メンテナンス | 準備・片付け         | 【準備】電源スイッチを入れて3秒間待機後、操作開始<br>【片付け】バッテリー残量に関わらず、使用後はこまめに充電する   |
|        | 保管方法           | ・電源を切り、キャスターロックをして保管<br>・長期間使用しない場合は、3か月に1回充電すること   |
|        | メーカーによるメンテナンス  | なし（導入後のフォローアップは有り）  |
|        | ユーザーによるお手入れ    | 本体：水で薄めた中性洗剤での清拭後、乾いた布で拭き取り<br>スリング：付属の洗濯ネットに入れて洗濯<br>定期的に安全点検を行うこと   |
|        | 消耗品の有無         | バッテリー、専用スリングシート   |
|        | 保証期間           | 購入日から1年間  |
|        | 修理対応期間         | 生産終了から7年間   |
|        | 耐用年数           | 6年  |
| コスト    | 本体・付属品の定価      | 本体：528,000円（非課税）、専用スリングシート：35,200円～（税込）   |
|        | 設置導入に伴う費用      | なし  |
|        | ランニングコスト       | バッテリー交換（約1～2年おきに）   |
|        | 教育研修費          | なし  |
| オプション  | 追加できる機能        | 本体：なし、専用スリングシート：オプション品あり  |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先       | アイ・ソネックス株式会社 営業部 TEL:086-200-1550   |
|        | デモ・貸出          | デモ・貸出ともに対応  |
|        | よくある質問（Q&A）    | Q. 麻痺のある方でも使用可能か？<br>→ 下肢に体重をかけることができる場合、使用可能。<br>Q. スリングはMとLどちらがいいか？<br>→ サイズ目安（胴周り） M:65～90cm、L:85～110cm<br>Q. お風呂場でも使用可能か？<br>→ 水分が直接かかる場所では使用不可。脱衣所での使用や、シャワーキャリーへの移乗は可能。<br>Q. 導入後、組み立てが必要か？<br>→ 操作ハンドルのみ取付が必要。（付属の六角棒スパナを使用） |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://www.nasent.net>



取扱説明書

<https://www.nasent.net>



使用方法等の動画

スカイリフト活用事例（在宅／特別養護老人ホーム）  
<https://youtu.be/WpCp92kwlGs>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

## アルジョ・ジャパン株式会社

# サラフレックス

品番・型番

HEB0000-28



### 機器の概要

#### 機器の機能

サラフレックスは、自身の脚で立ちたいという利用者の意思と尊厳を尊重し、また介助者の身体的負担を軽減するために開発された電動立位補助機です。人間工学に基づき、自然な動きで無理なく利用者を立ち上げさせます。車いす・トイレ・シャワーチェアへの移乗や着替えが一人介助で安全に行え、また起立姿勢で脚に自重負荷をかけることにより、下肢訓練や拘縮予防のリハビリにも利用できます。



機器の写真



### 機器の貸出

#### 必須環境・推奨環境

##### 【推奨環境】

- ・硬めの床材（毛足の長い絨毯以外）
- ・周辺に干渉するものがない場所
- ・車いす用トイレへの移乗を推奨
- ・防水性能：IPX4（ハンドコントローラー部は完全防水のIPX7）

#### 試用期間中のサポート

安全にお使い頂く為に試用前に製品説明と実演をご提供致します。運用のご相談や使用方法についてご不明点等ございましたらお気軽にご連絡下さい。直接訪問が難しい場合はオンラインによるリモート式対談も承ります。

|        |           |
|--------|-----------|
| 貸出期間   | 通常1-2週間程度 |
| 貸出可能台数 | 1台        |



問い合わせ先 **アルジョ・ジャパン株式会社**

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-7-8 ランディック第2虎ノ門ビル9階

TEL 03-6435-6401

MAIL nobuaki.nakanishi@arjo.com

所属部署 営業部

担当者名 中西伸明



## 機器の仕様

### サラフレックス

販売開始

2019年10月

販売価格

980,000円 (非課税)

#### 【製品仕様】

最大安全耐荷重 200 kg  
 製品重量 52 kg (体重計付 53,6 kg)  
 全長 996 mm  
 最小持ち上げ高さ 991 mm  
 最大持ち上げ高さ 1518 mm  
 全高 1162 mm  
 シャーシ高 100.5 mm  
 閉脚時外寸レッグ幅 660 mm  
 開脚時外寸レッグ幅 1029 mm  
 バッテリー 24V DC 4Ah  
 バッテリー 3.8 kg  
 本体保護等級 I P 2 4  
 ハンドコントロール保護等級 I P X 7  
 低摩擦キャスター 後方2キャスターはブレーキ付  
 充電残量表示 (BD I) - 電池の再充電が必要な時表示します  
 サービスメーターがモーターの合計使用時間を表示します  
 緊急停止及びシステム故障時の停止機能

#### 【適合規格】

EN / I E C 60601-1 (TÜV SÜD)  
 EN ISO 10535 : 2006 (TÜV SÜD)



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 アルジョ・ジャパン株式会社

製品名 **サラフレックス**

型番 HEB0000-28

## 製品情報

|                    | 項目            | 内容  |
|--------------------|---------------|---|
| 適用                 | 対象者（高齢者・介護者）  | 【高齢者】・適身身長（目安）145～195cm<br>・適身体重（目安）45～200kg<br>【介護者】機器の操作が理解できる介護者   |
|                    | 専門職の関与        | ・専門職の関与は特になし。   |
| 禁止事項               | 禁止事項          | ・使用できない環境（場所）：屋外での使用（凹凸のある道等）   |
| 使用上の注意             | 注意事項          | ・推奨しない保管場所：湿度が高い場所（80%以上）や濡れた場所での長期保管（製品の腐食防止の為）  |
|                    | 安全に利用するための配慮  | 広さ、床面の状態、障害物の確認等  |
|                    | 倫理面の配慮        | 利用者への同意やプライバシーに関する配慮等。  |
| 使用方法               | 使用方法          | 【機器操作方法の流れ】※使用前に必ず操作説明を受けること。<br>（車いすからサラフレックスへの移乗）<br>1. 起動：本体の電源ボタン緑を押す。<br>2. 脚部幅調整：車いすの幅に合わせてシャーシ脚部を電動ボタンで開く。<br>3. 移乗用ベルト（以下ベルト）装着：車いすに座っている利用者の腰部から腹部にかけて立位補助ベルトを巻き、ベルトのバックル2箇所をしっかりと留める。<br>4. フレックスへ移乗：利用者の正面までサラフレックスを近づけ、フットプレートに足を乗せる。レッグサポートに膝が付く程に更に近づける。<br>5. ベルトを本体へ取付：ベルトのクリップ部を本体持ち上げアーム先のフックに掛ける。<br>6. 起立昇降：利用者に立ち上がる旨を声かけしてから電動昇降ボタンの上ボタンを押し起立していく。<br>7. 移動：対面式ですので利用者とは話し合いながら介助者は後方歩行もしくは平行の向きで移動する。（移動中はシャーシ脚部を閉じた方が移動しやすい）<br>※初回もしくは慣れていない利用者や怖がりな利用者は臀部が浮く程度の高さから移乗を始めること。<br>※臀部が完全に浮いた後は長時間の移動・移乗は控え、簡潔に行うこと。 |
|                    | 使用環境          | ・動作環境：温度 -25°～70°、湿度 10%～80%  |
|                    | 使用場面          | ベッド⇄車いす、車いす⇄トイレ、車いす⇄シャワーチェア等  |
|                    | 習熟期間          | うまく使いこなすようになるまで約1～2か月   |
|                    | 高齢者に対する安全面の配慮 | 対象者の健康状態の確認   |
|                    | 効果            | 使用することで実現する高齢者への効果  |
| 使用することで実現する介護者への効果 |               | 介助動作の腰部負荷軽減、腰痛リスク軽減、1人移乗が可能になる。介護者高齢化による身体的理由の離職軽減。   |
| 使用することで実現する施設への効果  |               | 労働環境改善、職場の魅力向上  |
| 仕様、構造              | 使用場所、必要スペースなど | 居室、脱衣室、トイレ  |
|                    | サイズ           | 幅 660mm×奥行 996mm×高さ 1162mm  |
|                    | 重量（バッテリー含む）   | 52kg  |

## 製品情報

|        | 項目             | 内容   |
|--------|----------------|--|
| 仕様、構造  | 電源・バッテリー       | 0から満充電まで6時間程度  |
|        | 連続使用時間         | 2-3時間程度  |
|        | 連続使用回数         | 100 回程度  |
|        | 使用時の音          | 充電残量が 10% を下回るとピーブ音が発報。  |
|        | 安全性の認証取得       | EN / IEC 60601-1 認証、EN ISO10535:2006 認証                                  |
|        | 防水・防塵加工        | IPX4 ※ハンドコントローラー部はIPX7   |
|        | 稼働方式           | SaraFlex アームの上昇と下降、脚部の開閉機能   |
|        | 必要な通信環境        | なし   |
|        | データの記録機能、有無と内容 | あり：(データ内容：利用頻度、総ストローク回数等)  |
|        | 他の機器との連携・互換性   | なし   |
| メンテナンス | 準備・片付け         | 特になし   |
|        | 保管方法           | 電源ボタンを「OFF」に切り替え、ブレーキをかけて保管  |
|        | メーカーによるメンテナンス  | 不具合などがあれば弊社フィールドサービス事業部まで問合せること。   |
|        | ユーザーによるお手入れ    | 適宜製品のクリーニング又は消毒  |
|        | 消耗品の有無         | 有 (移乗用スリング、バッテリー等)   |
|        | 保証期間           | 無償保証期間：購入月から1年間  |
|        | 修理対応期間         | 製造販売終了後、7～10 年間まで  |
| コスト    | 耐用年数           | 平均耐用年数：10 年  |
|        | 本体・付属品の定価      | 本体定価 980,000 円 (非課税) 付属品定価 (腹部ベルト) 56,000 円 (非課税)<br>※本体1台につきベルト1枚までが非課税 |
|        | 設置導入に伴う費用      | 本体と付属品費用+配送費用  |
| オプション  | ランニングコスト       | 特になし   |
|        | 追加できる機能        | 特になし   |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先       | 03-6435-6401   |
|        | デモ・貸出          | 常時承っている。気軽に相談すること。   |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://www.arjo.com/ja-jp/products/safe-patient-handling/standing-and-raising-aid/sara-flex/>



取扱説明書

<https://qbank.arjo.com/productdocumentation/04.KL.00.JA%20rev.%206.pdf>



使用方法等の動画

<https://www.youtube.com/watch?v=ONQqvnRlVlg&t=1s>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

## アルジョ・ジャパン株式会社

# マキシムーブ

品番・型番

KMCEXN-D-28



### 機器の概要

#### 機器の機能

マキシムーブは、ご自身の力で動けない利用者の移乗支援を一人介助で行えるように設計された移乗機器です。垂直昇降式で床からの移乗もでき持ち上げ時に不快な揺れが生じません。オプションバーの組み合わせで、移乗、着替え、トイレ、入浴など幅広い用途にご利用頂けます。センサーが搭載されたスプレッダーバーにより利用者を的確な位置に移乗します。移乗シートは低摩擦で肌に優しい素材で利用者を安全に包み込みます。



※実機は低床キャスターです

機器の写真



### 機器の貸出

#### 必須環境・推奨環境

##### 【推奨環境】

- ・硬めの床材（毛足の長い絨毯以外）
- ・周辺に干渉するものがない場所
- ・車いす用トイレへの移乗を推奨
- ・防水性能：IPX4（ハンドコントローラー部は完全防水のIPX7）

#### 試用期間中のサポート

安全にお使い頂く為に試用前に製品説明と実演をご提供致します。運用のご相談や使用方法についてご不明点等ございましたらお気軽にご連絡下さい。直接訪問が難しい場合はオンラインによるリモート対談も承ります。

|        |           |
|--------|-----------|
| 貸出期間   | 通常1-2週間程度 |
| 貸出可能台数 | 1台        |

問い合わせ先 **アルジョ・ジャパン株式会社**

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-7-8 ランディック第2虎ノ門ビル9階

TEL 03-6435-6401

MAIL nobuaki.nakanishi@arjo.com

所属部署 営業部

担当者名 中西伸明



## 機器の仕様

### 販売開始

2018年8月

### 販売価格

1,700,000 円 (非課税)

## マキシムーブ

### 【製品仕様】

最大安全耐荷重 227 kg (延長ジブ使用時 130 kg)  
 本体重量 (スプレッダーバーとバッテリーを含む) 70 kg  
 上昇時の最高値 1575 mm  
 下降時の最小値 225 mm  
 上下昇降ストローク長 1350 mm  
 保管時のサイズ (高さ) 1402 mm  
 閉脚時外寸 (幅) 718 mm  
 開脚時外寸 (幅) 1196 mm  
 閉脚時内寸 (幅) 578 mm  
 開脚時内寸 (幅) 1074 mm  
 リフトの保護等級 I P X 4  
 コントロール手元スイッチの保護等級 I P X 7  
 バッテリー 24 V、4Ah  
 バッテリー充電インジケーター  
 サービスメーター - 合計使用時間 (時間単位) を表示  
 緊急停止及びシステム故障時のオーバーライド  
 自動安全停止機能 (下降時の障害物接触で作動)  
 低床用&低摩擦キャスター (後方2輪ブレーキ付)  
 オプション: 計量測定機能 (後付け不可)



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 アルジョ・ジャパン株式会社

製品名 **マキシムープ**

型番 KMCEXN-D-28

## 製品情報

|                   | 項目            | 内容   |  |
|-------------------|---------------|--|--|
| 適用                | 対象者（高齢者・介護者）  | 【高齢者】・適身長 特になし<br>・適体重 227kg 未満の方<br>【介護者】 機器の操作が理解できる介護者  |  |
|                   | 専門職の関与        | ・専門職の関与は特になし。  |  |
| 禁止事項              | 禁止事項          | ・使用できない環境（場所）：屋外での使用（凹凸のある道等）  |  |
| 使用上の注意            | 注意事項          | ・推奨しない保管場所：湿度が高い場所（80%以上）や濡れた場所での長期保管（製品の腐食防止の為）   |  |
|                   | 安全に利用するための配慮  | 広さ、床面の状態、障害物の確認等   |  |
|                   | 倫理面の配慮        | 利用者への同意やプライバシーに関する配慮等。   |  |
| 使用方法              | 使用方法          | 【機器操作方法の流れ】 ※ご使用前に必ず操作説明を受けること。<br>(車いすからマキシムープへの移乗)<br>1. 起動：本体の電源ボタン緑を押す。<br>2. 脚部幅調整：車いす幅に合わせてシャーシ脚部を電動ボタンで開く。<br>3. 移乗用スリング（以下：スリング）の敷き込み：車いすの背もたれと利用者の隙間からスリング臀部の縁を車いすの座面付近まで差し込む。<br>4. スリング大腿部を利用者に沿って広げ大腿部下に敷き込み、腿内側にスリングの脚部クリップがくるようにする。<br>5. スリングをマキシムープへ取付：本体のスプレッダーバーにスリングのクリップが取り付けられる位置までマキシムープを近づける。<br>6. 利用者に乗せて上昇：コントローラーの「上ボタン」を押し上昇する。利用者は前方のバー部分に手で掴まることができる。<br>※揺れが無く、垂直に上昇しますので怖がりな方でも安心して乗ることができる。<br>7. 移動：対面式なので利用者と会話を楽しみながら介助者は後方歩行もしくは平行の向きで移動する。(移動中はシャーシ脚部を閉じた方が移動しやすい)<br>※利用者に乗せて上昇する際は、クリップ部にテンションが掛かった時に一時停止し、クリップ4箇所がスプレッダーバーに掛かっていることを確認すること。<br>※臀部が完全に浮いた後は長時間の移動は控え、簡潔に行うこと。 |  |
|                   | 使用環境          | ・動作環境：(温度 5°～40℃、湿度 15%～93%)   |  |
|                   | 使用場面          | ベッド⇄車いす、車いす⇄トイレ、車いす⇄シャワーチェア等   |  |
|                   | 習熟期間          | うまく使いこなすようになるまで約1～2か月  |  |
|                   | 高齢者に対する安全面の配慮 | 対象者の健康状態の確認  |  |
|                   | 介護者に対する安全面の配慮 | 腰の負担が無い姿勢での介助が可能   |  |
|                   | 効果            | 使用することで実現する高齢者への効果   | 移乗時の緊張緩和による負担軽減と拘縮予防。尊厳の維持。                          |
|                   |               | 使用することで実現する介護者への効果   | 介助動作の腰部負荷軽減、腰痛リスク軽減、1人移乗が可能になる。介護者の高齢化による身体的理由の離職軽減。 |
| 使用することで実現する施設への効果 |               | 労働環境改善、職場の魅力向上   |  |
| 仕様、構造             | 使用場所、必要スペースなど | 居室、脱衣室、トイレ   |  |
|                   | サイズ           | 幅 770mm × 奥行 1118mm × 高さ 1402-2213mm   |  |
|                   | 重量（バッテリー含む）   | 64.5kg   |  |

## 製品情報

|               | 項目             | 内容  |
|---------------|----------------|---|
| 仕様、構造         | 電源・バッテリー       | 0から満充電まで6時間程度   |
|               | 連続使用時間         | 2～3時間程度   |
|               | 連続使用回数         | 100回程度  |
|               | 使用時の音          | 昇降音   |
|               | 緊急発報の方法        | バッテリー残量低下時にピープ音にて発報   |
|               | 安全性の認証取得       | IEC 60601-1-1 適合、ISO 10535 取得   |
|               | 防水・防塵加工        | IPX4 ※ハンドコントローラー部はIPX7  |
|               | 稼働方式           | 垂直昇降式   |
|               | 必要な通信環境        | なし  |
|               | データの記録機能、有無と内容 | あり：(データ内容：利用頻度、総ストローク回数等)   |
|               | 他の機器との連携・互換性   | なし  |
|               | メンテナンス         | 準備・片付け  |
| 保管方法          |                | 電源ボタンを「OFF」に切り替え、ブレーキをかけて保管   |
| メーカーによるメンテナンス |                | 不具合などがあれば弊社フィールドサービス事業部まで問合せのこと。  |
| ユーザーによるお手入れ   |                | 洗浄方法（清拭）：温水と中性洗剤で湿らせた布で残留物を除去しながら拭き取る。<br>洗剤が残っているときは、きれいな水ですすぐ。最後に乾いた布で拭き取ること。 |
| 消耗品の有無        |                | 有（移乗用スリング、バッテリー等）   |
| 保証期間          |                | 無償保証期間：購入月から1年間   |
| 修理対応期間        |                | 製造販売終了後、7～10年間まで  |
| 耐用年数          |                | 平均耐用年数：10年  |
| コスト           | 本体・付属品の定価      | 本体定価 1,700,000 円（非課税）   |
|               | 設置導入に伴う費用      | なし  |
| オプション         | 追加できる機能        | 計量測定機能 ※計量測定無しとは品番と定価が異なる   |
| 問合せ先          | 緊急時の問合せ先       | 03-6435-6401  |
|               | デモ・貸出          | 常時対応可能  |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://axel.as-1.co.jp/asone/d/64-8882-39/>



取扱説明書

<https://aimg.as-1.co.jp/c/64/8882/39/64888239manual.pdf?v=211ac74d77c2876759f2d7a4fc921c066d7ad16e>



使用方法等の動画

<https://www.youtube.com/watch?v=M12VEI7ycgE>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。



アルジヨ・ジャパン株式会社  
マキシツイン

品番・型番

KTBB2ESX2JP  
KTBB2EEX2JP  
KTBB2FEX2JP  
KTBB4BSU2JP  
KTBB4BSX2JP



## 機器の概要

## 機器の機能

マキシツインは移乗に多くの介助が必要～全介助の方を対象とした移乗機器です。本製品特徴の一つ「ツインマスト設計」は、本体にかかる荷重を均等に分散し、取り回しや走行性を高めています。また人間工学に基づいたデザインで、介助者の操作性を向上させています。ハンガーは揺れを少なくする工夫がされており、対象者の不安感を軽減します。自動安全停止機構を備えており、安全面においても十分配慮された移乗介助機器です。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

## 【推奨環境】

- ・硬めで平らな床材の場所（毛足の長い絨毯以外）
- ・周辺に干渉するものの無い場所
- ・防水性能：IPX4（ハンドコントローラー部は完全防水のIPX7）

## 試用期間中のサポート

安全にお使い頂く為に試用前に製品説明と実演をご提供致します。運用のご相談や使用方法についてご不明点等ございましたらお気軽にご連絡下さい。直接訪問が難しい場合はオンラインによるリモート式対談も承ります。

|        |           |
|--------|-----------|
| 貸出期間   | 通常1-2週間程度 |
| 貸出可能台数 | 1台        |

問い合わせ先 **アルジョ・ジャパン株式会社**

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-7-8 ランディック第2虎ノ門ビル 9階

TEL 03-6435-6401

MAIL nobuaki.nakanishi@arjo.com

所属部署 営業部

担当者名 中西伸明



## 機器の仕様

### マキシツイン

**【製品仕様】**

最大安全耐荷重 : 182kg

製品重量 : 58kg

最小持ち上げ高さ : 230mm

最大持ち上げ高さ : 1460mm

全高 : 1370mm

閉脚時外寸レッグ幅 : 630mm

開脚時外寸レッグ幅 : 1371mm

バッテリー 24V DC 2.5Ah

本体保護等級 IP24

ハンドコントロール保護等級 IPX7

低摩擦キャスター 後方2キャスターはブレーキ付

充電残量表示 (BDI) - 電池の再充電が必要な時表示します

サービスマーターがモーターの合計使用時間を表示します

緊急停止及びシステム故障時の停止機能

**【適合規格】**

EN/IEC 60601-1 (TÜV SÜD)

EU 医療機器規制 2017/745 準拠

販売開始

2018年4月

販売価格

960,000円 (非課税)

TAISコード

01746-000007



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 アルジョ・ジャパン株式会社

製品名 **マキシツイン 01746-000007**

型番 KTBB2ESX2JP、KTBB2EEX2JP、KTBB2FEX2JP、KTBB4BSU2JP、KTBB4BSX2JP

## 製品情報

|        | 項目                 | 内容   |
|--------|--------------------|--|
| 適用     | 対象者（高齢者・介護者）       | <b>【高齢者】</b><br>・適用身長 特になし。<br>・適用体重 182kg 未満の方<br><br><b>【介護者】</b> 機器の操作が理解できる介護者     |
|        | 専門職の関与             | ・専門職の関与は特になし。  |
| 禁止事項   | 禁止事項               | ・使用できない環境（場所）：屋外での使用（凹凸のある道等）  |
| 使用上の注意 | 注意事項               | ・推奨しない保管場所：湿度が高い場所（75%以上）や濡れた場所での長期保管（製品の腐食防止の為）                                       |
|        | 安全に利用するための配慮       | 広さ、床面の状態、障害物の確認等   |
|        | 倫理面の配慮             | 利用者への同意やプライバシーに関する配慮等。   |
| 使用方法   | 使用方法               | スリングを対象者に装着し、マキシツイン本体にスリングを取り付けた後に本体を操作する。目的の場所（車いすやトイレ、ベッド等）に移乗する。移乗後は対象者からスリングを取り外す。 |
|        | 使用環境               | ・動作環境：（温度 10～40℃、湿度 30%～75%）   |
|        | 使用場面               | ベッド⇔車いす、車いす⇔トイレ、車いす⇔シャワーチェア等   |
|        | 習熟期間               | うまく使いこなすようになるまで約 1～2 か月  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮      | 対象者の健康状態の確認  |
|        | 介護者に対する安全面の配慮      | 腰の負担が無い姿勢での介助が可能   |
| 効果     | 使用することで実現する高齢者への効果 | 移乗時の緊張緩和による負担軽減と拘縮予防。尊厳の維持。  |
|        | 使用することで実現する介護者への効果 | 介助動作の腰部負荷軽減、腰痛リスク軽減、1 人移乗が可能になる。介護者の高齢化による身体的理由の離職軽減。                                  |
|        | 使用することで実現する施設への効果  | 労働環境改善、職場の魅力向上、人材定着の促進   |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど      | 居室、脱衣室、トイレ   |
|        | サイズ                | 幅 755mm × 奥行 1,298mm × 高さ 1,370mm  |
|        | 重量（バッテリー含む）        | 58Kg   |
|        | 材質                 | スチール   |
|        | 形状                 | ツインマスト構造   |
|        | 電源・バッテリー           | 0 から満充電まで 6 時間程度   |
|        | 連続使用時間             | 4.5 時間   |
|        | 連続使用回数             | 70 回程度   |

## 製品情報

|        | 項目             | 内容  |
|--------|----------------|---|
| 仕様、構造  | 使用時の音          | 昇降音   |
|        | 緊急発報の方法        | バッテリー残量低下時にピープ音にて発報   |
|        | 安全性の認証取得       | CE2797  |
|        | 防水・防塵加工        | IPX4 ※ハンドコントローラー部は IPX7   |
|        | 稼働方式           | バッテリー   |
|        | 必要な通信環境        | 不要  |
|        | データの記録機能、有無と内容 | なし  |
| メンテナンス | 準備・片付け         | 特になし  |
|        | 保管方法           | ブレーキをかけて保管  |
|        | メーカーによるメンテナンス  | フィールドサービス事業部：03-6435-6401   |
|        | ユーザーによるお手入れ    | 洗浄方法（清拭）：温水と中性洗剤で湿らせた布で残留物を除去しながら拭き取る。洗剤が残っているときは、きれいな水ですすぐ。最後に乾いた布で拭き取る。 |
|        | 消耗品の有無         | 有（移乗用スリング、バッテリー等）   |
|        | 保証期間           | 無償保証期間：購入月から1年間   |
|        | 修理対応期間         | 製造販売終了後、7～10年間まで  |
| コスト    | 耐用年数           | 平均耐用年数：10年  |
|        | 本体・付属品の定価      | 本体定価 960,000円   |
| オプション  | 設置導入に伴う費用      | なし  |
|        | 追加できる機能        | 購入後に追加できるオプションなし  |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先       | 03-6435-6401  |
|        | デモ・貸出          | 常時対応可能  |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://axel.as-1.co.jp/asone/d/65-2320-04/>


取扱説明書

<https://aimg.as-1.co.jp/c/65/2320/04/65232004manual.pdf?v=7f35a0990e325978d4a1248eb991404d08e14276>


使用方法等の動画

<https://www.youtube.com/watch?v=GBGVsbGEHaE>


製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社あかね福祉

## 移乗用介護ロボット「移乗です」

品番・型番

AKI-1001



## 機器の概要

## 機器の機能

座位姿勢の要介護者の太ももの下に差し込んだ“持ち上げプレート”をアクチュエータの動力を使いリモートコントローラを操作し要介護者を移乗可能な高さ上昇させる。リモートコントローラにはメモリー機能が標準装備されており、3つの高さ設定が可能。移乗先へは予め設定した高さに自動停止させることができる。手動停止も可能。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

使用するベッドのベースフレームと床との隙間が65mm以上ある事。移乗先に車いすを使用する場合は、肘台が跳ね上がり又は取り外し出来る事。移乗先が他の場合、持ち上げプレートの左右展開を阻害しない事。ベッドからの移乗を行う場合はベッド脇に120cmのスペースがある事。移乗ですに利用者に乗せて長距離の移動はお止めください。床並びに走行面が平面で段差が無い事。

## 試用期間中のサポート

使用上の不明点、問い合わせのご相談を頂いた際は、電話並びにリモート（WEB面談）にて対応します。利用者の状況や使用環境、使用目的等を確認させて頂き、ご提案をさせていただきます。

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 1ヶ月 |
| 貸出可能台数 | 5台  |

問い合わせ先 株式会社あかね福祉

福島県郡山市安積町荒井字雷神 16-1

TEL 024-937-5022 MAIL me-ka@akane-fukushi.co.jp

所属部署 メーカー事業部 担当者名 池田・橋本



## 機器の仕様

### 販売開始

2021年9月

### 販売価格

オープン価格

### TAISコード

01341-000009



## 移乗用介護ロボット「移乗です」

寸法:幅760×奥行730×高さ957mm

材質:本体(スチール/ステンレス) マット部分(発砲ポリウレタン)

質量:本体(アクチュエータ・バッテリーを含む)38kg

アクチュエータ:推力1000N

ストローク:250mm 12Vモーター

バッテリー:NI-MH10セル DC12V/3.6Ah

充電器:inAC100-240V outDC12V

耐荷重:80kg 安全ベルト(付属品)

材質:ポリエステル100%

寸法:1770mm×190mm

質量:200g



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 株式会社あかね福祉

製品名 移乗用介護ロボット「移乗です」 01341-000009

型番 AKI-1001

## 製品情報

|        | 項目                 | 内容  |
|--------|--------------------|---|
| 適用     | 対象者（高齢者・介護者）       | 【高齢者及び障がい者】<br>・適用身長（目安）140cm～175cm ・適用体重（目安）80kgまで。<br>歩行が困難又は不安定な方で座位姿勢、前傾姿勢ができる、もしくは支えれば座位姿勢ができる身体状態の方   |
|        | 専門職の関与             | 必要なし  |
| 禁止事項   | 禁止事項               | ・使用できない環境（場所）：斜面等平面ではない場所、段差のある場所<br>・その他：高温・多湿な場所・浴室での使用   |
| 使用上の注意 | 注意事項               | 湿気・水気の多い場所での保管はしないこと。移乗以外での使用はしないこと。歩くスピード以上での使用はしないこと。   |
|        | 安全に利用するための配慮       | 安全ベルトを装着して平面で使用し、昇降させる前に姿勢の確認を行うこと。移動はゆっくりと行うこと。  |
|        | 倫理面の配慮             | 対象者を長時間、持ち上げた状態（足が床に付かない状態）で放置しないこと。  |
| 使用方法   | 使用方法               | ベッド上で端座位姿勢をとって頂く。「移乗です」を利用者の前に近づけ、前傾姿勢をとって頂き安全ベルトを装着する。利用者の太もも下に持ち上げプレートを差し込む（左右とも）昇降レバーを操作して利用者のお尻及びつま先が上がるまで持ち上げる。移乗先に移動したら昇降レバー又はメモリを操作して着座させ、持ち上げプレートを外し安全ベルトを解除して終了。 |
|        | 使用環境               | ・動作環境：（気温 5 度以上 40 度未満）<br>・使用できない環境：水中・屋外・その他水分が機器にかかる環境   |
|        | 使用場面               | ベッド⇔車椅子⇔ポータブルトイレ⇔食事椅子⇔入浴用搬送車など  |
|        | 習熟期間               | 基本の操作手順がわかれば 30 分で使いこなすことは可能。1 分以内で移乗ができるようになるには 1 週間ほど使い込めば可能  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮      | 座位姿勢及び前傾姿勢である事と高く持ち上げ無い。安全ベルトが装着できる事。   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮      | 持ち上げ動作及び無理な姿勢等腰への負担がない。   |
| 効果     | 使用することで実現する高齢者への効果 | 対面による介助に加え、抱きかかえない移乗介助なので痛みや恐怖などの緊張感を感じさせないので、生活行動が増える。異常行動の減少。   |
|        | 使用することで実現する介護者への効果 | 介助時の腰への負担軽減、腰痛リスクの軽減、一人移乗が可能になる。利用者の表情を見ながら移乗ができる安心感  |
|        | 使用することで実現する施設への効果  | 労働環境改善、職場の魅力向上、腰痛による休職や離職の削減、高齢職員の継続勤務等経営環境の改善が図れる。介護事故の軽減。   |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど      | 使用場所：居室・脱衣場など床が平面の場所。幅 120cm のスペースを設けられる事。  |
|        | サイズ                | 幅 760mm × 奥行 730mm × 高さ 957mm   |
|        | 重量（バッテリー含む）        | 38kg（バッテリー含む）   |
|        | 材質                 | 本体（スチール / ステンレス）マット部分（発砲ポリウレタン）   |
|        | 形状                 | 頑丈な金属フレームに昇降用アクチュエータを搭載。<br>身体の触れる部分は発砲ポリウレタン素材で保護。   |
|        | 電源・バッテリー           | 充電時間 4～8 時間   |
|        | 連続使用時間             | 連続した昇降動作は5分以内、2分間の小休止を挟む事で使用可能。   |
|        | 連続使用回数             | 満充電からの昇降可能回数は約 200 回  |
|        | 使用時の音              | アクチュエータ音、電源オン・オフ、メモリ設定音、停止音   |
|        | 緊急発報の方法            | エラー時（負荷オーバー）は両端の LED ランプが点滅と同時にアラート音。   |



## 製品情報

|        | 項目             | 内容                                 |
|--------|----------------|------------------------------------|
| 仕様、構造  | 安全性の認証取得       | 充電アダプターにP S Eマーク                   |
|        | 防水・防塵加工        | ボックス内に制御基盤、バッテリーなどを収納し防塵対応、防水加工無し。 |
|        | 稼働方式           | バッテリーによるモーター（アクチュエータ）駆動            |
|        | 必要な通信環境        | 無し                                 |
|        | データの記録機能、有無と内容 | 無し                                 |
|        | 他の機器との連携・互換性   | 無し                                 |
| メンテナンス | 準備・片付け         | 適切な場所に保管し、使用開始時はバッテリーの残量確認。        |
|        | 保管方法           | 極度に湿度の高い場所を避け、安定した室温、湿度環境          |
|        | メーカーによるメンテナンス  | 故障・破損時は代替え機を準備したうえで対応。             |
|        | ユーザーによるお手入れ    | 汚れ除去（中性洗剤使用）・各部消毒・バッテリー充電          |
|        | 消耗品の有無         | マット部分・グリップ・バッテリー・キャスター・安全ベルト       |
|        | 保証期間           | 1年間                                |
|        | 修理対応期間         | 6年間                                |
|        | 耐用年数           | 6年間                                |
| コスト    | 本体・付属品の定価      | 本体：オープン価格（非課税） 安全ベルト：15,000円       |
|        | 設置導入に伴う費用      | 一律15,000円                          |
|        | ランニングコスト       | バッテリー充電の電気代のみ・他故障時の修理費など。          |
|        | 教育研修費          | オンライン指導は無料。 現地研修は50,000円/日及び実費交通費。 |
| オプション  | 追加できる機能        | 無し                                 |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先       | 024-937-5022                       |
|        | デモ・貸出          | 対応可能                               |

## パンフレット等

製品カタログ

[https://www.akane-fukushi.co.jp/item\\_ijou/](https://www.akane-fukushi.co.jp/item_ijou/)



使用方法等の動画

[https://www.akane-fukushi.co.jp/item\\_ijou/](https://www.akane-fukushi.co.jp/item_ijou/)



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

パナソニック株式会社

## Walk training robo

品番・型番

KY-WTR502S



## 機器の概要

## 機器の機能

本機器は、一人ひとりにあわせた運動負荷で、気軽に歩行トレーニングを行うことが可能です。これにより、歩行動作での効率的な有酸素運動を実現し、また継続的な運動機会を提供します。ログインするだけでハンドルの高さや目標が自動的に設定されるため、トレーニング開始時には手間もかかりません。トレーニング記録もクラウドで管理できます。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

屋内の平坦な床面の場所でのみ使用ください。(濡れた床、屋外、スロープ、階段付近や段差のある場所は使用禁止)

## 試用期間中のサポート

現地での説明、オンラインを活用したご説明など、施設様のご要望に応じます。

|        |                     |
|--------|---------------------|
| 貸出期間   | 1ヶ月<br>(お問い合わせください) |
| 貸出可能台数 | お問い合わせください          |

問い合わせ先 パナソニック株式会社

大阪府門真市大字門真 1006 番地

MAIL wtr\_sales@gg.jp.panasonic.com

所属部署 アクティブエイジングデザイン PJ



## 機器の仕様

### 販売開始

2021 年 5 月

### 販売価格

お問い合わせください

## Walk training robo

重量：約 20kg

電源方式：充電式リチウムイオン電池

連続使用可能時間：約 4 時間（1 回の満充電において）

実運用可能時間：約 6 時間（1 回の満充電において）

充電時間：約 4 時間

LCD / タッチパネル：液晶画面サイズ 10V 型

カードリーダー：NFC 方式

サイズ：幅 約 63cm x 縦 約 60cm x 高さ 約 80 ~ 94cm  
（ハンドル高さ調節可能）

通信方式：4G 回線

パーソナルケアロボットの安全性に関する国際規格  
ISO13482 認証を取得済み



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 パナソニック株式会社

製品名 **Walk training robo**

型番 KY-WTR502S

## 製品情報

|        | 項目                 | 内容  |
|--------|--------------------|---|
| 適用     | 対象者（高齢者）           | 主に杖などの歩行補助具を利用し始め、歩くことの不安から外出や歩行量が減ってきている高齢者の方、要支援 1- 要介護 2 相当、フレイル手前の方が対象。※健康な方でもトレーニングのために利用可能。   |
| 禁止事項   | 禁止事項               | <ul style="list-style-type: none"><li>・屋内の平坦な床面の場所でのみ使用（濡れた床、屋外、スロープ、階段付近や段差のある場所等は使用禁止）</li><li>・体内埋め込み型医療電子機器を利用されている方には使用しない</li><li>・自分で絶対に修理・分解・改造をしない</li></ul> |
| 使用上の注意 | 注意事項               | <ul style="list-style-type: none"><li>・体調が優れないときはトレーニングを中止する</li><li>・利用者の心身の状態に合った、無理のない運動を行う</li></ul>  |
| 使用方法   | 使用方法               | 電源を押して、画面上の利用者を選択の上、歩行トレーニングを実施   |
|        | 使用環境               | 屋内の平坦な床面の場所   |
|        | 使用場面               | 歩行のトレーニング   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮      | <ul style="list-style-type: none"><li>・個人に合わせてハンドル高さを調整可能</li><li>・軽い負荷がかかるため、転倒予防に繋がる</li></ul>  |
| 効果     | 使用することで実現する高齢者への効果 | 運動機会の増加、効率的なトレーニングの実施、歩行記録の見える化による運動促進  |
|        | 使用することで実現する介護者への効果 | 歩行記録の自動化、付き添い介助から見守り介助による負担軽減   |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど      | 屋内の平坦な床面の場所   |
|        | サイズ                | 幅 約 63cm x 縦 約 60cm x 高さ 約 80 ~ 94cm（ハンドル高さ調節可能）  |
|        | 重量                 | 約 20kg  |
|        | 電源・バッテリー           | リチウムイオン電池   |
|        | 充電時間               | 約 4 時間  |
|        | 連続使用時間             | 約 4 時間（実運用可能時間 約 6 時間）  |

## 製品情報

|        | 項目             | 内容  |
|--------|----------------|---|
| 仕様、構造  | 使用時の音          | 歩行時には音楽が流れるとともに、達成度に応じて声がけ  |
|        | 緊急発報の方法        | 歩く速度が早くなりすぎると、音声でお知らせ   |
|        | 安全性の認証取得       | パーソナルケアロボットの安全性に関する国際規格 ISO13482 取得済  |
|        | 防水・防塵加工        | IPX2 相当   |
|        | 必要な通信環境        | 4G 通信環境が必要  |
|        | データの記録機能、有無と内容 | 通信機能を本体に内蔵、専用サーバーで歩行記録等記録   |
|        | 他の機器との連携・互換性   | 歩行記録等はパソコンなどのブラウザで保存可能 (PDF、CSV)  |
| メンテナンス | 準備・片付け         | ロボット本体の充電   |
|        | ユーザーによるお手入れ    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンドルやタイヤに不具合がないことを確認する</li> <li>・汚れがある場合は適切に拭き取る</li> </ul>                     |
|        | 消耗品の有無         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・タイヤ</li> <li>・リチウムイオン電池</li> </ul>  |
|        | 保証期間           | レンタル品により契約期間中はメーカーにてメンテナンス  |
| コスト    | 設置導入に伴う費用      | 無償  |
|        | ランニングコスト       | サービス利用料 (機器貸与料、データ保管料、保守料)  |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先       | wtr_sales@gg.jp.panasonic.com   |
|        | よくある質問 (Q&A)   | <a href="https://tech.panasonic.com/jp/walk_training/faq.html">https://tech.panasonic.com/jp/walk_training/faq.html</a> |

## パンフレット等

製品カタログ

[https://tech.panasonic.com/jp/walk\\_training/](https://tech.panasonic.com/jp/walk_training/)



使用方法等の動画

[https://youtu.be/u\\_7B7efoX6c](https://youtu.be/u_7B7efoX6c)



製品に関する具体的な詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社ジェイテクト

## J-Walker テクテック



## 機器の概要

## 機器の機能

抑速、アシスト、腕振り機能によるステップ式トレーニングにより、利用者の健康状態に応じた最適なトレーニングを提供します。縦グリップを活用することで前を向いて背筋を伸ばして歩くことが可能となり、歩行改善を推進します。さらにアプリを活用することで、楽しく飽きないトレーニングを推進します。距離、時間の目標を設定し、結果のフィードバックを得ることで利用者自身でやる気を高めながらトレーニングが可能です。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

100V 電源（充電用）

## 試用期間中のサポート

製品をより有効にご使用頂けるよう、使用のコツをサポートします。  
ご購入希望の際のご相談承ります。

|        |      |
|--------|------|
| 貸出期間   | 1 週間 |
| 貸出可能台数 | 1台   |

問い合わせ先 株式会社豊通オールライフ

愛知県名古屋市中村区名駅四丁目 11 番 27 号 シンフォニー豊田ビル 12F

TEL 052-533-5198 MAIL tomohisa\_maruyama@tal.toyotsu.net

所属部署 株式会社豊通オールライフ 担当者名 丸山知寿



## 機器の仕様

### 販売開始

2021 年 2 月

### 販売価格

437,800 ~ 547,800 円(税込)

### TAIS コード

02013-000001



## J-Walker テクテック

電動アシスト歩行車としてお使い頂くことにより、より安全性の高い、快適な歩行をサポート致します。急加速を検知し自動ブレーキ、坂道における速度制御やアシストなど、歩行を支える多彩な機能により、「億劫でいけなかった公園に行けるようになった」など、喜び声を多数頂いております。歩行能力の向上のため、ぜひお役立て下さい。



機器の使用場面



## 製品

メーカー名 株式会社ジェイテクト

製品名 J-Walker テクテック 02013-000001

## 製品情報

|        | 項目                     | 内容   |
|--------|------------------------|--|
| 適用     | 対象者（高齢者）               | 車椅子利用者～自立歩行者<br>利用者健康状態により使用中の介助必要<br>体重 75kg 未満   |
| 禁止事項   | 禁止事項                   | 指定外のバッテリーを使用しないこと。バッテリーと本体の接続部に異物を挟みこまないこと。バッテリーの水濡れ禁止。本製品を分解、改造しないこと。体重 75kg 以上の方が使用しないこと。本製品に強い衝撃を与えたり、落下させないこと。ブレーキワイヤーを引っ張ったり、ひっかけないこと。高温、多湿の環境を避けて保管すること。 |
| 使用上の注意 | 注意事項                   | ペンや金属などの固いもの、先端の尖ったもので製品を操作しないこと   |
|        | 安全に利用するための配慮           | 急加速検知による自動ブレーキ搭載   |
| 使用方法   | 使用方法                   | 本体電源・タブレット電源を ON にし、接続<br>使用モード（トレーニング、アシスト、腕振り）を選択<br>対応するグリップを握り、トレーニング / 歩行支援のため使用  |
|        | 使用環境                   | 屋内・晴天時の屋外  |
|        | 使用場面                   | 屋内における歩行トレーニング・屋外での移動支援  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮          | ペースメーカーなど体内埋込型医療機器を使用している場合は、医師に相談の上<br>使用すること   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮          | 製品の進行方向に立って誘導しないこと   |
| 効果     | 使用することで実現する高齢者<br>への効果 | 歩行能力改善   |
|        | 使用することで実現する介護者<br>への効果 | トレーニング、移動における介助負担の軽減   |
|        | 使用することで実現する施設へ<br>の効果  | 職員の介助負担軽減、利用者の歩行機会アップ  |
| 仕様、構造  | サイズ                    | 使用時：幅 642 × 奥行 710 × 高さ 935 ～ 1085mm<br>収納時：幅 309 × 奥行 710 × 高さ 892mm  |
|        | 形状                     | 歩行車  |
|        | 重量                     | 約 13kg   |
|        | 積載量                    | カゴ積載量 5kg 座面 75kg  |
|        | 電源・バッテリー               | リチウムイオンバッテリー   |
|        | 充電時間                   | 1時間程度  |

## 製品情報

|        | 項目             | 内容  |
|--------|----------------|---|
| 仕様、構造  | 連続使用時間         | 約4時間  |
|        | 使用時の音          | 微小。アプリ利用時は BGM 音量を設定可能  |
|        | 緊急発報の方法        | 急加速検知による自動ブレーキ搭載  |
|        | 防水・防塵加工        | IPX 3   |
|        | 稼働方式           | 電動  |
|        | 必要な通信環境        | タブレットへアプリインストール時にWi-Fi環境が必要   |
|        | データの記録機能、有無と内容 | 利用者別に歩行距離・時間を毎日に記録可能  |
| メンテナンス | 準備・片付け         | タブレット、本体とも充電が必要。タブレット使用時には Bluetooth 接続が必要  |
|        | 保管方法           | 車内など高温になる場所、屋外など雨・露の影響がある場所は避けること   |
|        | メーカーによるメンテナンス  | 1年ごとのメンテナンスを推奨  |
|        | ユーザーによるお手入れ    | 水で濡らした布を固く絞り、汚れをふき取る、その後乾いた布で乾拭き  |
|        | 消耗品の有無         | ブレーキパッド、タイヤ   |
|        | 保証期間           | 1年  |
|        | 修理対応期間         | 生産打ち切り後原則5年   |
| コスト    | 本体・付属品の定価      | エントリーパック ¥437,800(税込) スタンダードパック ¥547,800(税込)  |
| オプション  | 追加できる機能        | 専用アプリ利用 (スタンダードパック) によるモチベーションアップ機能   |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先       | ジェイテクト イノベーション推進部 統括室 金谷 0745-43-2607   |
|        | よくある質問 (Q&A)   | <a href="https://active-life.jp/jwalker/faq/">https://active-life.jp/jwalker/faq/</a> |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://active-life.jp/jwalker/>



使用方法等の動画

<https://www.youtube.com/watch?v=1qZX8iMtF7E>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

RT.ワークス株式会社

## ロボットアシストウォーカーRT. 1

品番・型番

RT1-01RDN (レッド)  
RT1-01BKN (ブラック)

## 機器の概要

## 機器の機能

ハンドルに手を添えて歩くだけの簡単操作で、センサーとモータを使ったロボット技術により坂道を上る時はパワーアシストで軽々と楽に、坂道を下る際には自動減速を行い、さらに手をハンドルから離すと自動ブレーキがかかるので安心、快適な歩行をサポート。又、通信機能を搭載、GPSとインターネットを利用した様々なサービスで歩行距離等の確認、「見守り機能」や「緊急通知機能」で離れて暮らす家族にも安心を提供。



機器の写真



## 機器の貸出

## 試用期間中のサポート

RT.ワークスサポートセンターにて、電話・メールで使用方法等サポート致します。

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 1週間 |
| 貸出可能台数 | 1台  |

問い合わせ先 RT. ワークス株式会社

〒537-0025 大阪市東成区中道 1-10-26

TEL フリーコール 0120-959-537 MAIL support-rtw@rtworks.co.jp

所属部署 RT. ワークス サポートセンター 担当者名 松井由江



## 機器の仕様

### 販売開始

2015年7月

### 販売価格

250,800円(税込)

### TAISコード

01560-000002



## ロボットアシストウォーカーRT. 1

- ・サイズ：全幅510×全長601×高さ819～1019mm  
※折畳可能、車トランク積載可能
- ・重量：約15kg
- ・ハンドル形状：T字型（シルバーカータイプ）
- ・ハンドル高さ：750～950mm（5段階調節可能）
- ・荷物積載重量：10kg
- ・電源：リチウムイオンバッテリー（専用充電器付属）
- ・充電時間：約2時間
- ・連続動作時間：連続歩行4時間以上
- ・防水機能：防雨型（IPX3規格準拠）



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 RT. ワークス株式会社

製品名 **ロボットアシストウォーカーRT.1 01560-000002**

型番 RT1-01RDN (レッド)、RT1-01BKN (ブラック)

## 製品情報

|        | 項目                 | 内容  |
|--------|--------------------|---|
| 適用     | 対象者 (高齢者)          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩行に少し不安のある方</li> <li>・生活環境に坂道等が多い方</li> <li>・傾いた道路などで蛇行歩行により歩行安定が図れない方</li> <li>・重い物など重い荷物を積載しての歩行シーンが多い方</li> <li>・リウマチや手のこわばりなどブレーキ操作が難しい方</li> <li>・パーキンソン病や股関節可動域性制限のある方</li> </ul>                 |
| 使用上の注意 | 注意事項               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・座面の上に乗ったり、ペット等の生体運搬には使用しない</li> <li>・歩行以外の用途に使用しない</li> <li>・急な坂道では使用しない</li> <li>・雨の日は使用しない</li> </ul>   |
|        | 安全に利用するための配慮       | 電源「切」やバッテリー残量無しの際には坂道を歩行しない   |
| 使用方法   | 使用方法               | バッテリーを装着し、電源を入れて押し歩く  |
|        | 使用環境               | 屋外、屋内、0～40℃   |
|        | 使用場面               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・お買物 (重い荷物を積載して歩行)</li> <li>・散歩</li> <li>・リハビリ</li> </ul>  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンドル高さを適正に調整する</li> <li>・アシスト力、ブレーキ力、速度制限の設定値を適正に設定する</li> </ul>  |
| 効果     | 使用することで実現する高齢者への効果 | 歩行時の転倒防止、歩行意欲の向上により歩行距離、歩行時間、外出頻度の増加  |
|        | 使用することで実現する介護者への効果 | 歩行介助時の負担軽減 (付き添い介助から見守り介助へ)   |
|        | 使用することで実現する施設への効果  | 利用者の転倒未遂 / 事故率の低減 / 歩行介助の負担軽減による職員の離職率低減  |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど      | 屋外、屋内、傾斜路面  |
|        | サイズ                | 使用時 W510×L601×H819～1019mm<br>(ハンドル高さ H750～950mm で5段階調節可能)<br>折畳時 W510×L487×H714mm   |
|        | 形状                 | 四輪シルバーカー (手押し車型)  |
|        | 重量                 | 約 15kg  |
|        | 積載量                | 最大 10kg   |
|        | 電源・バッテリー           | リチウムイオンバッテリー (専用充電器付属)  |
|        | 充電時間               | 約2時間  |
|        | 連続使用時間             | 連続歩行4時間以上   |
|        | 緊急発報の方法            | 緊急時アラート音発声:<br>転倒時<br>「転倒しています」<br>傾斜 10 度以上を感知時<br>「急斜面です、注意してください」<br>バッテリー残量が少ない<br>「バッテリー残量が少なくなっています、お早めに充電してください」<br>前輪が地面から浮いている時<br>「前のタイヤが地面から離れました、タイヤを地面に下して歩いて下さい」<br>緊急時メール通知 (ネットワーク機能):<br>カート転倒やバッテリー残量がなくなった時など異常状態を関係者宛にメール送信 |

## 製品情報

|        | 項目             | 内容  |
|--------|----------------|---|
| 仕様、構造  | 安全性の認証取得       | ・生活支援ロボットの安全性に関する国際規格ISO13482認証取得<br>・バッテリー充電器はPSE（電気用品安全法）適合                 |
|        | 防水・防塵加工        | 防雨型（IPX3規格準拠）   |
|        | 稼働方式           | 電源ボタンを押下  |
|        | 必要な通信環境        | ネットワーク機能作動に3G通信環境が必要  |
|        | データの記録機能、有無と内容 | ネットワーク機能を本体に内蔵、専用サーバーで歩行記録等記録   |
|        | 他の機器との連携・互換性   | ネットワーク機能により、歩行記録等はパソコン、スマートフォンにて確認可能  |
| メンテナンス | 準備・片付け         | バッテリーの充電  |
|        | 保管方法           | 直射日光や雨、露を受けない風通しの良い場所で保管  |
|        | ユーザーによるお手入れ    | ・ハンドル / 車体 / タイヤ等に過度なガタがないことを確認<br>・手動ブレーキが正常に作動することを確認<br>・車体の汚れは絞った濡れ布で拭き取る |
|        | 消耗品の有無         | ・タイヤ（前・後）<br>・バッテリーパック  |
|        | 保証期間           | お買い上げ日より1年間   |
|        | 耐用年数           | 約5年間  |
| コスト    | 本体・付属品の定価      | 本体 250,800 円（税込）  |
|        | ランニングコスト       | 1回の充電にかかる電気代 / 概算 1.14 円  |
| オプション  | 追加できる機能        | 通信サービス / おさんぽけあサービス<br>※ネットワーク機能を利用するには別途契約が必要                                |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先       | RT. ワークス サポートセンター 0120-959-537  |
|        | よくある質問（Q&A）    | Q：車に載せることは可能か？<br>A：折り畳んだ状態で、タクシー等のトランクにも搭載可能。                                |

## パンフレット等

製品カタログ <https://www.rtworks.co.jp/>



取扱説明書 <https://www.rtworks.co.jp/>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

RT.ワークス株式会社

## ロボットアシストウォーカーRT. 2

品番・型番

RT2-01RD (レッド)  
RT2-01CG (シャンパンゴールド)

## 機器の概要

## 機器の機能

ロボット技術により路面状況や速度超過などを検知し、自動の電動アシスト機能が安心・快適な歩行を実現。上り坂はパワーアシストで楽にのぼれ、下り坂では適度に減速、傾いた道もハンドルをとられることなく進み、速度超過の際には自動減速して転倒を防ぎます。歩行レベルや使用環境に合わせて速度やブレーキなどを4段階に調節可能、音声で歩行距離等を教えてくれるおしゃべり機能付き。介護保険の福祉用具レンタル対象。



機器の写真



## 機器の貸出

## 試用期間中のサポート

RT.ワークスサポートセンターにて、電話・メールで使用方法等サポート致します。

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 1週間 |
| 貸出可能台数 | 1台  |



問い合わせ先 RT. ワークス株式会社

〒537-0025 大阪市東成区中道 1-10-26

TEL フリーコール 0120-959-537 MAIL support-rtw@rtworks.co.jp

所属部署 RT. ワークス サポートセンター 担当者名 松井由江



## 機器の仕様

### 販売開始

2016年7月

### 販売価格

129,800円(税込)

### TAISコード

01560-000003



## ロボットアシストウォーカーRT. 2

- ・サイズ：全幅 550 × 全長 740 × 高さ 735 ~ 860mm  
※折畳可能、車トランク積載可能
- ・重量：約 9kg
- ・ハンドル高さ：725 ~ 850mm（6段階調節可能）
- ・荷物積載重量：5kg
- ・電源：リチウムイオンバッテリー（専用充電器付属）
- ・充電時間：約3時間
- ・連続動作時間：連続歩行4時間以上
- ・防水機能：防雨型（IPX3規格準拠）



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 RT. ワークス株式会社

製品名 **ロボットアシストウォーカーRT. 2 01560-000003**

型番 RT2-01RD (レッド)、RT2-01CG (シャンパンゴールド)

## 製品情報

|        | 項目                 | 内容   |
|--------|--------------------|--|
| 適用     | 対象者 (高齢者)          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩行に少し不安のある方・生活環境に坂道等が多い方</li> <li>・リウマチや手のこわばりなどブレーキ操作が難しい方、歩行器をあきらめた方</li> <li>・パーキンソン病や股関節可動域制限のある方</li> <li>・傾いた道路などで蛇行歩行により歩行安定が図れない方</li> <li>・買い物など重い荷物を積載しての歩行シーンが多い方</li> <li>・適応身長：135～165cm (165～185cmの方向けにトールタイプも有り)</li> </ul> |
| 使用上の注意 | 注意事項               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・座面の上に乗ったり、ペット等の生体運搬には使用しない</li> <li>・歩行以外の用途に使用しない</li> <li>・急な坂道では使用しない</li> <li>・雨の日は使用しない</li> </ul>  |
|        | 安全に利用するための配慮       | ・電源「切」やバッテリー残量無しの際には坂道を歩行しない   |
| 使用方法   | 使用方法               | バッテリーを装着し、電源を入れて押し歩く<br><a href="https://www.youtube.com/watch?v=IXKZQR8iApc">https://www.youtube.com/watch?v=IXKZQR8iApc</a>  |
|        | 使用環境               | 屋外、屋内、0～40℃  |
|        | 使用場面               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・お買物 (重い荷物を積載して歩行)</li> <li>・散歩</li> <li>・リハビリ</li> </ul>   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンドル高さを適正に調整する</li> <li>・アシスト力、ブレーキ力、速度制限の設定値を適正に設定する</li> </ul>   |
| 効果     | 使用することで実現する高齢者への効果 | 歩行時の転倒防止、歩行意欲の向上により歩行距離、歩行時間、外出頻度の増加   |
|        | 使用することで実現する介護者への効果 | 歩行介助時の負担軽減 (付き添い介助から見守り介助へ)  |
|        | 使用することで実現する施設への効果  | 利用者の転倒未遂 / 事故率の低減 / 歩行介助の負担軽減による職員の離職率低減   |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど      | 屋外、屋内、傾斜路面   |
|        | サイズ                | 使用時 W550×L740×H735～860mm<br>(ハンドル高さH725～850mmで6段階調節可能)<br>折畳時 W260×L740×H735mm   |
|        | 形状                 | 四輪歩行器 (手押し車型)  |
|        | 重量                 | 約9kg   |
|        | 積載量                | 最大5kg  |
|        | 電源・バッテリー           | リチウムイオンバッテリー (専用充電器付属)   |
|        | 充電時間               | 約3時間   |
|        | 連続使用時間             | 連続歩行4時間以上  |
|        | 緊急発報の方法            | 緊急時アラート音発声：<br>転倒時<br>「転倒しています」<br>傾斜10度以上を感知時<br>「急斜面です、注意してください」<br>バッテリー残量が少ない<br>「バッテリー残量が少なくなっています、お早めに充電してください」<br>前輪が地面から浮いている時<br>「前のタイヤが地面から離れました、タイヤを地面に下して歩いて下さい」   |

## 製品情報

|        | 項目          | 内容   |
|--------|-------------|--|
| 仕様、構造  | 安全性の認証取得    | ・生活支援ロボットの安全性に関する国際規格ISO13482認証取得<br>・バッテリー充電器はPSE（電気用品安全法）適合                  |
|        | 防水・防塵加工     | 防雨型（IPX3規格準拠）  |
|        | 稼働方式        | 電源ボタンの押下   |
| メンテナンス | 準備・片付け      | バッテリーの充電   |
|        | 保管方法        | 直射日光や雨、露を受けない風通しの良い場所で保管   |
|        | ユーザーによるお手入れ | ・ハンドル / 車体 / タイヤ等に過度なガタがないことを確認<br>・手動ブレーキが正常に作動することを確認<br>・車体の汚れは絞った濡れ布で拭き取る  |
|        | 消耗品の有無      | ・タイヤ（前・後）<br>・バッテリーパック   |
|        | 保証期間        | お買い上げ日より1年間  |
|        | 耐用年数        | 約5年間   |
| コスト    | 本体・付属品の定価   | 本体 129,800 円（税込）   |
|        | ランニングコスト    | 1回の充電にかかる電気代 / 概算 1,14 円   |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先    | RT. ワークス サポートセンター 0120-959-537   |
|        | よくある質問（Q&A） | Q：おしゃべり機能の音量調整は可能か？<br>A：音量はオフも含めて8段階で調節可能。尚、音量オフ設定でも転倒時等の緊急時音声は必ず発するようになっている。 |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://www.rtworks.co.jp/>



取扱説明書

<https://www.rtworks.co.jp/>



使用方法等の動画

<https://www.youtube.com/channel/UCXp4R-FA-aMveFQGgixiaWw>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

## 株式会社 INOWA 体感型歩行自立支援システム Arbre



### 機器の概要

#### 機器の機能

靴内に配置された圧力センサと振動ベルトにより高齢者の歩行時のつまづきを防止するとともに、正しい歩容を促すことができる。このシステムは、日常生活および施設内で簡便に高齢者自らが装着ができ、歩行自立支援を促すことができる。また、介護者などの介護を提供する方が振動ベルトを同時に装着することで歩行動態を共有可能であり、日常生活の歩行自立支援をパートナーと効果的に実施できる。



機器の写真



### 機器の貸出

#### 必須環境・推奨環境

一般的な通所施設、老人福祉施設等で安全に歩行ができる環境（病院に併設でも可）

#### 試用期間中のサポート

操作方法の問い合わせ、異常の場合は、メールまたは、電話・FAXにて、下記問合せ先に連絡することにより対応。

|        |       |
|--------|-------|
| 貸出期間   | 3ヶ月以内 |
| 貸出可能台数 | 1台    |

問い合わせ先 株式会社 INOWA

東京都港区麻布十番 2-12-5-701

TEL 03-5730-0282 FAX 03-5730-0283 MAIL kiyoshi.fujinawa@requa.jp

担当者名 藤縄 (ふじなわ)



## 機器の仕様

### 販売開始

2022年6月

### 販売価格

装置の組み合わせにより  
40～150万円(税込)

## 体感型歩行自立支援システム Arbre

足圧状況を検知する高齢者向けシューズ・歩き方を提示する振動ベルト・評価、記録用のタブレットから構成される。

①シューズ：高齢者向けシューズ「あゆみ」、センサー搭載インソール（「あゆみ」は、徳武産業株式会社の登録商標）、②振動ベルト：構成部品：受信ユニット、振動子×4個、バッテリー、コントローラ、振動子搭載用ベルト、③タブレット：構成部品：iPad(専用ソフトインストール済み)



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 株式会社 INOWA

製品名 体感型歩行自立支援システム「Arbre」

## 製品情報

|        | 項目                 | 内容  |
|--------|--------------------|---|
| 適用     | 対象者 (高齢者)          | 通所施設や老人福祉施設、在宅等で歩行自立支援が必要な方 (特に体力低下等で、歩行時のつまづき等が生じやすくなっている高齢者)  |
|        | 対象者 (介護者)          | 通所施設や老人福祉施設、在宅等で高齢者に介護を提供する方 (介護士・看護師・理学、作業療法士、ご家族など)   |
| 禁止事項   | 禁止事項               | 使用環境温度 (0-40℃ (結露無きこと)) 外での使用<br>保管環境温度 (-10 ~ 50℃ (結露無きこと)) 外での保管<br>煙や異臭、異音が生じたまま使用しない<br>異常・故障時には直ちに使用を中止する<br>本製品が変形したり、割れ目などの破損箇所があったりした場合使用を中止する<br>本製品の改造、分解しない<br>先のとがったもので力を加える、強い圧力を加えるなどの衝撃を与えない<br>本製品に水をかけない、異物を入れない<br>シューズコントローラに内蔵されているリチウムイオン電池を取り外さない |
| 使用上の注意 | 注意事項               | 屋内だけでなく屋外での利用も可能であるが、防水、防滴加工を行っていないので、水たまり等の水没等により故障の原因になり得るので注意を要する  |
| 使用方法   | 使用方法               | ①シューズ・振動ベルトの電源を入れ、装着する<br>②タブレットの電源を入れ、専用のアプリケーションを起動する<br>③歩行とそれに伴う振動を体感する<br>※詳細は取り扱い説明書に記載   |
|        | 使用環境               | ①自宅<br>②通所施設<br>③老人福祉施設   |
|        | 使用場面               | ①自宅：外出時のつまづき防止<br>②通所施設：転倒予防訓練の補助<br>③老人福祉施設：屋内移動時・外出時のつまづき防止   |
| 効果     | 使用することで実現する高齢者への効果 | 利用者自身の「歩き方」を振動の体感によって正しく理解し、つまづきを防止しつつ、歩き方を修正することができる   |
|        | 使用することで実現する介護者への効果 | 介護者が振動ベルトを共有することで、つまづき易さや歩行状態を共有することができ、自立支援を促すことができる   |
|        | 使用することで実現する施設への効果  | つまづきを防止することで転倒予防の推進、定量的にアセスメントしつつ歩行や外出機会をより多く創出することで自立支援効果を高めることができる  |
| 仕様、構造  | 構成要素               | ①シューズ<br>高齢者向けシューズ「あゆみ」、センサー搭載インソール (「あゆみ」は、徳武産業株式会社の登録商標)<br>②振動ベルト<br>構成部品：受信ユニット、振動子×4個、バッテリー、コントローラ、センサー搭載用ベルト<br>③タブレット構成部品：iPad (専用ソフトインストール済み)   |
|        | サイズ                | シューズ<br>・Sサイズ：22.5cm ~ 23.5cm<br>・Mサイズ：24.0cm ~ 25.5cm<br>・Lサイズ：26.0cm ~ 27.0cm<br>振動ベルト<br>・対応腹囲：50 ~ 80cm、70 ~ 120cm  |
|        | 電源                 | シューズ<br>・バッテリー内蔵コントローラ 容量 110m 電圧 3.3V<br>振動ベルト<br>・4,000 m A   |

## 製品情報

|        | 項目            | 内容  |
|--------|---------------|---|
| 仕様、構造  | 質量            | シューズ<br>・Sサイズ 片側 217.0g<br>・Mサイズ 片側 249.5g<br>・Lサイズ 片側 257.5g<br>振動ベルト<br>・323.5g<br>タブレット<br>・500g   |
|        | 通信仕様          | シューズ⇄ベルト間 2.4Ghz 帯 オリジナル通信<br>ベルト⇄スマートフォン、タブレット間 Bluetooth4.2   |
|        | 電池の持ち         | シューズ：連続使用で7時間振動<br>ベルト：連続使用で50時間  |
| メンテナンス | 準備・片付け        | ①シューズおよび振動ベルトコントローラの充電<br>②アセスメントする場合はタブレットP Cの起動<br>※タブレットP Cの起動無く、単独でも使用可   |
|        | 保管方法          | 保管環境温度 (-10 ~ 50℃ (結露無きこと)) 内で保管  |
|        | メーカーによるメンテナンス | 異常や交換の必要がある場合は、製造元に連絡により対応  |
|        | ユーザーによるお手入れ   | 使用する靴、ベルトなどの清掃・消毒作業   |
|        | 保証期間          | 1年 (バッテリーは除く)   |
| コスト    | 本体・付属品の定価     | ①靴・ベルト1本 (40万円~)<br>②靴3足・ベルト2本 (90万円~)<br>③靴3足・ベルト2本・評価用タブレット (150万円~)<br>※レンタル等も別途用意あり   |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先      | TEL・FAX : 03-5730-0282/03-5730-0283<br>E-mail : kiyoshi.fujinawa@requa.jp<br>藤縄 (ふじなわ)  |
|        | よくある質問 (Q&A)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●シューズコントローラの電源LEDが点灯しないとき</li> <li>・シューズ用コントローラの内蔵バッテリーを充電する。<br/>(内蔵バッテリーは連続7時間、使用可能)</li> <li>●振動ベルトコントローラの電源LEDが点灯しないとき</li> <li>・モバイルバッテリーを充電する。</li> <li>・モバイルバッテリーとUSB接続ケーブルのゆるみがないことを確認する。</li> <li>●振動ベルトが振動しないとき</li> <li>・シューズのコントローラの電源LEDが点灯しているか、確認する。</li> <li>・振動ベルトのコントローラの電源LEDが点灯しているか確認する。</li> <li>・スマートフォンまたは、タブレットで指定モータ部の可動表示 (黄色) になっているか確認する。(可動表示部が、白色の場合は振動しない)</li> <li>・シューズのコントローラ及び、振動ベルトのコントローラの電源を入れなおす。</li> <li>●振動ベルトが振動しているのに、タブレットのトレーニングまたは計測画面の下部にグラフ表示がされないとき</li> <li>・振動ベルトコントローラと、タブレットはBluetoothで接続される。<br/>Bluetoothで接続されるデバイス (ペアリング) があるか確認する。</li> <li>・ペアリングができているがデータが表示されていない場合<br/>振動ベルトコントローラの電源をOFFした後にONする。<br/>タブレットの設定画面のBluetooth設定でOFF → ONし、画面上でペアリングを確認する。</li> <li>●タブレットがフリーズした場合</li> <li>・タブレットの電源ボタンを押して、電源をOFF → ONしてシステムを再起動する。</li> <li>●タブレットがクラウドに接続できない場合</li> <li>・ネットワーク接続を確認する。</li> </ul> |

製品に関する具体的な詳細については各企業にお問合せ下さい。



トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社

## 排尿予測デバイス「DFree」

品番・型番

DFree-U2



## 機器の概要

## 機器の機能

超音波センサーで膀胱の大きさを捉え、排尿タイミングをお知らせする世界初の排尿予測デバイス「DFree（ディー・フリー）」です。排尿前後のお知らせを事前に行うことで、トイレ誘導とおむつ交換の空振り削減や、利用者の自立排泄と失禁減少をサポートします。また、夜間の起き上がりを検知する機能も搭載されており、夜間の転倒予防にも役立ちます。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

ご利用には、DFree 本体と中継機に加えて、消耗品として、装着補助シート・テープと超音波用のジェルが必要となります（試用貸出期間中は無償サンプル提供）。Wi-Fi の環境がない場合でも別途SIMカードを使って、利用できます。

## 試用期間中のサポート

オンラインによる研修、電話・メール等による問い合わせ対応及びフォローアップ

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 2週間 |
| 貸出可能台数 | 1台  |

問い合わせ先 トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目4番5号 文芸ビル5階

TEL 03-5459-1295 MAIL care@www-biz.co

所属部署 カスタマーサポート 担当者名 小林正典



## 機器の仕様

### 販売開始

2021年6月

### 販売価格

330,000円 (税込)

## 排尿予測デバイス「DFree」

### ■デバイス仕様

- ・大きさ：W51 × D36 × H17 (mm)
- ・重さ：26 g
- ・防水性：水洗い可能
- ・通信方法：Bluetooth
- ・動作時間：約 26 時間 (満充電には約 4 時間必要)
- ・その他：ケーブルレス、充電式リチウムイオン電池

### ■アプリ仕様

- ・スマートデバイス：iOS (12.0 以上)
- ・パソコン：Google Chrome 推奨



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社

製品名 **排尿予測デバイス「DFree」**

型番 DFree-U2

## 製品情報

|        | 項目                 | 内容  |
|--------|--------------------|---|
| 適用     | 対象者（高齢者）           | 排泄時の介助が必要な高齢者   |
|        | 対象者（介護者）           | 排泄の介助を行う介護者   |
| 禁止事項   | 禁止事項               | 充電しながら、利用しないこと。<br>肌に赤みやかぶれが発生した場合、利用を中止すること。<br>ペースメーカー等、医療機器との併用はしないこと。   |
| 使用上の注意 | 注意事項               | 汚れが発生した場合、水洗いすること。<br>利用者の半径 10 ～ 15m 程度に中継機を設定すること。  |
|        | 安全に利用するための配慮       | 充電しながらの利用はできないように配慮している。<br>専用の装着シート（メディカルテープ）を準備しており、肌への負担を最小限にするよう配慮をしている。  |
|        | 倫理面の配慮             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサーにより収集した超音波による膀胱データは個人を特定しない形で当社のサーバーにアップロードされる。</li> <li>・データは当社クラウドサーバー（AWS）のセキュアな環境にて保管・管理されている。</li> </ul> |
| 使用方法   | 使用方法               | 超音波センサーを下腹部に装着し、膀胱の尿のたまり具合をモニタリング<br>膀胱の尿のたまり具合を 10 段階で数値化し、iPad/iPhone/PC 等に表示<br>尿が一定量たまると、トイレ誘導のタイミングをお知らせする。  |
|        | 使用環境               | Wi-Fi 完備（各居室まで）の施設または、ドコモ回線の電波が届く施設<br>※ドコモ回線を利用する場合、通信料別途  |
|        | 使用場面               | トイレ誘導時の空振り減少<br>トイレでの自立排尿うながし<br>おむつ・パッド交換の最適化  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・充電中は使用できないように配慮している。</li> <li>・利用者が食べられない大きさになっている。</li> </ul>  |
|        | 介護者に対する安全面の配慮      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・充電中は使用できないように配慮している。</li> </ul>   |
| 効果     | 使用することで実現する高齢者への効果 | 自立支援（自立排泄向上、失禁減少）   |
|        | 使用することで実現する介護者への効果 | 排泄介助業務の負担軽減   |
|        | 使用することで実現する施設への効果  | 消耗財（おむつ・パッド等）の減少  |
| 仕様、構造  | 大きさ                | W51 × D36 × H17 (mm)  |
|        | 重さ                 | 26g   |

## 製品情報

|        | 項目            | 内容  |
|--------|---------------|---|
| 仕様、構造  | 電源            | 内臓リチウムイオン電池   |
|        | 動作時間          | 約 26 時間（満充電には約4時間必要）  |
|        | 通信方式          | Bluetooth® LE 5.0   |
|        | 1台の利用可能人数     | 同時の複数名への利用は不可、異なる時間帯であれば可能  |
|        | 衛生面への配慮       | アルコール消毒等をしっかりと行い、汚れ等がある場合は水洗い可能   |
| メンテナンス | 準備・片付け        | 機器を充電して、中継機を通信可能な場所にセット   |
|        | 保管方法          | 直射日光の当たらない場所  |
|        | メーカーによるメンテナンス | なし（故障等の場合、無償交換）   |
|        | ユーザーによるお手入れ   | 有（アルコール消毒・水洗い）  |
|        | 消耗品の有無        | 有   |
|        | 保証期間          | 3年  |
|        | 修理対応期間        | 3年  |
|        | 耐用年数          | 3年  |
| コスト    | 本体・付属品の定価     | 1台 330,000 円（税込）  |
|        | ランニングコスト      | 消耗品（ジェル・装着シート）、通信費（Wi-Fi を利用できない場合）   |
|        | 教育研修費         | なし  |
| オプション  | 追加できる機能       | 排泄ケア記録（無料）、おむつ・尿とりパッド月額定額プラン  |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先      | 03-5459-1295  |
|        | よくある質問（Q&A）   | 以下よりご確認ください。<br><a href="https://tayori.com/faq/1b4d9ef23e7016eb3994162ac6bc306754e84a1f">https://tayori.com/faq/1b4d9ef23e7016eb3994162ac6bc306754e84a1f</a> |

## パンフレット等

製品カタログ <https://dfree.biz/professional/>



使用方法等の動画 <https://www.youtube.com/watch?v=wzlb68WQBD8>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社リリアム大塚

## リリアムスポット 2

品番・型番

USP200



## 機器の概要

## 機器の機能

超音波で膀胱内の尿のたまり具合の目安の確認ができます。音声ガイダンスと音で操作をナビゲートすることにより、ボタン1つで操作することが可能です。尿のたまり具合の目安を10段階の目盛りで表示し、トイレ介助の適切なタイミングの予測を支援します。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

貸出に際しては、超音波ジェルや充電ケーブルなど必要なアイテムをセットでお貸しいたします（往復送料当社負担）。

## 試用期間中のサポート

ご不明な点がございましたらリリアム大塚サポートセンターへご連絡ください。

|        |            |
|--------|------------|
| 貸出期間   | 1週間から(応相談) |
| 貸出可能台数 | 1台(応相談)    |

問い合わせ先 株式会社リリアム大塚

〒252-0239 神奈川県相模原市中央区中央1-1-1 ジブラルタ生命相模原ビル

TEL 0120-543-563 MAIL Liliu-inq@otsuka.jp

所属部署 リリアム大塚サポートセンター



## 機器の仕様

### 販売開始

2021年8月

### 販売価格

99,000円(税込)

## リリアムスポット 2

サイズ:幅45×奥行40×高さ150mm、重量:160g、材質:ABS樹脂、電源:内蔵充電電池(マイクロUSB充電ケーブル付属)、音声ガイダンス用スピーカー、有機EL表示ディスプレイ搭載。

排泄支援

### 効率的なトイレ誘導に



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 株式会社リリアム大塚

製品名 **リリアムスポット 2**

型番 USP200

## 製品情報

|        | 項目            | 内容   |
|--------|---------------|--|
| 適用     | 対象者 (高齢者)     | 尿意が曖昧な方や尿意を頻繁に訴える方など。  |
|        | 対象者 (介護者)     | トイレ誘導による負担を感じている方など。   |
| 禁止事項   | 禁止事項          | 本製品を水洗いしない、火気に近づけない、電子レンジに入れない等  |
| 使用上の注意 | 注意事項          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用時には、必ず超音波ジェルをつけること。</li> <li>・濡れた手で触ったり、お風呂などで使用しないよう注意すること。</li> <li>・高温多湿や直射日光のあたる場所での保管は避けること。</li> </ul>   |
|        | 安全に利用するための配慮  | 製品本体より音声ガイダンスが流れる。その他、取扱説明書を確認すること。  |
|        | 倫理面の配慮        | 個人情報保護規定を制定し情報管理を徹底している。   |
| 使用方法   | 使用方法          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・プローブ部にジェルを塗り、ボタンを押すと起動と同時に測定が開始される。</li> <li>・画面のゲージが一番高くなる位置 (尿が多いところ) を探し、音声ガイダンスに沿って本体を傾けると結果が表示される。</li> <li>・詳細については、必ず取扱説明書や動画を参照すること。</li> </ul>  |
|        | 使用環境          | ベッドや椅子があるスペースで使用すること。  |
|        | 使用場面          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレ誘導のタイミングがうまく合わずに失禁されている方の確認に。</li> <li>・尿意が曖昧な方に対して尿のたまり具合の確認とトイレ誘導に。</li> <li>・尿意を頻繁に訴える方に対しての尿のたまり具合の確認に。</li> <li>・排尿後の尿出し切れているかの確認 (医療と介護の切り分け) など</li> </ul>   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮 | 音声ガイダンスの音量調整機能あり。  |
|        | 介護者に対する安全面の配慮 | 落下防止の為、ストラップホールがある。  |
|        | 効果            | <p>使用することで実現する高齢者への効果</p> <p>頻尿症状を有する方に対する期待される効果として、排尿回数減少と1回排尿量の増加<br/>※効果的なトイレ誘導については、超音波支援トイレ誘導として、本邦でも多くの研究成果が報告され、排尿習慣の再学習として、一定の有効性が示されている。</p> <p>使用することで実現する介護者への効果</p> <p>トイレ誘導回数の低下と心理的負担が軽減する可能性</p> <p>使用することで実現する施設への効果</p> <p>おむつ廃棄にかかる費用削減や排尿自立による要介護度が改善する可能性</p> |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど | ベッド付近や、トイレ付近など   |
|        | サイズ           | 幅 45mm × 奥行 40mm × 高さ 150mm  |
|        | 形状            | スティック状   |
|        | 重量            | 0.16kg   |
|        | 電源・バッテリー      | 充電式電池 (充電用ケーブル付属) 定格: DC2.4V/1.7W  |
|        | 充電時間          | 2 時間   |
|        | 連続使用時間        | 100 分  |
|        | 使用時の音         | あり。音声ガイダンスの音量調整機能 (無音= 0, 1, 2)  |
|        | 1台の利用可能人数     | 施設に1台もしくはフロアに1台設置することで複数人数の利用が可能   |
|        | 衛生面への配慮       | 衛生面については、使用後、一般的な消毒用アルコール (エタノール 70%など) による拭き取りを行うことで、消毒と清掃の上使用可能。   |
|        | 緊急発報の方法       | なし   |
|        | 安全性の認証取得      | なし   |
|        | 防水・防塵加工       | IPX1 (プローブ部のみ防水対応として滴下する水に対する保護)   |



## 製品情報

|        | 項目             | 内容  |
|--------|----------------|---|
| 仕様、構造  | 必要な通信環境        | 不要  |
|        | 必要なシステム・設備     | 不要  |
|        | データの記録機能、有無と内容 | なし  |
|        | 他の機器との連携・互換性   | なし  |
| メンテナンス | 準備・片付け         | 充電ケーブル(同梱)により使用前に充電すること。使用後はジェルをふき取ること。   |
|        | 保管方法           | ほこりの多いところ、高温多湿、直射日光を避け、結露しないように保管   |
|        | メーカーによるメンテナンス  | 保証期間中は無償で補修を実施する。   |
|        | ユーザーによるお手入れ    | 本製品のご使用後は、プローブ部をティッシュペーパーなどできれいに拭き取り常に清潔に保つこと。  |
|        | 消耗品の有無         | 超音波ジェル（貸与時に同梱）  |
|        | 保証期間           | 1年間   |
|        | 修理対応期間         | 保証期間を超えても対応可能。  |
|        | 耐用年数           | 1年間   |
| コスト    | 本体・付属品の定価      | 99,000円（税込・送料無料）  |
|        | ランニングコスト       | 充電にかかる電気代以外には、超音波ジェルの費用がかかる。  |
|        | 教育研修費          | 不要  |
| オプション  | 追加できる機能        | プログラムアップデートがあった場合、随時機能を更新する。（未定）  |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先       | リリアム大塚サポートセンター 0120-543-563（フリーダイヤル）  |
|        | よくある質問（Q&A）    | <p>Q どの姿勢で使用したらよいか？<br/>A 仰向け（顔・体を上に向けること）に寝た姿勢での使用を推奨している。</p> <p>Q 服や下着の上から使用可能か？<br/>A 服や下着の上からは使用不可。直接肌にあてて使用すること。<br/>また、肌に密着させるために、使用の際には「超音波ジェル」が必要になる。</p> <p>Q 充電はどのようにしたらよいか？<br/>A 付属のUSBケーブルを使用してUSB-Aアダプター（必要に応じ用意）あるいはパソコンから行うことができる。<br/>なお、USB-Aアダプターは次の仕様を満たす製品を使用すること。<br/>①本体にPSEマークがあること<br/>②入力がAC100Vであること<br/>③出力が5V 1Aであること</p> |

## パンフレット等

使用方法等の動画 [https://www.lilium.otsuka/lilium\\_spot/movie/](https://www.lilium.otsuka/lilium_spot/movie/)



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

富士フイルムメディカル株式会社

iViz air

品番・型番

FWU シリーズ



## 機器の概要

## 機器の機能

iViz air は、スマホの様な直感的操作が可能であり、対象物の距離計測ができます。また排泄ケア向けの AI 技術を活用して開発した膀胱尿量自動計測や、直腸観察ガイドなどのアシスト機能を搭載。導尿や摘便を適切なタイミングで処置することで、患者の身体的・精神的負担の軽減を目指すことができます。医師や看護師は、モニターで患者や患者家族にその場で診断結果を共有し、治療方針を話し合うことができます。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

100V 電源 (充電用)

## 試用期間中のサポート

排尿自立、排便自立のために、超音波をより有効にご使用いただけるよう、使用のコツをサポート。  
購入時のご相談。

|        |          |
|--------|----------|
| 貸出期間   | 1 週間※要相談 |
| 貸出可能台数 | 1 台      |

問い合わせ先 株式会社豊通オールライフ

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目11-27

TEL 052-533-5198

所属部署 事業企画グループ



## 機器の仕様

### 販売開始

2019年12月

### 販売価格

968,000円(税込)

## iViz air

ワイヤレス超音波画像診断装置「iViz air (アイビズ エア)」は、ポケットサイズの5.5インチ画面のスマートフォン型本体と、ワイヤレスのプローブで構成されており、介護や在宅医療で高画質な超音波画像の描出を可能にします。Wi-Fiで接続して使用するワイヤレス超音波画像診断装置です。本体とプローブを合わせてわずか345gと小型・軽量で携帯性に優れ、233万画素の鮮明で高精細な画像を提供します。プローブの電源を入れて20秒で(\*1)検査可能と、高い機動性を備えています。従来ケーブルで接続していたプローブと本体をワイヤレスで接続することにより、検査時のプローブの自由な取り回しを可能にし、また、ケーブルの接触不良による断線リスクを低減されています。(\*1)プローブ電源OFF、タブレットスリープ状態から、プローブ電源ボタン押下でスリープ解除、アプリを立ち上げ、Bモード画面が表示されるまでの時間。ただし、電波状態は良好なものとする。



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 富士フイルムメディカル株式会社  
 (製造販売業者：富士フイルム株式会社 認証番号：301ABBZX00003000)

製品名 **iViz air**

型番 FWU シリーズ

## 製品情報

|        | 項目                 | 内容   |
|--------|--------------------|--|
| 適用     | 対象者 (介護者)          | 超音波を用いて体内の形状、性状又は動態を可視化したい介護者。   |
|        | 専門職の関与             | 看護師、医師   |
| 禁止事項   | 禁止事項               | ・使用できない環境 (場所) : 水中  |
| 使用上の注意 | 注意事項               | 関連情報に記載している取扱説明書を参照。   |
|        | 安全に利用するための配慮       | 関連情報に記載している取扱説明書を参照。   |
| 使用方法   | 使用方法               | ・関連情報に記載している取扱説明書を参照。  |
|        | 使用環境               | ・動作環境：<br>5 ~ 35 °C<br>15 ~ 90 %RH (結露なきこと)<br>700 ~ 1060 hPa<br>・使用できない環境：水中                    |
|        | 使用場面               | ・排尿、排便の介助について必要性を把握する為に、膀胱内の尿や便のあるなしの可視化が必要な場面   |
|        | 習熟期間               | トレーニングを経て習熟可能。   |
| 効果     | 使用することで実現する高齢者への効果 | 尿や便が溜まっているかを確認でき、排便や排尿を促す事が可能。また、トイレへのタイミングの空振りを低減できる。   |
|        | 使用することで実現する介護者への効果 | 排泄の必要性を見極めるために、体内の可視化をすることが出来る。  |
|        | 使用することで実現する施設への効果  | 従業員の負荷を軽減することができるので、従業員の労働環境改善になる。   |
| 仕様・構造  | 使用場所、必要スペースなど      | ①使用場所：居室、屋外 (水没、水中使用不可)<br>②利用に必要なスペース：身体へプローブをあてられる程度のスペース                                      |
|        | サイズ                | プローブ：約 72.8 (幅) x 約 178.5 (高さ) x 約 29.0 (奥行き) mm<br>タブレット：約 70 (幅) x 約 147 (高さ) x 約 8.9 (奥行き) mm |
|        | 重量 (バッテリー含む)       | プローブ：約 190g<br>タブレット：約 167g  |
|        | 材質                 | プラスチック、他   |
|        | 電源・バッテリー           | プローブ用 AC 充電アダプタ：<br>100-240 V AC<br>0.32-0.19 A<br>50-60 Hz                                      |
|        | 充電時間               | 完全放電から4時間以内  |
|        | 連続使用時間             | 3時間以上 (連続スキャン時間) (*2)<br>(*2) 新品のバッテリー、常温、デフォルト設定、バッテリーフル充電状態の場合                                 |
|        | 使用時の音              | 無し   |
|        | 防水・防塵加工            | プローブ先端部：IPX7<br>プローブ全体：IPX1<br>タブレット：IPX5 / IPX8、IP6X  |

## 製品情報

|        | 項目             | 内容   |
|--------|----------------|--|
| 仕様、構造  | アシスト力を発揮する部位   | 膀胱内尿量の計測   |
|        | 最大アシスト力        | 排尿の為の尿量把握  |
|        | 稼働方式           | バッテリー駆動  |
|        | 利用可能人数         | 1台につき、1名の利用可能。   |
|        | データの記録機能、有無と内容 | あり：内部保存、外部出力：静止画 PNG形式、動画 MP4形式、保存ボタン押下後 30 秒 (Prospect)                                 |
|        | 他の機器との連携・互換性   | あり：PNG形式のデータ出力で、USBメモリーへのデータ出力可能   |
| メンテナンス | 準備・片付け         | 電源を OFF にし、清浄な状態であることを確認する。  |
|        | 保管方法           | 〈保管の条件〉<br>-20 ~ 40 °C<br>-20 ~ 50 °C (1 か月以内)<br>10 ~ 90 %RH (結露なきこと)<br>700 ~ 1060 hPa |
|        | メーカーによるメンテナンス  | 〈業者による保守点検等〉<br>定期的な保守点検は必要としない。<br>保守点検ないしバッテリー交換が必要な場合には、指定する業者に依頼すること。                |
|        | ユーザーによるお手入れ    | 清浄な状態であることを確認すること。<br>オプション機器、附属品の洗浄・消毒方法は、取扱説明書等の指示に従って行うこと。                            |
|        | 消耗品の有無         | エコー用ゼリー  |
|        | 保証期間           | メーカー保証：1年間   |
|        | 修理対応期間         | サービスサポート期間内  |
|        | 耐用年数           | 〈耐用期間〉<br>5 年  |
| コスト    | 本体・付属品の定価      | 968,000 円  |
|        | ランニングコスト       | 超音波ゼリーを購入する必要あり  |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先       | iViz air コールセンター<br>電話：0800-888-8806   |
|        | デモ・貸出          | あり   |

## パンフレット等

### 製品カタログ

<https://www.fujifilm.com/jp/ja/healthcare/ultrasound/iviz-air/iviz-air-convex>



### 取扱説明書

<https://www.fujifilm.com/jp/ja/healthcare/ultrasound/iviz-air/iviz-air-convex/movies>



### 使用方法等の動画

<https://www.fujifilm.com/jp/ja/healthcare/ultrasound/iviz-air/iviz-air-convex/movies>



製品に関する具体的な詳細については各企業にお問合せ下さい。

アロン化成株式会社

## 水洗ポータブルトイレ キューレット

品番・型番

191-902  
191-920

## 機器の概要

## 機器の機能

水洗ポータブルトイレ「キューレット」は、新幹線のトイレと同じ仕組みです。ボタンを押すと少量の洗浄水（約 500cc）により排泄物がトイレから吸い取られるので、お部屋のニオイが気になりません。トイレはキャスター付でお部屋の好きなところに移動が可能です。

室内仕様の真空ユニットにもキャスターが付いており、部屋から部屋への移動が可能です。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

電源が必要です。  
貸出品は基本発送させていただきますので、到着時に受け取りをお願いします。  
設置につきましては同封されている説明書を参考に受取先様で実施していただく必要があります。

## 試用期間中のサポート

電話対応以外に、Webex や Zoom でのオンライン製品説明、相談及びフォローが可能です。  
導入検討のための社内会議等で、製品説明が必要であれば、対応いたしますので是非ご相談ください。

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 要相談 |
| 貸出可能台数 | 要相談 |

問い合わせ先 **アロン化成株式会社**

〒105-0003 東京都港区西新橋 2-8-6

TEL 03-6891-6053 MAIL takuya\_sakaguchi@aronkasei.co.jp

所属部署 ライフサポート事業部新分野開拓 G 担当者名 坂口 拓也



## 機器の仕様

### 販売開始

2016年6月

### 販売価格

577,500円～

### TAISコード

00221-000511  
00221-000512



## 水洗ポータブルトイレ キューレット

排水方法が2種類選択でき、真空ユニット屋外仕様は排水工事を行い汚水を直接下水へ排水できます。真空ユニット室内仕様は給排水工事が不要なので、今までベッド近傍への水洗ポータブルトイレ設置を諦めていた介護施設やマンションでも設置できます。

室内仕様はトイレ部の背面にある給水タンクに定期的に水を補充します。排水は真空ユニット内の密閉容器に6回分程度貯留が可能のため処理の手間が軽減でき、介護者にも被介護者にも建物にも負担の少ない介護が実現できます。



機器の使用場面



## 製品

メーカー名 アロン化成株式会社

製品名 水洗ポータブルトイレ キューレット 00221-000511、00221-000512

型番 191-902、191-920

## 製品情報

|        | 項目            | 内容   |
|--------|---------------|--|
| 適用     | 対象者 (高齢者)     | <ul style="list-style-type: none"> <li>機能回復途中であり、共有トイレの使用が困難な高齢者。</li> <li>感染予防の観点から、共有トイレの使用が適切ではない高齢者。</li> <li>その他の対象高齢者               <ol style="list-style-type: none"> <li>排泄姿勢が取れること。</li> <li>1. 夜間に自力または介助によりポータブルトイレへ移乗ができること。</li> <li>2. 2. 夜間ポータブルトイレを使用できるが諸事情によりおむつを使用しているかた。</li> </ol> </li> </ul>  |
|        | 対象者 (介護者)     | <ul style="list-style-type: none"> <li>汚水タンク (約 6kg) の運搬に支障がない人</li> </ul>   |
| 禁止事項   | 禁止事項          | <ul style="list-style-type: none"> <li>アースを確実に取り付けること。</li> <li>毎回ご使用の前にネジやボルトがゆるんでいないか、各部にガタツキなど、異常がないか点検すること。</li> <li>絶対に分解・修理・改造をしないこと。</li> <li>電源は、交流 100V 以外では使用しないこと。</li> <li>電源プラグ・電源コードを破損するようなことをしないこと。また、電源プラグや電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるんだ状態で使用しないこと。</li> <li>不安定な場所や、近くに火気や水気がある場所には設置しないこと。</li> <li>故障したままで使いつづけないこと。</li> <li>子どもを遊ばせる等、他の用途では使用しないこと。</li> <li>体重が 100kg を超える方は使用しないこと。</li> <li>ペーパーホルダーを手すりがあり、ひじ掛けがわりにしないこと。立ち座り時にペーパーホルダーに力を加えないこと。</li> <li>物をのせたまま移動させないこと。</li> <li>介助者がいない場合、自分自身の身体を十分に安定させられないときは使用しないこと。</li> <li>給水タンクに熱湯、消毒液、アルカリイオン水、芳香剤、薬品等、常温の上水道以外の水を入れないこと。</li> <li>給水ホースと電源プラグやコンセントを接触させないこと。</li> <li>トイレの排水ホースは扉 (ドア) などで挟まれる場所には設置しないこと。</li> <li>真空ユニット (室内仕様) は台車等に載せて移動しないこと。</li> <li>水の掛かる場所に水洗スイッチを設置しないこと。</li> <li>トイレ背部の表示基板に物を置かないこと。</li> <li>汚水タンクを真空ユニットから取り出す際は前面パネルを引っ張らないこと。</li> <li>その他詳細は当社 HP 公開の製品説明書の「警告事項」を参照。</li> </ul> |
| 使用上の注意 | 注意事項          | <ul style="list-style-type: none"> <li>排水ホースを外す際は汚水漏れに注意すること。</li> <li>水を流す際は排水ホースを接続すること。</li> <li>凍結による破損の予防をおこなうこと。</li> <li>汚水タンクを真空ユニットにセットする際は奥まできちんと差し込むこと。</li> <li>長期間使用しないときは、汚水タンクの中を洗浄しておくこと。</li> <li>真空ユニット底面が汚れた場合は拭き掃除をすること。</li> <li>たばこなどの火気類を近づけないこと。</li> <li>温水洗浄便座に使座カバーをつけないこと。</li> <li>無理な段差や凹凸面では、キャスター移動をおこなわないこと。</li> <li>排水ホース、洗浄水ホースを踏みつけたり、折り曲げたり、潰したりしないこと。</li> <li>汚物・トイレトペーパー以外のものを流さないこと。</li> <li>次にあげるものではお手入れしないこと               <ul style="list-style-type: none"> <li>シンナー、クレンジール、酸、アルカリ性洗剤、塩素系薬剤 (洗剤) をかけての殺菌、消毒、タワシ、研磨剤入りのスポンジ、磨き粉、その他製品を傷つけるもの。</li> </ul> </li> <li>戸外に放置したり、直射日光に当てたりしないこと。</li> <li>製品の上に重量物をのせた状態で保管しないこと。</li> <li>湿気の多い場所で保管しないこと。</li> <li>その他詳細は当社 HP 公開の製品説明書の「注意事項」を参照。</li> </ul>  |
|        | 安全に利用するための配慮  | 製品説明書内の「禁止事項」「注意事項」を確認のうえ利用。   |
|        | 倫理面の配慮        | 排水時の音を抑え、高齢者の使用時の気兼ねと、同室者に迷惑がかからないようにしている。   |
|        | 【製品設置後】       |  |
| 使用方法   | 使用方法          | <ul style="list-style-type: none"> <li>トイレ部背面の給水タンクへ定期的に水を給水する。(約 6 リットル)</li> <li>水洗ボタンを押して排泄物を流す。</li> <li>汚水タンクに汚水が溜まったら定期的に汚水を排水する。(約 6 リットル)</li> </ul>   |
|        | 使用環境          | 製品説明書内の「禁止事項」「注意事項」を確認のうえ使用。   |
|        | 使用場面          | <ul style="list-style-type: none"> <li>使用場所は、主に施設系のサービス事業者を想定している。</li> <li>使用場面は夜間の使用を想定している。日中は本製品を部屋の隅に移動する。</li> </ul>   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮 | 製品説明書の「ご使用の前に」「使いましょう」を参照。   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮 | 製品説明書の「ご使用の前に」「使いましょう」を参照。   |

## 製品情報

|             | 項目                     | 内容  |
|-------------|------------------------|---|
| 効果          | 使用することで<br>実現する高齢者への効果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・水洗式のポータブルトイレであることから、通常のポータブルトイレと比べてニオイの問題が軽減でき、高齢者の気兼ねが無くなることから、高齢者のトイレの自立を促進できる。また高齢者を取り巻くニオイの環境が改善され、自身でトイレを行えるのも相まって、QOLの向上が図れる。</li> <li>・多床室の介護事業所ではニオイの問題からポータブルトイレが使用しにくいのが、水洗式のポータブルトイレであればそういった気兼ねが解消できる。</li> <li>・ポータブルトイレの使用を敬遠する高齢者に対して、快適なトイレ環境を提供できることから、必要以上の共有トイレへの誘導が減ることにより、共有トイレ移動中の転倒予防も図れる。</li> </ul>                  |
|             | 使用することで<br>実現する介護者への効果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポータブルトイレの使用を敬遠する高齢者に対して、快適なトイレ環境を提供できることから、必要以上の共有トイレへの誘導が減ることにより、職員の負担軽減が図れる。</li> <li>・ニオイの問題が改善できることにより、職員の職場環境のニオイ環境の改善が図れる。職員にとってニオイは大きな問題であり、精神的負担の軽減につながる。</li> <li>・排泄を6回分溜められる。通常のポータブルトイレではニオイの問題で定期的にバケツ交換している介護事業所の職員の負担軽減が図れる。</li> </ul>  |
|             | 使用することで<br>実現する施設への効果  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職場環境のニオイが低減されることにより、職員の精神的負担の軽減が図れる。</li> <li>・必要以上の共有トイレへの誘導が減ることにより、介護負担の軽減が図れる。</li> <li>・ポータブルトイレで、バケツを短い時間で交換している職員の介護負担軽減が図れる。</li> <li>・高齢者の夜間排泄の自立促進を図れることにより、職員の少ない夜間業務の介護負担軽減が図れる。</li> <li>・介護負担軽減が図れると同時に、職員は空いた業務時間を他の介護サービスに回せる。</li> <li>・室内仕様は工事不要で移動可能であることから、昼間は移動させて夜間は設置する、感染症発生時の緊急時に使用する、など様々な使用状況や環境に対応できる。</li> </ul> |
| 仕様、構造       | サイズ                    | 樹脂製トイレ：幅 49.5 × 奥行 67 × 高さ 75 ~ 85cm<br>(便座までの高さ：35cm ~ 45cm 1cmピッチ)<br>真空ユニット（室内仕様）：幅 44.5 × 奥行 65 × 高さ 101.5cm  |
|             | 重量                     | 樹脂製トイレ：約 15kg<br>真空ユニット（室内仕様）：約 54kg  |
|             | 材質                     | 樹脂製トイレ<br>本体：ポリプロピレン<br>ひじ掛け・脚部：ABS樹脂<br>背もたれクッション・ひじ掛けクッション：EVA樹脂<br>脚ゴム（先端・前・後）：エラストマー<br>便座：ポリプロピレン（抗菌加工）<br>真空ユニット（室内仕様）<br>外装ケース：合板/スチール<br>汚水タンク・汚水タンクふた：ポリプロピレン<br>汚水タンクふたパッキン：合成ゴム  |
|             | 定格消費電力                 | 320W（1回運転消費電力 3.2W）   |
|             | 給水タンク容量                | 5 リットル  |
|             | 汚水タンク容量                | 10 リットル   |
|             | メンテナンス                 | 準備・片付け  |
| 保管方法        |                        | 製品説明書内の「禁止事項」「注意事項」を確認のうえ保管。  |
| ユーザーによるお手入れ |                        | 製品説明書内の「お手入れをしましょう」の内容に従い、定期的に入手入れを行う。  |
| 消耗品の有無      |                        | 有   |
| 保証期間        |                        | 1 年   |
| 修理対応期間      |                        | 保証内容に準ずる  |
| コスト         | 本体・付属品の定価              | 577,500 円～  |
|             | ランニングコスト               | 水道代・電気代   |
| オプション       | 追加できる機能                | 温水洗浄機能付きトイレの家具調トイレもある   |
| 問合せ先        | 緊急時の問合せ先               | 03-6891-6053  |
|             | よくある質問（Q&A）            | ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。   |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://www.aronkasei.co.jp/anju/products/533617/>



取扱説明書

[https://www.aronkasei.co.jp/anju/wp-content/themes/anju\\_theme/media/manual/01haisetsu/jyushi\\_portable/qretto\\_jyushi\\_manual.pdf](https://www.aronkasei.co.jp/anju/wp-content/themes/anju_theme/media/manual/01haisetsu/jyushi_portable/qretto_jyushi_manual.pdf)



使用方法等の動画

<https://youtu.be/j9vSEB0AK6A>



製品に関する具体的な詳細については各企業にお問い合わせ下さい。

株式会社アム  
水洗式ポータブルトイレ  
「流せるポータくん」3号洗浄便座付き

品番・型番

SPF15-3-SB



## 機器の概要

## 機器の機能

流せるポータくんは電動ポンプ圧送式水洗トイレです。ボタンを押すだけで汚物を排水設備に流します。汚物処理の必要が無いので、①介護負担が軽減②居室の臭い③利用者の気兼ねによる我慢が無くなります。流せるポータくんをご利用頂いた施設さんからは業務改善だけでなく、転倒転落防止に役立つ等、現場の介護スタッフ様の評判も良好です。室内の洗面設備を利用出来れば最短2時間程度で設置可能で、直ぐにご利用頂けます。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

電源・給排水設備を必要としますが、お部屋での導入方法等ご提案致します。

## 試用期間中のサポート

機器・設備の保守・メンテナンス等 ご要望下さい。

|        |         |
|--------|---------|
| 貸出期間   | 2~3ヶ月程度 |
| 貸出可能台数 | 2台      |

問い合わせ先 株式会社アム

〒929-0426 石川県河北郡津幡町竹橋西 179-1

TEL 076-288-8655 MAIL pota@am-co.co.jp

所属部署 福祉事業部 担当者名 河口泰範



## 機器の仕様

### 販売開始

2016年1月

### 販売価格

382,800円(税込)

### TAISコード

00994-000013



## 水洗式ポータブルトイレ 「流せるポータくん」3号洗浄便座付き

### □効果・効能

- ①介護者のバケツ清掃の時間が無くなります。
- ②居室内の臭いが無くなります。
- ③利用者の臭いや遠慮からの我慢が無くなります。
- ④転倒転落等の事故防止に繋がります。
- ⑤排尿排泄が増えて、積極的に水分摂取するようになります。

### □適用

座位が保てる方 又は介助者や補助器具を使って座位を保てる方

### □外形寸法

[幅]58cm[奥行]71cm[高さ]60cm [座面高さ]標準便座 39cm

洗浄便座付き 41cm

重量：25kg

電源：AC100V (50Hz/60Hz)

定格消費電力：310W/306W(50Hz/60Hz)

使用者体重：80kg以下

### □材質

[本体]FRP樹脂、ポリエチレン

[手すり]ステンレス、ウレタンフォーム

[ホース]軟質塩化ビニル

[壁ジョイント]塩化ビニル、黄銅

※通常の水洗トイレと同じ様に洗剤・掃除ブラシ等で掃除出来ます。



機器の使用場面 手押し



機器の使用場面 足踏み

## 製品

メーカー名 株式会社アム

製品名 **水洗式ポータブルトイレ「流せるポータくん」3号洗浄便座付き 00994-000013**

型番 SPF15-3-SB

## 製品情報

|        | 項目                 | 内容   |
|--------|--------------------|--|
| 適用     | 対象者（高齢者）           | 座位が保てる方 又は介助者や補助器具を使って座位を保てる方。   |
|        | 対象者（介護者）           | 介護者全員が対象。<br>※使用に訓練や研修は必要ない。   |
| 禁止事項   | 禁止事項               | トイレトーパー・排泄物 以外の物は流せない。   |
| 使用上の注意 | 注意事項               | 停電時は使用出来ない。  |
|        | 安全に利用するための配慮       | 使用者体重 80kg 程度にすること。  |
|        | 倫理面の配慮             | 利用者の状態・意向に沿って目隠しパーテーション等を使用すること。   |
| 使用方法   | 使用方法               | 通常、ボタンを押すだけ。<br>※スイッチは変更出来る。   |
|        | 使用環境               | 給排水の設備が必要。   |
|        | 使用場面               | バケツ式のポータブルトイレと同じ。  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮      | 移乗・機器の利用に介助が必要な場合は介助が必要。   |
| 効果     | 使用することで実現する高齢者への効果 | 自発的な排泄、積極的な水分補給、トイレ回数の増加、ADL低下防止   |
|        | 使用することで実現する介護者への効果 | バケツ清掃の時間と手間の削減   |
|        | 使用することで実現する施設への効果  | 居室の臭いの削減、利用者のQOL向上、利用者家族の満足  |
| 仕様、構造  | 外形寸法               | [ 幅 ]58cm[ 奥行 ]71cm[ 高さ ]60cm  |
|        | 座面高さ               | 標準便座 39cm 洗浄便座付き 41cm  |
|        | 重量                 | 25kg   |
|        | 電源                 | AC100V (50Hz/60Hz)   |
|        | 定格消費電力             | 310W/306W(50Hz/60Hz)   |
|        | 使用者体重              | 80kg 以下  |
|        | 材質                 | [ 本体 ] F R P 樹脂、ポリエチレン<br>[ 手すり ] ステンレス、ウレタンフォーム<br>[ ホース ] 軟質塩化ビニル<br>[ 壁ジョイント ] 塩化ビニル、黄銅 |

## 製品情報

|        | 項目            | 内容  |
|--------|---------------|---|
| メンテナンス | 準備・片付け        | 設置時に配管取付けが必要。以降は特になし。                               |
|        | 保管方法          | 特になし。   |
|        | メーカーによるメンテナンス | 定期メンテナンス等は不要。                                       |
|        | ユーザーによるお手入れ   | 通常の水洗トイレと同様に清掃すること。                                 |
|        | 消耗品の有無        | 特になし。   |
|        | 保証期間          | メーカー保証1年間、保証期間後も部品交換等の対応をする。                        |
|        | 修理対応期間        | 地域に依る。  |
|        | 耐用年数          | なし。   |
| コスト    | 本体・付属品の定価     | 本体希望小売価格 ¥382,800 (税込)                              |
|        | ランニングコスト      | 電気・上下水道を使用する。                                       |
|        | 教育研修費         | 必要なし。   |
| オプション  | 追加できる機能       | 標準便座タイプ、暖房便座タイプ、脱臭機能、リモコン付き                         |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先      | 株式会社アム北陸本社【TEL】076-288-8655                         |
| 問合せ先   | よくある質問 (Q&A)  | 詰まりませんか?と質問を頂く事が多い。<br>下記のQRコード又はwebサイトから動画を参照すること。 |

## パンフレット等

製品カタログ <http://www.pota-kun.jp>



使用方法等の動画 <https://www.youtube.com/watch?v=7lYVNFiqLK8>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社キュラコジャパン

## 自動排泄処理装置 キュラコ

品番・型番

CURA-100-B03



## 機器の概要

## 機器の機能

寝たまま排泄できる洗浄機能付きトイレ。トイレへの移動が困難な方や便の処理が困難な方などが、排泄する際に使用。紙おむつを使用せず、専用カバーとレシーバーを陰部に装着。排泄物（大小便）を感知、吸引、洗浄、乾燥までの全ての過程を自動で処理をし、衛生的で介護される側する側双方に優しい自動排泄処理装置（介護ロボット）。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

使用環境は、ベッドや寝具の横に本体を設置するため、設置スペースと電源の確保が必要。専用カバーの装脱着や汚物タンクに溜まった排泄物をトイレへ処理する事、洗浄水タンクへ給水するなど介助者が必要となる。

## 試用期間中のサポート

試用期間中のサポート（取扱い説明など）は総代理店の株式会社ウィズにて対応致します。

|        |           |
|--------|-----------|
| 貸出期間   | 1週間～1ヶ月以内 |
| 貸出可能台数 | 1台        |



問い合わせ先 総代理店：株式会社ウィズ

〒564-0042 大阪府吹田市穂波町 19-25

TEL 06-6310-9090 HP <http://www.hello-with.com>

所属部署 卸部 担当者名 岡田文晴



## 機器の仕様

### 販売開始

2013年4月

### 販売価格

795,000円(税込)

### TAISコード

01834-000003



## 自動排泄処理装置 キュラコ

【本体】サイズ：幅42cm 高さ49cm 奥行き70.8cm 重量：23kg 汚物タンク容量6L 洗浄水タンク5L 洗浄水温度35℃～39℃(段階別調整可能) 電源AC100V・50/60Hz

【レシーバー】サイズ：幅8cm 高さ15.8cm 奥行き36cm 重量：2.6kg

本体の液晶画面の下に便、尿、汚物、洗浄水、交換、点検のマークがあり、自動モードを実行させると、大小便を感知したキュラコは吸引、洗浄(お湯・ノズルが上下に動きしっかりと洗浄・自動でノズルやカップ内も洗浄)、温風乾燥まで全自動で動作。手動モードでは、カップの洗浄やおしり、ビデなどを手動で動作する場合に使用。本体の内部は、洗浄水タンク、汚物タンク、脱臭フィルターがあり、汚物タンクの悪臭や細菌は内部の脱臭フィルターとUVランプで空気を浄化、消臭される。レシーバーは、尾骨部分の骨が圧迫しにくいコンパクト設計をしており、肌に密着する部分はシリコンクッションにより当たりを和らげている。キュラコは利用者の性別に合わせて男性用レシーバーと女性用レシーバーがあり、体型に合わせてアジャスター調整が可能である。専用の装着カバーにより身体にフィットする。



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 株式会社キュラコジャパン

製品名 **自動排泄処理装置 キュラコ 01834-000003**

型番 CURA-100-B03

## 製品情報

|        | 項目                 | 内容                                  |
|--------|--------------------|-------------------------------------|
| 適用     | 対象者 (高齢者)          | 基本的には、要介護4又は5の方。                    |
|        | 対象者 (介護者)          | 認知面が保たれおり、機器の操作や排泄物を処理するなどができる方     |
| 禁止事項   | 禁止事項               | 重度な屈曲拘縮や重度な肥満体型又は痩せている方             |
| 使用上の注意 | 注意事項               | 完全な側臥位は漏れてしまうため注意が必要                |
|        | 安全に利用するための配慮       | 装着したレシーバーによる発赤や痛みがでないように配慮          |
|        | 倫理面の配慮             | プライバシーの確保、ご本人・ご家族の意向の尊重             |
| 使用方法   | 使用方法               | 専用レシーバーを装着し、操作パネルを自動モードに設定すると完了     |
|        | 使用環境               | ベッド上仰臥位                             |
|        | 使用場面               | 排尿排便の時間帯のみ使用など (例えば夜間帯のみ使用)         |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮      | 皮膚トラブル、発赤、痛みなど                      |
|        | 介護者に対する安全面の配慮      | 機器の操作、排泄物の処理など                      |
| 効果     | 使用することで実現する高齢者への効果 | 清潔保持、精神的負担軽減                        |
|        | 使用することで実現する介護者への効果 | オムツ介助の軽減 (介護負担軽減) 精神的負担軽減           |
|        | 使用することで実現する施設への効果  | オムツ介助の軽減 (介護負担軽減) 精神的負担軽減           |
| 仕様、構造  | 本体寸法 (cm)          | 幅 42.0cm<br>高さ 49.0cm<br>奥行き 70.8cm |
|        | ホース+レシーバー寸法 (cm)   | 幅 80.0cm<br>高さ 15.8cm<br>全長 246.8cm |
|        | 重量 (kg)            | 本体: 23.5kg<br>ホース・レシーバー 2.6kg       |
|        | 容量 (cc)            | 洗浄水タンク 4,600cc<br>汚物タンク 5,000cc     |
|        | 定格電圧               | 交流 100V 50/60Hz                     |
|        | 消費電力               | モーター 590W<br>温水システム 1,200W          |

## 製品情報

|        | 項目            | 内容   |
|--------|---------------|--|
| 仕様、構造  | 待機電力          | 17W  |
|        | 温水温度          | 35℃～39℃  |
|        | 材質            | A B C、シリコン、綿、ポリエステル他   |
| メンテナンス | 準備・片付け        | 本体にある洗浄水タンクに水を入れる。汚物タンク、脱臭フィルターボックスをセットする。レシーバーにあるホースを本体に挿入し接続する。電源を入れる。レシーバー装着カバーをセットし、利用者へ装着する |
|        | 保管方法          | 直射日光が当たらない場所で保管  |
|        | メーカーによるメンテナンス | エラーメッセージによる対応や脱臭フィルターなどの交換   |
|        | ユーザーによるお手入れ   | 汚物タンク内の排泄物の処理と洗浄   |
|        | 消耗品の有無        | 装着カバーやシリコンクッションなど汚れが目立つ際に交換  |
|        | 保証期間          | メーカー保証1年   |
|        | 修理対応期間        | 随時   |
|        | 耐用年数          | 使用頻度により異なるため不明   |
| コスト    | 本体・付属品の定価     | 本体 715,000 円 (税込)<br>レシーバー 132,000 円 (税込)<br>汚物タンク 27,500 円 (税込)                                 |
|        | ランニングコスト      | 個別の使用状況により異なるため、記載困難   |
|        | 教育研修費         | 別途ご相談  |
| オプション  | 追加できる機能       | なし   |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先      | 貸出先別地域担当になるため、貸出時に詳細を周知。本社 06-6310-9090  |
|        | よくある質問 (Q&A)  | Q：お試しに対する費用負担はあるか？<br>A：無料。使用状況を確認頂いてから、レンタルや購入となる。  |

## パンフレット等

製品カタログ <http://www.hello-with.com/>



取扱説明書 <http://www.hello-with.com/>



使用方法等の動画 <http://www.hello-with.com/publics/index/183/>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社エフエージェイ  
おむつモニター mini

品番・型番

om-mini



## 機器の概要

## 機器の機能

- ◆排便と排尿を高精度で検知します。オナラは検知しません。
- ◆寝具の暑すぎ、寒すぎを判定します。
- ◆毎日のセンサー交換も電池交換も不要です。
- ◆オムツ交換時にリセットスイッチを押すだけの簡単操作です。
- ◆センサーはシーツの下に固定します。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

100V のコンセントが必要  
防水シートの下は、センサーが動作しません  
ニオイがこもる掛け布団が必要

## 試用期間中のサポート

電話または email で対応  
(平日9時から 17 時)

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 2週間 |
| 貸出可能台数 | 10台 |

問い合わせ先 株式会社エフエージェイ

〒241-0826 横浜市旭区東希望が丘7-25 芙蓉ビル

TEL 045-532-5581 MAIL faj@fajpn.com

所属部署 技術 担当者名 美藤 均 (ミトウ)



## 機器の仕様

### 販売開始

2021年5月

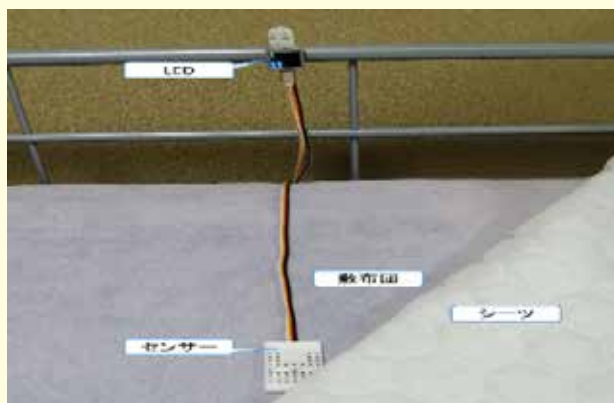
### 販売価格

16,500円(税込)

## おむつモニター mini

- ◆センサー：ニオイ、湿度、温度  
サイズ：50×30×7mm
- ◆LED表示器：多色LED 25個  
サイズ：24×24×13mm
- ◆USBアダプター：AC 100V入力、5V出力
- ◆接続ケーブル：4色 1m
- ◆USB接続ケーブル：USB C、長さ2m

排  
泄  
支  
援



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 株式会社エフエージェイ

製品名 おむつモニター mini

型番 om-mini

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容   |
|--------|-----------------------|--|
| 適用     | 対象者                   | 【高齢者】・介護者に排泄を通知できない、寝たきりの人<br>【介護者】・LED表示器の点灯具合を見て排便と排尿を判断する。<br>・寝具内部の温度が32度前後であれば、快適な寝具と判断できる。             |
|        | 専門職の関与                | 不要   |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | ・使用できない環境（場所）：防水シートの下  |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | ・設置箇所はシートの下で膝の中間辺りにセンサーを固定する。<br>・センサー接続ケーブルは細くて弱いので、取扱いは注意<br>・シート交換でセンサーが移動する場合は、テープで固定する<br>・センサーは防水ではない。 |
|        | 安全に利用するための配慮          | 電源ケーブルがあるため、コードは高齢者の手の届かない場所に設置する。   |
|        | 誤報の有無                 | 一番上のLEDが点滅している場合は正常。点灯や消えている場合は、故障又はコネクタの接触不良。   |
|        | 使用上の注意                | 排便レベルが低いままの場合はセンサー位置が下腹部から離れすぎないこと。  |
|        | 倫理的配慮                 | ・施設から家族に同意書を取得する。  |
| 使用方法   | 使用方法                  | 見廻りのときLEDの点灯色と点灯数を見て、排便か排尿かを判断。  |
|        | 使用方法（再設定）             | オムツ交換の後にLED面を押しリセットとすれば、排泄の監視を再開。  |
|        | 使用環境                  | 気温：10度から50度  |
|        | 使用場面                  | ベッドに横たわった人で排泄を介護者に告げられない人の排泄を知らせる  |
|        | 習熟期間                  | 即使用可能  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | ・コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめる、隠す。<br>・高齢者が触れる場所に機器を置かない。<br>・電源ケーブルを固定する。<br>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。         |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | ・電源を入れたままベッド移動をしない。<br>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。   |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | おむつを開かずに排泄が分かるので、安眠を妨げない。  |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | 介護者はLEDの点灯を見るだけで排泄が分かるので、定時巡回の時間が短縮される。  |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | 夜間の介護者の少ない時間の介護者の作業が低減する。  |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど         | 在宅、施設  |
|        | 設置場所                  | シートの下で下腹部に近い膝近傍にセンサーを設置し、LEDは高齢者に見えなくて介護者に見える個所に設置する。  |
|        | 設置方法                  | 敷布団のシートの下で膝の中間辺りに、センサを固定する。<br>(防水シートの下では作動しない)  |
|        | サイズ                   | センサー：50×30×7mm<br>LED：24×24×13mm<br>センサーケーブル：1m  |
|        | 重量（バッテリー含む）           | LED表示部：7g<br>センサー部：15g   |

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容  |
|--------|-----------------------|---|
| 仕様、構造  | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | ◆センサー：ニオイ、湿度、温度 サイズ：50×30×7mm<br>◆LED表示器：多色LED 25個 サイズ：24×24×13mm<br>◆USBアダプター：AC 100V入力、5V出力<br>◆接続ケーブル：4色 1m<br>◆USB接続ケーブル：USB C、長さ2m |
|        | 安全性の認証取得              | ・アダプタは「特定電気用品」用の認証（◇PSEマーク）取得   |
|        | 防水・防塵加工               | 防水加工無し  |
|        | 検知方式（センサー、画像など）       | センサー：ニオイ、湿度、温度  |
|        | 検知範囲                  | 下腹部近傍   |
|        | 反応速度（タイムラグ）           | 排便は約10分 排尿は数分   |
|        | 最大見守り人数               | 1人/台  |
|        | 必要な通信環境               | なし  |
|        | 必要なシステム・設備            | なし  |
|        | データの記録機能、有無と内容        | なし  |
|        | 他の機器との連携・互換性          | なし  |
| メンテナンス | メーカーによるメンテナンス         | 不具合の場合は郵送で交換。   |
|        | ユーザーによるお手入れ           | 特になし  |
|        | 消耗品の有無                | センサーが濡れてしまったときは、センサー交換（¥7,000）  |
|        | 保証期間                  | 半年  |
|        | 耐用年数                  | センサーは約2年  |
| コスト    | 本体・付属品の定価             | 16,500円   |
|        | 設置導入に伴う費用             | なし  |
|        | ランニングコスト              | なし  |
|        | 教育研修費                 | なし  |
| オプション  | 追加できる機能               | なし  |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先              | 弊社 tel 045-532-5581   |
|        | デモ・貸出                 | あり  |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://fajpn.com/app-def/S-102/wp/omutu-mini/>



取扱説明書

<https://fajpn.com/app-def/S-102/wp/omutu-mini/>



使用方法等の動画

<https://www.youtube.com/watch?v=s5CeuOapbHE>



製品に関する具体的な詳細については各企業にお問合せ下さい。



新東工業株式会社

Aiserv<sup>®</sup> 排泄検知システム

## 機器の概要

## 機器の機能

1. ウェアラブルセンサなのでベッドはもちろんデイルーム・車いすでも使えます。
2. 離れていても排泄（便）を通知。排泄の履歴も記録します。
3. リアルタイムで排泄を検知。利用者に清潔な状態を維持できます。
4. 運用が簡単でコンパクトです。

【アイサーブ】  
Aiserv<sup>®</sup>  
排泄検知システム  
ウェアラブルセンサで、  
「愛おむる介護」をサポートします



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

1. 連続稼働時間は約7日間です。
2. 排泄センサを便や尿に浸した状態で使用しないでください。
3. 排泄センサは、新東工業株式会社指定の撥水性の不織布袋に入れて使用してください。

## 試用期間中のサポート

1. 直接訪問によるご説明をいたします。（オンラインでのご説明も可能です）
2. ご試用中、定期的な訪問とお電話によるサポートいたします。

|        |         |
|--------|---------|
| 貸出期間   | 1ヶ月～2ヶ月 |
| 貸出可能台数 | 10台     |

問い合わせ先 新東工業株式会社

〒442-8505 愛知県豊川市穂ノ原三丁目1番地

TEL 0533-95-4020 MAIL info-aiserv@sinto.co.jp

所属部署 アイサーブ事業グループ 担当者名 古川・島崎



## 機器の仕様

### 販売開始

2021年1月

### 販売価格

297,000円 (税込)

## Aiserv<sup>®</sup> 排泄検知システム

1. サイズ (センサ本体) H65mm × W50mm × D13mm
2. 重量 24g (電池含まず)
3. 検出方式 ガス検知式
4. 電池 / 連続稼働時間 CR2032 / 約7日間

排  
泄  
支  
援



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 新東工業株式会社

製品名 **Aiserv<sup>®</sup> 排泄検知システム**

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容   |
|--------|-----------------------|--|
| 適用     | 対象者                   | <b>【高齢者】</b> ・自分でトイレに行けない方<br>・便意を表現できない方<br>・排泄（便）でお困りのすべての方<br><b>【介護者】</b> ・業務の負担軽減をしたい方          |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | ・使用できない環境（場所）：浴室内<br>・その他：分解、アルコールでの掃除、表示端末OSのアップデート   |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | 1. 誤飲による窒息（電池・不織布袋など）<br>2. センサを下敷きにした場合、褥瘡が発生する<br>3. 取扱説明書を確認の上、ご使用<br>4. ご試用前に覚書の手続きいただき注意事項を理解する |
|        | 安全に利用するための配慮          | 1. 便や尿に浸した状態で使用しない<br>2. 認知症のある方は、使用前に十分検討する   |
|        | 誤報の有無                 | 1. 感度設定がうまくできていない場合<br>2. 利用者それぞれに個人差があるため感度調整が必要  |
|        | 使用上の注意                | 1. よごれた場合は水洗い<br>2. アルコールを使用しない<br>3. 表示端末OSのアップデートはしない<br>4. 専用の不織布袋に入れて使用する                        |
|        | 倫理的の配慮                | 施設から家族に同意  |
| 使用方法   | 使用方法                  | 1. センサスイッチON<br>2. センサを不織布袋にIN<br>3. おむつに装着  |
|        | 使用方法（再設定）             | 連続7日間でボタン電池交換  |
|        | 使用環境                  | Wi-Fiが構築されている環境  |
|        | 使用場面                  | 利用者の排泄物（便）を素早く検知し、おむつを取り替えたい場合   |
|        | 習熟期間                  | うまく使いこなすようになるまで約1日間  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | 電池等、不織布など誤飲しないように注意を促す   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | ボタン電池を1週間で交換   |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | 皮膚を清潔に保つ   |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | 職員の業務負担の軽減   |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | 排泄ケアの質の向上  |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど         | ベッド・デイルーム・車いす  |
|        | 設置場所                  | おむつにセンサを不織布袋に入れ装着  |
|        | 設置方法                  | 不織布に入れた状態で使用 おむつの内側に取り付ける<br>おむつに面ファスナーで装着   |
|        | サイズ                   | H65mm × W50mm × D13mm  |
|        | 形状                    | 直方体（隅角部は曲面）  |
|        | 重量（バッテリー含む）           | 24g（電池含まず）   |
|        | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | ボタン電池 CR2032 1個 排泄センサ 1台 不織布（100枚）   |

## 製品情報

|              | 項目              | 内容   |
|--------------|-----------------|--|
| 仕様、構造        | 使用時の音           | 1. 排泄検知後メロディが流れる<br>2. 消音可能  |
|              | 安全性の認証取得        | リスクアセスメント（外部機関 東京海上日動リスクコンサル）実施済   |
|              | 防水・防塵加工         | 簡易な防水加工済み  |
|              | 検知方式（センサー、画像など） | においセンサーで検知   |
|              | 検知範囲            | 排泄センサーから表示端末への通知距離（5～10mで検知）   |
|              | 反応速度（タイムラグ）     | リアルタイム通知（通信環境による）  |
|              | 最大見守り人数         | 1人/台   |
|              | 必要な通信環境         | Wi-Fi環境（ない場合はモバイルルーターが必要）  |
|              | 必要なシステム・設備      | 特になし（新東工業にてセンサ・表示端末を準備）<br>新東工業(株)専用アプリを使用。                                      |
|              | データの記録機能、有無と内容  | 1. 日時（自動）<br>2. 種別（自動）<br>3. 性状（手入力）<br>4. 便量（手入力）<br>5. 血液混入（手入力）<br>6. 尿量（手入力） |
| 他の機器との連携・互換性 | なし              |  |
| メンテナンス       | メーカーによるメンテナンス   | メーカー1年保証 万が一不具合の場合、電話にて対応  |
|              | ユーザーによるお手入れ     | 不織布の交換   |
|              | 消耗品の有無          | 1. 不織布袋<br>2. マジックテープ<br>3. 電池   |
|              | 保証期間            | 1年   |
| コスト          | 本体・付属品の定価       | 297,000円（税込み）  |
|              | 設置導入に伴う費用       | 本体以外のコストは不要  |
|              | ランニングコスト        | ボタン電池1個（寿命約7日/個） 不織布袋 100枚 付   |
|              | 教育研修費           | 事前の説明会（WEB会議）実施  |
| オプション        | 追加できる機能         | なし   |
| 問合せ先         | 緊急時の問合せ先        | 新東工業株式会社 新規事業PJ推進 アイサーブ事業グループ  |
|              | デモ・貸出           | 無料貸出（期間あり）   |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://www.sinto.co.jp/aiserv/haisetsu.html>



使用方法等の動画

[https://youtu.be/ozOlpw\\_MlNQ](https://youtu.be/ozOlpw_MlNQ)



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

エコナビスタ株式会社

ライフリズムナビ<sup>®</sup>+Dr.

品番・型番

LRN-YSD601



## 機器の概要

## 機器の機能

ライフリズムナビ<sup>®</sup>+Dr. は、高齢者施設における「予見する介護」をITでサポートいたします。

これまでの見守りサービスでは、異変に気付くことができるのは事故が起こってからでした。

本来の「見守り」というのは、事故が起こってから対応することではなく、事故の予兆を見つけ、危険の芽を早期に摘むこと。その理想を実現するために開発しました。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

電源を1口 (5V3A) を使用しますので、ベッド付近に電源 (専属延長コード) をご用意ください。

管理画面閲覧・設定用のPCは必ずご用意ください。3G電波の届かないところでは使用できません。

## 試用期間中のサポート

オンラインによる設置、設定支援。  
各種設定アドバイス。

|        |              |
|--------|--------------|
| 貸出期間   | 2週間前後<br>延長可 |
| 貸出可能台数 | *要相談         |

問い合わせ先 **エコナビスタ株式会社**

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-1 KKDビル 6F

TEL 03-6261-3345 MAIL support@econavista.com

所属部署 ライフリズムナビ サポート



## 機器の仕様

販売開始

2022年1月

販売価格

233,670円 (税込)

## ライフリズムナビ<sup>®</sup>+Dr.

1. ベッドセンサーマット 幅780×奥行570×高さ10mm
2. 見守りシステム親機 (マットセンサーユニット一体型) 幅200×奥200×高さ40mm



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 エコナビスタ株式会社

製品名 **ライフリズムナビ<sup>®</sup>+Dr.**

型番 LRN – YSD601

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容  |
|--------|-----------------------|---|
| 適用     | 対象者                   | 【高齢者】・転倒リスクのある方、認知症の方、日常生活動作・危険予兆動作・危険動作などの把握を必要とする方、徘徊予防の必要な方、看取りの方など<br>【介護者】・複数の高齢者を同時かつ遠隔に見守りたい、業務の負担軽減をしたい方など。                                       |
|        | 専門職の関与                | 看護師、機能訓練指導員にも情報共有し、アセスメントに活用  |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | ・使用できない環境（場所）：当社指定の設置場所以外での使用（居室内限定）。<br>・その他：分解、過電流、改造   |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | ・ベッドマットセンサー他、指定位置からずれると正しく動作しません。<br>・たこ足配線せず、専属の電源を使用すること。   |
|        | 安全に利用するための配慮          | ・本機器の使用前と使用後に、機器が正常かつ安全に使用できる状態であることを確認する<br>・コードの上に物をのせない。<br>・通電状態では電源アダプタの端子に手や指など身体の一部が触れないようにする。<br>・水などの液体をかけない。また、水などが直接かかる場所や風呂など湿気の多い場所での使用はしない。 |
|        | 誤報の有無                 | ・感度設定がうまくできていない場合<br>・対象者が使用推奨位置から外れて就寝している場合<br>・ベッド付近に干渉をする機器がある場合（酸素濃縮装置など）  |
|        | 使用上の注意                | ・正しい設置位置で使用する。  |
| 使用方法   | 使用方法                  | ・センサー設置後、管理画面での状態確認<br>・ログによる生活リズムの把握<br>・睡眠ログによる睡眠の質の把握<br>・必要に応じてアラート設定（トイレ、長時間トイレ、ドア開け閉め、センサー反応なし、体動、離床）   |
|        | 使用方法（再設定）             | 管理画面で再設定を行う   |
|        | 使用環境                  | ・居室内での使用のみ対応。   |
|        | 使用場面                  | ・生活リズムの把握からアセスメントを立案する。<br>・排泄コントロール、下剤服用タイミングの最適化を図る。<br>・起き上がりなど早期状態把握が必要な場合。<br>・居室内での生活状況を把握したい。  |
|        | 習熟期間                  | ・基本操作1週間 ・データ蓄積後の分析3か月  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | ・コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめる、隠す。<br>・高齢者が触れる場所に機器を置かない。<br>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | ・ギャッジアップ時に配線が引っかからないように注意する。<br>・ベッドの振りまわしの際には電源コードを抜く。   |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | 転倒・転落のリスク低減、眠りの質の向上、自立支援向上  |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | 職員の負担軽減、睡眠の把握、看取り   |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | 事故リスクの低減、ケアの質の向上、労働環境改善、職場の魅力向上（PR等）  |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど         | 居室内   |
|        | 設置場所                  | ベッドマットレス等寝具の下（布団対応）   |
|        | 設置方法                  | ベッドマットセンサー（ずれ防止バンド）   |
|        | サイズ                   | 1. ベッドセンサーマット 幅 780 × 奥行 570 × 厚さ 10mm、2. 見守りシステム親機（マットセンサーユニット一体型） 幅 200 × 奥 200 × 高さ 40mm   |
|        | 重量（バッテリー含む）           | センサーマット&ユニット約 2kg   |
|        | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | センサーユニット本体のみ A C 電源   |



## 製品情報

|             | 項目              | 内容  |
|-------------|-----------------|---|
| 仕様、構造       | 使用時の音           | なし  |
|             | 緊急発報の方法         | ・パソコン・スマホ・タブレット等へ音とアイコンでお知らせ<br>・スマホ、タブレットアプリ使用時読み上げ機能使用可   |
|             | 防水・防塵加工         | 防水加工なし  |
|             | 検知方式（センサー、画像など） | 圧力センサー（空気）  |
|             | 検知範囲            | ベッド上<br>居室内およそ 30㎡（遮蔽物などがない場合）  |
|             | 反応速度（タイムラグ）     | ・3～5秒以内（※通知が届くまでは通信環境による影響あり）   |
|             | 最大見守り人数         | 上限なし  |
|             | 必要な通信環境         | ・無線LAN（Wi-Fi）2.4GHz もしくは有線LAN通信<br>・3G通信対応  |
|             | 必要なシステム・設備      | 表示端末PC必須<br>スタッフステーション表示用モニター（サブモニター）   |
|             | データの記録機能、有無と内容  | ・睡眠 ・体動 ・中途覚醒 ・心拍 ・呼吸 ・湿度<br>・室温 ・各種アラート履歴  |
|             | 他の機器との連携・互換性    | ・介護ソフトとの記録連携  |
|             | メンテナンス          | メーカーによるメンテナンス   |
| ユーザーによるお手入れ |                 | 特になし  |
| 消耗品の有無      |                 | 特になし  |
| 修理対応期間      |                 | ご利用開始から5年を目標  |
| 耐用年数        |                 | 最低5年  |
| コスト         | 本体・付属品の定価       | 233,670 円   |
|             | 設置導入に伴う費用       | 現地確認の上  |
|             | ランニングコスト        | 1ベッドセンサー（システム親機）1,500 円   |
|             | 教育研修費           | 別途  |
| オプション       | 追加できる機能         | 室内カメラ、顔認証システム、呼び出しボタン、体温・血圧・SpO2 計測器、エアコン制御   |
| 問合せ先        | 緊急時の問合せ先        | 03-6261-3345 ※平日 10:00～18:00  |
|             | デモ・貸出           | 対応  |
|             | よくある質問（Q&A）     | Q. ベッドセンサーだけで使用可能か？<br>A. 可能。<br><br>Q. システム専用のPCは必要か？<br>A. 不要。<br><br>Q. android 端末で使用可能か？<br>A. 可能。iOS とどちらでも使用可能。<br><br>Q. 端坐位の状態は検知可能か？<br>A. 不可。ベッドから起き上がり際の体動を検知する。<br><br>Q. アラートの個別設定は可能か？<br>A. 可能。個人ごとに時間帯設定可能。<br><br>Q. 1施設でどのくらいの導入が推奨されるか？<br>A. 業務効率化の観点から全室での導入を推奨している。 |
|             |                 |   |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://info.liferhythmnavi.com/>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

コニカミノルタ株式会社

## HitomeQ ケアサポート (ヒトメクケアサポート)



## 機器の概要

## 機器の機能

介護業務の負荷軽減とケア品質向上を支援するサービスです。ご入居者様の注意行動が認識でき、スタッフ様は携帯端末の映像と通知で「見てかけつけ」ることができます。また、システム習熟のための導入支援やスタッフ様の運用状況や活用状況をデータレポート形式でお客様にご提供します。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

絶対条件はありませんが、事前の打合せが必要です。

## 試用期間中のサポート

設置場所の調査、設置および設置後の動作確認、操作方法の説明ならびに定着支援  
 試用期間中はご使用状況をモニタリングしサポートします。

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 要相談 |
| 貸出可能台数 | 5台  |

問い合わせ先 **コニカミノルタ株式会社**

東京都中央区八丁堀 3-27-10

TEL 03-6262-1552 MAIL hitomeq-info@konicaminolta.com

所属部署 **カスタマーサクセス部（営業部）**



## 機器の仕様

### 販売開始

2016年4月

### 販売価格

施設規模による

## HitomeQ ケアサポート (ヒトメクケアサポート)

- 1) ご入居者の様子を必要な時に見ることで安心できます  
今まで見る事ができなかったご入居者の居室内の様子をプライバシーに配慮した上で携帯端末で確認できます。
- 2) 「見てかけつけ」ができます  
ご入居者の行動を見ることで、声掛けや LIVE 映像確認、および訪室判断ができます。
- 3) 業務変革をサポートします  
訪問やオンラインでの研修、業務支援などを行い、導入から定着までをサポートします。また、サービスのご使用状況をモニタリングし定期的にご報告し、施設様のサービス品質の維持や改善を実施いただく事ができます。
- 4) システムをサポートします  
システムの稼働状況を 24 時間全日監視し、不具合発生時はリモートで復旧作業を支援します。



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 コニカミノルタ株式会社

製品名 **HitomeQ ケアサポート（ヒトメクケアサポート）**

## 製品情報

|        | 項目                 | 内容  |
|--------|--------------------|---|
| 適用     | 対象者（高齢者）           | 【高齢者】 日常生活動作・危険予兆動作・危険動作などの把握を必要とする方<br>認知症の方、転倒リスクのある方   |
|        | 対象者（介護者）           | 【介護者】 ・介護業務の身体的・精神的負担を軽減したい。<br>・転倒事故の対策をしっかり取りたい、軽減したい。<br>・利用者からの呼出に優先順位をつけて対応したい。<br>・利用者へのサービス提供時間を増やしたい。<br>・介護者の満足度を向上させたい。   |
| 禁止事項   | 禁止事項               | <ul style="list-style-type: none"> <li>各機器は本システムで提供される機能利用以外の目的では使用不可。</li> <li>また、利用者がソフトウェアの追加、変更などを行うことについては禁止。</li> <li>入居者、スタッフのプライバシー保護や、ウイルス感染等のセキュリティリスク管理の観点から、管理サーバに対し、USBメモリ、USBハードディスク、プリンターなどは接続しないこと。</li> <li>各機器の分解は絶対に行わないこと。</li> <li>水漏れさせないこと</li> <li>落としたり、強い衝撃を与えたり曲げたりしないこと。</li> </ul> |
| 使用上の注意 | 注意事項               | <ul style="list-style-type: none"> <li>歩行中に、通話やライブ映像閲覧を使用すると、ノイズ、途切れが発生する可能性がある。場合によっては切断されることがある。</li> <li>行動分析センサーの検出を妨げるような障害物は置かないこと。</li> </ul>  |
|        | 倫理面の配慮             | 入居者のプライバシーに配慮し、行動分析センサーから通知がなければ様子見はできない。   |
| 使用方法   | 使用方法               | <ul style="list-style-type: none"> <li>携帯端末から専用アプリを起動</li> <li>スタッフは個別IDとパスワードにて携帯端末にログイン</li> <li>入居者の居室でケアコールが押された時、または居室に設置した行動分析センサーが注意行動を認識した時に携帯端末に映像を通知。</li> <li>画面をタップすることで対応</li> <li>携帯端末を使い居室－スタッフ、スタッフ同士の会話</li> </ul>   |
|        | 使用環境               | ケアコールの通知を受けなければならない場所をカバーするWi-Fi環境  |
|        | 使用場面               | <ul style="list-style-type: none"> <li>業務の負担軽減を図りたい。</li> <li>転倒事故を減らしたい。</li> <li>ケア品質の向上を図りたい。</li> </ul>   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮      | ケアコールはワイヤレスとなっており紛失に注意すること。   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮      | なし  |
| 効果     | 使用することで実現する高齢者への効果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>映像に基づいた転倒対策</li> <li>入居者の行動に合わせた訪室対応</li> <li>入居者の睡眠状態を把握し安眠を妨げない夜間巡視</li> </ul>   |
|        | 使用することで実現する介護者への効果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>介護業務の身体的・精神的負担の軽減</li> <li>利用者からの呼出に優先順位をつけた対応</li> <li>利用者へのサービス提供時間を増加</li> <li>介護者の満足度向上</li> </ul>   |
|        | 使用することで実現する施設への効果  | <ul style="list-style-type: none"> <li>介護業務の生産性が向上し入居者と触れ合う時間が増える。</li> <li>職場環境が活性化する</li> <li>離職率低下、入職率向上</li> </ul>  |
| 仕様、構造  | 使用場所               | 介護施設・高齢者施設（居室内、トイレ、脱衣所、浴室）※居室以外はケアコールのみ   |
|        | 設置場所               | 天井（行動分析センサー）、居室・トイレ等壁面（ケアコール）   |
|        | サイズ                | 行動分析センサー：220mm×198mm×65mm（箱型）   |
|        | 電源                 | 行動分析センサー：P o E 給電 ケアコール：ボタン電池   |

## 製品情報

|            | 項目             | 内容  |
|------------|----------------|---|
| 仕様、構造      | 通知方法           | 携帯端末：音、振動、アイコンによるお知らせ<br>クライアントPC：画面表示によるお知らせ   |
|            | 安全性の認証取得       | 無線モジュールは技術基準適合認証取得  |
|            | 防水・防塵加工        | ケアコール（防水タイプ）あり。   |
|            | 検知方式           | 弊社開発の画像解析による  |
|            | 反応速度（タイムラグ）    | 即時通知（ネットワークによる）   |
|            | 最大設置床数         | 200床  |
|            | 必要な通信環境        | インターネット環境 Wi-Fi環境 対象機器にはLANケーブルにて接続   |
| 必要なシステム・設備 | 必要なシステム・設備     | <ul style="list-style-type: none"> <li>ハードウェア（弊社提供）<br/>行動分析センサー、ケアコールスイッチ、一時停止スイッチ、IoTゲートウェイ</li> <li>ソフトウェア（弊社提供）<br/>Care通知（携帯端末アプリ）、CareMonitor（PC Web アプリ）</li> <li>ハードウェア（オプション品）<br/>携帯端末、パソコン、L2スイッチ、無線LANアクセスポイント、インターネット接続機器（ルーター）、インターネット回線</li> </ul> |
|            | データの記録機能、有無と内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>ケアコール（通知・対応履歴）<br/>コール日時、場所（居室名、トイレ）、入居者名、対応スタッフ名</li> <li>行動分析センサー（通知・対応履歴）<br/>通知日時、通知種（起床/離床/転倒・転落/連携センサー等）、対応スタッフ名</li> <li>転倒映像（記録映像）</li> <li>介護記録<br/>サービス実施記録、介護記録、フローチャート</li> </ul>                              |
|            | 他の機器との連携・互換性   | 介護記録ソフト連携   |
| メンテナンス     | メーカーによるメンテナンス  | 電話、メール、LINEWORKSによる受付。<br>システム稼働状況は、リモートによる常時監視<br>システムにメンテナンスが必要と判断した場合は、リモートあるいは訪問によるメンテナンスを実施  |
|            | ユーザーによるお手入れ    | 携帯端末の充電   |
|            | 消耗品の有無         | あり（ケアコール用電池）  |
|            | 保証期間           | 契約形態による。  |
|            | 修理対応期間         | 契約形態による。  |
|            | 耐用年数           | 契約形態による。  |
| コスト        | 本体・付属品の定価      | 契約形態による。  |
|            | ランニングコスト       | 契約形態による。  |
|            | 教育研修費          | 契約形態による。  |
| 問合せ先       | 緊急時の問合せ先       | 24時間365日サポートセンター  |
|            | よくある質問（Q&A）    | 居室毎の通知設定は可能か？<br>可能。入居者に応じて各通知のオン/オフ設定が可能。  |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://qol.konicaminolta.jp/hitomeq/hitomeq-caresupport/2207>



ご紹介動画

<https://qol.konicaminolta.jp/hitomeq/movielibrary/2207>



使用方法等の動画

<https://qol.konicaminolta.jp/hitomeq/trialservice-movie/2207>



製品に関する具体的な詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社ツカモトコーポレーション

## AlgoSleep 介護用見守りセンサー

品番・型番

SC300M



## 機器の概要

## 機器の機能

ベッドマットレスの下に敷いて使用する非接触型の見守りセンサーです。低周波集音センサーと独自のアルゴリズムにより、利用者の心拍数や呼吸数を遠隔地からPCやスマートフォンアプリを通じてモニタリングすることが可能です。アラート機能を搭載し、心拍数や呼吸数が設定値を上回る（下回る）場合、起き上がりや離床をした際は端末にお知らせいたします。睡眠解析機能では、睡眠の深度や質を点数化しケアプランの改善に活用が可能です。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

Wi-Fi環境、スマートフォンなどが必要となりますが、ご相談の上状況に応じて弊社からモバイルルータやスマートフォン等の貸与させていただきます。

## 試用期間中のサポート

機器トラブル、使用方法がわからない等ございましたら担当までお気軽にお問い合わせください。

\*営業部時間外の場合は対応までお時間をいただく場合がございます。

|        |                      |
|--------|----------------------|
| 貸出期間   | 2週間～1か月程度<br>延長等対応可能 |
| 貸出可能台数 | ～30台 *要相談            |



問い合わせ先 株式会社ツカモトコーポレーション

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目6番5号

TEL 03-3279-6847 MAIL solution@tsukamoto.co.jp

所属部署 新規担当 ソリューション DIV 担当者名 小林



## 機器の仕様

### 販売開始

2020年10月

### 販売価格

レンタル

月額 3,300 円 (税込)

## AlgoSleep 介護用見守りセンサー

センサーマットをマットレスの下（利用者肩甲骨の下あたり）に敷き使用します。利用者から取得した生体情報はWi-Fi環境を通じてクラウド上のサーバにアップロードされ、PCブラウザやスマートフォンのアプリを通じて確認することが可能です。アプリ上ではリアルタイムモニタリング、アラート通知、レポート機能をご利用できます。

リアルタイムモニタリングでは離床 / 座位 / 臥床 / 睡眠の状態をリアルタイムに表示します。モニタリング画面を利用して、目が覚めている要介護者様へ優先的にケアを行うなど、状況に応じた対応が可能になります。同時に利用者の心拍と呼吸数を計測し、モニタリング画面に数値を表示します。

アラート機能は測定中のデータに基づき異変を感知し、管理者のスマートフォンにお知らせをする機能です。迅速な対応の補助によりスタッフの精神的負担をサポートします。

レポート機能では日報、週報、月報の確認が可能で、睡眠の点数をはじめ、レム睡眠やノンレム睡眠などの睡眠の深度、睡眠時の心拍や呼吸数の推移を確認することが可能です。

初期設定や設置作業に関しては可能な限り弊社でサポートさせていただきます。



機器の使用場面



# 製品

メーカー名 株式会社ツカモトコーポレーション

製品名 **AlgoSleep 介護用見守りセンサー**

型番 SC300M

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容  |
|--------|-----------------------|---|
| 適用     | 対象者                   | 【高齢者】・高齢者施設、障害者支援施設の利用者、在宅サービス利用者（転倒リスクのある方、認知症の方、生活リズムの把握を必要とする方、徘徊予防の必要な方、看取りの方）<br>【介護者】・複数の高齢者を同時かつ遠隔に見守りたい、業務の負担軽減をしたい、と感じている方   |
|        | 専門職の関与                | ・不要   |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | ・使用できない環境（場所）：ストーブなどの火気の近くやホットカーペットなどの暖房器具の上、トラックや電車が頻繁に通過路脇などの振動が多い場所。電波障害を受けやすい電子機器は本製品からの電波障害がないことを確認してから使用する<br>・分解、改造、修理をしない   |
|        | 注意事項                  | ・本製品を医療用または診断設備として使わない<br>・センサーマットのカバーが破れていないか確認し、破れた状態では使用しない<br>・湿気やほこりの多い場所や、保管温度範囲（0～50度）外の場所に放置しない<br>・お手入れををするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く<br>・長時間使用しない場合は、必ずA Cアダプタの電源プラグをコンセントから抜く   |
| 使用上の注意 | 安全に利用するための配慮          | ・付属のA Cアダプタ以外は使用しない<br>・電源プラグは根元まで確実に差し込む<br>・電源プラグのホコリ等は定期的にとる<br>・センサーマットおよび通信ユニットを水につけたり、水をかけたり、水をこぼしたりしない<br>・濡れた手でA Cアダプタやセンサーマットプラグの抜き差しをしない<br>・センサーマットの上に立ったり、飛び跳ねたり、不安定な場所・姿勢で使用しない  |
|        | 誤報の有無                 | ・感度設定がうまくできていない場合<br>・センサー出力ケーブルが奥まで差し込まれていない場合<br>・無線Wi-Fiの電波強度や居室環境による場合  |
|        | 使用上の注意                | ・電源コードやセンサーマットケーブル（特にセンサーマットケーブル接続部）に負荷をかけたり、傷つけたりしない<br>・センサーマットを強く折り曲げない<br>・通信ユニットやA Cアダプタを落としたり、強い衝撃を与えない<br>・濡れた手で操作しない<br>・センサーマットは一人用の測定機である   |
| 使用方法   | 使用方法                  | ・A Cアダプタのアダプタプラグを、通信ユニットのアダプタプラグ差込口に接続し、電源プラグをコンセントに差し込み、通信ユニットの電源スイッチをONにする  |
|        | 使用方法（再設定）             | ・移動後に、A Cアダプタを接続、通信ユニットの電源スイッチをONにする  |
|        | 使用環境                  | ・センサーマットはできるだけ硬い素材の上に敷いてご使用いただくことを推奨している<br>・ストーブなどの火気の近くや、ホットカーペットなどの暖房器具の上で使用しないこと<br>・湯たんぼ等をご使用の場合は、センサーマットと直接触れないようにすること。火災や事故・故障の原因になるため<br>・本製品の使用温度範囲は5℃～35℃である<br>・センサーマットは一人用の測定機である。ベッドでパートナーや子供、ペットと一緒に寝る場合は、正しい測定ができない<br>・振動が多い場所では測定しないこと。測定または測定結果に誤差が生じる原因になるため<br>・電波障害を受けやすい電子機器は本製品からの電波障害がないことを確認してから使用すること |
|        | 使用場面                  | ・離れた場所にいる利用者の異常を素早く検知し状況把握を行いたいとき<br>・起き上がりなど早期検知が必要な場合<br>・転倒・転落や徘徊リスクがある場合<br>・認知症の方の見守りが必要な場合  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | ・コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめる、隠す<br>・高齢者が触れる場所に機器を置かない  |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | ・電源を入れたままベッド移動をしない<br>・移動の際はケーブルを踏まないように注意する<br>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する  |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | ・転倒リスクの軽減<br>・睡眠の質の向上<br>・排泄の自立支援によるQOL向上   |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | ・利用者の状況を把握することで状況に応じた対応が可能になる<br>・アラート機能を利用して利用者の異常に素早く気付くことができる<br>・睡眠の可視化により、ケアプランの改善に活かすことができる   |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | ・事故リスクの低減<br>・ケアの質の向上<br>・エビデンスデータの保持 / 訴訟リスクの軽減  |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど         | ・屋内、介護施設内居室（個室・多床室） *Wi-Fi通信が届くエリアに限る   |
|        | 設置場所                  | ・ベッドフレームとマットレスの間<br>・ベッドフレームの間からベッドに干渉しないようにアダプターのコードを配置する  |
|        | 設置方法                  | ・カラダの上下方向に対して垂直になるようにセンサーマットの上辺が肩位置になるように設置する   |
|        | サイズ                   | センサーマット：W802×D252×H12mm<br>通信機器本体：W181×D40×H121mm   |

## 製品情報

|        | 項目                     | 内容  |
|--------|------------------------|---|
| 仕様・構造  | 形状                     | 画像参照  |
|        | 重量 (バッテリー含む)           | センサーマット: 0.4kg    通信機器本体: 0.4kg   |
|        | 電源・バッテリー (本体、端末、センサー等) | ・センサーマット<br>・通信ユニット<br>・ACアダプタ  |
|        | 緊急発報の方法                | ・スマートフォンアプリ上にて音、振動、アイコンでお知らせ  |
|        | 安全性の認証取得               | ・アダプタは◇PSEマーク取得<br>・認証機器のクラス分類: 一般医療機器<br>・医療機器届出番号: 13BX10246000001  |
|        | 防水・防塵加工                | ・センサーマットの隙間や通信ユニットに水が入らないように注意すること  |
|        | 検知方式 (センサー、画像など)       | ・センサーで検知 (振動センサー、空圧検知センサー等)   |
|        | 検知範囲                   | ・ベッド上 (*ベッドの個体により影響される可能性あり)  |
|        | 反応速度 (タイムラグ)           | ・5-10 秒程度 (*Wi-Fi 環境による影響あり)<br>・生体情報は約1分ごとに更新  |
|        | 最大見守り人数                | ・1人/台<br>・施設 / アカウント毎の上限はなし   |
|        | 必要な通信環境                | ・無線LAN (Wi-Fi) 2.4GHz が必要<br>・Wi-Fi 環境がない場合は弊社にてモバイルルーターの貸与可能<br>・データ閲覧にはインターネット環境が必要   |
|        | 必要なシステム・設備             | ・表示端末 (パソコン、タブレット、スマートフォン)<br>パソコン、タブレットはブラウザでの閲覧、スマートフォンでは専用アプリでの閲覧が可能   |
|        | データの記録機能、有無と内容         | ・1分毎に表示する情報: 臥床、座位、離床、心拍数、呼吸数<br>・アラート機能により通知された時間や項目は 24 時間保存<br>・睡眠の質を独自のアルゴリズムに基づいて、点数評価で表示<br>・点数評価に基づいて、日報 / 週報 / 月報の単位で、詳細データを確認が可能<br>・睡眠得点以外に、心拍数データ、呼吸数データ、離床回数、覚醒、REM睡眠時間、浅い睡眠 (N1/N2) の時間、深い睡眠 (N3/N4) の時間等の睡眠ステージ分析が時間推移で表示可能 |
|        | 他の機器との連携・互換性           | ・なし   |
| メンテナンス | メーカーによるメンテナンス          | ・不具合の場合、メール、電話にて対応。必要に応じて、現地で不具合の確認・適切な処置 (必要と認められれば、本体の交換) を行う<br>・クラウドサーバの定期メンテナンス、システムバージョンアップ<br>・定期的な稼働状況の確認 (リモート)  |
|        | ユーザーによるお手入れ            | ・ご使用端末 (スマートフォン) の充電<br>・コントローラ・センサが汚れたときは乾いた柔らかい布で拭き取ること<br>・汚れがひどいときは水または家庭用中性洗剤を含ませた布をよく絞ってから拭き、その後乾いた布で拭き取ること   |
|        | 消耗品の有無                 | ・特になし   |
|        | 保証期間                   | 契約期間中は無償対応 (お客様瑕疵の場合を除く)  |
|        | 修理対応期間                 | 契約期間中   |
| コスト    | 耐用年数                   | 約5年   |
|        | 本体・付属品の定価              | レンタル 3,300 円 / 月額 (税込)  |
|        | 設置導入に伴う費用              | 無償  |
|        | ランニングコスト               | レンタル費用のみ  |
| オプション  | 追加できる機能                | なし<br>モバイルルータ、スマートフォン (iPhone) の貸与 (デモ期間のみ)   |
|        | 教育研修費                  | なし  |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先               | 株式会社ツカモトコーポレーション 新規担当 ソリューション DIV<br>TEL: 03-3279-6847  |
|        | デモ・貸出                  | 承っている。お気軽にお問い合わせのこと。  |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://www.algosleep.info/>



取扱説明書

[https://www.algosleep.info/\\_files/ugd/453a4e\\_282405004e\\_c64e7d93e48e842f3b8a14.pdf](https://www.algosleep.info/_files/ugd/453a4e_282405004e_c64e7d93e48e842f3b8a14.pdf)



使用方法等の動画

[https://www.youtube.com/channel/UClfc9TNbERYG\\_IPVC62wXww](https://www.youtube.com/channel/UClfc9TNbERYG_IPVC62wXww)



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

トーテックアメニティ株式会社

## 見守りライフ

品番・型番

TM-100



## 機器の概要

## 機器の機能

『見守りライフ』は、高齢者施設における入居者様の転倒・転落リスクという課題と、深刻化している介護業界の人材不足という問題解決をサポートします。より早く入居者様の危険を検知できることに加えて、ICTを活用することで、限られた人員でも効率的な介護業務ができるように開発された見守りシステムです。特別な工事不要で導入でき、離床を検知するスピードや精度はご利用中の施設から高い評価を頂いております。



機器全体の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

基本的にお客様にご用意いただくものはございませんが下記をお知らせください。

- ・ナースコール接続する場合、お使いのナースコールメーカー名、及び接続端子のピン数。
- ・タブレットやパソコンの有無。

## 試用期間中のサポート

ご不明点やご要望がある際は電話もしくはオンライン(Zoom)にてご対応いたします。  
受付時間 9:00 ~ 17:30 (土日祝日は除く)

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 1ヶ月 |
| 貸出可能台数 | 2台  |

問い合わせ先 トーテックアメニティ株式会社

〒451-0045 愛知県名古屋市西区名駅 2-27-8 名古屋プライムセントラルタワー 11F

TEL 052-533-6919 MAIL mlife@totec.co.jp

所属部署 スマートコミュニティ事業推進室 担当者名 星澤 有紀



## 機器の仕様

### 販売開始

2022年2月

### 販売価格

オープン価格

## 見守りライフ

～いまのベッドに取り付けるだけで使用できます。～

### 【離床センサ】

- ・通知のタイミングは『先行動作（動き出し・起き上がり・端座位）離床・徘徊・戻り通知』を選択できます。選択はスマートフォン等で簡単に変更できます。
- ・ベッドに寝るだけで体重の測定が可能です。
- ・検知した情報をナースコール・スマホアプリで通知します。現在ご利用中のナースコールとの連携が可能です。

### 【見守りシステム】

- ・入居者様のリアルタイムの状態を、パソコンやタブレットなどで同時に見守る事が可能です。

### ●オプション●

- ・睡眠の浅い深いを判定できます。
- ・バイタル（呼吸・脈拍）の異常を検知して画面上に通知します。
- ・温湿度の異常を検知してアラート表示することが可能です。
- ・カメラ映像で居室内のリアルタイムの状態を閲覧・記録が可能です。

### 【データ活用】

- ・睡眠時間や体重の変化を記録します。
- ・入居者様の生活リズムを可視化し、ケアプランへ活用できます。
- ・記録されたデータはPDFで出力でき、ミーティングやご家族様へのご提供資料として活用できます。
- ・介護ソフトと連携して記録の転記の手間を省けます。



使用場面の写真

# 製品

メーカー名 トーテックアメニティ株式会社

製品名 **見守りライフ**

型番 TM-100

## 製品情報

|        | 項目            | 内容   |
|--------|---------------|--|
| 適用     | 対象者           | <p>【高齢者】・転倒転落リスクのある方、徘徊予防の必要な方、ショートステイ等の生活リズムが把握できていない方など</p> <p>【介護者】・複数の高齢者を同時かつ遠隔に見守りたい、業務負担を軽減したい、夜間の見守りで不安を感じる方、従来の床マットセンサーでは介助が間に合わないと感じている方、入居者の活動状況を客観的に把握したい方など</p> <p>【経営者】・人件費を削減したい、介護スタッフの離職率を抑えたい、入居率をアップさせたい等の課題を抱えている方</p>   |
|        | 専門職の関与        | ・システム運用にあたり専門職の関与は不要   |
| 禁止事項   | 禁止事項          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用できない環境（場所）：規定外のベッド（6脚ベッド、敷布団等、床面との接触が4点以上）への設置</li> <li>・その他：分解、改造、機器への接触、過負荷、過電流、改変・改造・オーバーホール、水洗い等</li> </ul>  |
|        | 注意事項          | ・接続中のセンサー接続ケーブルを引っ張らない。  |
| 使用上の注意 | 安全に利用するための配慮  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードの上に物をのせない。</li> <li>・通電状態では電源アダプタの端子に手は指など身体の一部が触れないようにする。</li> <li>・水などの液体をかけない。また、水などが直接かかる場所や風呂など湿気の多い場所での使用はしない。</li> <li>・ケーブルの配線を整える。</li> </ul>  |
|        | 誤報の有無         | <p>誤報は非常に少ないが、下記の場合に誤報の可能性がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者以外がベッドに乗ったとき</li> <li>・ベッド上に利用者以外の重量物を乗せたとき</li> <li>・事前にセンサーに設定した情報と、実測値が大きく乖離するとき</li> <li>・センサー接続ケーブルがしっかり押し込まれていない、または指定の場所以外に接続した場合</li> </ul>  |
|        | 使用上の注意        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベッドが周りの壁や机などに触れないようにする。</li> <li>・センサーはベッド脚下に配置し、正しく配線する。</li> <li>・ベッドの高さを一番下まで下げた際、ベッドフレーム等がセンサーに接触しないようにする（特に低床ベッド・超低床ベッドなど）。</li> <li>・水濡れには注意する（火災や故障の原因となる）。</li> <li>・メインユニットとセンサーはペアのため、ペア以外での接続はできない。</li> </ul>  |
|        | 倫理的配慮         | ・収集した利用者のデータ（名前、生活リズム、体重、バイタルなど）は許可なく利用しない。<br>・利用停止後、入力した個人情報を匿名加工している。   |
|        | 使用方法          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサー設置後、利用者ごとにアラート通知タイミングを設定し、離床センサーとして使用。</li> <li>◆アラート通知タイミング：動き出し・起き上がり・端座位・離床・徘徊検知・ベッド戻り</li> <li>・利用者がベッドに寝たままの状態でも体重測定。</li> <li>・各居室の利用者の状態を、話所のパソコンやタブレットからリアルタイムで確認し、介助の優先順位を判断して訪室。</li> <li>・センサーにより蓄積された利用者の日々の活動状況を把握・分析し、ケアプラン作成や24時間シートの見直しなどに活用。</li> </ul> |
|        | 使用方法（再設定）     | <p>【別の利用者へ再設置・設定する場合】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①センサーを移動及び再設置し、ACアダプタを接続する。</li> <li>②必要に応じて情報や通知タイミングを再設定</li> </ol>   |
| 使用方法   | 使用環境          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・温度：15～45℃</li> <li>・湿度：85%RH以下（但し、結露しないこと）</li> <li>・設置場所が平面であること</li> <li>・ベッドを利用</li> <li>・Wi-Fi環境（クラウドシステムを使用する場合）</li> </ul>   |
|        | 使用場面          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・離れた場所にいる利用者の異常を素早く検知し状況把握したい場合</li> <li>・動き出しや起き上がりなど早期検知が必要な場合</li> <li>・転倒転落や徘徊リスクがある場合</li> <li>・認知症の方の見守り</li> <li>・見守りケアからデータ活用まで</li> </ul>  |
|        | 習熟期間          | ・ある程度使いこなすようになるまで約2週間  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサーを高齢者が接触する位置や向きに設置しない。</li> <li>・メインユニットをできる限り高齢者の視界に入らないようにする。</li> <li>・ケーブル類は、足元に引っかからないよう配線する。</li> </ul>   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサーの移動・再設置の際は、慣れるまで複数人で対応する。</li> <li>・ケーブル類は、足元に引っかからないよう配線する。</li> </ul>  |
|        | 効果            | <p>機器を使用することで実現する高齢者への効果</p> <p>転倒・転落などの事故リスクの低減</p> <p>機器を使用することで実現する介護者への効果</p> <p>職員の負担軽減（特に、人手の少ない夜間帯）、利用者の生活リズムや行動パターンの把握</p> <p>機器を使用することで実現する施設への効果</p> <p>事故リスクの低減、ケアの質向上、労働環境改善、職場の魅力向上（PR等）、人件費削減、離職率の抑制、入居率の向上</p>  |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど | 介護施設や病院内の居室（個室・多床室）  |
|        | 設置場所          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・荷重センサー：ベッドの各脚の下</li> <li>・メインユニット：ヘッドボード、フットボード、サイドフレーム等</li> <li>・バイタルセンサー（オプション）：ベッドのマットレス等の下</li> <li>・温湿度センサー（オプション）：ヘッドボード</li> <li>・見守りライフ対応カメラ：ベッド全体が映る場所</li> </ul>  |
|        | 設置方法          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・荷重センサー：ベッドの各脚の下に敷く</li> <li>・メインユニット：ヘッドボード、フットボード、サイドフレーム等につっかける（付属フックあり）</li> <li>・バイタルセンサー（オプション）：ベッドのマットレス等の下に固定して敷く</li> <li>・温湿度センサー（オプション）：ヘッドボード等に固定する。</li> <li>・見守りライフ対応カメラ：ベッド全体が映る場所に設置</li> </ul>   |
|        | サイズ           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・荷重センサー：約235(L)×210(W)×48(H)mm</li> <li>・メインユニット（フック部含まず）：約105(L)×150(W)×36.6(H)mm</li> <li>・バイタルセンサー（オプション）：約64(L)×320(W)×14(H)mm</li> <li>・温湿度センサー（オプション）：約28(L)×43(W)×13.7(H)mm</li> <li>・見守りライフ対応カメラ（オプション）：約60(D)×37(W)×106(H)mm</li> </ul>                              |



## 製品情報

|        | 項目                     | 内容  |
|--------|------------------------|---|
| 仕様、構造  | 形状                     | <br>荷重センサー メインユニット      バイタルセンサー      温湿度センサー      見守りライブ対応カメラ  |
|        | 重量 (バッテリー含む)           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・荷重センサー: 約 1700g</li> <li>・メインユニット (フック部含む): 約 250g</li> <li>・バイタルセンサー (オプション): 約 260g</li> <li>・温湿度センサー (オプション): 約 8g</li> <li>・見守りライブ対応カメラ (オプション): 約 128g</li> </ul>  |
|        | 電源・バッテリー (本体、端末、センサー等) | A C 100V、50/60Hz、付属A Cアダプタ使用、消費電力 4.5W  |
|        | 使用時の音                  | センサーに不具合がある場合はブザー音を発報   |
|        | 緊急発報の方法                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコン、タブレット、スマートフォン等へ音とアイコンでお知らせ</li> <li>・ナースコールシステムを介して PHS へ通知</li> </ul>   |
|        | 安全性の認証取得               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・かわさき基準 (KIS) 認証・A Cアダプタは PSE 認証</li> <li>・メインユニット内のW i - F i チップは技適適用</li> </ul>  |
|        | 防水・防塵加工                | 本製品は防水・防塵仕様ではないため、水に濡れないよう注意。   |
|        | 検知方式 (センサー、画像など)       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・荷重センサー (ベッド上の利用者の荷重の分布・変化で検知)</li> <li>・バイタルセンサー (ドップラー方式)</li> </ul>   |
|        | 検知範囲                   | ・ベッド上・ベッドから荷重が抜けた際の離床   |
|        | 反応速度 (タイムラグ)           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・即時通知 (2 秒以内)</li> <li>※有線ケーブルでのナースコール通知の場合はタイムラグなし</li> <li>無線式による通知の場合はW i - F i 環境による影響あり</li> </ul>  |
|        | 最大見守り人数                | ・無制限 (ただし、一度に画面上に表示できる人数は最大 40 名)   |
|        | 必要な通信環境                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・見守りシステム (同時見守り) 利用時、W i - F i 環境 (インターネット接続) が必要。</li> <li>※離床センサーとしてのみ利用する場合は不要</li> </ul>   |
|        | 必要なシステム・設備             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・閲覧用の端末 (パソコン、タブレット、スマートフォン等、現在お使いの端末を利用可能)</li> <li>・ナースコールシステム</li> <li>・クラウドサーバーのため、専用サーバーの設置は不要</li> <li>・追加のパソコン、ソフト、システム等は不要</li> </ul>  |
|        | データの記録機能、有無と内容         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・検知日時、検知状態を記録、検知履歴一覧の表示可能</li> <li>・1 分毎に記録する情報: 臥床、睡眠、動き出し、起き上がり、端座位、離床</li> <li>・オプションで記録する情報: 睡眠の深さ、バイタル (脈拍・呼吸数)、温湿度</li> <li>・1 分毎に記録した利用者様の状態及び居室の状況を 1 日 24 時間分、居室ごとにグラフと表で表示。日付を指定して過去の記録も表示可能。最大 5 年間分のデータを蓄積可能</li> <li>・蓄積したデータは PDF で出力可能</li> </ul> |
|        | 他の機器との連携・互換性           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ナースコール (国内主要メーカー) との連携可能</li> <li>・生活支援システム「福祉見聞録」(株式会社東経システム)、福祉業務支援ソフト「ほのぼの」(ND ソフトウェア) との連携可能</li> </ul>   |
| メンテナンス | メーカーによるメンテナンス          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・不具合の場合、オンラインや電話にて対応。必要に応じて、現地でも不具合の確認・適切な処置を行う</li> <li>・クラウドサーバーの定期メンテナンス、システムバージョンアップ</li> </ul>  |
|        | ユーザーによるお手入れ            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサーはA Cアダプターを抜いて、水または水で薄めた中性洗剤を含ませて、固く絞った布で拭きとる。</li> <li>・定期的にA Cアダプターを抜いて、プラグとコンセントの間に付着したほこり、よごれなどを取り除く。</li> <li>※アルコール、シンナー、ベンジン等の溶剤は使用しない</li> </ul>   |
|        | 消耗品の有無                 | ・特になし   |
|        | 保証期間                   | ・1 年間   |
|        | 修理対応期間                 | ・5 年間   |
| コスト    | 耐用年数                   | ・約 5 年  |
|        | 本体・付属品の定価              | ・オープン価格   |
|        | 設置導入に伴う費用              | ・別途相談   |
| オプション  | ランニングコスト               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・見守りシステム (パソコン等による一括管理画面) としてご利用の場合、別途見守りライブ月額利用料 (クラウド利用料) が必要。</li> <li>・オプションで「バイタルセンサー」「温湿度センサー」「睡眠の深さ判定」「介護ソフト連携」「見守りコール (スマートフォンアプリ)」を利用する場合は、別途オプション利用料が必要。</li> </ul>  |
|        | 教育研修費                  | ・初期導入時に実施 (設置導入費に含む)  |
| 問合せ先   | 追加できる機能                | ・ナースコール連携、バイタルセンサー、温湿度センサー、見守りライブ対応カメラ  |
|        | 緊急時の問合せ先               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・052-533-6919</li> <li>・052-533-6919</li> </ul>  |
|        | デモ・貸出                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・052-533-6919</li> </ul>   |
|        | よくある質問 (Q&A)           | Q1. ベッドはどのタイプでも対応しているか? また、エアーマットは対応しているか?<br>A1. 介護ベッド、キャスター付きベッド、超低床ベッド、一般ベッドなど対応可能。また、エアーマットにも対応。事前に使用可能かどうか問い合わせしてほしい。<br>Q2. W i - F i 環境は必要か?<br>A2. 離床センサーとしてナースコール連携のみ利用ならW i - F i 環境は不要。見守りシステムとしても利用する場合 (パソコンやスマートフォンで状況を確認する) は必要。   |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://www.totec-mlife.jp/materials/index.html>



使用方法等の動画

<https://youtu.be/XmBqK59oVNw>



製品に関する具体的な詳細については各企業にお問合せ下さい。

キング通信工業株式会社

## シルエット見守りセンサ

品番・型番

WOS-321



## 機器の概要

## 機器の機能

ベッド上の起き上り / はみ出し / 離床を区別して検知し、介護者にお知らせします。利用者の様子をシルエット画像で確認することができ、プライバシーを保護しながら事故発生を予防します。センサ1台から運用可能で、居室間の移設も可能です。検知時のシルエット画像が履歴に保存される為、施設内の情報共有やご家族への説明に役立ちます。常時録画ができるオプションソフトにより、データ分析も可能です。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

無線LAN (Wi-Fi)、表示端末 (パソコン、タブレット、スマホなど)

※機器運用に必要な周辺機器 (無線LANアクセスポイント、表示端末) の貸出も可能ですので、施設側で特にご用意いただくものはありません。

## 試用期間中のサポート

使用方法の説明  
設置・設定方法の問い合わせ対応

|        |       |
|--------|-------|
| 貸出期間   | 2週間程度 |
| 貸出可能台数 | 1台    |



問い合わせ先 **キング通信工業株式会社**

〒158-0092 東京都世田谷区野毛 2-6-6

TEL 03-3705-8113 MAIL e-takahashi@king-tsushin.co.jp

所属部署 営業統括本部 営業推進課 担当者名 高橋絵理子



## 機器の仕様

### 販売開始

2022年 1月

### 販売価格

300,000 円 (税込)

### TAIS コード

01558-000004



## シルエット見守りセンサ

電源電圧：AC 100V ± 10V 50/60Hz

消費電力：AC 100V 時最大 7W

周囲温度：0℃～ 40℃ (屋内)

通信：有線 LAN

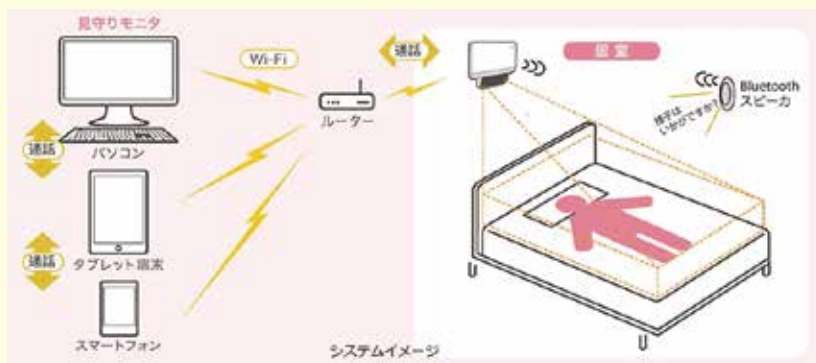
(1ポート、通信速度:10Mbps/100Mbps/1000Mbps)

または無線 LAN (2.4GHz / 5GHz 帯)

取付方式：壁面設置または自立型ポール設置

サイズ・重量：125 (H) × 170 (W) × 100 (D) mm  
約 440g

材質：PC / ABS樹脂



システムイメージ

# 製品

メーカー名 キング通信工業株式会社

製品名 シルエット見守りセンサ 01558-000004

型番 WOS-321

## 製品情報

|                       | 項目            | 内容   |
|-----------------------|---------------|--|
| 適用                    | 対象者           | <b>【高齢者】</b><br>・徘徊や転倒・転落リスクの高い方、障がい者の方、見守りが必要な方等<br><b>【介護者】</b><br>・画像で確認したいがプライバシーが気になる、離れた場所から様子を確認したい、夜間巡回の負担を軽減したい、ベッドから移動される際の動き出しを知りたい、ベッドからの転倒・転落時の状況を知りたい方など   |
|                       | 専門職の関与        | ・特になし  |
| 禁止事項                  | 禁止事項          | ・使用できない環境（場所）：浴室内等、高温多湿なところ、屋外<br>・表示された電源電圧の範囲外での使用、分解、改造、濡れた手での接触、水や異物の機器内への混入、機器に物を載せる、布をかぶせる   |
| 使用上の注意                | 注意事項          | ・設置時にしっかり機器を固定する。<br>・不安定な場所に設置しない。<br>・本体を低い位置に設置しない。<br>・ポール設置時は簡単に手の届く場所や、通路に設置しない。<br>・各種接続ケーブルにつまづかないように処理をする。<br>・センサにつかまらない。<br>・シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤を含む薬品等で拭かない。<br>・microSDカードは本体電源が切れている時に取り出し、挿入を行う。<br>・次のような場所には設置しない。<br>- 湿気、油煙、ほこりの多い場所<br>- 腐食性ガスの発生する場所<br>- 水、油、薬品、導電性の異物が装置内に入るおそれのある場所<br>- 使用温度範囲（0℃～40℃）以外の温度になる場所<br>- 振動の激しい場所や衝撃の加わる場所<br>- 高出力のアンテナや溶接機等、著しく電磁ノイズの発生が懸念される場所<br>- テレビ、アンプ、スピーカ、OA機器など磁気を帯びた物に極端に近い場所<br>- 熱器具の近くや直射日光が当たる場所 |
|                       | 安全に利用するための配慮  | ・ACアダプタのプラグとコンセントとの接続部分などのほこりやゴミを定期的に乾いた布で取り除く<br>・正常に機能するように、日常点検、定期点検、清掃を実施する。   |
|                       | 誤報の有無         | ・無線Wi-Fiの電波強度や居室環境（太陽光、家具の位置等）による場合  |
|                       | 使用上の注意        | ・無線Wi-Fiの電波強度や居室環境による場合  |
|                       | 倫理的の配慮        | ・使用前にご本人、ご家族のセンサ利用の同意を得る。  |
|                       | 使用方法          | ・アプリケーションで機器の設定（見守りエリア、お知らせの種類等）を行い、居室（利用者）の様子を確認する  |
|                       | 使用方法（再設定）     | ・ベッドやセンサを動かした際に見守りエリア設定でベッド位置を指定する。  |
| 使用方法                  | 使用環境          | ・ベッド全体が角角に入る位置に設置（壁面又はポール）<br>・高さ1.8m以上、ベッドからの距離3m以内<br>・無線LAN（Wi-Fi）の電波が届く場所  |
|                       | 使用場面          | ・離れた場所にいる利用者の異常を素早く検知し状況把握を行いたいとき。<br>・転倒・転落や徘徊リスクがあり、ベッドからの動きを早期に検知したい場合  |
|                       | 習熟期間          | ・基本操作はスマートホンの操作に慣れていれば即日<br>・詳細設定等を利用者、状況ごとに設定できるまで約1ヵ月  |
|                       | 高齢者に対する安全面の配慮 | ・利用者が接触しない場所に設置する。電源ケーブルを固定する。   |
|                       | 介護者に対する安全面の配慮 | ・機器の移設の際に落下させないよう注意する。   |
|                       | 効果            | 機器を使用することで実現する高齢者への効果  |
| 機器を使用することで実現する介護者への効果 |               | ・訪室回数の減少による身体的、心理的負担の軽減<br>・見える化による心理的負担の軽減  |
| 機器を使用することで実現する施設への効果  |               | ・事故リスクの低減<br>・ケアの質の向上<br>・労働環境改善、職場の魅力向上（PR等）<br>・エビデンスデータ（訴訟リスクの回避等）  |
| 仕様、構造                 | 使用場所、必要スペースなど | ・介護施設、病院のベッド周辺（個室、多床室問わず）  |
|                       | 設置場所          | ・ベッド周辺の設置高1.8m以上   |

## 製品情報

|                | 項目                     | 内容   |
|----------------|------------------------|--|
| 仕様、構造          | 設置方法                   | ・壁面設置<br>・自立型ポール設置<br>付属のブラケットを使用、ポール設置の際はポール設置用金具を使用                              |
|                | サイズ                    | 125 (H) × 170 (W) × 100 (D) mm   |
|                | 形状                     | 持ち運びが容易なコンパクトな箱型   |
|                | 重量 (バッテリー含む)           | 約 440g (ACアダプタ含まず)   |
|                | 電源・バッテリー (本体、端末、センサー等) | ・ACアダプタ<br>・取付用ブラケット<br>・ポール設置用金具  |
|                | 使用時の音                  | 検知時、表示端末からお知らせ音が鳴る。ON/OFF、音楽、音量は設定変更可能<br>センサ本体から音は出ない                             |
|                | 緊急発報の方法                | ・パソコン・スマホ・タブレット等へ音とアイコン変化でお知らせ   |
|                | 安全性の認証取得               | ・JIS C7550: (IEC62471) の免除グループ (何らの光生物学的傷害も起こさないもの) に準拠<br>・VCCI クラスB              |
|                | 防水・防塵加工                | なし   |
|                | 検知方式 (センサー、画像など)       | ・赤外線LED (TOF方式)  |
|                | 検知範囲                   | ベッド上   |
|                | 反応速度 (タイムラグ)           | 0.5 秒～設定可能 (※通知が届くまではWiFi環境による影響あり)  |
|                | 最大見守り人数                | ・1 システム最大 48 床 (1 ベッド 1 センサー)  |
|                | 必要な通信環境                | ・無線 LAN (Wi-Fi) 2.4GHz / 5GHz もしくは有線 LAN 通信速度 10Mbps/100Mbps/1000Mbps              |
|                | メンテナンス                 | 必要なシステム・設備   |
| データの記録機能、有無と内容 |                        | ・異常検知した前後の動画記録 (前後 15 秒、30 秒、60 秒、120 秒、180 秒から選択)<br>・操作履歴、機器異常等<br>・追加オプションで常時録画 |
| 他の機器との連携・互換性   |                        | ・ナースコールと連動可能   |
| メーカーによるメンテナンス  |                        | ・機器本体とアプリケーションのバージョンアップ<br>・故障時の修理対応 (訪問 / センドバック)                                 |
| ユーザーによるお手入れ    |                        | ・うすめた中性洗剤を布に含ませ、よく絞ってから汚れを拭き取り、その後、乾いた布で拭く<br>・ACアダプタのほこりの除去                       |
| 消耗品の有無         |                        | なし   |
| 保証期間           |                        | 1 年間無償修理対応   |
| コスト            | 修理対応期間                 | 7 年間   |
|                | 耐用年数                   | 約 7 年  |
|                | 本体・付属品の定価              | 30 万円 (税込)   |
|                | 設置導入に伴う費用              | 設置台数、施設の通信環境による  |
| オプション          | ランニングコスト               | なし   |
|                | 教育研修費                  | なし   |
|                | 追加できる機能                | 常時録画、利用者の活動データ自動分析   |
| 問合せ先           | 緊急時の問合せ先               | キング通信工業株式会社 03-3705-8111   |
|                | デモ・貸出                  | 可能 (台数、期間については別途ご相談のこと)  |
|                | よくある質問 (Q&A)           | Q: メンテナンス費用やアプリケーション更新料は必要か。A: 必要なし  |

## パンフレット等

製品カタログ

[https://www.king-tsushin.co.jp/solution/wos\\_solution/](https://www.king-tsushin.co.jp/solution/wos_solution/)



使用方法等の動画

<https://www.youtube.com/watch?v=bKChOq5Anjc>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

エイアイビューライフ株式会社

## A.I.Viewlife

品番・型番

IRセンサー  
型番：VP105J-POE-IR

## 機器の概要

## 機器の機能

業界初の広角赤外線（IR）センサーによって居室全体の見える化（プライバシー保護付き）により、居室内全エリアを対象とした様々な異常検知と駆け付け、無駄な訪室の減少（必要な時のみ訪室）、生体異常検知による看取り対応、24時間365日昼夜を問わない動作検知と画像記録によるエビデンス取得、感染症リスク対策としての遠隔アクセス機能による接触回数削減など介護現場での「様々な課題解決」を実現する。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

- ・ノートPC型サーバー設置場所の確保（ステーション等）
- ・Wi-Fi環境（Wi-Fi環境が無い場合は、弊社にて簡易無線Wi-Fi環境を構築）
- ・推奨接続方法：  
ノートPC型サーバーとIRセンサー間は有線LAN接続  
ノートPC型サーバーとモバイル端末はWi-Fi接続

## 試用期間中のサポート

弊社が取付・設置実施後の操作説明会を実施。土日祝日含め電話やメール等のフォローの他、遠隔操作サポート（インターネットを介し同じ画面を見て設定調整や検知設定など）  
※緊急時は担当営業へ時間外連絡可能

|        |             |
|--------|-------------|
| 貸出期間   | 10日間前後（要相談） |
| 貸出可能台数 | 1台          |

問い合わせ先 エイアイビューライフ株式会社

〒102-0092 東京都千代田区隼町2番13号 US半蔵門ビル201

TEL 03-6261-6327 FAX 03-6261-6328 MAIL support@aiview.life

所属部署 営業・サポート 担当者名 横沢、山出、高田



## 機器の仕様

### 販売開始

2018年10月

### 販売価格

IRセンサー本体単価  
363,000円(税込)

### TAISコード

01868-000001



## A.I.Viewlife

### <システム>

- 業界初の広角赤外線レーザーを採用し、3次元画像を用いた高度な動作検知アルゴリズムを搭載
    - ・対象エリア：ベッドエリア含む居室全体（ベッド、居室、トイレ等）
    - ・危険予兆動作：起き上がり、端座位、立位、離床、入室、退出
    - ・危険状態：転倒、ベッド転落、うずくまり、横たわり、トイレ異常、生体異常
  - プライバシー保護された画像での閲覧・検知・録画データの通知・記録保存（常時録画機能あり）
  - バイタル（体動・呼吸）情報での閲覧・検知データの通知・記録保存（グラフ表示）
  - 感染症対策（訪室することなく要介護者の日常生活動作や危険状態を遠隔にて把握可能）
  - 居室タイプ：多床室、ユニット（個室）、床マットや畳布団への設置可能
  - 無拘束・非接触方式
  - 他システム連携：ナースコール（アイホン/ケアコム/ナカヨ）、介護記録ソフト（ほのぼの、ワイズマン、福祉の森、ケアカルテ）
- <必要NW環境>
- IRセンサー：LAN配線によるPoE給電+データ通信
  - 生体センサー：USBケーブルによるUSB給電+データ通信
  - LAN：1000BASE CAT5e以上
  - Wi-Fi：2.4/5Ghz帯



機器の使用場面



# 製品

メーカー名 **エイアイビューライフ株式会社**

製品名 **A.I.Viewlife 01868-000001**

型番 **IRセンサー 型番：VP105J-POE-IR**

## 製品情報

|          | 項目  | 内容   |
|----------|---|--|
| 適用       | 対象者   | <p>【高齢者】・疾患：認知症、急変する疾病、精神疾患（躁うつ病等）のある方<br/>・心身機能：知的低下、生活動作機能の低下、精神ストレスがある方<br/>・活動：能動的な通知が難しい、歩行が不安定、疾患リスクの高い方</p> <p>【介護者】・非拘束 / 非接触で複数の高齢者を同時に見守りたい、訪室の優先順位を正しく判断したい、業務（特に夜間）の負担軽減をしたい、自立支援促進と重度化防止をしたい、転倒原因を特定して予防策につなげたいなど</p> |
|          | 専門職の関与  | ・ICF（国際生活機能分類）の専門知識をもつ有識者の関与が望ましい  |
| 禁止事項     | 禁止事項  | ・使用できない環境（場所）：浴室内、高温多湿な場所、屋外<br>・その他：特になし 完全非接触仕様であるため安全性は確保されている（天井からのLAN配線&給電および天井へのセンサー設置）  |
| 使用上の注意   | 注意事項  | ・特になし<br>システムは、自己診断機能と死活監視機能にて常時動作確認が行われており、異常発生時にはユーザーへの通知と自動停止をする  |
|          | 安全に利用するための配慮  | ・見守りの開始/停止は使用者が操作できるため、正しく設定ができていないかをサーバーまたはモバイル端末にて確認する<br>・見守りが開始されていなければ正しい通知（危険予兆動作、危険動作等）はされない  |
|          | 誤報の有無   | 下記の条件下では誤検知が発生する<br>・見守り設定が正しくされていない 例：検知項目、ベッド、出入口、トイレ位置情報<br>・直射日光による影響 赤外線レーザーを使用しているため、太陽光の影響を受ける ※カーテン等により対策は可能<br>・ネットワーク環境による影響 無線Wi-Fiの電波が受信できない環境   |
|          | 使用上の注意  | ・天井に設置したセンサー前に遮蔽物を置かない<br>・サーバーPCの電源をオフにしない、電源が抜けないようにする   |
|          | 倫理的配慮   | ・システム使用前に、ご本人・ご家族への説明を行い使用許諾を得る<br>・個人情報を含まないプライバシー保護された画像とする  |
| 使用方法     | 使用方法  | <p>・見守り開始ボタンを押す<br/>前提条件として見守り設定（検知項目、ベッド位置、出入口、トイレ等）が完了していること<br/>・検知項目に合致した動作時、検知履歴情報としてサーバー経由にてモバイル端末にアラート通知される<br/>・通知後は、対象居室のリアルタイム画像にて様子を確認でき、必要であれば検知時の前後画像を確認・保存することもできる</p>   |
|          | 使用方法（再設定）   | <p>・居室のレイアウトが変わった場合は、見守り設定（ベッド位置のみ）をモバイル端末から変更し、見守りを開始する<br/>・居室を変更する場合は、見守り設定（検知項目、センサー位置設定、ベッド位置、入退室、トイレ等）をモバイル端末から行い、見守りを開始する</p>   |
|          | 使用環境  | <p>・室内温度：50度未満<br/>・居室全体が見える位置への設置<br/>・トイレ異常検知は、ポータブルトイレでも可</p> <p>・センサーレンズを覆い隠さない事<br/>・ベッドでも敷布団でも利用可<br/>・Wi-Fi環境（2.4G or 5G）</p>   |
|          | 使用場面  | <p>・24時間365日昼夜を問わず居室の様子や検知を確認する場合<br/>・転倒リスクの高い方の転倒要因を常時録画から分析する場合<br/>・安眠状態や安静状態を確認する場合<br/>・認知症者の退室や不審者の入室を把握したい場合<br/>・トイレに入ったタイミングを知りたい場合<br/>・日常生活動作を把握したい場合<br/>・突発的な生体異常（看取り）を検知したい場合</p>                                   |
| 効果       | 習熟期間  | ・モバイル端末の操作に慣れるまでの期間  |
|          | 高齢者に対する安全面の配慮   | <p>・非接触型で天井設置を推奨しており、天井からのLAN配線（PoE給電）によるAC電源等への接触事故を回避、天井等高い位置に設置されているためコード類に触れることも無い<br/>・落下対策として、専用取付け金具は耐荷重1.4kgの金具を使用</p>   |
|          | 介護者に対する安全面の配慮   | <p>・非接触型で天井設置を推奨しており、天井からのLAN配線（PoE給電）によるAC電源等への接触事故を回避できる<br/>・センサー自体も天井等高い位置に設置されているためコード類に触れることも無く、ベッド昇降によるコード等の切断故障も回避できる<br/>・センサーの異常時には自己診断および死活監視機能にて通知および自動停止する</p>  |
| 仕様、構造    | 機器を使用することで実現する高齢者への効果   | ・ADLの把握、転倒事故防止、自立度向上、重度化防止、ストレス低減、感染症防止、夜間安眠による日中活動量の増加  |
|          | 機器を使用することで実現する介護者への効果   | ・夜勤業務負担軽減、訪室回数の低減、ストレス低減、訴訟リスク回避、感染症防止   |
|          | 機器を使用することで実現する施設への効果  | ・介護職員離職回避、介護職員募集時のPR、訴訟リスクの回避、介護職員を守るエビデンス、人件費削減（介護保険制度改定時）  |
| 仕様、構造    | 使用場所、必要スペースなど   | ・介護施設内・病院内の居室（個室・多床室）、Wi-Fi通信が届くエリア  |
|          | 設置場所  | ・居室の天井や壁 ※設置面が十分な重量（450g）を保持できる強度を有していること  |
|          | 設置方法  | ・専用取付け金具使用（石膏ボード用釘利用）※耐荷重1.4kg   |
|          | サイズ   | ・122×92×56（mm）   |
|          | 形状  | ・BOX型  |
|          | 重量（バッテリー含む）   | ・450g  |
|          | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等）   | ・距離センサー：PoE-HUBからのLANケーブル給電<br>・生体センサー：距離センサーからのUSBケーブル給電  |
|          | 使用時の音   | ・無音  |
| 緊急発報の方法  | ・モバイル端末（Android/iPhone）へポップアップ通知+アラート音または音声（例：起き上がりましたよ）、モニタPCのブラウザ画面への通知表示 |  |
| 安全性の認証取得 | ・EMS準拠  |  |

## 製品情報

|             | 項目              | 内容  |
|-------------|-----------------|---|
| 仕様、構造       | 防水・防塵加工         | ・なし   |
|             | 検知方式（センサー、画像など） | ・距離センサー：広角赤外線（IR）レーザー方式（TOF：Time Of Flight）<br>・生体センサー：24GHz マイクロ波ドップラー方式   |
|             | 検知範囲            | ・距離センサー：距離：6m 未満、画角：水平：90°、垂直：70°<br>・生体センサー：距離：3m 未満、電波：水平：28°、垂直：70°  |
|             | 反応速度（タイムラグ）     | ・検知判定時間：2～4 秒以内 ※2 秒は確定待ち時間を含む<br>・通知時間：1～5 秒以内 ※Wi-Fi 環境により変動する  |
|             | 最大見守り人数         | ・1システム最大 200 床（1ベッド1センサー） ・1ベッド/台   |
|             | 必要な通信環境         | ・各居室へのLANケーブル配線（PoE給電）、施設内のWi-Fi 環境整備<br>※ナースコールとの連動も可能（PHS方式/Wi-Fi 方式）   |
|             | 必要なシステム・設備      | ・専用サーバー（LinuxOS） ・専用ソフトウェア ・タブレット端末（Android/iPhone）<br>・NW機器（PoE-HUB、Wi-Fi アクセスポイント、LANケーブル（cat5e以上）  |
|             | データの記録機能、有無と内容  | ・検知日時 / 検知項目 / 検知状態 / ルーム名 / センサー名、検知履歴一覧の表示、検知履歴動画作成 / エクスポート可能、常時録画データを用いた分析も可能<br>・随時記録する情報：位置情報（ベッド、居室、トイレ、不在等）<br>・バイタル情報：5 秒毎の呼吸レベル / 体動レベル<br>・要介護者の状態及び居室の状況を 1 日 24 時間分、居室単位でグラフ化して表示可能<br>・日付を指定して過去の記録も表示可能<br>・検知した場合、検知の前後数十秒間の画面を表示（最大 2 分間）<br>・呼吸・体動の履歴データを 1 ヶ月分記録可能<br>・検知履歴データの保存期間は約 3 ヶ月、常時録画の保存期間は 2 週間<br>・CSVファイルの履歴データとAVIの動画ファイルのエクスポート機能有  |
|             | 他の機器との連携・互換性    | ・ナースコールと連動可能<br>・介護記録ソフトとの連携可能<br>・他の見守りセンサーとの連動可   |
|             | メンテナンス          | メーカーによるメンテナンス   |
| ユーザーによるお手入れ |                 | ・モバイル端末の充電のみ  |
| 消耗品の有無      |                 | ・なし   |
| 保証期間        |                 | ・納品後当初保証期間（1 年間）、有償にて 4 年間延長保証有り  |
| 修理対応期間      |                 | ・センサー、サーバー：最大 5 年間（以降は最新機種への有料交換）<br>・モバイル端末本体は製造メーカーによる保証内容及び期間に準じる  |
| 耐用年数        |                 | ・センサー、サーバー：最大 5 年間  |
| コスト         | 本体・付属品の定価（税込）   | ・推奨定価：赤外線センサー：36 万 3 千円、生体センサー：11 万円、サーバー：55 万円、専用ソフトウェア：55 万円、モバイル端末（6 万 500 円）※NW機器と工事は別途算出が必要  |
|             | 設置導入に伴う費用（税込）   | ・短期貸出時は無料。<br>・購入時：IRセンサー取付作業費 3,850 円 / 台、生体センサー取付作業費 3,850 円 / 台、設置設定費 16,500 円 / 台、サーバーキッティング費 77,000 円<br>その他：4 年延長保証費用、オプション連動ソフトウェアなど御見積りに算出  |
|             | ランニングコスト        | ・なし   |
|             | 教育研修費           | ・なし   |
| オプション       | 追加できる機能         | ・介護記録ソフト連携（ほのぼの / ワイズマン / ケアカルテ / 福祉の森）<br>・ナースコール連携（アイホン社 / ケアコム社 / ナカヨ社）<br>※ソフト環境や機器型番については事前確認必要  |
|             | 緊急時の問合せ先        | ・エイアイビューライフ株式会社<br>TEL：03-6261-6327 / FAX：03-6261-6328 e-mail：support@aiview.life   |
| 問合せ先        | デモ・貸出           | ・あり   |
|             | よくある質問（Q&A）     | <p>&lt;貸出時の質問&gt;</p> <p>Q 1：使い方や設定が難しいですか？<br/>A 1：弊社が遠隔で設定変更を行うので、当日の夜勤から使用可能です。（ネットワーク環境によっては遠隔サポート出来ない場合もある）</p> <p>Q 2：移動しやすいですか？<br/>A 2：モニター期間中に居室を変更することは想定しておりません。但し、ベッドを移動することは可能です。</p> <p>Q 3：通知が届かない、検知が届かないのですがどうしたら良いですか？<br/>A 3：まず、モバイル端末のWi-Fi 接続の有無を確認して下さい。またモニタPC画面のルーム一覧画面にて、対象居室が接続されていることを確認して下さい。それでも検知が届かない場合はリモートアクセスにて弊社にて対応します。</p> <p>Q 4：記録した動画を取り出したいのですが？<br/>A 4：モニタPC画面にて対象居室の検知履歴一覧画面からエクスポートボタンを押下するとデスクトップ上に保存されます。</p> |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://aiview.life/document/>



使用方法等の動画

[https://www.youtube.com/watch?time\\_continue=3&v=Y6W7CiUpUdA&feature=emb\\_logo](https://www.youtube.com/watch?time_continue=3&v=Y6W7CiUpUdA&feature=emb_logo)



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。



株式会社TAOS研究所

## 見守りセンサ AiSleep

品番・型番

MAT-WF01



## 機器の概要

## 機器の機能

電源を入れるだけでお試し導入が可能となる見守りシステムです。

基本機能は、リアルタイムで「バイタル（心拍・呼吸）」及び「ベッド上での4つのステータス（離床・起き上がり・覚醒・睡眠）」を計測し、24時間の睡眠状態（深い・浅い・REM・覚醒）、ゆらぎ健康度の解析を行います。

利用者・職員の健康・安全・改善機能を搭載しています。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

- ・居室内のベッド付近に電源があること
- ・貸出し時はモバイルルーターにて提供するため、施設通信環境（Wi-Fi環境）に依存せずに使用可能

## 試用期間中のサポート

- ・定期的な稼働状況の確認（リモート）
- ・不具合の場合、電話にて対応。必要に応じて、不具合の確認・適切な処置（必要と認められれば、本体の交換）を行う

|        |                  |
|--------|------------------|
| 貸出期間   | 1週間～3週間<br>(要相談) |
| 貸出可能台数 | 1台               |

問い合わせ先 株式会社TAOS研究所

神奈川県横浜市港北区新横浜 2-2-15 パレアナビル 8F

TEL 045-620-7647

MAIL taosnews@itaos.org

所属部署 営業部



## 機器の仕様

### 販売開始

2018年10月

### 販売価格

オープン価格

### TAISコード

01945-000001



## 見守りセンサ AiSleep

- ベッドマットの下に敷いて使用するマット型センサ
- ベッド上に寝ているだけで非接触にてプライバシーに配慮した見守りが可能
- 3つの基本機能、①リアルタイム機能 ②レポート解析機能 ③高速検知・高精度
  - ①リアルタイム機能：「バイタル情報（心拍・呼吸）」と「ベッド上の状態（睡眠・覚醒・起き上がり・離床）」を高速検知し、転倒・転落リスクへの早期対応、夜間帯の介護者の精神的負担を軽減。
  - ②レポート解析機能：夜間帯の「離床回数」や「睡眠の質（深い・浅い・REM・覚醒）」のステージごとの睡眠時間を数値化することで利用者の熟睡度の変化が確認でき、夜間巡視の効率化やケアプランの改善に活用が可能。
  - ③高速検知・高精度：起き上がり・離床を高速検知し、通信環境に依存することなく安定的な通知が可能。
- 運用方法は「オンプレミスサーバー運用」「クラウドサーバー運用」の2種類から選択可能。



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 株式会社TAOS研究所

製品名 **見守りセンサ AiSleep 01945-000001**

型番 MAT-WF01

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容  |
|--------|-----------------------|---|
| 適用     | 対象者                   | 【高齢者】・転倒リスクのある方・認知症の方・健康意識の高い方<br>【介護者】・徘徊予防の必要な認知症の方、介護従事者の負担軽減および作業の効率化、介護サービスの拡充を考えている施設経営者・運営者  |
|        | 専門職の関与                | ・専門職の関与の必要なし  |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | ・使用できない環境（場所）：高温多湿場所・屋外・Wi-Fi等通信（モバイルルーターの通信）が届かないエリア<br>・お客様による修理・分解・改造  |
|        | 注意事項                  | ・振動がある環境で使用しないこと（検出が正しく行われない可能性有）<br>・正しい設置位置（胸部下あたり）のベッドマット下に敷き使用すること<br>・リクライニングベッド等でギャジアップした姿勢で使用する場合、センサマット部分のずり下がりを防ぐために結束バンド等で設置位置を固定すること<br>・ベッドマットの厚さは20cm未満を推奨（一般的なエアマットは測定可能だが特別仕様の物はその限りではない。） |
| 使用上の注意 | 安全に利用するための配慮          | ・本機器の使用前と使用後に、機器が正常かつ安全に使用できる状態であることを確認し、電源を入れる。<br>・コードやチューブの上に物をのせない。<br>・水などの液体をかけない。また、水などが直接かかる場所や風呂など湿気の多い場所での使用はしない。   |
|        | 誤報の有無                 | ・無線Wi-Fiの電波強度や居室環境による場合   |
|        | 使用上の注意                | ・センサマット部分を正しい設置位置（ベッドマット下に設置し、胸部下あたりの位置）で使用する。<br>・電源が正しく入っていること。   |
|        | 倫理的配慮                 | ・施設から家族に同意書を取得する。<br>・収集したデータはシステム外で利用しない。  |
| 使用方法   | 使用方法                  | ・コンセントにACアダプターをさして使用  |
|        | 使用方法（再設定）             | ・ACアダプターを抜き差し   |
|        | 使用環境                  | ・モバイルルーターにて提供【通信環境（Wi-Fi環境）に依存せずに使用可能】  |
|        | 使用場面                  | ・施設・在宅サービスでの高齢者の見守り<br>・夜間の訪室回数の削減を行いたいとき。<br>・離れた場所にいる利用者の異常を素早く検知し状況把握を行いたいとき。<br>・離床や起き上がりなどの状態を早期検知が必要な場合<br>・転倒・転落や徘徊リスクがある場合<br>・認知症の方の見守り<br>・夜間帯の睡眠（覚醒・深い・浅い・REM）<br>・呼吸状態を把握したい場合                |
|        | 習熟期間                  | ・リアルタイム機能（バイタル状態把握・ベッド上のステータス）は導入直後より活用可能<br>・解析機能（睡眠や呼吸の長時間にわたる状態把握、夜間帯の離床回数、ゆらぎ健康度）はデータの蓄積期間約1週間程度を要してから活用すると有効   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | ・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。<br>・認知症の方への配慮として、コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめる、隠す。   |
| 効果     | 介護者に対する安全面の配慮         | ・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。   |
|        | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | ・不要な訪室回数が減るので睡眠の質が高くなり、安眠できる。<br>・プライバシーに配慮した見守りができる<br>・早期状態検知が可能なので、転倒・転落のリスクの低減につながる。  |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | ・夜間帯の状態把握（バイタル・ベッド上の状態）が可能なので精神的負担の軽減<br>・リアルタイムで（睡眠・覚醒、離床・起き上がり）状態が把握できるので優先順位をつけて効率的な訪室が可能  |
| 仕様、構造  | 機器を使用することで実現する施設への効果  | ・事故リスクの低減、ケアの質の向上と時間の確保、労働環境改善による職員の離職率の削減と有能な人材の確保、未経験者のスタッフの介護スキルの定量化、夜間帯の状態（離床回数・睡眠の状態把握等）エビデンスデータの蓄積により事故発生時の訴訟リスクの回避や施設のサービスの拡充等PRに寄与し他施設との差別化が可能  |
|        | 使用場所、必要スペースなど         | ・使用場所（屋内・介護施設・病院内）居室（個室・多床室）、Wi-Fi通信が届くエリア<br>・設置場所：ベッドのマット下（エアマット可）  |
|        | 設置場所                  | ・ベッドのマットレス下（エアマット可）胸部下あたりに設置  |
|        | 設置方法                  | ・ベッドのマットレス下（エアマット可）胸部下あたりに設置<br>ギャジアップ等のリクライニングベッド仕様の場合、ずれ落ちが心配な場合は結束バンドでマット部分をベッドに固定する   |
|        | サイズ                   | ・センサマット：835×290×19mm、コアユニット：105×105×25mm  |
|        | 重量（バッテリー含む）           | ・センサマット：376g、コアユニット：86g   |

## 製品情報

|              | 項目                    | 内容   |
|--------------|-----------------------|--|
| 仕様、構造        | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | ・センサマット、コアユニット、電源コード   |
|              | 使用時の音                 | ・なし  |
|              | 緊急発報の方法               | ・パソコン・スマホ・タブレット等使用される表示端末に通知<br>表示アイコンの点滅及びアラートによる発報   |
|              | 安全性の認証取得              | ・アダプタは「特定電気用品」用の認証（◇PSEマーク）取得<br>・内部無線LAN通信モジュールは技適取得  |
|              | 防水・防塵加工               | ・センサマット部分について、防水加工有り   |
|              | 検知方式（センサー、画像など）       | ・空気圧センサ  |
|              | 検知範囲                  | ・ベッド上  |
|              | 反応速度（タイムラグ）           | ・2秒以内（※通知が届くまではWi-Fi環境による影響あり）   |
|              | 最大見守り人数               | ・1システム最大200床（1ベッド1センサ）<br>・1人/台  |
|              | 必要な通信環境               | 【クラウドサーバー利用の場合】<br>・インターネット環境<br>・Wi-Fi環境（ない場合はモバイルルータが必要）<br>【オンプレサーバー利用の場合】<br>・無線LAN（Wi-Fi）2.4GHz<br>【miniサーバー利用の場合】<br>・特になし   |
|              | 必要なシステム・設備            | 【クラウドサーバー利用の場合】<br>・追加のPC、ソフト、システムは不要<br>【オンプレサーバー利用の場合】<br>・専用サーバー、専用ソフトウェア<br>【miniサーバー利用の場合】<br>・専用サーバ、専用ミニルーター   |
|              | データの記録機能、有無と内容        | 【施設・デバイス管理】施設名、介護グループ名、計測者名、居室番号、デバイスID<br>【睡眠日誌】指定した利用者ID日時を指定する<br>・睡眠スコア、睡眠効率、総睡眠時間、睡眠潜時、各睡眠ステージ（深い・浅い・REM・覚醒）の時間と割合をグラフ化、寝返り回数、離床回数<br>・平均心拍数、平均呼吸数<br>・無呼吸度、ゆらぎ健康度<br>【睡眠週報】指定した利用者ID日時を指定する（最大1年間分を出力）<br>・24時間のベッド上の状態（離床・起き上がり・覚醒・浅い睡眠・深い睡眠・REM）<br>・保存期間は基本1年間<br>・CSVファイルのデータエクスポート機能有                                   |
| 他の機器との連携・互換性 | ・介護記録ソフトとの連携可能        |  |
| メンテナンス       | メーカーによるメンテナンス         | ・定期的な稼働状況の確認（リモート）<br>・不具合の場合、基本的には電話及びメール等にて対応。必要に応じて、不具合の確認・適切な処置（必要と認められれば、本体の交換）を行う<br>・クラウドサーバの定期メンテナンス、システムバージョンアップ  |
|              | ユーザーによるお手入れ           | ・特になし  |
|              | 消耗品の有無                | ・特になし  |
|              | 保証期間                  | ・1年間   |
|              | 修理対応期間                | ・1年間   |
| コスト          | 耐用年数                  | ・約5年   |
|              | 本体・付属品の定価             | ・オープン価格  |
|              | 設置導入に伴う費用             | ・オンプレミスサーバ、クラウドサーバ運用の場合：初期設置費用（現地デバイス設置・登録作業費用）<br>・ミニサーバ運用の場合：なし  |
|              | ランニングコスト              | ・オンプレミスサーバ、ミニサーバ運用の場合：なし<br>・クラウドサーバ運用の場合：通信費用が発生  |
| オプション        | 教育研修費                 | ・なし  |
|              | 追加できる機能               | ・Bluetoothによる外部機器のインターフェイス   |
| 問合せ先         | 緊急時の問合せ先              | 株式会社TAOS研究所 営業部：<br>TEL：045-620-7637 MAIL：taosnews@itaos.org   |
|              | デモ・貸出                 | ・あり  |
|              | よくある質問（Q&A）           | Q1. ベッドマットの厚さは何cmまで対応しているか？ また、エアマットは対応しているか？<br>A1. 20cmの厚さのベッドマットまでを推奨。<br>また、エアマットにも対応。（特殊なエアマットの場合は事前に使用可能か問い合わせのこと。）<br>Q2. Wi-Fi環境は必要か？<br>A2. お貸出し期間中のご利用でしたらWi-Fi環境は不要。<br>本導入をご検討の場合は以下の環境が必要。<br>【クラウドサーバー利用の場合】 ・インターネット環境<br>・Wi-Fi環境（ない場合はモバイルルータが必要）<br>【オンプレサーバー利用の場合】 ・無線LAN（Wi-Fi）2.4GHz<br>【miniサーバー利用の場合】 ・特になし |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://aisleep.jp/>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

凸版印刷株式会社  
**SensingWave<sup>®</sup>**  
 介護・睡眠見守りシステム

品番・型番

1803CI



## 機器の概要

## 機器の機能

ベッドマットレスの下に敷いて使用するシート型非接触見守りセンサーです。寝ている利用者のバイタル情報（心拍相当数・呼吸相当数）や睡眠の質（深い／浅い）、離床・入床状態をセンシングします。従来の製品と異なり、利用者がしっかり眠れているかどうかを確認できるため、夜間の巡視効率化やケアの質向上、ケアプラン改善にも活用可能です。また、データはクラウド上に蓄積されるため、遠隔での情報共有が可能です。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

本体通信にはモバイルルータ付機器の貸出を行います。  
 データ確認用のPC・タブレット・スマートフォンのいずれか（インターネットにつながるもの）をご準備ください。

## 試用期間中のサポート

試用期間開始時の職員への勉強会や、期間中の不明点への回答、使用期間後のフィードバックまで一貫して対応いたします。

|        |               |
|--------|---------------|
| 貸出期間   | 1～2週間<br>*要相談 |
| 貸出可能台数 | 5台 *要相談       |

問い合わせ先 凸版印刷株式会社

〒110-8560 東京都台東区台東 1-5-1

TEL 03-3835-6462 MAIL sensing.w@toppan.co.jp

所属部署 環境デザイン事業部 まちづくり本部 担当者名 岡野



## 機器の仕様

### 販売開始

2018年4月

### 販売価格

オープン価格

## SensingWave<sup>®</sup> 介護・睡眠見守りシステム

シート部分をマットレス下に敷き（利用者の胸の下あたり）、電源を入れるだけで設置完了です。マットレスは、厚さ約20cmまで対応可能です（一部エアマットも可）。基本的にはWi-Fiへ接続しますが、環境が無い施設はモバイルルーターの提供も行っています（オプション）。計測したデータはクラウドサーバーに蓄積され、パソコンやスマートフォンのウェブブラウザで閲覧します。専用端末や専用ソフトのダウンロードは必要なく、インターネットに繋がっている端末であればお使いいただけます。データの閲覧は、購入時に発行するURLと、ID・パスワードで可能です。「一覧画面」「詳細画面」「レポート」が閲覧できます。管理画面では、「設置機器の場所」「利用者情報」「アラート通知」の設定ができます。機器の利用者や設置場所を変更する場合は、管理画面から簡単に設定が可能です。「アラート通知」は、施設の担当者が、利用者の状態によって通知するイベント（「覚醒」「離床」等）と通知する時間帯、タイミングを設定することができます。機器の使用方法や、管理画面の操作方法に関してはマニュアルを用意しております。



機器の使用場面



## 製品

メーカー名 凸版印刷株式会社

製品名 SensingWave<sup>®</sup> 介護・睡眠見守りシステム

型番 1803CI

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容   |
|--------|-----------------------|--|
| 適用     | 対象者                   | 【高齢者】・転倒リスクのある方、看取りの方など<br>【介護者】・夜間の巡視効率化やケアの質向上、プラン改善を希望している方<br>・業務負荷軽減を希望している方                  |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | お客様による修理・分解・改造   |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | 火気・水などの液体に注意すること<br>タコ足配線は行わず、A Cアダプターへの無理な力を加えないこと  |
|        | 安全に利用するための配慮          | 指定する設置条件や設置方法以外での使用は避けること  |
|        | 使用上の注意                | リクライニング時に、折れ曲がる部分には設置しないこと<br>振動がある環境で使用しないこと（検出が正しく行われない可能性有）<br>正しい設置位置（ベッド上部から 50cm の位置）で使用すること |
| 使用方法   | 使用方法                  | コンセントにA Cアダプターをさして使用   |
|        | 使用環境                  | ・2人以上で使用しないこと<br>・振動が生じる環境で使用しないこと<br>・気温：0～40℃<br>湿度：10～90% RH                                    |
|        | 使用場面                  | ・転倒・転落や徘徊のリスクを軽減したい場合<br>・離れた場所にいる利用者の状況把握<br>・夜勤時の訪室頻度削減等業務負荷や効率化を進めたい場合<br>・ケアの質向上を図りたい場合        |
| 仕様、構造  | 設置場所                  | ベッドのマットレス等の寝具の下  |
|        | 設置方法                  | センサー本体のイラストが記載されている面を上にして、<br>ベッドのマットレスの下に敷いて使用  |
|        | サイズ                   | センサーマット部 225mm × 750mm<br>制御通信 BOX 部 111 × 74 × 30mm（突起部含まず）                                       |
|        | 形状                    | シート型センサー   |
|        | 重量（バッテリー含む）           | 750g   |
|        | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | コンセントが1口必要   |



## 製品情報

|        | 項目              | 内容  |
|--------|-----------------|---|
| 仕様、構造  | 検知方式（センサー、画像など） | 振動センサー  |
|        | 最大見守り人数         | 1台につき1名                                       |
|        | 必要な通信環境         | Wi-Fi環境（ない場合はモバイルルータが必要）                      |
|        | 必要なシステム・設備      | インターネットにつながるPC・タブレット・スマートフォン                  |
|        | データの記録機能、有無と内容  | 有（保存期間は基本1ヶ月）                                 |
| メンテナンス | メーカーによるメンテナンス   | 不具合・故障時対応                                     |
|        | 保証期間            | 1年  |
|        | 修理対応期間          | 1年間は取り扱い起因でない場合、無償対応。それ以降は費用発生（内容によって金額は異なる）。 |
|        | 耐用年数            | 約5年   |
| コスト    | 本体・付属品の定価       | オープン価格  |
|        | 設置導入に伴う費用       | 基本的には無。※設置環境の状況による。                           |
|        | ランニングコスト        | オープン価格  |
| オプション  | 追加できる機能         | モバイルルータ（利用先でWi-Fiが整っていない場合必要）                 |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先        | 凸版印刷株式会社（TEL：03-3835-6462）                    |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://forest.toppan.co.jp/products/sensingwave.html>



事例紹介動画

<https://www.youtube.com/watch?v=NVrxGGe2ryl>



製品商品動画

<https://www.youtube.com/watch?v=Vnrq7dX9-ww>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

# リコージャパン株式会社 リコーみまもりベッドセンサー システム

品番・型番

914623



## 機器の概要

### 機器の機能

ベッド脚に設置する荷重検知方式のベッドセンサーです。高精度のセンシングとアルゴリズムにより、ベッド上の動きを正確にキャッチします。ベッドにかかる微細な荷重を検知するため、アラート発報が速く、利用者の身長や寝相に影響されません。離床、端座位はじめ 11 種類の状態を把握し、利用者ごとに転倒リスクが高まるポイントにアラートを設定できます。また、睡眠・覚醒の状況、及び体重（参考値）を時系列で把握可能です。



機器の写真



## 機器の貸出

### 必須環境・推奨環境

- ・Wi-Fi、インターネット環境が必要です
- ・事前設定の為に、Wi-Fi、ネットワーク情報をご提示頂きます
- ・ナースコール連携を希望の場合はご相談ください
- ・PC、またはタブレットを別途ご準備いただけます

### 試用期間中のサポート

- ・オンサイト、またはオンラインでサポートさせていただきます。地域によってはオンラインのみとなります。

|        |       |
|--------|-------|
| 貸出期間   | 1か月以内 |
| 貸出可能台数 | 1台    |

問い合わせ先

リコージャパン株式会社

東京都中央区晴海 1-8-10 晴海トリトンスクエア オフィスタワー X 42 階

MAIL zjc\_healthcare@jp.ricoh.com

所属部署 リコージャパン(株) ICT事業本部 ヘルスケア事業部 第一ソリューション企画室 介護EDWグループ

担当者名 澤永 龍洋 (さわえ たつひろ)



## 機器の仕様

販売開始

2018年7月

販売価格

220,000円(税込)

TAISコード

01860-000001



## リコーみまもりベッドセンサーシステム

- 機器構成  
ベッド1床ごとにセンサーユニット4台、データロガー1台、20床単位でオンプレサーバーを設置します
- 離床検知  
ベッド脚に設置する荷重センサーによって、離床・離床前端座位・入床前端座位・ベッド上の位置・活動の有無を把握することができます。利用者ごとに、どの状態でアラート発報するかを任意に設定することができます
- 多床モニタ  
PC画面で20床分の状況を表示することができます。ブラウザのタブの追加で20床以上でも表示可能です
- カメラ機能(※オプション機能)  
見守りカメラと連動し、多床モニタにカメラ映像を表示できます。アラート発報時に該当ベッドのカメラアイコンをタップするだけで状況を確認できるため、適切な訪室判断が可能となります
- 生活リズムの把握  
センサーが検知する1分間の平均体動状況をもとに睡眠、覚醒を判定し、時系列で生活リズムを把握することができます。日中傾眠の改善、トイレ誘導タイミングなどの改善に活用できます
- 体重(参考値)の把握  
毎日自動的に体重を記録します。体重計に移動する手間が削減できます  
※体重計ではないため参考値としています



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 リコージャパン株式会社

製品名 **リコーみまもりベッドセンサーシステム 01860-000001**

型番 914623

## 製品情報

|             | 項目   | 内容   |  |
|-------------|--|--|--|
| 適用          | 対象者  | 【高齢者】・転倒リスクのある方、日中傾眠等生活リズムの改善を必要とする方、看取りが必要な方<br>【介護者】・利用者ごとに細かくアラートポイントを設定し、転倒リスクの最小化を図りたい方<br>・訪室頻度の改善など、見守り業務負担を軽減したい方<br>・利用者の睡眠・覚醒データをもとに、予測のケアを実践したいとお考えの方 |  |
|             | 専門職の関与   | 介護福祉士、看護師、生活相談員、機能訓練指導員等   |  |
| 禁止事項        | 禁止事項   | ・使用できない環境（場所）：居室以外の場所<br>・その他：分解、改造、過電流  |  |
|             | 注意事項   | ・本機は医療機器ではない。本機のデータを医療上の判断（病気やけがの予防、診断、または治療など）に用いたり、医学的アドバイスに代わるものとして利用しないこと。   |  |
| 使用上の注意      | 安全に利用するための配慮   | ・センサーとデータロガーをつなぐコードが、利用者の足に引っかからないよう、ベッド下に収納すること。  |  |
|             | 誤報の有無  | ・対象者の身長やベッドの重量が正しく設定されていない場合、誤報の要因となる<br>・利用者がベッドに乗った状態でデータロガーの電源を切り、そのまま電源投入した場合は正常に動作しない。  |  |
|             | 使用上の注意<br>倫理的配慮  | ・使用環境に準拠した条件で使用すること。<br>・カメラを使用する場合は、本人、ご家族の同意を得る必要がある。  |  |
| 使用方法        | 使用方法   | ・センサー設置後、PCまたはタブレットの多床ビューワで状態の見守り<br>・離床等によるアラートによって訪室する（カメラ設置の場合、映像確認で訪室を判断する）<br>・睡眠・覚醒の生活リズムデータをもとに起床、就寝、トイレ誘導などのタイミングを検討する。                                  |  |
|             | 使用方法（再設定）  | ・閾値や利用者情報は、管理者用メニュー画面（ウェブブラウザ）で再設定   |  |
|             | 使用環境   | ①使用可能ベッド   | ・総質量…30～200kg（ベッド本体以外の付属品、マットレス、寝具等を含む）<br>・種類…一般介護用ベッド（センサーユニットとの干渉がないこと）<br>・リクライニング範囲…0～60°<br>・マットレス…柔らかめ、普通、やや硬め、硬め、エア（自動体位変換機能付きエアマット、その他特殊マットは除く） |
|             |  | 脚（キャスタータイプ）…幅73mm以下、φ50～φ150mm<br>脚（固定脚、四角タイプ）…幅70mm以下、長さ50mm以下、高さ70mm以上<br>脚（固定脚、丸タイプ）…φ50mm以下、高さ70mm以上   |  |
|             | 使用場面   | ②設置環境条件  | ・推奨使用範囲 15～32℃、40～70%RH（結露なきこと）<br>・使用可能範囲 5～35℃、20～80%RH（結露なきこと）  |
|             |  | 使用場面   | ・転倒リスクの高い利用者の見守り<br>・お看取りの際の容態変化の確認<br>・夜間巡視（モニタによる確認）<br>・生活リズムの改善や睡眠導入剤投与の検討時（睡眠・覚醒データによる分析）<br>・ケアプラン更新時（履歴データによる変化の気づき）<br>・定期的な体重測定（臥床したままで自動測定）    |
|             |  | 習熟期間   | ・基本操作…一週間程度<br>・詳細設定変更やデータ活用等…1か月程度  |
| 効果          | 高齢者に対する安全面の配慮  | ・センサーコードが利用者の足に引っかからないよう、ベッド下に収納すること。  |  |
|             | 介護者に対する安全面の配慮  | ・電源を入れたままベッド移動をしない。<br>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。   |  |
|             | 機器を使用することで実現する高齢者への効果  | ・転倒・転落リスクの低減、重度化防止<br>・生活リズムの改善、ADLの向上   |  |
| 仕様、構造       | 機器を使用することで実現する介護者への効果  | ・職員の訪室頻度等の負担軽減<br>・お看取り時の心労の軽減<br>・エビデンスデータをもとにした予測のケアの実践  |  |
|             | 機器を使用することで実現する施設への効果   | ・顧客に対する安心安全のイメージアップ<br>・入職希望者の増加、職員の定着率向上<br>・配置基準緩和や加算の適用による収益改善  |  |
|             | 使用場所、必要スペースなど  | ・居室内   |  |
|             | 設置場所   | ・センサーユニット、データロガー、及びカメラ…居室<br>・オンプレサーバー、PC…スタッフステーション、事務所等  |  |
|             | 設置方法   | ・センサーユニット…居室ベット脚の下に設置<br>・データロガー…居室ベッドのヘッドボードの裏に引掛け<br>・カメラ…居室ベット付近の壁または天井に取付（貸出時はクリップや吊り下げの対応がおすすめ）   |  |
| サイズ         | ・センサーユニット…184 (W) × 150 (D) × 46 (H) mm (突起部を除く)<br>・データロガー…198 (W) × 198 (D) × 43 (H) mm (突起部を除く)<br>・オンプレサーバー…177 (W) × 123 (D) × 43.5 (H) mm (突起部を除く) |  |  |
| 重量（バッテリー含む） | センサーユニット…約1,500g（1台あたり） × 4脚分<br>データロガー…約800g オンプレサーバー…約1,200g   |  |  |

## 製品情報

|             | 項目                    | 内容  |
|-------------|-----------------------|---|
| 仕様、構造       | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | データロガー…専用ACアダプタ使用、AC 100V、50 / 60Hz、最大0.58A<br>オンプレサーバー…専用ACアダプタ使用、AC 100V、50 / 60Hz、最大1.5A   |
|             | 使用時の音                 | なし  |
|             | 緊急発報の方法               | ・PC、タブレット及びスマートフォンにアイコンとアラート音で通知<br>・ナースコール端末に通知（アイホン、ケアコム、あんしんの絆、ジューコム）<br>※別途接続用のケーブル、分配器が必要となる。また、型式によっては接続できない場合がある。  |
|             | 安全性の認証取得              | ・PSE、EMS準拠 ・アダプタは「特定電気用品」用の認証（◇PSEマーク）取得<br>・かわさき基準（KIS）認証 ・内部通信モジュールは技適取得  |
|             | 防水・防塵加工               | ・防水 IPX2（センサーユニットのみ）  |
|             | 検知方式（センサー、画像など）       | ・荷重検知方式   |
|             | 検知範囲                  | ・ベッド上の全体  |
|             | 反応速度（タイムラグ）           | ・約3秒（通信環境に影響される）  |
|             | 最大見守り人数               | ・オンプレサーバー1台につき20床。それ以上は20床単位でオンプレサーバーの増設が必要となる  |
|             | 必要な通信環境               | ・インターネット環境<br>・Wi-Fi環境（ない場合はモバイルルータが必要）<br>・各居室へのLANケーブル配線、施設内のWi-Fi環境整備<br>・無線LAN（Wi-Fi）2.4GHzもしくは有線LAN通信速度10Mbps/100Mbps  |
|             | 必要なシステム・設備            | ・モニター用端末（PC、タブレット）<br>対応OS / ブラウザ（以下のバージョン以上）<br>・Windows10Pro（32/64bit）・・・Google Chrome 67.0.3396、<br>Microsoft Edge 40.15063<br>・Windows 7 Pro SP1（32/64bit）・・・Google Chrome 66.0.3359<br>・iOS 11.2.6・・・Safari 11.0<br>・Android 7.0.0・・・Google Chrome 66.0.3359<br>・Wi-Fi環境、インターネット環境 |
|             | データの記録機能、有無と内容        | ・アラート発報履歴<br>・睡眠、覚醒、離床、活動有無の情報を24時間365日保存<br>任意の期間設定によって、睡眠時間、離床時間、在床時間の期間比較が可能<br>・体重（参考値）の推移  |
|             | 他の機器との連携・互換性          | ・ナースコールと連動可能<br>・介護記録ソフトとの連携可能（エヌ・デーンソフトウェアほのぼのNEXT、ワイズマン、ケアカルテ）  |
|             | メンテナンス                | メーカーによるメンテナンス   |
| ユーザーによるお手入れ |                       | 特になし  |
| 消耗品の有無      |                       | 特になし  |
| 保証期間        |                       | ・初年度無償保証、2年目より有償保証  |
| 耐用年数        |                       | 5年  |
| コスト         | 本体・付属品の定価             | ・センサー本体<br>リコー みまもりベッドセンサーシステム タイプC1 200,000円/床<br>（センサーユニット×4、データロガー、オンプレサーバー、接続ケーブル）<br>※2台目～20台目まではオンプレサーバーを除くため180,000円/床<br>※カメラはオプションのため別途購入が必要   |
|             | 設置導入に伴う費用             | ・設置料 24,000円/床（増設の場合16,000円/床）<br>・サービス登録手数料 4,000円（初回のみ） ・保守料金 年額12,000円/床（初年度無償）  |
|             | ランニングコスト              | 月額1,900円/床（サービス料金）  |
|             | 教育研修費                 | 別途ご相談   |
| オプション       | 追加できる機能               | リコー統合みまもりシステム「けあマルシェ」との連携   |
| 問合せ先        | 緊急時の問合せ先              | zjc_healthcare@jp.ricoh.com   |
|             | よくある質問（Q&A）           | ユーザーマニュアルなど <a href="https://doc.bss.ricoh.com/manual.html">https://doc.bss.ricoh.com/manual.html</a>   |

## パンフレット等

製品カタログ

[https://www.ricoh.co.jp/-/Media/Ricoh/Sites/co\\_jp/pdf/34021865/bedsensor.pdf](https://www.ricoh.co.jp/-/Media/Ricoh/Sites/co_jp/pdf/34021865/bedsensor.pdf)



取扱説明書

<https://doc.bss.ricoh.com/manual.html>



製品に関する具体的な詳細については各企業にお問合せ下さい。

ノーリツプレジジョン株式会社  
**見守りシステム**  
**Neos+Care (ネオスケア)**

品番・型番

CIS-CSS4-L1/  
4-L2

## 機器の概要

## 機器の機能

居室内に取り付けたセンサーにより、危険につながる動作を正確に見つけて通知します。万が一の事故があっても、画像をすぐに確認して、状況を把握できるから安心。無駄な訪室が激減します。再発防止にも使えます。介護施設で使われる様々なシステムと連携・集約することでスタッフの利便性を向上し、作業を効率化できます。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

貸出機は仮設用のポール設置となります  
 < 仮設条件 >  
 天井高さ 2,200 ~ 2,600mm ポールの固定できない構造体は不可。  
 AC100Vコンセント  
 Wi-Fi通信環境  
 ネットワーク環境についてはご相談ください。

## 試用期間中のサポート

コールセンターによる電話サポート  
 営業日時：月曜～土曜日 9時 - 16時  
 弊社または販売パートナーが取付・設置および取扱説明も可能です。  
 ※エリアにより費用が発生する場合がございます。

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 2週間 |
| 貸出可能台数 | 1台  |



問い合わせ先 ノーリツプレジジョン株式会社

〒640-8550 和歌山県和歌山市梅原 579-1

TEL 073-456-3966 MAIL robotcare.nkw@noritsu.com

所属部署 新規事業部 新規事業企画営業課 担当者名 巽敦司



## 機器の仕様

### 販売開始

2015年10月

### 販売価格

タイプ別に価格が異なるため、  
ご相談ください

### TAISコード

01949-000001



## 見守りシステム Neos+Care (ネオスケア)

施設の規模・通信環境に合わせて4種類の中から選択頂くことが可能です。

- ① オンプレサーバー・センサー有線型
- ② オンプレサーバー・センサー無線型
- ③ サーバレス・センサー有線型
- ④ サーバレス・センサー無線型

電源：有線LAN接続時 15.4W以下 (P o Eにて給電)  
無線LAN接続時 AC100V

検知方法：赤外線距離センサーを使った非接触方式

取り付け方法：居室内のベッドが見わたせる壁に専用アタッチメントで取り付け。予備アタッチメントを取り付けている居室には、センサーを簡単に移設可能。

使用対象ベッドサイズ：横幅 90～100cm 縦幅 210cm  
以下 高さ 30cm～50cm

使用時温度環境：室内 (周囲温度) 5～40℃ / 室内  
(周囲湿度) 10～80%結露なきこと





# 製品

メーカー名 ノーリツプレジジョン株式会社

製品名 見守りシステム Neos+Care (ネオスケア) 01949-000001

型番 CIS-CSS4-L1/4-L2

## 製品情報

|               | 項目                  | 内容  |
|---------------|---------------------|---|
| 適用            | 対象者                 | 【高齢者】・転倒リスクのある方、認知症の方、日常生活動作・危険予兆動作・危険動作などの把握を必要とする方<br>【介護者】・複数の高齢者を同時かつ遠隔に見守りたい、介護現場における人員体制の効率化と、利用者のケアの質の向上、職員の負担軽減はかりたい方   |
|               | 専門職の関与              | 不要  |
| 禁止事項          | 禁止事項                | ・使用できない環境（場所）：直射日光のあたる場所、Wi-Fi電波強度が弱い場所<br>・電気設備の法定点検時や落雷が予測される場合は、コンセント、LANケーブルを抜いてください。   |
| 使用上の注意        | 注意事項                | 本製品は、見守りを必要とされている方の危険予兆動作を検知するための支援機器であり、危険予兆動作を完全に検知し、危険防止できることを保証するものではありません。なお、当社は、本製品に起因する被介護者または介護者の損害について責任を負いません。  |
|               | 安全に利用するための配慮        | ・使用中に本製品から煙や異音、異臭が発生したり、本製品が異常に熱くなった場合は、速やかに使用を中止してください。<br>・当社が指定していない機器の接続および、ソフトウェアの使用が原因で本製品に発生した故障については、当社は一切責任を負いません。OS (Operating System) の各種設定、ハードディスク内のデータ構造および、データの変更が原因でパソコンに発生した故障についても、当社は一切責任を負いません（マニュアルに記載している内容以外は、変更しないでください）。<br>・タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。<br>・センサーユニットのレンズ部分を直接手で触ったり、汚さないでください。汚れると正しく検知できなくなります。汚れた場合は、乾いた布（クリーニングクロスなど）で清掃してください。<br>・本製品には、フォールトトレランス機能（不具合に対して自動的に対応できる機能または性能）はありません。本製品は、本製品に不具合が発生し、または本製品が機能しなかった場合に死亡、重大な人身損害、または重大な物理的損害もしくは環境の破壊につながるものが合理的と考えられるようなエンベデッドシステムでの使用（以下「リスクの高い状況での使用」といいます）を前提として設計されたものではなく、かかる使用を意図したものではありません。弊社は、リスクの高い状況での使用を目的として、本製品を使用、頒布、または本製品の使用を再許諾するライセンスを許諾されるものではありません。リスクの高い状況での使用は、いかなる場合も禁止します。<br>・外光が入る場合は、カーテンを使用してください。強い光があたると検知ができない場合があります。<br>・センサーユニットは赤外線カメラを使用しています。他の赤外線機器を同じ部屋で使用しないでください。正しく検知できなくなる恐れがあります。 |
|               | 誤報の有無               | ・センサーとベッドの位置関係が仕様外の場合<br>・センサーと見守り対象者の間に障害物がある場合<br>・検知エリア内に見守り対象者以外の人がいる場合<br>・直射日光もしくは、赤外線等のノイズがある場合<br>・センサーの位置調整が正しく行われていない場合<br>・検知項目の選択が正しく行われていない場合  |
|               | 使用上の注意              | ・センサーとベッドの位置関係は仕様の範囲内でご使用ください。<br>・センサーと見守り対象者の間に障害物がないようにしてください。<br>・直射日光もしくは、赤外線等のノイズが入らないようにしてください。<br>・センサーの位置調整が正しく行ってください。<br>・検知項目の選択が正しく行ってください。<br>・モバイル端末を持つ介護職員の活動範囲において、Wi-Fiハンドオーバーが機能するようにWi-Fiネットワーク環境を整備してください。<br>・Wi-Fi接続型のセンサーを使用する場合はセンサー設置場所の電波強度 -60dBm を確保してください。  |
|               | 倫理的配慮               | 使用前に、対象者の方ご本人および家族の同意を取得することが望ましい。  |
| 使用方法          | 使用方法                | ----- 使用開始前の点検<br>・スマートフォンの電源をONにする。 ・ネオスケアのアプリを起動する。<br>・ログインを行う。 ・各居室の見守りが開始されていることを確認する。<br>----- 動作検知時の対応<br>・動作検知があった居室をリアルタイム画像で確認する。<br>・訪室の必要が無い場合は「確認のみ」をタップする。<br>・訪室の必要が有る場合は「見守り一時停止」をタップし、訪室作業が終わった時点で「見守り再開」をタップする。   |
|               | 使用方法（再設定）           | 1. メニューアイコンより「見守り終了」を選択 2. メニューアイコンより「見守り設定」を選択<br>3. 検知項目と体格を選択 4. ベッドの高さ・位置に合わせてベッド枠を調整   |
|               | 使用環境                | 使用時温度環境：室内（周囲温度）5～40℃ / 室内（周囲湿度）10～80%結露なきこと  |
|               | 使用場面                | 【高齢者】・転倒リスクのある方、認知症の方、日常生活動作・危険予兆動作・危険動作などの把握を必要とする方<br>【介護者】・複数の高齢者を同時かつ遠隔に見守りたい、介護現場における人員体制の効率化と、利用者のケアの質の向上、職員の負担軽減はかりたい方   |
|               | 習熟期間                | ・通常使用のみの一般職員：1週間程度 ・システム管理者の場合：1～2ヶ月程度  |
|               | 高齢者に対する安全面の配慮       | ・コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめる、隠す。<br>・高齢者が触れる場所に機器を置かない。<br>・電源ケーブルを固定する。<br>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。  |
| 介護者に対する安全面の配慮 | ・センサー移動時の高所作業に注意する。 |   |

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容   |  |
|--------|-----------------------|--|--|
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | 転倒リスクの低減   |  |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | 職員の負担軽減  |  |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | 介護品質の向上  |  |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど         | 介護施設・障害者施設・病院内の居室（個室・多床室）  |  |
|        | 設置場所                  | メーカーまたは販売会社が施設様の目的に合った推奨場所を提案いたします<br><以下は基本数値><br>床から 2000mm ~ 2300mm    ベッド横 側端から 1200mm ~ 2100mm<br>ベッド頭側 側端から 1100mm ~ 1600mm    ベッド足下 側端から 800mm ~ 1600mm |  |
|        | 設置方法                  | ・壁付け ※天井付けも可能ですが、震災等を考慮し推奨しません                          ・専用取付金具使用  |  |
|        | サイズ                   | 全幅 190mm 全高 190mm 全奥行 110mm コードは含まない   |  |
|        | 形状                    | 箱型   |  |
|        | 重量（バッテリー含む）           | 1.17kg   |  |
|        | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | センサー本体<br>サーバ ※オンプレサーバモデルの場合<br>モバイル端末   |  |
|        | 使用時の音                 | 設定変更可能   |  |
|        | 緊急発報の方法               | モバイル端末にポップアップと音で発報   |  |
|        | 防水・防塵加工               | 防水・防塵加工なし ※携帯するスマホについては、防水・防塵タイプのご紹介あり   |  |
|        | 検知方式（センサー、画像など）       | ・赤外線距離センサー                          ・弊社独自の画像解析アルゴリズム   |  |
|        | 検知範囲                  | センサーより直線距離で4mm（センサー⇄ベッドの一番遠い角まで）   |  |
|        | 反応速度（タイムラグ）           | 即時通知（NW環境による影響あり）  |  |
|        | 最大見守り人数               | 1センサーにつき、1人  |  |
|        | 必要な通信環境               | W i - F i 環境<br>有線 LAN 環境（オンプレサーバモデルおよびセンサー有線モデルの場合）   |  |
|        | 必要なシステム・設備            | ・表示端末（タブレット、スマホ等）<br>・専用サーバ、専用ソフトウェア、NW機器  |  |
|        | データの記録機能、有無と内容        | ・検知日時・検知項目・検知状態・ルーム名・センサー名、検知履歴一覧の表示、検知履歴動画作成・エクスポート可能、蓄積データを用いて分析も可能。保存期間については、モデルタイプにより異なる。  |  |
|        | 他の機器との連携・互換性          | ・介護記録ソフトとの連携可能（オプション）                          ・IPインカムとの連携可能（オプション）<br>・介護プラットフォームとの連携（オプション）  |  |
|        | メンテナンス                | メーカーによるメンテナンス  | ・センドバック対応                          ・コールセンターによる問診ヘルスチェックも可能 |
|        |                       | ユーザーによるお手入れ  | ・タブレット端末の充電  |
|        |                       | 消耗品の有無   | 特になし   |
| 保証期間   |                       | 1年   |  |
| 修理対応期間 |                       | 販売から5年   |  |
| 耐用年数   |                       | 約5年  |  |
| コスト    | 本体・付属品の定価             | オープン価格 販売店にお問合せください。   |  |
|        | 設置導入に伴う費用             | 販売会社にお問合せください。   |  |
|        | ランニングコスト              | なし   |  |
|        | 教育研修費                 | 販売会社にお問合せください。   |  |
| オプション  | 追加できる機能               | ・生体モニターユニット                          ・無線キット                          ・介護記録連携                          ・IPインカム連携                          その他   |  |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先              | 試用開始時にご連絡いたします。  |  |
|        | デモ・貸出                 | 販売会社にお問合せください。   |  |
|        | よくある質問（Q&A）           | オンラインデモも承ります   |  |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://neoscure.noritsu-precision.com/>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

## 株式会社 Z-Works

# ライブコネクト



### 機器の概要

#### 機器の機能

居室に設置した複数のセンサーにより「睡眠状態」や「心拍」「呼吸」「トイレ回数」などを検知することで利用者の状態や行動を可視化し 24 時間見守ります。異常を検知した場合、リアルタイムにスタッフ様に通知し重大事故（転倒）を防止すると共に、利用者に合わせて異常検知の設定が可能のため、作業（介助）の効率化を図ることが可能です。



機器の写真



### 機器の貸出

#### 必須環境・推奨環境

- ・ベッドサイドの電源コンセントを 1 口使  
用します。
- ・4G 通信が可能なこと。

#### 試用期間中のサポート

- ・スタッフ様向け説明会を複数回実施
- ・メール、電話、リモートによるサポート

|        |            |
|--------|------------|
| 貸出期間   | 1 ヶ月       |
| 貸出可能台数 | 5 台を 3 セット |

問い合わせ先 株式会社 Z-Works

東京都新宿区下落合 4-21-19 目白LKビル 7F

TEL 03-5988-7403 MAIL uchino@z-works.co.jp

所属部署 事業企画本部 担当者名 内野智彰



## 機器の仕様

### 販売開始

2018年9月

### 販売価格

161,750円  
(税別、標準構成)

## ライブコネクト

### 主な機能・特徴

- ・Wi-Fiが不要なため工事不要で簡単に導入可能です。
  - ・「睡眠状態」や「心拍」「呼吸」「トイレ回数」など利用者の状態を可視化出来ます。
  - ・夜間もライブコネクトで見守ることで、巡視回数の削減と接触機会の削減が可能です。
  - ・「見守りシステムが沢山ありすぎて選べない」「効果が出るか不安」「使いこなせるか不安」などの不安を解決！トライアルプログラムをご用意していますので導入前にお試しいただけます。
  - ・各種補助金やリースにも対応しております。
- ※独自のナースコールシステムやスタッフ間通話機機能、介護記録ソフトとの連動も可能です！



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 株式会社 Z-Works

製品名 **ライブコネクト**

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容  |
|--------|-----------------------|---|
| 適用     | 対象者                   | <p>【高齢者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>転倒リスクのある方、認知症の方、日常生活動作・危険予兆動作・危険動作などの把握を必要とする方、徘徊予防の必要な方、看取りの方など</li> </ul> <p>【介護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>複数的高齢者を同時かつ遠隔に見守りたい、業務の負担軽減をしたい。</li> </ul> |
|        | 専門職の関与                | 必要ありません。  |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>使用できない環境（場所）：浴室や 4G の電波が届かない場所</li> <li>分解、改造、機器への接触、過負荷、過電流、改変・改造・オーバーホール</li> </ul>  |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>タコ足配線は行わず、ACアダプターへの無理な力を加えない</li> <li>高温になる場所（ストーブなどの火のそば、炎天下など）での使用や放置、保管をしない。</li> <li>使用中に煙が出る、においがする、異常な音がするなどの症状が発生したら直ちに使用を中止してください。電源をオフにし、その後電源アダプタを抜いてください。</li> </ul>          |
|        | 安全に利用するための配慮          | <ul style="list-style-type: none"> <li>電源ケーブルやセンサーケーブルの挟み込みが無いことを確認する。</li> <li>浴室などの水場では使用しない。</li> </ul>  |
|        | 誤報の有無                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>感度設定がうまくできていない場合</li> <li>センサー出力ケーブルが奥まで差し込まれていない場合</li> <li>利用者以外の方が近くにいるときに、その方の動きを検知した場合</li> <li>4G回線やZ-WAVEの電波強度や居室環境による場合</li> </ul>   |
|        | 使用上の注意                | <ul style="list-style-type: none"> <li>スプリング式のベッドでは使用できない</li> <li>4G回線エリア内のみ通知受信する、端末を利用する際に電波の届く場所にて利用する。</li> <li>水濡れには注意する（火災や故障の原因となる）</li> <li>センサを遮るような物の配置をしない。</li> </ul>  |
|        | 倫理的の配慮                | <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者（特に女性）のプライバシーに配慮し、画像は撮らない、残さない仕様を基本としています。</li> <li>カメラ連動は今後オプションで提供予定です。</li> </ul>  |
|        | 使用方法                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>モニターに表示した居室の状態を確認し訪室。</li> <li>アラートの種類：離床、トイレ反応、ドア開閉、温度異常、心停止など</li> </ul>   |
| 使用方法   | 使用方法（再設定）             | <ul style="list-style-type: none"> <li>ベッドサイドのコンセントに電源を接続</li> <li>ベッドフレームにバイタルセンサーと離床センサーを設置</li> <li>トイレやドアにセンサーを設置</li> <li>設置後 24 時間後、以後1週間ごとにセンサーの閾値を自動調整</li> </ul>   |
|        | 使用環境                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>気温 0℃～40℃</li> <li>結露しないこと</li> <li>センサーを覆い隠さない事</li> <li>ベッドを利用</li> <li>4G回線</li> </ul>  |
|        | 使用場面                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>離れた場所にいる利用者の異常を素早く検知し状況把握を行いたいとき。</li> <li>離床など早期検知が必要な場合</li> <li>転倒・転落や徘徊リスクがある場合</li> <li>認知症の方の見守り</li> <li>通常の見守りケアから看取りケア</li> </ul>   |
|        | 習熟期間                  | うまく使いこなすようになるまで約 2 週間～ 2 か月程度   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | <ul style="list-style-type: none"> <li>コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめる、隠す。</li> <li>電源ケーブルをベッドフレームに固定する</li> <li>電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。</li> </ul>   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | <ul style="list-style-type: none"> <li>ベッドを移動する場合は電源を抜く。</li> <li>電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。</li> </ul>   |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | 転倒・転落のリスク低減、眠りの質の向上、自立支援向上  |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | 職員の負担軽減、睡眠の把握、看取り   |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | 事故リスクの低減、ケアの質の向上、労働環境改善、職場の魅力向上（PR等）、エビデンスデータ（訴訟リスクの回避等）  |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど         | 屋内、介護施設・病院内 居室（個室・多床室）、4G回線が届くエリア、ベッドのヘッドボード  |
|        | 設置場所                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>ヘッドボードに通信機器を吊り下げ</li> <li>バイタルセンサー、離床センサーをベッドフレームに設置</li> <li>トイレ内とドアに各種センサー設置</li> <li>スタッフ待機場所にモニターを設置</li> </ul>  |

## 製品情報

|              | 項目   | 内容   |
|--------------|--|--|
| 仕様、構造        | 設置方法   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘッドボードに通信機器を吊り下げ</li> <li>・バイタルセンサーはベッドフレームに固定</li> <li>・離床センサー、トイレセンサー、ドアセンサーは両面テープにて固定</li> </ul>  |
|              | サイズ  | 通信機器は W300mm × D300mm 程度<br>バイタルセンサーは W800mm × D20mm 程度<br>離床センサー、トイレセンサーは W30mm × D30mm 程度<br>ドアセンサーは W50mm × D10mm 程度  |
|              | 重量（バッテリー含む）  | 2kg 程度   |
|              | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等）  | 通信機器は電源ケーブル<br>離床センサー、トイレセンサー、ドアセンサーは電池駆動  |
|              | 使用時の音  | 異常県知事にアラート音を発報   |
|              | 緊急発報の方法  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコン・スマホ・タブレット等へ音とアイコンでお知らせ</li> <li>・ランプ赤色点滅、及び警告音</li> </ul>   |
|              | 安全性の認証取得   | P S E、技適、K I S   |
|              | 防水・防塵加工  | なし   |
|              | 検知方式（センサー、画像など）  | ・センサーで検知（振動センサー、赤外線）   |
|              | 検知範囲   | バイタルセンサー：ベッド付近<br>離床センサー、トイレセンサー 5m 程度   |
|              | 反応速度（タイムラグ）  | 1 秒～ 5 秒程度   |
|              | 最大見守り人数  | 1 モニタの最大表示数は 122 床となります。   |
|              | 必要な通信環境  | W i - F i などのネットワーク環境は不要<br>4G 回線提供エリアであることが必要   |
|              | 必要なシステム・設備   | ・表示端末（パソコン、タブレット、スマホ等）   |
|              | データの記録機能、有無と内容   | ・夜間の在床時間、睡眠時間、覚醒回数、離床回数、トイレ回数を 1 ヶ月程度さかのぼって閲覧可能  |
| 他の機器との連携・互換性 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護記録ソフトとの連携</li> <li>・カメラ機能</li> </ul> |  |
| メンテナンス       | メーカーによるメンテナンス  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な稼働状況の確認（リモート）</li> <li>・機器本体やソフトウェアのバージョンアップが必要と判断した場合や現地作業でないと分からない不具合解消時に訪問</li> <li>・不具合の場合、電話にて対応。必要に応じて、現地で不具合の確認・適切な処置（必要と認められれば、本体の交換）を行う</li> <li>・クラウドサーバーの定期メンテナンス、システムバージョンアップ</li> </ul> |
|              | ユーザーによるお手入れ  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末の充電</li> <li>・センサーの電池交換</li> </ul>  |
|              | 消耗品の有無   | 電池   |
|              | 保証期間   | 1 年  |
|              | 耐用年数   | 約5年  |
| コスト          | 本体・付属品の定価  | 51,750 円～ 330,000 円（税込）  |
|              | 設置導入に伴う費用  | 100,000 円～ 400,000 円（税込）   |
|              | ランニングコスト   | 2,000 円～ 5,500 円（税込）   |
|              | 教育研修費  | なし   |
| オプション        | 追加できる機能  | [カメラ機能] [ナースコール機能] [通話機能] [介護記録ソフト連携機能]  |
| 問合せ先         | 緊急時の問合せ先   | 03-5988-7403   |
|              | デモ・貸出  | あり   |
|              | よくある質問（Q&A）  | Q. W i - F i 環境は必要ですか？<br>A. 必要ありません。4G 回線を使用しますので、ネットワーク工事が不要です。<br>Q. 本当に効果があるか？使いこなせるか不安です。<br>A. 2 か月間のトライアルプランあり。（有償）をご用意していますので、是非お試しください。   |

## パンフレット等

使用方法等の動画 <https://www.youtube.com/watch?v=t5eiZGCT9SQ>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。



コアフューテック株式会社

e 伝之介くん

品番・型番

EDS-01SSCMR000



## 機器の概要

## 機器の機能

「離床」してからの駆けつけで手遅れとならぬ様、「起床」、「端座位」にまで遡っての検知通知を、1台のセンサーに集約して行う。センサーマットの持つ、「どける」、「またぐ」、「つまづく」、「折れ曲げ断線」という弱点が無い。高性能赤外線カメラを通しての画像を、富士通の特許による画像処理技術で解析する事で、利用者の動きを認識する。感染症に強い、非接触型センサー。第三者は認識しない。



e 伝之介くん® 本体 送信器×2 リモコン 取付スタンド

機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

- 1 小型PCを内蔵する電子機器であり、丁寧なお取り扱いをお願いします。
- 2 カメラにに対しての強い西日による逆光等の場合は、カーテンのご使用をお願いします。
- 3 認識精度向上の為、枕元周辺には物を置かないでください。

## 試用期間中のサポート

メール及び、ズームによる Web 対応を行います。

|        |          |
|--------|----------|
| 貸出期間   | 1ヶ月（応相談） |
| 貸出可能台数 | 1台       |



問い合わせ先 コアフューテック株式会社

〒211-0004 神奈川県川崎市中原区新丸子東 2-888 KTS ビル 2 階

TEL 044-430-5501 MAIL e\_dennosuke@corefutech.co.jp

所属部署 介護機器事業部 担当者名 橋本 眞



## 機器の仕様

### e 伝之介くん

- 1 電源：AC 100V
- 2 消費電力：7.7w
- 3 取り付け・配線工事：不要
- 4 本体サイズ・重量：L:200mm X W:120mm X H:50mm / 320g
- 5 検知方法：LED照射による赤外線カメラでの画像を内蔵画像処理ソフトで解析。
- 6 通知方法：①ナースコール、②独自ワイヤレスチャイム（据え置き型：見通し約 100m / ポータブル型：見通し約 80m）、③独自無線（見通しで 1,000m）
- 7 取り付け方法：①スタンドタイプ、②壁付けタイプ
- 8 標準カラー：①アイボリーホワイト、②ダークグレー（つや消し）

### 販売開始

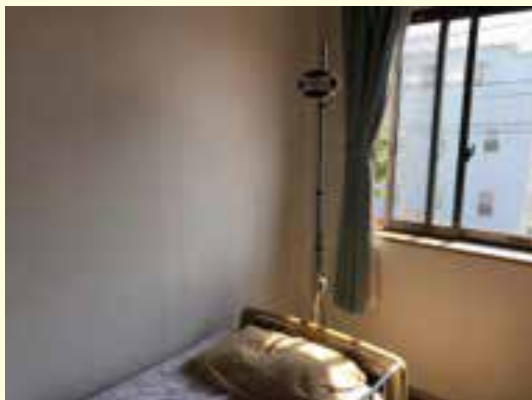
2019年4月

### 販売価格

184,800 円（税込）

### TAIS コード

01903-000001



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 コアフューテック株式会社

製品名 e 伝之介くん 01903-000001

型番 EDS-01SSCMR000

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容  |
|--------|-----------------------|---|
| 適用     | 対象者                   | 在宅（同居）、介護施設、医療機関、障がい者施設での、高齢者、障がい者の自立支援を目指した見守り。  |
|        | 専門職の関与                | 特に必要としない。   |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | 機器を破損する動きの恐れのある利用者への使用は控えること。   |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | 「どける」、「またぐ」、「つまづく」、「折れ曲げ断線」等、センサーマットの持つ弱点はない。また、多くのIT系センサーの様に多機能ではないが、手の届きやすい価格に抑えている。  |
|        | 安全に利用するための配慮          | ①電源はAC100Vである。ACアダプターは、より安全性が求められる、「特定電気用品」用の認証（PSEマーク）を取得している。<br>②ワイヤレスチャイムについては、当社名義にて、日本電波法による認証を取っている。認証番号は、「007-AH0122」である。その他、使用上安全に対する特別な注意が必要な点はない。小型PC、電子基板、高性能カメラ、LEDライト等を内蔵する電子機器のため、丁寧な取り扱いをお願いしたい。      |
|        | 誤報の有無                 | ①1秒間に7コマの画像を取り込んで解析をしているが、利用者の動きが著しく早い場合は、7コマの画像では追いきれないケースがある。<br>②利用者が「起床」しながらも、「起床」の通知により駆けつけてみれば横になっておられるケースがあるが、誤報ではない。<br>③利用者がベッドから離れている時に、介護者等他の方がベッドに入れば「検知」・「通知」するが、誤報ではない。                                 |
|        | 使用上の注意                | ①カメラに西日等、強い光が当たる場合や、②枕元にぬいぐるみ等、利用者の頭部と誤認しかねない物を置いている場合は、正常に作動出来ない事がある。①カーテンを引いたり、②枕元をスッキリとしておくこと。   |
|        | 倫理的配慮                 | 利用者のプライバシーに配慮し、画像は撮らない、残さない事を基本としている。しかし、ご家族・施設様双方の個別の理由により、どうしてもご覧になりたいとの要望もある。ご本人様・ご家族様のご同意を頂いた上で、オプションとして、センサーが認識・通知した時のみ（拘束にならない様）、画像で状況を確認する事が出来る様な対応を考えている。   |
| 使用方法   | 使用方法                  | 電源を入れると、センサーは自動的に起動し、ベッド・利用者を認識の後、自動で、「起床」、「端座居」、「離床」の認識・検知・通知を開始する。PC、追加ソフト、取り付けに伴う特別の工事等は不要。  |
|        | 使用方法（再設定）             | 必要な時に、必要な場所へ移動し、電源を入れれば、認識・通知を始める。  |
|        | 使用環境                  | コンピューター、カメラ、LEDライト、画像解析ソフト内蔵のデリケートな電子光学機器である。例えば、利用者が在室で無い場合に、室温が40℃以上になる様な環境での設置は控えること。  |
|        | 使用場面                  | 在宅・介護施設・医療施設・障がい者施設において、「離床」してからの駆けつけで手遅れとならぬ様、「起床」、「端座居」にまで遡っての検知通知を、1台のセンサーに集約して行う事ができる。広く普及しているセンサーマットと異なり、「どける」、「またぐ」、「つまづく」、「折れ曲げ断線」と言う弱点はない。また、第三者は認識せず、感染症に強い非接触型である。  |
|        | 習熟期間                  | 家電と同様、設置後2～3日で使いこなせる様になる。   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | ①接触型のセンサーマットと異なり、「非接触型」にする事で、利用者及び介護者様双方に対して、感染症のリスクを軽減出来る。<br>②本体は樹脂成型により出来ており、部品成型材料の耐熱性につき、「荷重たわみ温度試験」を実施している。<br>③LEDライトによる温度上昇をコントロールする機器をつけている。   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | 介護者に対する、格別の危険な要素はない。  |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | 優しく見守られており、何かあればすぐに駆け付けてくれるという安心感から、利用者ご自身にも自分で出来る事は自分でやろうと言う自立の意識が芽生える。また、ご自分で呼ばなくても、センサーが代わりに呼んでくれると言う事で、「気が楽だ。」と仰る利用者もいる。  |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | ①転倒事故→大腿骨骨折→死亡リスクの増大や、一人歩き（徘徊）の不安に対する介護職員の心理的・身体的なストレスを大きく緩和する事で、介護職員の離職理由の上位に入る、「心身の不調」を減らす効果がある。<br>②センサーマットの様に、利用者が、「どける」、「またぐ」、「つまづく」事による検知・通知漏れが無く、事故率を減少出来る。<br>③センサーマットの様な、汚れに対するクリーニングの手間がかからず、介護者への負担が軽減できる。 |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | ①事故リスクの低減により、空室率を低く抑え、施設経営の安定化に寄与する。<br>②「身体拘束廃止未実施減算」の可能性の回避。<br>③今後共、増額の見込まれる、「夜間職員配置加算増額」の活用。<br>④介護職員の離職理由の削減（上記15）により、求人問題に悩むケースが減少する。   |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど         | 利用者の寝室のベッドの頭部側。   |
|        | 設置場所                  | ベッドの頭部側に設置。   |
|        | 設置方法                  | ①壁付け、②スタンド設置タイプ。その他、環境に合わせたこまめな対応は出来る範囲で行う。   |

## 製品情報

|                | 項目                    | 内容  |
|----------------|-----------------------|---|
| 仕様、構造          | サイズ                   | 本体：L 200mm × W 120mm × H 50mm   |
|                | 形状                    | コンパクトな楕円形   |
|                | 重量（バッテリー含む）           | 本体：320g   |
|                | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | 外部電源（AC 100 V）  |
|                | 使用時の音                 | 無音。   |
|                | 緊急発報の方法               | 「緊急時」だけでは無く、常に、検知・通知を続ける。   |
|                | 安全性の認証取得              | 「特定電気用品」用の認証（◇PSEマーク）を取得している。   |
|                | 防水・防塵加工               | 防水・防塵対応とはなっていない。  |
|                | 検知方式（センサー、画像など）       | 赤外線カメラで取り込んだ画像を、本体に内蔵する画像処理ソフトで解析し、「起床」、「端座居立ち上がり」、「離床」を認識し、介護者に通知する。   |
|                | 検知範囲                  | ベッド回り。  |
|                | 反応速度（タイムラグ）           | 1秒間に7コマで取り込んだ画像を、内蔵画像処理ソフトで瞬時に解析し、独自無線・ナースコールを通じて通知する。殆どリアルタイムでの、検知・通知である。  |
|                | 最大見守り人数               | 一名  |
|                | 必要な通信環境               | ナースコール、または独自無線システムにて通報する為、専用の通信環境は不要。   |
|                | メンテナンス                | 必要なシステム・設備  |
| データの記録機能、有無と内容 |                       | お求めやすい価格設定にする為に、「起床」、「端座居立ち上がり」、「離床」の検知・通知のみに特化させており、データの記録はしない。将来の市場からの要望に対しての拡張性は持っている。   |
| 他の機器との連携・互換性   |                       | オプションとして、検知・通知状況確認用のカメラとの接続が可能。   |
| メーカーによるメンテナンス  |                       | 不具合の場合、電話、Zoom等のWebにて対応する。必要な場合は、現地に出向き、不具合の確認・適切な処置（必要と認められれば、本体の交換）を行う。   |
| ユーザーによるお手入れ    |                       | 熱、埃等の環境にご注意頂く他は、格別のお手入れは必要ない。   |
| コスト            | 消耗品の有無                | 摩耗・消耗部品を使っておらず、部品交換の必要はない。除：LEDライトの寿命（3-4年）による交換。   |
|                | 保証期間                  | 購入後3年。  |
|                | 耐用年数                  | 発売後間もなく、実績年数の測定は出来ないが、設計上は、LEDライトの寿命が3年-4年であり、それを交換すれば、5-6年の使用には耐えられると想定している。   |
|                | 本体・付属品の定価             | <p>[基本セット]</p> <p>①本体価格：¥184,800- ②ワイヤレスチャイム（受信器）：¥5,500- ③送信器：¥4,400-</p> <p>④取付スタンド：¥18,700-</p> <p>[追加ユニット]</p> <p>⑤見張り番Ⅲ受信機：¥63,800- ⑥見張り番Ⅲ送信器：¥27,500-</p> <p>⑦ナースコール：現在ご使用中の仕様に合わせて、別途見積もり。</p> <p>※価格は全て税込</p> |
| オプション          | 設置導入に伴う費用             | 上記「本体・付属品の定価」の、本体・付属品の価格以外にかかる費用はない。  |
|                | ランニングコスト              | ①摩耗・消耗部品を使っておらず、部品交換の必要はない。（除：LEDライトの寿命による交換。）<br>②通信機能を持たせていないため、通信費用等も不要。   |
|                | 教育研修費                 | 特になし。   |
| 問合せ先           | 追加できる機能               | 画像による確認機能。  |
|                | 緊急時の問合せ先              | 電話：044-430-5501、メール：e_dennosuke@corefutech.co.jp  |
|                | デモ・貸出                 | 対応中・リース・レンタルも応相談。   |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://e-dennosuke.com/>



取扱説明書

<https://e-dennosuke.com/manual/e-dennosukekun.pdf>



使用方法等の動画

[https://e-dennosuke.com/e-den\\_setting.html](https://e-dennosuke.com/e-den_setting.html)



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

フランスベッド株式会社

## 見守りケアシステム M-2

品番・型番

M2



## 機器の概要

## 機器の機能

センサーがベッド利用者の体動や動作を検知し、ナースステーションに通知します。『動き出し』・『起き上がり』・『端座位』・『離床』・『離床管理』の5つの通知モードから選んで設定でき、ベッドからの転倒、転落の危険性を軽減するほか、認知症の方の徘徊による事故等の予防につながります。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

ナースコールの状況により、別途分配器をお買い求めいただく場合もあります。また、利用者のリアルタイムの状態表示をさせるオプション機能を選ばれる場合は施設内においてWi-Fi環境及びパソコンが必要となります。

## 試用期間中のサポート

貸出先施設様の所在地の管轄営業所にてフォローいたします。

|        |       |
|--------|-------|
| 貸出期間   | 2週間程度 |
| 貸出可能台数 | 1台    |

問い合わせ先 フランスベッド株式会社

〒106-0032 東京都港区六本木 4-1-16

TEL 03-5549-2936 MAIL chizuwa\_shigeki@francebed.jp

所属部署 法人企画部 法人企画課 担当者名 千頭和 重基



## 機器の仕様

### 販売開始

2017年5月

### 販売価格

オープン価格

## 見守りケアシステム M-2

ベッドに内蔵された4つのセンサーが、ベッド上の利用者の状態を自動認識、見守りが出来るベッドとなります。特に「誰もが簡単に操作、運用出来る事」に配慮しておりますので、複雑な設定等を行う事なくどなたでも簡単に操作出来る機器となっております。ベッドをナースコールと接続致しますので、利用者の状態で通知が必要な場合はナースコールへ正確に発報を行います。また、自動体重測定機能やWi-Fiを活用したリアルタイムでのベッド複数台の見守りにも対応、別売りのオプションをご購入頂く事で、居室内の温湿度や利用者のバイタルデータも見守る事が可能となります。



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 フランスベッド株式会社

製品名 **見守りケアシステム M-2**

型番 M2

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容   |
|--------|-----------------------|--|
| 適用     | 対象者                   | 【高齢者】・足腰の弱った方や認知症の方など、転倒リスクのある方。<br>【介護者】・見回り業務などにより、患者の状態を細かく把握することが必要とされている方。  |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | ・使用できない環境（場所）：浴室内等、高温多湿なところ、屋外<br>・その他：分解、改造、機器への接触、過負荷、過電流、改変・改造  |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | ・コントローラ、分配器を落としたり、引きずったり、強引に引っ張ったりしないこと。<br>・見守り中に利用者以外の方がベッドに腰かけたり、また重い物（30kg以上）を載せるなどしないこと。  |
|        | 安全に利用するための配慮          | ・コントローラのボタンを爪や先の尖ったもので押したり、必要以上に強く押ししたりしないこと。<br>・濡れた手でコントローラを操作したり、SDカードやコネクタの抜き差しを行ったり、水やジュースなど液体をこぼさないこと。   |
|        | 誤報の有無                 | ・見守り中にベッドの昇降動作をしたり、ヘッドボードやサイドレールを取り外した場合。<br>・最終設定中にベッドに寄り掛かったり、不要なものをベッドの上に置いた場合。   |
|        | 使用上の注意                | ・コントローラ、分配器を落としたり、引きずったり、強引に引っ張ったりしないこと。<br>・コントローラのボタンを爪や先の尖ったもので押したり、必要以上に強く押ししたりしないこと。<br>・見守り中に利用者以外の方がベッドに腰かけたり、また重い物（30kg以上）を載せるなどしないこと。   |
| 使用方法   | 使用方法                  | ・ベッドに内蔵した4つのセンサがベッド上の利用者の状態や体動、離床動作を検知し、ナースコールへ通知する。<br>・通知モードを「動き出し」「起上がり」「端座位」「離床」「離床管理」の5つのモードから選択でき、利用者の状態に合わせた使用ができる。「動き出し」「起上がり」「端座位」モードでは離床時にも再度通知される。<br>・介助時等に一時停止をしても、ベッドに戻られた際に自動で見守りを再開する。 |
|        | 使用方法（再設定）             | ・搬送などで電源を差し直した場合でも、「新規⇄継続」選択画面が表示され前回の設定内容を継続することができる。<br>・利用者がベッドに横になる度に自動調整を行っている。利用者が変わり、体重や身長が違ったとしても設定変更する必要はない。  |
|        | 使用環境                  | ・室温：15～45℃、湿度：35～85%RH<br>・突起物の無い水平かつ頑強な場所   |
|        | 使用場面                  | ・離れた場所にいる利用者の異常を素早く検知し状況把握を行いたいとき<br>・動き出しなど早期検知が必要な場合<br>・転倒・転落や徘徊リスクがある場合  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | センサは内蔵型でケーブル類の露出はない。   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | ・コントローラのボタンを爪や先の尖ったもので押したり、必要以上に強く押ししたりしないこと。<br>・コントローラを取り外す際は、必ず電源を切ってから外すこと。  |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | ・転倒・転落のリスク低減   |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | ・利用者の状態の見守りによる負担軽減。<br>・不要な訪室回数の低減による介護負担の軽減。  |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | ・利用者の状態の見守りによる負担軽減。<br>・不要な訪室回数の低減による介護負担の軽減。  |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど         | ・介護施設内の居室  |
|        | 設置場所                  | ・ナースコール設備付近<br>・突起物の無い水平かつ頑強な場所  |



## 製品情報

|            | 項目  | 内容   |
|------------|---|--|
| 仕様、構造      | 設置方法  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサ中継コードを分配器（別売）に接続。</li> <li>・既存のナースコール設備より、ナースコール子機を外し、分配器のナースコール接続口に接続。</li> <li>・分配器のコードをナースコール設備のコンセントに接続。</li> </ul>   |
|            | サイズ   | コントローラー：116 (L) × 110 (W) × 25 (H) mm  |
|            | 使用時の音   | 接続先のナースコールシステムによる。またはWi-Fi、有線LAN仕様の場合は、サーバー（PC）による。  |
|            | 緊急発報の方法   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ナースコールシステムを介して親機やPHSなどに通知</li> <li>・Wi-Fi、有線LAN仕様の場合は、サーバー（PC）より警告音とアイコン赤点滅表示にて通知。</li> </ul>  |
|            | 安全性の認証取得  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサはベッドに付属。ベッドはPSE準拠。</li> <li>・Wi-Fiモジュールは技適取得品。（※Wi-Fi仕様のみ）</li> </ul>   |
|            | 検知方式（センサー、画像など）   | ・センサーは荷重変化により検知（歪ゲージ方式）  |
|            | 検知範囲  | ・ベッド上の動作   |
|            | 反応速度（タイムラグ）   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・離床、動き出しモード：即時</li> <li>・起上がり、端座位モード：即時</li> <li>（※通知が届くまでの時間は、接続先のナースコールシステム、またはWi-Fi環境による。）</li> </ul>  |
|            | 最大見守り人数   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベッドにセンサー内蔵のため、1ベッドあたり1人。</li> <li>・Wi-Fi、有線LAN仕様の場合、1つのサーバー（PC）に最大20ベッド接続可能。</li> </ul>  |
|            | 必要な通信環境   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ナースコールシステムを利用して通知する場合は特に無し。</li> <li>Wi-Fi仕様の場合</li> <li>・各居室室内まで電波が届くWi-Fi環境 対応規格:2.4GHz(IEEE802.11b/g/n)</li> <li>有線LAN仕様の場合</li> <li>・各居室へのLANケーブル配線</li> </ul> |
| 必要なシステム・設備 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ナースコールシステム</li> <li>・専用サーバー（PC）、専用ソフトウェア（※オプションのWi-Fi、有線LAN仕様のみ）</li> </ul> |  |
|            | データの記録機能、有無と内容  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ登録数：制限なし</li> <li>・解析内容（ログ全体画面）：体動レベル、利用者の状態および設定状態を表示</li> <li>・解析内容（週別解析結果）：1週間分の離床、臥床、アラームをグラフ表示</li> <li>・アウトプット（レポート印刷）：すべての解析内容項目を印刷可能</li> </ul>         |
|            | 他の機器との連携・互換性  | ・ナースコールと連動可能 ・介護記録ソフトとの連携可能  |
| メンテナンス     | 消耗品の有無  | ・特になし  |
| コスト        | 本体・付属品の定価   | オープン価格   |
|            | 設置導入に伴う費用   | 別途御見積  |
| オプション      | 追加できる機能   | Wi-Fi仕様、有線LAN仕様、バイタルセンサー、温度・湿度センサー   |
| 問合せ先       | 緊急時の問合せ先  | 平日9時～18時 03-5549-2936 フランスベッド株式会社 法人企画課  |
|            | よくある質問（Q&A）   | Q どのくらいの体重利用者まで可能か？<br>A 30kg～135kgの範囲で使用可能  |

## パンフレット等

製品カタログ

[https://medical.francebed.co.jp/iryofukushi/mimamori\\_m2/](https://medical.francebed.co.jp/iryofukushi/mimamori_m2/)



使用方法等の動画

<https://youtu.be/8ReiWH9pUrl>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。



株式会社 AXIVE

## CareVision(ケアビジョン)

品番・型番

CVF20220501



## 機器の概要

## 機器の機能

## 「骨格で転倒検知」

AIが関節位置を推論して得た骨格情報だけで姿勢動作を認識し、転倒検知をおこなって通報します。

居室・トイレなど、プライバシーを守ることが重要な場（介護スタッフの目が届きにくい場）の見守りに最適。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

インターネット環境（無い場合は、挿すだけで繋がるネット回線をご案内できます）

設置前にメーカーがご訪問して環境と設置個所の確認を行います。

## 試用期間中のサポート

設置はメーカー（株）AXIVEが行います。操作方法をご案内し、稼働状況をメーカーが遠隔でモニターいたします。不具合等問題が発生した場合はメーカーが修復にまいります。

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 3週間 |
| 貸出可能台数 | 4台  |

問い合わせ先 株式会社 AXIVE

東京都千代田区九段南 1-5-6 りそな九段ビル5F KS フロア

TEL 03-4572-2989 MAIL otsuki@axine-ai.co.jp

所属部署 お客様相談室 担当者名 大槻知史



## 機器の仕様

### 販売開始

2022年4月

### 販売価格

5年分ランニングコスト込み

1台 2,000,000 円(税込)

5台 5,500,000 円(税込)

(原則5台以上)

## CareVision( ケアビジョン )

見守る場（居室・トイレ）に設置する「感知器」と「検出機」感知器と検出器を連携させる「ルーター」で構成されます。

### 設置例



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 株式会社 AXIVE

製品名 CareVision( ケアビジョン )

型番 CVF20220501

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容  |
|--------|-----------------------|---|
| 適用     | 対象者                   | <b>【高齢者】</b><br>・例：自立維持のケアを進めたい方、転倒リスクのある方、認知症の方、日常生活動作・危険予兆動作・危険動作などの把握を必要とする方<br><b>【介護者】</b><br>・例：複数の高齢者を同時かつ遠隔に見守りたい、業務の負担軽減をしたい方                                      |
|        | 専門職の関与                | 必要なし  |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | ・使用できない環境（場所）：浴室内等、高温多湿なところ、屋外<br>・その他：分解、改造、機器への接触、過負荷、過電流、改変・改造・オーバーホール   |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | ・利用者が触れないところに設置する<br>・タコ足配線は行わず、ACアダプターへの無理な力を加えない<br>・高温になる場所（ストーブなどの火のそば、炎天下など）での使用や放置、保管をしない。<br>・使用中に煙が出る、においがする、異常な音がするなどの症状が発生したら直ちに使用を中止すること。電源をオフにし、その後電源アダプタを抜くこと。 |
|        | 安全に利用するための配慮          | ・本機器の使用前と使用後に、機器が正常かつ安全に使用できる状態であることを確認する<br>・コードの上に物をのせない。<br>・通電状態では電源アダプタの端子に手は指など身体の一部が触れないようにする。<br>・水などの液体をかけない。また、水などが直接かかる場所や風呂など湿気の多い場所での使用はしない。                   |
|        | 誤報の有無                 | ・電源が切れている場合<br>・機器の出力ケーブルが奥まで差し込まれていない場合<br>・利用者以外の方が近くにいるときに、その方の動きを検知した場合<br>・感知領域がスリット時<br>・無線Wi-Fiの電波強度や干渉など居室環境による場合   |
|        | 使用上の注意                | ・感知器を遮るような物の配置をしない、直射日光の当たる場所に配置しない。<br>・正しい設置位置（床から200cm以上の位置）で使用する。<br>・Wi-Fi環境エリア内のみ通知受信する、端末を利用する際に電波の届く場所にて利用する。<br>・水濡れには注意する（火災や故障の原因となる）<br>・サーバーPCの電源が抜けないようにする。   |
| 使用方法   | 倫理的の配慮                | ・施設から家族に同意書を取得する。<br>（骨格検知を利用するかどうかについて、本人、家族の同意書を得る）<br>・利用者のプライバシーに配慮し、画像は撮らない、残さない仕様を基本としている。<br>・システムが認識・通知した時のみ、骨格情報で状況を確認する事が出来る様に対応をしている。<br>・利用停止後、データを破棄する。        |
|        | 使用方法                  | ・使用時の基本ステップ（見守りの際の準備（機器の調整等）、高齢者の見守り時の基本ステップ（ステーションからの端末確認、アラートの内容等をふまえた入室）<br>・アラートの種類：「転倒」  |
|        | 使用方法（再設定）             | ・移動後に、ACアダプタを接続する。<br>・必要に応じ、しきい値を再設定<br>・コントローラーで調整  |
|        | 使用環境                  | ・気温0℃～40℃<br>・湿度60%以下（但し、結露しないこと）<br>・感知器を覆い隠さない事<br>・居室全体を感知できる位置への設置<br>・インターネット環境  |
|        | 使用場面                  | ・夜間巡回代行（訪室代行）<br>・トイレ見守り<br>・離れた場所にいる利用者の異常を素早く検知し状況把握を行いたいとき<br>・転倒・転落や徘徊リスクがある場合<br>・通常の見守りケア   |
|        | 習熟期間                  | ・習熟の必要はない。  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | ・コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめる、隠す。<br>・高齢者が触れる場所に機器を置かない。<br>・電源ケーブルを固定する。<br>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。  |
| 効果     | 介護者に対する安全面の配慮         | ・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。   |
|        | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | 眠りの質の向上（良眠時間増）、自立支援向上   |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | 職員の負担軽減、夜間訪室巡回など夜勤負担軽減  |
| 仕様、構造  | 機器を使用することで実現する施設への効果  | ケアの質の向上、労働環境改善、職場の魅力向上（PR等）、エビデンスデータ（訴訟リスクの回避等）   |
|        | 使用場所、必要スペースなど         | 使用場所：屋内、介護施設・病院内 居室（個室） 多機能トイレ（介助できる広さ、原則Wi-Fi通信が届くエリア（有線敷設も対応可能）   |
|        | 設置場所                  | 感知器（居室・トイレ）<br>・床から高さ2m以上<br>・居室の天井や壁 ※接地面が十分な重量を保てること<br>（状況に応じてポール設置等で対応可能）<br>ルーターおよび検出器<br>・通常のPCと同様、スタッフスペース等。但し、Wi-Fi接続が可能な場所   |
|        | 設置方法                  | 感知器<br>・壁付け、天井ポール、専用スタンドから選択<br>・専用取付ブラケット使用<br>ルーターおよび検出器<br>・特殊な設置方法はなし   |

## 製品情報

|              | 項目   | 内容  |
|--------------|--|---|
| 仕様、構造        | サイズ  | 感知器：約 41 (W) × 31 (D) × 95 (H) mm ※突起部、スタンド除く<br>ルーター：約 48 (W) × 129.5 (D) × 170 (H) mm ※突起部、スタンド除く<br>検出器：210 (W) × 203 (D) × 62.2 (H) mm ※A C / D Cアダプター等除く                           |
|              | 形状   | 感知器：箱型<br>ルーター：箱型<br>検出器：箱型   |
|              | 重量（バッテリー含む）  | 感知器：約 75g ※本体のみ（バッテリーなし）<br>ルーター：約 0.7kg ※本体のみ（バッテリーなし）<br>検出器：約 2kg ※本体のみ（バッテリーなし）   |
|              | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等）  | 感知器：電源ケーブルのみ（バッテリーなし）<br>ルーター：電源ケーブルのみ（バッテリーなし）<br>検出器：電源ケーブルのみ（バッテリーなし）  |
|              | 使用時の音  | 無音  |
|              | 緊急発報の方法  | ・パソコン・スマホ・タブレット等へ音とアイコンでお知らせ<br>あるいは<br>・ナースコールシステムを介して通知   |
|              | 防水・防塵加工  | 防水防塵加工無   |
|              | 検知方式（センサー、画像など）  | 関節推論 AI および姿勢動作認識 AI で検知  |
|              | 検知範囲   | 対角線上10m以内   |
|              | 反応速度（タイムラグ）  | ・1秒以内（※通知が届くまではWi-Fi環境による影響あり）即時通知  |
|              | 最大見守り人数  | ・1システム最大5床（1居室1センサー）<br>・検出機1台あたり1室<br>・上限なし  |
|              | 必要な通信環境  | ・インターネット環境<br>・Wi-Fi環境 2.4GHz帯でシステムにルーターも込み<br>・各居室へのLANケーブル配線（通信速度 10Mbps/100Mbps）にも対応可能   |
|              | 必要なシステム・設備   | ・表示端末（パソコン、タブレット、スマホ等）<br>・専用サーバー、専用ソフトウェア、NW機器込み<br>・追加のPC、ソフト、システム等は不要  |
|              | データの記録機能、有無と内容   | ・検知日時・検知項目・検知状態・ルーム名、検知履歴一覧の表示、検知履歴動画作成・エクスポート可能、蓄積データを用いて分析も可能<br>・記録する情報：転倒検知前後の動作のスケルトン（関節位置を線で結んだひとがた）動画（約10分）<br>・異常検知した動画のみの記録や追加オプションで常時録画<br>・脈・呼吸のデータを1週間分記録可能。<br>・保存期間は基本1ヶ月 |
| 他の機器との連携・互換性 | ・ナースコールと連動可能（有償）<br>・介護記録ソフトとの連携可能（有償）<br>・検知・通知状況確認用のカメラとの接続が可能（カメラの性能により限界がある） |   |
| メンテナンス       | メーカーによるメンテナンス  | ・定期的な稼働状況の確認（リモート）<br>・機器本体やソフトウェアのバージョンアップが必要と判断した場合や現地作業でないことが分からない不具合解消時に訪問<br>・不具合の場合、電話にて対応。必要に応じて、現地で不具合の確認・適切な処置（必要と認められれば、本体の交換）を行う<br>・クラウドサーバーの定期メンテナンス、システムバージョンアップ          |
|              | ユーザーによるお手入れ  | ・ホコリの除去   |
|              | 消耗品の有無   | ・特になし   |
|              | 保証期間   | 機器は1年、ソフトは5年  |
|              | 修理対応期間   | 5年  |
|              | 耐用年数   | 約5年   |
| コスト          | 本体・付属品の定価  | 5年分ランニングコスト込み<br>1台 2,000,000 円（税込）<br>5台 5,500,000 円（税込）<br>（原則5台以上）   |
|              | 設置導入に伴う費用  | インターネット増設の場合の敷設工事は NTT 東日本の規程料金   |
|              | ランニングコスト   | 本体価格とランニングコストを案分することができる  |
|              | 教育研修費  | 無料  |
| 問合せ先         | デモ・貸出  | 3週間   |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://carevision-ai.com/>



取扱説明書

<https://carevision-ai.com/>



使用方法等の動画

<https://youtu.be/BVqgAYj90bQ?list=TLGGdXoy2--ptPYYmJjA1MjAyMg>



製品に関する具体的な詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社エイビス

## エイビスみまもりシステム

品番・型番

AIVS-001-01



## 機器の概要

## 機器の機能

- ◇[ベッド上にいる][起き上がり][離床][異常な動き(痙攣等)]などの状態変化をモニタリング。
- ◇利用者ごとの危険レベルを設定し、必要な状態でアラーム通知。正確な判定で誤報が少ない。
- ◇アラームの通知機能は3種類から選択。
  - ・パソコンで管理して携帯端末へお知らせするネットワーク型
  - ・既設のナースコールでお知らせするナースコール型
  - ・簡易受信機でお知らせする通報器型



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

※販売価格は共通セットのみ

必要な機器はお貸ししますので特に必要ありません。

## 試用期間中のサポート

基本的に電話にて運用サポート。必要に応じて、リモートソフトウェアを利用、訪問してレクチャー。

|        |        |
|--------|--------|
| 貸出期間   | 7～30日間 |
| 貸出可能台数 | 2台     |

問い合わせ先 株式会社エイビス

〒870-0026 大分県大分市金池町 3-3-11

TEL 097-536-0999 MAIL m\_kubo@aivs.co.jp

所属部署 介護事業本部 担当者名 久保雅紀



## 機器の仕様

### 販売開始

2014年6月

### 販売価格

198,000円(税込)

## エイビスみまもりシステム

### 【共通セット】

- ・情報ボックス、パネルセンサー(マットレスの下に設置)。

### 【ネットワーク型】

- ・パソコン みまもり支援システムをセットアップ。ブラウザでベッド一覧やアラーム通知の受信。
- ・無線LAN 携帯端末を持ったスタッフの動線は網羅したエリアが必要。
- ・スマホ アンドロイドに専用のアプリをインストールして使用。
- ・ネットワークカメラ ベッドサイドに設置すれば、アラーム通知時に状況を映像で確認できる。

### 【ナースコール型】

- ・ナースコール分配器 アイホン社、ケアコム社、それぞれのコネクタ形状に合わせて用意。

### 【通報器型】

- ・簡易型通知装置 無線でアラーム通知時に音でお知らせ。



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 株式会社エイビス

製品名 **エイビスみまもりシステム**

型番 AIVS-001-01

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容  |
|--------|-----------------------|---|
| 適用     | 対象者                   | 【高齢者】・転倒リスクのある方、徘徊予防の必要な方、看取りの方など。<br>【介護者】・複数的高齢者を同時かつ遠隔に見守りたい、業務の負担軽減をしたい、従来のセンサでは介助が間に合わないと感じている方。   |
|        | 専門職の関与                | 特に必要なし  |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用できない環境（場所）：屋外、高温多湿なところ。</li> <li>・分解、改造、過負荷、過電流、洗浄</li> </ul>   |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・強い衝撃を与えない。</li> <li>・水に浸けたり、濡らしたりしない。</li> <li>・ACアダプターのコードに傷をつけない。</li> <li>・たこ足配線などコンセントの定格を超えて使用しない。</li> <li>・濡れた手でACアダプターのプラグの抜き差しはしない。</li> <li>・本製品を使用中に煙が出たり、焦げた匂いがしたときなどは、直ちに使用を止めてプラグをコンセントから抜く。</li> <li>・スプリング式のマットレスの下では使用できない。</li> </ul> |
|        | 安全に利用するための配慮          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の触れないところに設置する。</li> <li>・未使用時の保管は、暗所で濡れたり埃が入らないようにする。</li> </ul>   |
|        | 誤報の有無                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサー感度設定（自動調整）がうまくできていない場合</li> <li>・センサー出力ケーブルが奥まで差し込まれていない場合</li> <li>・（無線LANを利用する場合）電波強度や居室環境による場合</li> </ul>  |
|        | 使用上の注意                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・意図した設置位置で使用する。</li> <li>・利用者マニュアルに従って使用する。</li> </ul>   |
|        | 倫理的の配慮                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設から家族に同意書を取得するべき。</li> <li>・施設にてオプションのカメラを利用するかどうかについてよく検討し、使用するのであれば運用ルールを定める。</li> <li>・利用者のプライバシーに配慮し、映像は残さない仕様を基本としている。</li> <li>・センサーが認識・通知した時のみ、画像で状況を確認する事が出来る様な仕様になっている。</li> </ul>  |
| 使用方法   | 使用方法                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用開始時はパネルセンサーと情報BOXを設置、電源投入のみ。</li> <li>・アラートの種類：「起き上がり」「離床」「寝返り」「安否確認」</li> </ul>  |
|        | 使用方法（再設定）             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源の投入時に初期化され、自動設定。</li> </ul>   |
|        | 使用環境                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・気温 0℃～40℃</li> <li>・湿度 20%～80%以下、但し結露しないこと。</li> </ul>  |
|        | 使用場面                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・離れた場所にいる利用者の異常を素早く検知し状況把握を行いたいとき。</li> <li>・起き上がりなど早期検知が必要な場合</li> <li>・転倒・転落や徘徊リスクがある場合</li> <li>・認知症の方の見守り</li> <li>・通常の見守りケアから看取りケアまで。</li> </ul>  |
|        | 習熟期間                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アラーム検知だけであれば即使用できる。</li> </ul>  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が触れる場所に機器を設置しない。</li> <li>・電源ケーブルは整理する。</li> </ul>   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源を入れたままベッドを移動しない。</li> </ul>   |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・転倒・転落のリスク低減、眠りの質の向上。</li> </ul>   |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の負担軽減（訪室巡視が減らせる）</li> </ul>   |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故リスクの低減、ケアの質の向上、労働環境改善、職場の魅力向上（P R等）、エビデンスデータ（訴訟リスクの回避等）</li> </ul>  |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護施設・病院内 居室（個室・多床室）。</li> </ul>   |
|        | 設置場所                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサーはベッドのマットレス等の寝具の下。機器類はベッドの下。</li> </ul>  |
|        | 設置方法                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサーはベッドのマットレス等の寝具の下に置く。機器類はベッドの下に置く。</li> </ul>  |
|        | サイズ                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・パネルセンサー：サイズ：600×180×10mm、情報ボックス：110×105×26mm</li> </ul>   |
|        | 形状                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサーはパネル型</li> </ul>  |
|        | 重量（バッテリー含む）           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・パネルセンサー：1100g、情報ボックス：170g</li> </ul>  |



## 製品情報

|        | 項目                    | 内容  |
|--------|-----------------------|---|
| 仕様、構造  | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | コンセント接続   |
|        | 使用時の音                 | 無音  |
|        | 緊急発報の方法               | ・パソコン・スマホ・タブレット等へ音とアイコンでお知らせ<br>・ナースコールシステムを介して通知   |
|        | 安全性の認証取得              | ・アダプタは「特定電気用品」用の認証（◇PSEマーク）取得<br>・内部通信モジュールは技適取得  |
|        | 防水・防塵加工               | 無し  |
|        | 検知方式（センサー、画像など）       | ・振動センサーなどで検知  |
|        | 検知範囲                  | ・ベッド上   |
|        | 反応速度（タイムラグ）           | ・1秒以内（※通知が届くまではWi-Fi環境による影響あり）  |
|        | 最大見守り人数               | ・上限なし   |
|        | 必要な通信環境               | ・無線LANもしくは有線LAN通信速度10Mbps/100Mbps)<br>・ナースコールに接続すれば通信環境は不要  |
|        | 必要なシステム・設備            | ・パソコン、スマホ、専用ソフトウェア、ネットワーク機器<br>・ナースコールに接続すればPC、ソフト、システム等は不要   |
|        | データの記録機能、有無と内容        | ・検知日時・検知項目・検知状態・ルーム名、検知履歴一覧の表示。<br>・記録する情報：乗床、寝返り、起き上がり、離床（心拍数・呼吸数はバイタルセンサー接続時）<br>・記録した利用者の状態及び居室の状況を1日24時間分、居室単位でグラフ化して表示。日付を指定して過去の記録も表示可能。<br>・CSVファイルのデータエクスポート機能有 |
|        | 他の機器との連携・互換性          | ・ナースコールと連動可能<br>・検知状況確認用のカメラとの接続が可能   |
| メンテナンス | メーカーによるメンテナンス         | ・定期的な稼働状況の確認（リモート）<br>・不具合の場合、電話にて対応。必要に応じて、現地で不具合の確認・適切な処置（必要と認められれば、本体の交換）を行う。  |
|        | ユーザーによるお手入れ           | ・アンドロイド端末の充電<br>・コントローラ・センサはACアダプターを抜いて、水または水で薄めた中性洗剤を含ませて、固く絞った布で拭きとる。   |
|        | 消耗品の有無                | ・特になし   |
|        | 保証期間                  | ご購入後1年間   |
|        | 修理対応期間                | 5年間   |
|        | 耐用年数                  | 約5年間  |
| コスト    | 本体・付属品の定価             | 198,000円（税込）  |
|        | 設置導入に伴う費用             | アラームの通知方式による。   |
|        | ランニングコスト              | 無し  |
|        | 教育研修費                 | 別途相談  |
| オプション  | 追加できる機能               | カメラ、バイタルセンサー  |
|        | 緊急時の問合せ先              | 090-8222-4823 久保  |
| 問合せ先   | デモ・貸出                 | 090-8222-4823 久保  |

## パンフレット等

製品カタログ

[https://www.aivs.co.jp/watch\\_hos/](https://www.aivs.co.jp/watch_hos/)



使用方法等の動画

[https://youtu.be/rX9gaCTHV\\_s](https://youtu.be/rX9gaCTHV_s)



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

## 株式会社ソルクシーズ 見守り支援システム 「いまイルモ」



### 機器の概要

#### 機器の機能

見守り支援システム「いまイルモ」は、一人暮らしの高齢者の生活の様子を離れた場所から確認できるクラウド型のシステムです。みまもりセンサーはカメラを使わずプライバシーに配慮し、人感センサー、照度センサー、温度・湿度センサーを搭載しデータを取得します。データを分析することで、利用者に最適なケアプラン作成が可能となり、QOL向上へと繋がります。



機器の写真



### 機器の貸出

#### 必須環境・推奨環境

- ・貸出対象は、小規模多機能型居宅介護や訪問介護・看護の事業者になります。利用者の在宅で見守り強化に最適です。
- ・見守り支援システム（クラウド）の確認用として、パソコン・タブレット・スマートフォンのいずれか（インターネットにつながるもの）が必要となります。
- ・みまもりセンサーには、SIMカードが内蔵されています。設置場所のインターネット環境は必要ありません。

#### 試用期間中のサポート

試用開始前は、取扱説明をさせていただきます。また、試用期間中ご不明点等ございましたら、電話、メールにてご連絡いただけましたらご対応致します。

|        |                    |
|--------|--------------------|
| 貸出期間   | 2週間程度              |
| 貸出可能台数 | 1セット<br>(機器構成は要相談) |

問い合わせ先 株式会社ソルクシーズ

〒108-0022 東京都港区海岸3-9-15 LOOP-X ビル5階

TEL 03-6722-5716 MAIL support@imairumo.com

所属部署 IoT 事業推進室 担当者名 亀山



## 機器の仕様

### 販売開始

2014年10月

### 販売価格

オープン価格  
(機器費用・月額費用)

## 見守り支援システム「いまイルモ」

### 【みまもりセンサー】

外形寸法：76 (W) × 27 (D) × 135 (H) mm

※突起物除く

質量：各センサー約 120g ※ACアダプター含まず

材質：ABS樹脂

電源：AC100V-240V 50/60Hz

搭載センサー：温度センサー、湿度センサー、照度センサー、  
モーションセンサー、微動センサー（子機のみ搭載）

### 【ドアセンサー】

外形寸法：44 × 60 × 23mm

質量：約 34.5g(電池除く)

電源：単4電池2本

### 【バイタルセンサー（ベッドタイプ）】

外形寸法：340 (W) × 18 (D) × 64 (H) mm

質量：508g (本体 424g+ACアダプタ 84g) ± 5g

電源：AC100V-240V 50/60Hz



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 株式会社ソルクシーズ

製品名 見守り支援システム「いまいルモ」

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容   |
|--------|-----------------------|--|
| 適用     | 対象者                   | <p><b>【高齢者】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一人暮らしの高齢者（日中独居も対象）</li> </ul> <p><b>【介護者】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>在宅している利用者の見守りを強化し、QOL向上の為に、最適なケアプランを提供したいと考えられている介護事業者。</li> </ul>   |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>屋外での使用は禁止する。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤作動する可能性がある。</li> <li>本体は精密な電子機器の為、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用・保管は避けること。</li> </ul>  |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>万一、異常が発生したとき。本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源プラグをコンセントから抜くこと。</li> <li>異物を入れないこと。</li> <li>本体内部に金属類を差し込まないこと。また、水などの液体が入らないように注意すること。</li> <li>※万一異物が入った場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜くこと。</li> <li>落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源プラグをコンセントから抜いて使用中を中断すること。</li> <li>水気が多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはいししないこと。</li> <li>分解しないこと。</li> <li>ケースは絶対に分解しないこと。感電の危険がある。</li> <li>付属のACアダプター以外の物を使用しないこと。</li> </ul> |
|        | 安全に利用するための配慮          | <ul style="list-style-type: none"> <li>電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。</li> </ul>   |
|        | 使用上の注意                | <ul style="list-style-type: none"> <li>親機、子機間の無線通信は見通しの良い場所で40m以内となるが、遮蔽物等の影響により有効距離が短くなる事があるので設置の際は注意すること。（妨害電波、金属のドアやコンクリートの壁がある場合、2階建ての場合等）</li> <li>電源コードはしっかりと機器に差し込むこと。通電の確認の為、電源を入れてから30秒経ってからお知らせボタンを押して光と音が出れば正常に通電している。</li> </ul>   |
| 使用方法   | 倫理的の配慮                | 事業者から家族に同意書を取得してもらうこと。   |
|        | 使用方法                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>使用開始時に、『利用開始メール』が登録してあるメールアドレスに送られる。メールに記載されているURLにアクセスし、手順に沿って進めて行くこと初期設定が完了し、利用を開始することができる</li> </ul>   |
|        | 使用環境                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>消費電流 親機：800mA 子機：60mA</li> <li>動作温度 0℃～40℃（結露無きこと）</li> </ul>   |
|        | 使用場面                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>在宅している方の見守り強化を行いたい場合。</li> <li>利用者が独居で、身内の方の見守りがうまくできていない場合や、利用者は自宅で過ごし続けたいが、家族の不安が解消できず施設入所を希望している場合など。</li> <li>医療連携を行いたい場合。</li> </ul>   |
|        | 習熟期間                  | 基本的な利用方法は1週間程度   |
| 効果     | 高齢者に対する安全面の配慮         | <ul style="list-style-type: none"> <li>電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。</li> </ul>   |
|        | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>過度の見守りを行わなくても独居の方の生活状況の把握ができるので、見守られる方が自由に生活することができる。</li> <li>見守られる方が何かを身に付けたり何かをする必要がなく、設置するセンサーも生活の妨げにならないデザインのため、ストレスを感じずに普段通りの生活を送ることができる。</li> </ul>  |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の生活状況の把握</li> </ul>  |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | <ul style="list-style-type: none"> <li>ケアの質の向上</li> <li>労働環境改善</li> <li>職場の魅力向上（PR等）</li> </ul>  |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど         | 居間、寝室、トイレなど  |
|        | 設置場所                  | 居室の壁、高さ約1.2m位置。（設置場所の状況によって調整は行う）  |
|        | 設置方法                  | 壁付け。または、専用スタンドに設置  |
|        | サイズ                   | <p><b>【みまもりセンサー】</b></p> <p>外形寸法：76（W）×27（D）×135（H）mm ※突起物除く</p> <p><b>【ドアセンサー（※オプション）】</b></p> <p>外形寸法：44×60×23mm</p> <p><b>【バイタルセンサー（ベッドタイプ）（※オプション）】</b></p> <p>外形寸法：340（W）×18（D）×64（H）mm</p>   |
|        | 形状                    | コンパクトな箱型   |
|        | 重量（バッテリー含む）           | <p><b>【みまもりセンサー】</b></p> <p>質量：各センサー約120g ※ACアダプター含まず</p> <p><b>【ドアセンサー（※オプション）】</b></p> <p>質量：約34.5g（電池除く）</p> <p><b>【バイタルセンサー（ベッドタイプ）（※オプション）】</b></p> <p>質量：508g（本体424g+ACアダプタ84g）±5g</p>   |

## 製品情報

|              | 項目                    | 内容  |
|--------------|-----------------------|---|
| 仕様、構造        | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | 【みまもりセンサー】<br>電源：AC100V-240V 50/60Hz<br>【ドアセンサー（※オプション）】<br>電源：単4電池2本<br>【バイタルセンサー（ベッドタイプ）（※オプション）】<br>電源：AC100V-240V 50/60Hz                                     |
|              | 緊急発報の方法               | ・メールで通知<br>・見守り画面での通知   |
|              | 安全性の認証取得              | 内部通信モジュールは技適取得  |
|              | 防水・防塵加工               | 防水加工・防塵加工は無し  |
|              | 検知方式（センサー、画像など）       | ・センサーで検知（人感センサー、温湿度センサー、照度センサー）   |
|              | 検知範囲                  | ・モーションセンサー 検出距離：最大5M 検出距離角度：82度<br>・微動センサー 検出距離：最大2M 視野角：91度<br>・温度センサー 標準検出範囲：-40～+80℃（精度±0.5℃）<br>・湿度センサー 標準検出範囲：0～99.9%RH（精度±3%RH）<br>・照度センサー 感度波長範囲：300～820nm |
|              | 最大見守り人数               | ・1セット1名<br>・複数人を一覧表示し管理することも可能  |
|              | 必要な通信環境               | ・特になし（みまもりセンサーには、SIMカードが内蔵されている。設置場所のインターネット環境は必要なし）  |
|              | 必要なシステム・設備            | ・表示端末（パソコン、タブレット、スマホ等）※インターネットに接続できるもの  |
|              | データの記録機能、有無と内容        | ・有（保存期間は1年間）  |
| 他の機器との連携・互換性 | ・ナースコールと連動可能（アイホン社）   |   |
| メンテナンス       | メーカーによるメンテナンス         | 特になし  |
|              | ユーザーによるお手入れ           | 特になし  |
|              | 消耗品の有無                | 特になし  |
|              | 保証期間                  | 購入後1年間  |
|              | 修理対応期間                | 特になし  |
|              | 耐用年数                  | 約5年   |
| コスト          | 本体・付属品の定価             | オープン価格  |
|              | 設置導入に伴う費用             | 無し（通常、設置については、お客様に行ってもらっている。）   |
|              | ランニングコスト              | オープン価格  |
|              | 教育研修費                 | 無し  |
| オプション        | 追加できる機能               | ・ドアセンサー<br>・バイタルセンサー（脈拍・呼吸）   |
| 問合せ先         | 緊急時の問合せ先              | 株式会社ソルクシーズ<br>いまイルモサポート窓口<br>E-Mail：support@imairumo.com<br>TEL：03-6722-5716 受付時間：10:00～17:00<br>（土日祝日年末年始休業日除く）  |
|              | デモ・貸出                 | 同上  |
|              | よくある質問（Q&A）           | HPの『よくあるご質問』を参考すること。<br><a href="https://www.imairumo.com/faq.html">https://www.imairumo.com/faq.html</a>   |

## パンフレット等

製品カタログ (製品概要) <https://www.imairumo.com/kaigo/>



使用方法等の動画 <https://youtu.be/Unxu8-v6M9c>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

## バイオシルバー aams. 介護

品番・型番

B018-AAMSKS



### 機器の概要

#### 機器の機能

- ・利用者の心拍、呼吸、体動、離床の状態をリアルタイムで確認
- ・利用者の睡眠状態を3段階で表示
- ・異変発生時はアラートでお知らせ
- ・利用者の起き上がりのお知らせ（オプションセンサー使用時）
- ・睡眠状態、離着床、アラート履歴の記録（30日分）の閲覧、帳票出力



機器の写真



### 機器の貸出

#### 必須環境・推奨環境

稼働できる環境を作るアクセスポイントもセットに含めて貸し出しますので、特に制限はありません。施設側で稼働をしているWi-Fiが設置されているのであれば、そのWi-Fiを使ってお試しください。ただ、可能かどうかは確認が必要です。

#### 試用期間中のサポート

平日 10:00 ~ 17:00 まで、弊社お客様窓口にてお電話対応を承ります。  
(お電話でのお問い合わせをお願いいたします)

問い合わせ先 **バイオシルバー**

大阪府大阪市中央区内本町 2-3-8 ダイアパレスビル本町711号 (※6月に別フロアに移転予定です)

TEL 06-6910-7016 MAIL e.nishijima@biosilver.co.jp

所属部署 営業部 担当者名 西嶋



## 機器の仕様

### 販売開始

2019年2月

### 販売価格

オープン価格  
参考価格(税込): 195,800円

### TAISコード

01332-000042



## aams. 介護

センサー本体マット部サイズ:

幅 760 × 奥行 550 × 高さ 12mm

センサー本体ユニット部サイズ:

幅 115 × 奥行 25 × 高さ 161.5mm

分配器サイズ: 幅 49 × 奥行 85 × 高さ 31.5mm

センサー本体マット部材質: 塩化ビニール

センサー本体ユニット部材質: ABS樹脂

センサー本体電源: ACアダプター (付属)

|        |                              |
|--------|------------------------------|
| 貸出期間   | 通常、1～2週間程度 (期間は要望に応じて柔軟に対応可) |
| 貸出可能台数 | 通常1セット (要望に応じて数セットまで対応可)     |



機器の使用場面



# 製品

メーカー名 バイオシルバー

製品名 **aams. 介護 01332-000042**

型番 B018-AAMSKS

## 製品情報

|               | 項目  | 内容  |
|---------------|---|---|
| 適用            | 対象者   | 【高齢者】・体調の悪化が懸念される方<br>・徘徊や転倒のリスクがある方<br>・対象者の生活のリズムを把握したい場合<br>【介護者】・介護者の肉体的、精神的な負担を軽減させたい場合  |
|               | 専門職の関与  | 特に必要ないが、恒常的に見守り対応をしている看護師や介護士にアラートの設定基準等を決めていただく場合あり（体調管理に重点を置く場合）  |
| 禁止事項          | 禁止事項  | ・使用できない環境（場所）：ほこりが多い場所、衝撃や振動が加わる場所、風の影響を大きく受ける場所、不安定な場所、冷暖房器具の近く、磁気を発するものの近く、直射日光の当たる場所、落下の可能性がある場所、熱のこもる場所、水分や湿気が多い場所<br>・その他：分解、修理、改造、60℃以上のものに近づける 等   |
| 使用上の注意        | 注意事項  | ・センサーマットの設置場所はマットレスの下に設置する。適正な設置位置は、利用者の肩から腰の間位置（胸の真下が最善）になるのでそこに設置する<br>・利用者の体動やシーツ交換作業、ベッドのギャッチアップ等で設置位置が移動してしまう場合があるので、定期的に設置位置の確認を実施する  |
|               | 安全に利用するための配慮  | ・A Cアダプター等のケーブルを無理に曲げたり、上に重い物を載せない<br>・ケーブルを抜く時はケーブル部分を引っ張らず、プラグを持って抜く<br>・濡れた手で製品に触れない<br>・分解・修理・改造を行わない<br>・センサーマットを60℃以上の物に近づけない<br>・液体をかけない<br>・結露した状態で使用しない<br>・液体の近くや油の散る場所、湿気やほこりの多い場所には置かない |
|               | 誤報の有無   | センサーマットの設置位置が適正ではない場合や、センサーマットの感度レベルが適正ではない場合に発生する可能性あり   |
|               | 使用上の注意  | ・センサーマットの設置場所はマットレスの下に設置する。適正な設置位置は利用者の肩から腰の間位置（胸の真下が最善）になるのでそこに設置する<br>・利用者の体動やシーツ交換作業、ベッドのギャッチアップ等で設置位置が移動してしまう場合があるので、定期的に設置位置の確認を実施する   |
|               | 倫理的配慮   | ・オプションのカメラを併用する場合には同意を得て、アラート発生後にカメラ画面を表示する仕様になっている（常時映像を見る事はできない）  |
|               | 使用方法  | ステーションにてP Cで見守り（常に見ている必要はない）、もしくは介護者がタブレット、スマートフォン等の端末を持ちながら見守りを行う<br>予め設定しておいたアラート条件が成立するとアラートが発生し、P C、タブレット、スマートフォン等に知らせる<br>アラート、睡眠状態の記録が30日分自動保存される   |
| 使用方法          | 使用方法（再設定）   | ・設置場所を移動した場合：センサーマットを設置し直し、A Cアダプターを再接続<br>・センサーマットを他の方に使用する場合：センサーマットの名称登録等の情報変更、感度調整、アラートの種類やしきい値、秒数の再設定  |
|               | 使用環境  | ・ベッド、布団どちらでも使用可<br>・マットレスは厚さ20cmまで可<br>・エアマットとの併用可（一部エアマットでは使用できない場合がある）  |
|               | 使用場面  | ・被介護者の体調変化をリアルタイムで感知したい場合<br>・徘徊、転倒リスクのある方の見守りを行いたい場合<br>・看取りが必要となった場合の状態変化をお知らせしたい場合<br>・被介護者の方の生活リズムを把握したい場合（夜はよく寝られているか、どれくらいの頻度でトイレに行かれるか等）   |
|               | 習熟期間  | 目安の期間等は特にないが、運用にあたり習熟は必要  |
|               | 高齢者に対する安全面の配慮   | センサーユニット部に接続するA Cアダプター等のケーブルを被介護者が触ったり引っ張ったりしないよう配慮する   |
| 介護者に対する安全面の配慮 | センサーマットとセンサーユニットの接続部やA Cアダプター等のケーブルをベッド移動時にキャスター等に巻き込まないように配慮する |   |
| 効果            | 機器を使用することで実現する高齢者への効果   | ・転倒する前や、急な体調変化に対応ができる<br>・マットレスの下に設置するため完全非接触で目にも触れにくく、センサーを使用しているという心理的不安が生じにくい  |
|               | 機器を使用することで実現する介護者への効果   | ・訪室の合間の状態把握<br>・心理的、肉体的な負担の軽減   |
|               | 機器を使用することで実現する施設への効果  | ・転倒事故の予防<br>・被介護者の安全に対する意識が高い施設であるという評価が得られる<br>・介護者の肉体的、心理的負担の軽減につながる  |
| 仕様、構造         | 使用場所、必要スペースなど   | 屋内（ベッド、布団等）<br>無線にて使用する場合はWi-Fiが届くエリア   |
|               | 設置場所  | マットレスや布団の下で、心臓の真下の位置に設置する   |

## 製品情報

|                | 項目                    | 内容  |
|----------------|-----------------------|---|
| 仕様、構造          | 設置方法                  | マットレスを一時的に取り除いて、ベッドのボトムとマットレスの間、利用者の肩から腰の間位置(胸の真下が最善)に敷き込む<br>オプションセンサーの感圧センサーを使用する場合は、センサーマットを敷いた位置よりもやや肩寄りに設置する |
|                | サイズ                   | 本体マット部:幅 760×奥行 550×高さ 12mm<br>本体ユニット部:幅 115×奥行 25×高さ 161.5mm   |
|                | 形状                    | センサーマット   |
|                | 重量(バッテリー含む)           | 本体:680g   |
|                | 電源・バッテリー(本体、端末、センサー等) | 本体:ACアダプター  |
|                | 使用時の音                 | PC等、見守りをする端末からアラート音(音声は選択可)が出る(センサーマットからはアラート音等の音声は出ない)   |
|                | 緊急発報の方法               | ・PC等の見守りをする端末からのアラート音と表示でお知らせ<br>・ナースコールに接続している場合、ナースコールからもお知らせ   |
|                | 安全性の認証取得              | かわさき基準(KIS)認証   |
|                | 防水・防塵加工               | センサーマット:防滴仕様  |
|                | 検知方式(センサー、画像など)       | 圧力センサー(空気)<br>マットレスを介して被介護者の生体信号によって発生した微小な振動を感知して見守りを行う  |
|                | 検知範囲                  | センサーマット上  |
|                | 反応速度(タイムラグ)           | 0.5秒以内  |
|                | 最大見守り人数               | 上限なし<br>実績としては100床以上の見守りを行っているケースあり   |
|                | 必要な通信環境               | Wi-Fi環境を含めて一式提供可能なため、通信環境がない場合でも導入可<br>既存の通信環境(無線/有線)を使用しての導入も可   |
|                | メンテナンス                | 必要なシステム・設備  |
| データの記録機能、有無と内容 |                       | ・アラート記録、睡眠状態などを自動で30日分保存、蓄積(それ以降は自動で上書き)<br>・自動保存されているデータの帳票出力、CSVファイル出力機能あり<br>・オプションのカメラを併用する場合、録画可能            |
| 他の機器との連携・互換性   |                       | ・分配器を接続することで各種ナースコールと接続可能<br>・カメラとの連携可能(オプション) ・各種介護記録ソフトとの連携可能(オプション)<br>・インカムとの連携可能(オプション)                      |
| メーカーによるメンテナンス  |                       | ・お客様窓口からの定期的な使用状況ヒアリング ・不具合の際の対応(電話、現地訪問等)  |
| ユーザーによるお手入れ    |                       | ・タブレット、スマートフォン等を使用して見守る場合は端末の充電 ・ホコリの除去   |
| コスト            | 消耗品の有無                | 特になし  |
|                | 保証期間                  | 1年間   |
|                | 修理対応期間                | 現時点では期間の設定はなし   |
|                | 耐用年数                  | 約5年(使用状況等により異なる)  |
|                | 本体・付属品の定価             | ナースコール接続セット:オープン価格(参考価格:税込¥195,800)<br>本体センサーマット:オープン価格(参考価格:税込¥184,800)  |
| オプション          | 設置導入に伴う費用             | 要相談   |
|                | ランニングコスト              | なし(クラウドタイプの場合はサーバーの月額使用料が発生する)  |
|                | 教育研修費                 | なし  |
| 問合せ先           | 追加できる機能               | オプションセンサー(感圧センサー、人感センサー等)を使うことで、起き上がり時や端座位時にアラートを発生させることが可能   |
|                | 緊急時の問合せ先              | 平日 10:00 ~ 17:00 は弊社お客様窓口にて対応 TEL:06-6809-7716  |
|                | デモ・貸出                 | 対応可(随時実施)   |
|                | よくある質問(Q&A)           | <a href="http://www.biosilver.co.jp/question/">http://www.biosilver.co.jp/question/</a>                           |

## パンフレット等

製品カタログ

[http://www.biosilver.co.jp/wp/wp-content/themes/biosilver/pdf/biosilver\\_catalog\\_dl.pdf](http://www.biosilver.co.jp/wp/wp-content/themes/biosilver/pdf/biosilver_catalog_dl.pdf)



使用方法等の動画 限定公開設定のため、貸出先にものみ URL を送付いたします。

製品に関する具体的な詳細については各企業にお問合せ下さい。

ドーンコーラス合同会社  
 高齢者・障害者支援施設向け 見守り支援システム  
 「もりん2」

品番・型番

MR-S2



## 機器の概要

## 機器の機能

ベッド上での入居者の状態（座位、離床、臥床、寝返り）や室温・湿度を検知しスマホやタブレット等に表示  
 相部屋、個室に対応  
 検知時間約1秒  
 呼吸等による微振動も検知  
 設置・移設が簡単、工事不要（センサーはマットレスの下に置くだけ）  
 入居者に見えないように設置可能（入居者のストレス軽減）  
 「心拍数・呼吸数・体動量」をリアルタイムに一覧表示（オプション）  
 過去データを見やすいようグラフ化して表示



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

お客様にご用意頂くものは特にありません。  
 タブレットやWi-Fiルーター等も含めて、機器一式を設定済みの状態でお送りします。  
 お客様ご自身で設置が可能（両面テープで固定したりケーブル接続のみ）です。

## 試用期間中のサポート

月～金：9:00～17:00が原則ですが、土日祝日や定時外でも可能な限り対応致します。  
 電話・E-mailでの対応となります。

|        |      |
|--------|------|
| 貸出期間   | 約1ヶ月 |
| 貸出可能台数 | 1台   |

問い合わせ先 **ドーンコーラス合同会社**

〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-5-6 りそな九段ビル 5F・KS フロア

TEL 03-6755-8046

MAIL support@dawnchorus.co.jp

担当者名 橋本健一



## 機器の仕様

販売開始

2020年5月

販売価格

165,000円 (税込)

高齢者・障害者支援施設向け 見守り支援システム

## 「もりん2」

型番 MR-S 2

電源 AC 100 V (50/60 Hz)

電源電圧 DC 9V (付属の専用ACアダプタをご使用ください)

消費電力 0.35W

動作可能環境温度 5℃～35℃ (結露しないこと)

機能 利用者の状態 (臥床、座位、離床、寝返り、体動停止) を検知、居室の室温・湿度を計測、離床後の経過時間を計測

無線到達距離 室内 60m。子機から一番近い親機との距離、または子機と子機との距離の目安です。

もりんは子機同士が数珠つなぎになるので、実際は親機が 60m 以上離れていても到達する可能性が高いです。

搭載センサー、素子 高精度校正済温度・湿度センサー×1個

独自開発微振動検知センサー×2個

温度測定可能範囲 -10～85℃ 精度 ±0.4℃

湿度測定可能範囲 0～80% 精度 ±4%

外部端子 振動センサー用端子×2個、ナースコールユニット・バイタルセンサー2兼用端子×1個

外形寸法 (mm)

本体 幅 150 x 奥行 58 x 高さ 180 (突起物含む)

振動センサー (1個) 幅 80 x 奥行 45 x 高さ 22.5 (突起物含む)

質量 本体 187g

振動センサー (1個) 42g



機器の使用場面

製品

メーカー名 ドーンコーラス合同会社

製品名 高齢者・障害者支援施設向け 見守り支援システム「もりん2」

型番 MR-S2

製品情報

|        | 項目            | 内容  |
|--------|---------------|---|
| 適用     | 対象者           | 【高齢者】・転倒リスクのある方、認知症の方、日常生活動作・危険予兆動作・危険動作などの把握を必要とする方、徘徊予防の必要な方、看取りの方<br>【介護者】・複数の高齢者を同時かつ遠隔に見守りたい、業務の負担軽減をしたい、訪室の回数を減らしたい、利用者の排泄の失敗を減らしたい、従来のセンサーでは介助が間に合わないと感じている方、利用者の風邪・熱中症予防をしたい、利用者のご家族への説明参考資料や介護サービスの改善をしたい。   |
|        | 専門職の関与        | 不要  |
| 禁止事項   | 禁止事項          | ・使用できない環境（場所）：浴室内等、高温多湿なところ、屋外<br>・その他：分解、改造、改変   |
| 使用上の注意 | 注意事項          | 絶対に分解・改造・修理をしない。<br>絶対に未使用（将来の拡張用）端子には他の機器等を接続しない。<br>親機や子機の内部に、異物を入れたり差し込んだりしない。<br>屋外で使わない。<br>湿気の多いところや水気のあるところで使わない。<br>ぬれた手でさわらない。液体でぬらさない。<br>高温になるところで使わない。<br>電源やACアダプタ、電源プラグ・コードについて<br>付属のACアダプタ以外のものは使わない。<br>束ねたり折り曲げたり重いものを乗せたりしない。傷んだものは使わない。<br>引っ張らない。コードを持って抜かない。<br>ぬれた手でさわらない。<br>プラグやコンセントの差し込みが緩いときは使わない。<br>子機の設置について（壁への取り付け）<br>設置した子機につかまったり、無理な力や体重をかけたりしない。  |
|        | 安全に利用するための配慮  | 異常を感じた時は直ちにACアダプタをコンセントから抜き使用を中止する。<br>親機や子機やACアダプタが破損したときは、ただちに使用を中止する。<br>落雷の恐れがあるときや雷の発生時には、ACアダプタをコンセントから抜いて使用を中断する。<br>電源やACアダプタ、電源プラグ・コードについて<br>交流100Vのコンセントを使う<br>ACアダプタの電源プラグの刃および、刃の取り付け面に付着したほこりは、乾いた布でよく拭きとる。<br>システムは、スタッフの業務の支援のために利用する。不具合発生時などに重大な事故につながる可能性がある。<br>子機の設置について<br>手順にしたがいしっかりとおこなう。<br>設置方法及び運用には、利用者の状況を考慮し、十分に注意を要する。<br>親機と子機の取り扱いについて<br>親機や子機に無理な力を加えない。センサーがはずれたり故障の原因になる。<br>つぎのような場所で使ったり保管しない。故障の原因になる。<br>湿気の多いところや水気のあるところ。<br>直射日光があたる場所。<br>衝撃や振動が加わるところ。 |
| 使用上の注意 | 誤報の有無         | センサーが正しい位置に設置できていない場合<br>機器の接続が正しくできていない場合  |
|        | 使用上の注意        | センサーは正しい位置に設置する。<br>シーツ交換等でマットレスをめくった場合は、確認LEDが点滅するまで（1～10分程度）ベッドには触れない。  |
|        | 倫理的配慮         | プライバシーに配慮し、カメラ等の画像による判定は行っていない。<br>視界に入る機器等が気になる障害をお持ちの方に配慮し、センサーや子機を隠せる（利用者から見えないように設置できる）構造になっている。  |
| 使用方法   | 使用方法          | もりん画面は3種類。「ホーム画面かんたん表示」、「ホーム画面詳細表示」、「生活記録画面」<br>座位で通知<br>利用者が座位になった時点で通知。<br>ベッドから降りて歩き始めてしまう前に、早めに気づくことが可能。<br>離床で通知<br>利用者がベッドから降りた場合に通知。<br>介助無しに1人で歩くことはできるけれど徘徊の心配があるときや、特に夜間に長い時間ベッドから離れたら通知がほしいときなどに使用。<br>体動停止で通知（詳細表示のみ）<br>利用者がベッド上にいる状態で体動が停止した、もしくは振動センサーで検知できないレベルまで体動が小さくなった場合に通知。※ 離床した場合は、体動停止として認識しない。<br>心拍数で通知（詳細表示のみ、バイタルセンサーを接続した場合に可能）<br>室温で通知（詳細表示のみ）<br>【生活記録画面】<br>居室での状態（臥床、寝返り、座位、離床）、室温・湿度などは、すべて1分ごとに保存。  |
|        | 使用方法（再設定）     | 子機移動による再設定等の作業は特に不要。  |
|        | 使用環境          | 動作可能環境温度 5℃～35℃ ※結露しないこと<br>子機の設置場所は任意（利用者から見えない位置に設置可能）<br>Wi-Fi環境は任意（タブレットやスマホを居室で使用したい場合のみ）  |
|        | 使用場面          | ・利用者の異常を素早く検知（座位や離床検知から通知まで約1秒）し状況把握を行いたいとき<br>・起き上がりなど早期検知が必要な場合<br>・転倒、転落や徘徊リスクがある場合<br>・認知症の方の見守り<br>・通常の見守りケア<br>・看取りケア（呼吸停止、体動停止）<br>・居室の室温や湿度をスタッフルームで把握したい場合<br>・直射日光の当たる居室で使用したい場合<br>・センサーマットをまたいでしまう利用者を見守りたい場合<br>・臥床中に手を上げる利用者を見守りたい場合<br>・頻繁にベッドを移動したり高さを調整したりする場合（ベッド移動、高さ変更での調整不要）<br>・頻繁にセンサーを居室間で移動した場合（移設がかんたん）<br>・Wi-Fi環境がない施設で使用したい場合（Wi-Fiは必須ではない）<br>・機器購入後、毎月の保守費用やクラウド使用料の支払い等を避けたい場合  |
| 使用方法   | 習熟期間          | うまく使いこなすようになるまで数日～数週間   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮 | ・高齢者が触れる場所に子機を設置しない（ベッド下など見えない場所に子機を設置する）<br>・電源ケーブルを固定する。<br>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。<br>・電源を入れたままベッド移動をしない。<br>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮 | ・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。   |



## 製品情報

|                | 項目                    | 内容  |
|----------------|-----------------------|---|
| 効果             | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | 転倒・転落のリスク低減、徘徊の早期発見、眠りの質の向上、排泄の失敗削減、介護サービスの向上、風邪・熱中症予防  |
|                | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | 排泄の失敗削減、夜間の訪室回数削減、夜間介護時の精神的負担軽減、職員の負担軽減、睡眠の把握、看取り   |
|                | 機器を使用することで実現する施設への効果  | 事故リスクの低減、ケアの質の向上、労働環境改善、職場の魅力向上（PR等）、離職率低減、利用者が万が一亡くなった場合のご家族への早期連絡、エビデンスデータ（訴訟リスクの回避等）   |
| 仕様、構造          | 使用場所、必要スペースなど         | 屋内、介護施設・病院内居室（個室・多床室）   |
|                | 設置場所                  | 親機：スタッフルーム<br>子機と振動センサー：利用者のベッド（センサーはマットレスの下）   |
|                | 設置方法                  | 振動センサー：マットレスの下へ両面テープで固定<br>子機：ベッドのヘッドボード等へフックで吊り下げ、またはベッド下に結束バンド等で固定など  |
|                | サイズ                   | 振動センサー 幅 80mm x 奥行 45mm x 高さ 22.5mm（突起物含む）<br>子機本体 幅 150mm x 奥行 58mm x 高さ 180mm（突起物含む）  |
|                | 形状                    | 写真参照  |
|                | 重量（バッテリー含む）           | 質量 本体 187g<br>振動センサー（1個） 42g  |
|                | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | ACアダプタ  |
|                | 使用時の音                 | 無音、通知の時は「ポーン」という通知音   |
|                | 緊急発報の方法               | パソコン・スマホ・タブレット等へ音とアイコンでお知らせ<br>ナースコールシステムを介して通知もオプションで可能  |
|                | 安全性の認証取得              | ACアダプタは「特定電気用品」用の認証（＜PSEマーク）取得<br>内部通信モジュールは技適取得  |
|                | 防水・防塵加工               | なし  |
|                | 検知方式（センサー、画像など）       | 独自開発の振動センサーで検知  |
|                | 検知範囲                  | ベッド上  |
|                | 反応速度（タイムラグ）           | 約1秒以内（座位、臥床、離床、寝返り）   |
|                | 最大見守り人数               | 親機1台あたり20名<br>1人/台  |
|                | 必要な通信環境               | 親機と子機は独自のメッシュネットワークで接続するため特に通信環境は不要<br>（スマホやタブレットを居室へ携帯したい場合はWi-Fi環境必要）   |
|                | 必要なシステム・設備            | ■施設にWi-Fiネットワークが無い、または独立して運用する場合<br>スタッフルームのみでの閲覧前提：タブレットまたはPCが1台以上、Wi-Fiルーターが1台<br>■施設にWi-Fiネットワークが導入済みで接続可能な場合<br>スタッフルームのみで閲覧する場合：タブレットまたはPCが1台以上<br>更にスタッフがスマホを携帯する場合：スマホが必要台数<br>■ナースコール連動（オプション）が必要な場合はナースコールシステム |
|                | データの記録機能、有無と内容        | データの記録機能有り<br>1分毎に記録した利用者の状態及び居室の状況を1日24時間分、居室単位でグラフ化して表示。日付を指定して過去の記録も表示可能。<br>1分毎に記録する情報：臥床、寝返り、座位、離床、室温、湿度、電波圏内・圏外、電波強度（心拍数・呼吸数・体動量はバイタルセンサー接続時）<br>CSVファイルのデータエクスポート機能有   |
|                | 他の機器との連携・互換性          | ナースコールと連動可能<br>REST APIにより各居室のセンサーの状態取得や通知条件の設定が可能  |
|                | メンテナンス                | メーカーによるメンテナンス   |
| ユーザーによるお手入れ    |                       | 親機・子機が汚れた場合は、電源を切り、水または水で薄めた中性洗剤を含ませて、固く絞った布で拭きとる。  |
| 消耗品の有無         |                       | 無し  |
| 保証期間<br>修理対応期間 |                       | 購入後1年<br>5年   |
| コスト            | 本体・付属品の定価             | 子機 MR-S 2 ¥150,000（税込）<br>親機 MR-M 1 ¥140,000（税込）<br>バイタルセンサー2 MRP-V 2 ¥80,000（税込）<br>ナースコールユニット MRP-N 1 ¥40,000（税込）<br>中継機 MRP-T 1 ¥40,000（税込）  |
|                | 設置導入に伴う費用             | 別途見積（お客様ご自身で設置できるようになっている）。   |
|                | ランニングコスト<br>教育研修費     | 発生しない（保守料、クラウド使用料等は不要）<br>無料（出張費用は別途発生）   |
| オプション          | 追加できる機能               | バイタルセンサーによる心拍数、呼吸数、体動量の検知・通知<br>ナースコールとの連携、ナースコール端末（PHS等）のみでの運用機能   |
|                | 緊急時の問合せ先              | 購入されたお客様、デモ機をご利用のお客様には携帯電話番号をお知らせ。  |
| 問合せ先           | デモ・貸出                 | デモ機をご用意している（無料）。デモ機セットにはタブレットやWi-Fiルーターなどが含まれ、すべて設定済みでお貸ししている。お客様ご自身で、箱を空けてから30分～1時間程度でデモ機のお試しを開始可能。約1ヶ月間、無料でお試し可能。   |
|                | よくある質問（Q&A）           | 弊社ホームページを参照。  |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://dawnchorus.co.jp>



取扱説明書

デモ機をご利用のお客様、製品購入のお客様にご提供しております。

製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

三昌商事株式会社

## 見守りシステム “CareBird”



## 機器の概要

## 機器の機能

マットレスの下に設置した非接触バイタルセンサーを使って、利用者の体動（脈拍・呼吸）を測定し、見守りします。また、離床する前に利用者がベッド上で上体を起こした事を職員に通知する事により転倒予防に繋がります。

お部屋全体を感知するルームタイプのセンサーもあり、用途に応じて見守りシステムのサービスを提供致します。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

[Wi-Fi環境がある場合]  
2.4GHz帯 IEEE802.11b/g/n IPv4による固定IPをセンサーおよび制御端末に割当致します。

[Wi-Fi環境がない場合]  
ご利用頂く環境にWi-Fi環境がない場合は、当社にてご用意致します。

## 試用期間中のサポート

平日（9時～17時30分）で、E-mail及びお電話でサポート致します。クラウド型見守りシステムですので、リモート対応も可能で御座います。

|        |      |
|--------|------|
| 貸出期間   | 約1ヶ月 |
| 貸出可能台数 | 1台   |



問い合わせ先 三昌商事株式会社

〒105-0003 東京都港区西新橋1-18-17 (明産西新橋ビル)

TEL 03-6203-1888 MAIL takase@sansho-shoji.co.jp

所属部署 アライアンス事業部 担当者名 高瀬正章



## 機器の仕様

### 販売開始

2016年4月

### 販売価格

オープン価格

## 見守りシステム “CareBird”

マットレスの下に設置した非接触バイタルセンサーを使って、入居者の体動（脈拍・呼吸）を測定し、見守ります。また、睡眠状態を確認することもできます。見守りシステム “CareBird” を活用することにより、入居者の生活リズムを把握やスタッフの業務負担軽減などお役に立てます。クラウド型見守りシステムであり、入居者の状況は、パソコンやタブレット、スマートフォンで施設外でも確認する事が出来ます。バイタル異常発生時や、上体を起こし離床する前にスタッフに音と共に報知致します。また、ナースコールとの連携も可能であり、施設でご利用頂いている端末に通知を行います。



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 三昌商事株式会社

製品名 見守りシステム “CareBird”

## 製品情報

|               | 項目  | 内容   |
|---------------|---|--|
| 適用            | 対象者   | 【高齢者】・転倒リスクのある方、認知症の方、日常生活動作・危険予兆動作・危険動作などの把握を必要とする方、徘徊予防の必要な方、看取りの方など<br>【介護者】・複数の高齢者を同時かつ遠隔に見守りしたい、業務の負担軽減をしたい、従来のセンサでは介助が間に合わないと感じている方など  |
| 禁止事項          | 禁止事項  | ・使用できない環境（場所）：浴室内等、高温多湿なところ、屋外<br>・その他：分解、改造、機器への接触、過負荷、過電流、改変・改造・オーバーホール  |
| 使用上の注意        | 注意事項  | ・利用者が触れないところに設置する。<br>・タコ足配線は行わず、ACアダプターへの無理な力を加えない。<br>・高温になる場所（ストーブなどの火のそば、炎天下など）での使用や放置、保管をしない。<br>・使用中に煙が出る、においがする、異常な音が出るなどの症状が発生したら直ちに使用を中止してください。電源をオフにし、その後電源アダプタを抜いてください。 |
|               | 安全に利用するための配慮                                      | ・本機器の使用前と使用後に、機器が正常かつ安全に使用できる状態であることを確認する。<br>・コードの上に物をのせない。<br>・通電状態では電源アダプタの端子に手は指など身体の一部が触れないようにする。<br>・水などの液体をかけない。また、水などが直接かかる場所や風呂など湿気の多い場所での使用はしない。                         |
|               | 誤報の有無   | ・感度設定がうまくできていない場合<br>・センサー出力ケーブルが奥まで差し込まれていない場合<br>・利用者以外の方が近くにいるときに、その方の動きを検知した場合<br>・直射日光による精度低下時、画面降下による設定相違時<br>・無線Wi-Fiの電波強度や居室環境による場合  |
|               | 使用上の注意  | ・正しい設置位置（ベッドマットの下）で使用する。<br>・スプリング式のベッドでは使用できない。<br>・Wi-Fi環境エリア内のみ通知受信する、端末を利用する際に電波の届く場所にて利用する<br>・水濡れには注意する（火災や故障の原因となる）   |
|               | 倫理的の配慮  | ・施設から家族に同意書を取得する。<br>・利用停止後、データを破棄する。  |
|               | 使用方法  | ・使用時の基本ステップ（見守りの際の準備（機器の調整等）、高齢者の見守り時の基本ステップ（ステーションからの端末確認、アラートの内容等をふまえ訪室））<br>・アラートの種類：【「離床」】【「バイタル異常」】【「起き上がり」】  |
|               | 使用方法（再設定）   | ・移動後に、ACアダプタを接続する。<br>・必要に応じ、しきい値を再設定  |
| 使用方法          | 使用環境  | ・Wi-Fiは貴所のインフラを利用し、2.4GHz帯 IEEE802.11b/g/n IPv4による固定IPをセンサーおよび制御端末に割当することを前提。また、WAN側ではSSL通信に443ポートの使用が可能であること。<br>・センサーを設置する居室内の推奨電波強度は、-60dBmを目安とする。                              |
|               | 使用場面  | ・離れた場所にいる利用者の異常を素早く検知し状況把握を行いたいとき。<br>・起き上がりなど早期検知が必要な場合<br>・転倒・転落や徘徊リスクがある場合<br>・認知症の方の見守り<br>・通常の見守りケアから看取りケア  |
|               | 習熟期間  | ・お使い後直ぐに習熟頂けます   |
|               | 高齢者に対する安全面の配慮                                     | ・コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめる、隠す。<br>・高齢者が触れる場所に機器を置かない。<br>・電源ケーブルを固定する。<br>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。   |
| 介護者に対する安全面の配慮 | ・電源を入れたままベッド移動をしない。<br>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する |  |
| 効果            | 機器を使用することで実現する高齢者への効果                             | ・生活リズムの把握、転倒・転落のリスク低減、眠りの質の向上、自立支援向上   |
|               | 機器を使用することで実現する介護者への効果                             | ・職員の負担軽減、睡眠の把握、看取り   |
|               | 機器を使用することで実現する施設への効果                              | ・事故リスクの低減、ケアの質の向上、労働環境改善、職場の魅力向上（PR等）、エビデンスデータ（訴訟リスクの回避等）  |

## 製品情報

|                | 項目                    | 内容   |  |
|----------------|-----------------------|--|--|
| 仕様、構造          | 使用場所、必要スペースなど         | ・使用場所（屋内、介護施設・病院内 居室（個室・多床室）   |  |
|                | 設置場所                  | ・ベッドマット下に設置<br>・居室の天井や壁 ※接地面が十分な重量を保持できる強度を有すること   |  |
|                | 設置方法                  | ・壁付け・天井ポール設置・専用スタンド設置<br>・専用取付金具使用<br>・ベッドのマットレスの下に敷く  |  |
|                | サイズ                   | 320(W) × 64(H) × 14(D)mm   |  |
|                | 形状                    | 筐体   |  |
|                | 重量（バッテリー含む）           | 395g   |  |
|                | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | 機器のパーツ（本体、制御端末）  |  |
|                | 使用時の音                 | なし   |  |
|                | 緊急発報の方法               | ・パソコン：音とアイコンでお知らせ<br>・スマホ・タブレット：E-MAILやLINEで通知<br>・ナースコールシステムを介して通知  |  |
|                | 安全性の認証取得              | ・PSE、EMS準拠<br>・アダプタは「特定電気用品」用の認証（◇PSEマーク）取得<br>・EAE認可取得  |  |
|                | 防水・防塵加工               | ・防水加工：無<br>・防塵加工：無   |  |
|                | 検知方式（センサー、画像など）       | ・センサーで検知（2.4GHz帯 マイクロ波ドップラー方式の非接触バイタルセンサー）<br>・画像解析  |  |
|                | 検知範囲                  | ・ベッド上  |  |
|                | 反応速度（タイムラグ）           | ・10秒（設定値は複数あり）   |  |
|                | 最大見守り人数               | ・上限なし  |  |
|                | メンテナンス                | 必要な通信環境  | ・インターネット環境<br>・Wi-Fi環境（ない場合は当社で準備致します）<br>・各居室へのLANケーブル配線、施設内のWi-Fi環境整備<br>・無線LAN（Wi-Fi）2.4GHz |
|                |                       | 必要なシステム・設備   | ・表示端末（パソコン、タブレット、スマホ等）<br>・ソフトやシステム等のダウンロード不要  |
| データの記録機能、有無と内容 |                       | ・検知日時・検知項目・検知状態・ルーム名・センサー名、検知履歴一覧の表示、検知履歴動画作成・エクスポート可能、蓄積データを用いて分析も可能<br>・1時間、24時間、10日間、2か月間グラフあり。<br>・睡眠/臥床、左右、脈拍、呼吸グラフあり。<br>・保存期間は基本2ヶ月 |  |
| 他の機器との連携・互換性   |                       | ・なし  |  |
| コスト            | メーカーによるメンテナンス         | ・定期的な稼働状況の確認（リモート）<br>・クラウドサーバの定期メンテナンス、システムバージョンアップ   |  |
|                | ユーザーによるお手入れ           | ・特になし  |  |
|                | 消耗品の有無                | ・特になし  |  |
|                | 保証期間                  | ・1年間   |  |
|                | 修理対応期間                | ・1年間は無償対応  |  |
|                | 耐用年数                  | ・非接触バイタルの為、軽減劣化に優れております  |  |
| 問合せ先           | 本体・付属品の定価             | オープン価格（ご利用台数によって、異なります）。   |  |
|                | 設置導入に伴う費用             | オープン価格（ご利用台数によって、異なります）。   |  |
|                | ランニングコスト              | オープン価格（ご利用台数によって、異なります）。   |  |
|                | 教育研修費                 | なし   |  |
| 問合せ先           | 緊急時の問合せ先              | 03-6203-1888   |  |
|                | デモ・貸出                 | あり   |  |
|                | よくある質問（Q&A）           | 当社HPをご覧ください（ <a href="https://carebird-portal.com/">https://carebird-portal.com/</a> ）   |  |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://carebird-portal.com/>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

## 加藤電機株式会社 見守りシステム SANフラワーXヘルシーライフ

品番・型番

ARMK-200



### 機器の概要

#### 機器の機能

事業所から発信機を携帯した利用者が離設・帰設された際、GEOフェンスSANアンテナを通じて介護スタッフなどへメールにて通知します。発信機は長期間連続稼働（約1.5ヶ月）するため、充電の手間や充電切れが少なく安心です。また、搜索機器で最小誤差50cmまで誘導され、発見することができます。専用シューズは発信機の携帯忘れ防止に効果的です。



機器の写真



### 機器の貸出

#### 必須環境・推奨環境

GEOフェンスSANアンテナを設置するスペースと一般家庭用のAC100Vコンセントから電源が取得できれば大丈夫です。面倒な電源工事は不要です。GEOフェンスSANアンテナは、コンパクトサイズで場所をとりませんので、設置するスペースも簡単に確保いただけます。

#### 試用期間中のサポート

ご用意いただければ、担当スタッフが現地に出向き、機器の設置・使用方法を詳しく説明いたします。また、取扱説明書や動画をご用意しております。ご不明な点など、お気軽にご相談ください。

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 1週間 |
| 貸出可能台数 | 3台  |

問い合わせ先 加藤電機株式会社

〒475-8574 愛知県半田市花園町6-28-10

TEL 0569-21-6182 MAIL sa2\_nagoya@kato-denki.com

所属部署 営業部 担当者名 吉澤、榎本



## 機器の仕様

販売開始

2017年6月

販売価格

210,870円 (税込)

TAISコード

01572-000007



## 見守りシステム SANフラワーXヘルシーライフ

GEOフェンスSANアンテナ：38×160×100mm  
(突起部を除く)、約257g、内蔵バッテリー：1100mAh  
(リチウムイオン電池)

小型SANTAG（発信機）：約29×34×10.5mm（突起部を除く）、約9g、内蔵バッテリー：120mAh、充電方法：マイクロUSB充電

SANレーダー（搜索機器）：約68×114×14mm、約70g、内蔵バッテリー：300mAh、充電方法：マイクロUSB充電

ヘルシーライフ500（専用シューズ）：SS（21.0～21.5cm）、S（22.0～22.5cm）、M（23.0～23.5cm）、L（24.0～24.5cm）、LL（25.0～25.5cm）、3L（26.0～26.5cm）、4L（27.0～27.5cm）



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 加藤電機株式会社

製品名 見守りシステムSANフラワーXヘルシーライフ 01572-0007


型番 ARMK-200

## 製品情報

|        | 項目                             | 内容   |
|--------|--------------------------------|--|
| 適用     | 対象者                            | 【高齢者】・施設・病院に入居・入院している徘徊予防の必要な方、認知症の方<br>【介護者】・介護従事者の負担軽減および作業の効率化、介護サービスの向上を考えている施設経営者・運営者   |
|        | 専門職の関与                         | 不要   |
| 禁止事項   | 禁止事項                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用できない環境（場所）：浴室内等の高温多湿なところ、ガラスが無く鉄筋コンクリートでおおわれている部屋</li> <li>・必ず専用の電源アダプタを使用すること。</li> <li>・高温になる場所（ストーブなどの火のそば、炎天下など）での使用や放置、保管をしないこと。</li> <li>・火の中に投入したり、加熱しないこと。</li> <li>・加熱用機器（電子レンジ）や高压容器に入れないこと。</li> <li>・導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）を、電源アダプタ端子に接触させたり内部に入れたりして電源アダプタ端子をショートさせないこと。</li> <li>・高所から落下させる、投げつける、踏みつけるなど強い衝撃を与えないこと。</li> <li>・分解・改造・修理はしないこと。SANアンテナの改造は電波法違反になる。</li> <li>・使用中に煙が出る、においがする、異常な音が出るなどの症状が発生したら直ちに使用を中止すること。電源をオフにし、その後電源アダプタを抜くこと。</li> </ul> |
|        | 注意事項                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・通電状態では電源アダプタの端子に手や指など身体の一部が触れないようにすること。</li> <li>・電源アダプタは家庭用交流 100 V（AC 100 V）コンセントに接続すること。指定以外の電源電圧では使用しないこと。</li> <li>・小さなお子様やペットがいるご家庭では手の届かない所に設置すること。</li> <li>・水などの液体をかけないこと。また、水などが直接かかる場所や風呂など湿気の多い場所での使用はしないこと。</li> </ul>  |
| 使用上の注意 | 安全に利用するための配慮                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・暑い場所（使用：50℃以上、充電：40℃以上）や寒い場所（使用：-10℃以下、充電：0℃以下）では使用しないこと。</li> <li>・ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないこと。落下してけがの原因になる。</li> </ul>   |
|        | 誤報の有無                          | 小型SANタグ所持者が施設から外出していても、電波が何らかの要因で遮断されると通報（メール）する。例：携帯電話が通話できないような部屋などに小型SANタグ所持者が居る場合  |
|        | 使用上の注意                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・GEOフェンスSANアンテナは電波を利用する機器である。電波環境が良く見通しの良い窓際などに設置すること。</li> <li>・床から約1mの場所に設置すること。</li> <li>・金属や水は電波を通さないため、設置する時は注意すること。</li> <li>・上層階がある建物の場合、上層階に設置するほど見守りエリアは広がる。</li> <li>・振動が多い場所や、気化した薬品が充満していた場所や薬品に触れる場所への設置避けること。また、電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所（電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオなど）も避けること。</li> </ul>   |
|        | 倫理的の配慮                         | 施設から家族に同意書を取得する。   |
| 使用方法   | 使用方法                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・GEOフェンスSANアンテナを設置し、専用サイトでメール通知先の設定を行う。</li> <li>・小型SANタグを対象の方に携帯させる。</li> <li>・SANリーダーに小型SANタグのIDを登録する。</li> <li>・自宅や施設（GEOフェンスSANアンテナ）から出た時や帰宅した時にメール通知する。</li> <li>・捜索が必要な場合、SANリーダーで対象のIDを選択して、近隣にいないか移動しながら確認する。</li> <li>・SANリーダーで発見した後は画面に従い移動すると対象者に近づき、発見できる。</li> </ul>   |
|        | 使用方法（再設定）                      | 同一住所での移動では特に再設定の必要なし。電源を差し込むだけで大丈夫である。   |
|        | 使用環境                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・暑い場所（使用：50℃以上、充電：40℃以上）や寒い場所（使用：-10℃以下、充電：0℃以下）では使用しないこと。</li> <li>・ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないこと。落下してけがの原因になる。</li> </ul>   |
|        | 使用場面                           | 徘徊予防の必要な認知症の方に小型SANタグを携帯させる。施設から離脱した際に、介護スタッフにメールで知らせる。介護スタッフはSANリーダーを用いて、小型SANタグを携帯した人を探す。  |
|        | 習熟期間                           | SANリーダーを使用した捜索訓練を3回程度  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮<br>介護者に対する安全面の配慮 | 小型SANタグを誤飲しないように注意すること。<br>GEOフェンスSANアンテナはぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないこと。落下してけがの原因になる。  |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果          | 早期発見により高齢者の怪我などのリスクを下げることに繋がる。   |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果          | 介護者、スタッフの代わりに入居者を見守る。万一の徘徊による行方不明の際でも、捜索への時間、人材が大幅に軽減できる。  |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果           | 入居者への見守りがされていることで、施設の信用を保つことに繋がる。また入居希望されるお客様にも安心いただける。  |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど                  | GEOフェンスSANアンテナは事務所など窓のある部屋に設置する。   |
|        | 設置場所                           | GEOフェンスSANアンテナ：-10℃～50℃（床から1m以上の高さを推奨）   |
|        | 設置方法                           | GEOフェンスSANアンテナ：据え置き（床から1m以上の高さを推奨）   |
|        | サイズ                            | GEOフェンスSANアンテナ：38×160×100mm（突起部を除く）<br>SANリーダー：約68×114×14mm<br>小型SANタグ：約29×34×10.5mm（突起部を除く）   |
|        | 形状                             | GEOフェンスSANアンテナ：箱型  |
|        | 重量（バッテリー含む）                    | GEOフェンスSANアンテナ（バッテリー含む）：約257g<br>SANリーダー（バッテリー含む）：約70g<br>小型SANタグ（バッテリー含む）：約9g   |
|        | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等）          | GEOフェンスSANアンテナ：AC100V 50/60Hz、内蔵バッテリー：1,100mAh（リチウムイオン電池）<br>SANリーダー：300mAh、マイクロUSB充電、連続待受時間約3,000時間（約4ヶ月）<br>小型SANタグ：120mAh、マイクロUSB充電、連続動作時間約1,200時間（約1.5ヶ月）  |



## 製品情報

|           | 項目              | 内容  |
|-----------|-----------------|---|
| 仕様、構造     | 使用時の音           | GEOフェンスSANアンテナ：起動音以外特になし（緊急地震速報付）<br>SANレーダー：ボタン操作時、捜索時に電子音が鳴る。<br>小型SANタグ：音なし  |
|           | 緊急発報の方法         | パソコン・スマホ・タブレット等へメールでお知らせ  |
|           | 安全性の認証取得        | PSE   |
|           | 防水・防塵加工         | GEOフェンスSANアンテナ：室内設置のため防水加工なし。<br>SANレーダー：生活防水<br>小型SANタグ：生活防水   |
|           | 検知方式（センサー、画像など） | 特定小電力無線 920 MHz 帯を活用した捜索システム  |
|           | 検知範囲            | 市街地で約 0.5 ～ 300 m   |
|           | 反応速度（タイムラグ）     | GEOフェンスSANアンテナ：約 1分（通信環境やメール受信環境による）<br>SANレーダー：リアルタイム  |
|           | 最大見守り人数         | GEOフェンスSANアンテナ：最大 100人<br>SANレーダー：捜索IDを切り替えるため無制限   |
|           | 必要な通信環境         | 特になし（GEOフェンスSANアンテナに通信モジュール内蔵）  |
|           | 必要なシステム・設備      | パソコン・スマホ・タブレット等のメールを受信できる機器   |
|           | データの記録機能、有無と内容  | 小型SANタグとGEOフェンスSANアンテナの通信記録（最大 300件、30日経過後に自動削除）  |
|           | 他の機器との連携・互換性    | なし  |
| メンテナンス    | メーカーによるメンテナンス   | なし  |
|           | ユーザーによるお手入れ     | 小型SANタグとSANレーダーの充電  |
|           | 消耗品の有無          | 靴、バッテリー   |
|           | 保証期間            | 購入から1年（ただし消耗品は除く）   |
|           | 修理対応期間          | 都度  |
|           | 耐用年数            | 約10年  |
|           | コスト             | 本体・付属品の定価   |
| 設置導入に伴う費用 |                 | 初期登録料 10,780円（税込）が別途必要。   |
| ランニングコスト  |                 | SANサービス利用料 初回2年間は無料。<br>3年目以降継続してSANフラワー見守りサービスご利用の場合は、月額費用 4,180円（税込）が必要。  |
| 教育研修費     |                 | 内容により相談   |
| オプション     | 追加できる機能         | とくになし   |
| 問合せ先      | 緊急時の問合せ先        | 加藤電機株式会社 TEL0569-21-6182<br>お問い合わせフォームはQRコードを読み取ること。<br>   |
|           | デモ・貸出           | 可能（要問い合わせ）  |
|           | よくある質問（Q&A）     | Q：小型SANタグはどのように携帯すればいいの？<br>A：小型SANタグを収納できる介護シューズ（ヘルシーライフ 500）を利用すること。またSANタグは小型なため、カバンなどに入れておくことができるが、別売りのお守り袋やフック付の袋に入れて携帯することもできる。<br>A：家から外出したことをお知らせしてくれる機能はあるか？<br>Q：外出した時に設定したメール（最大5ヶ所）に通知することができる。GEOフェンスSANアンテナは、GEOエリアを形成することができる。設置も簡単に100Vコンセントを差すだけである。また、自宅に帰宅した際にもメール通知を受けられるので、遠く離れていても見守ることが可能。<br>A：SANレーダーは、建物の中に隠れている人も探せるか？<br>Q：捜索可能。水や金属以外は電波を通過するため屋内にいる人も捜索可能。また、山の中や地下など携帯電話の電波が入らない場所でも、専用の電波で捜索しているため捜索可能である。<br>Q：小型SANタグの電池残量はどのように確認できますか？<br>A：小型SANタグ動作LEDにて電池残量を色（緑/橙/赤）で確認することができる。<br>緑：電池残量は十分。<br>橙：電池残量が少なくなっている。早めの充電をお薦めする。<br>赤：充電が必要。<br>Q：身体への影響は？ペースメーカーを使っている人も大丈夫か？<br>A：体への影響が少ない低電磁波を使用している。医療用電気機器や心臓ペースメーカーなどを使用されている場合には、電波によりそれらの装置・機器に影響を与える場合があるので、医療用電気機器等をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響を確認すること。 |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://www.anshin-anzen.com/san-flower/user/product/>



取扱説明書

<https://www.anshin-anzen.com/san-flower/download/>



使用方法等の動画

<https://www.youtube.com/watch?v=9KXhX6nVkys>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。



## 株式会社ハピネスコーポレーション IoT見守りシステム Happiness 絆



### 機器の概要

#### 機器の機能

介護者の声を基に開発した「Happiness 絆」の特徴は見やすい・分かりやすい・操作しやすい事です。「パソコンが苦手」「毎日使っても苦にならない」など、現場で働く介護者の意見を取り入れながら作り、タッチするだけのシンプル操作です。自動化したことにより操作するボタンがほとんどないため、導入後すぐに使えるというメリットがあります。「業務の見える化」「働き方改革」を推進したい介護施設をサポートします。



機器の写真



### 機器の貸出

#### 必須環境・推奨環境

- ・居室内のベッド付近に電源があること
- ・居室とスタッフステーションの距離：貸出の際は、簡易的に独立したネットワークでシステムを稼働させるため、居室とスタッフステーションの距離はWi-Fiが届く範囲内（管理サーバ&モニター設置場所より10m程度）

#### 試用期間中のサポート

試用期間開始時の勉強会や、期間中の不明点への回答、試用期間後のフィードバックまで一貫してご対応いたします。

|        |        |
|--------|--------|
| 貸出期間   | 1週間程度  |
| 貸出可能台数 | 1式※要相談 |

問い合わせ先 株式会社ハピネスコーポレーション

〒106-0032 東京都港区六本木7-7-7 トライセブン六本木8階

TEL 0120-335-873 MAIL h.shibuya@happiness-corp.co.jp

所属部署 システムソリューション事業部 担当者名 澁谷はるみ



## 機器の仕様

### 販売開始

2020年10月

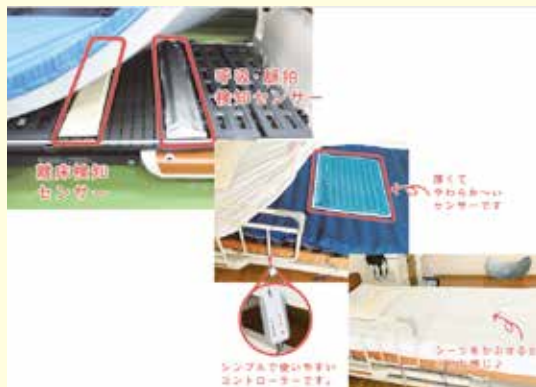
### 販売価格

オープン価格

## lot 見守りシステム Happiness 絆

入居者の急な体調変化への対応や、夜勤時における排泄の確認など、介護の仕事はこまめな確認を要する場面があります。そんな介護者の負担軽減と状況把握を目的に開発したのが lot 見守りシステム「Happiness 絆」です。センサーをマットレスやシーツの下にセットするだけの非接触式なので、入居者は不快を感じることなく日常生活を送ることができます。同システムは、以下3つを自動化することで「業務の見える化」「働き方改革」を推進したい施設をサポートします。

- ①バイタルセンサー：マットレスの下にセットした専用センサーが入居者の呼吸数や心拍数の異常をキャッチしてお知らせします。
  - ②離床センサー：入居者がベッドから起き上がると離床検知センサーが作動し、すぐにお知らせするので、慌てることなく離床介助ができます。
  - ③非接触おむつセンサー：入居者がおむつの中に排尿・排泄すると、厚さわずか0.35mmのシート型センサーがキャッチしてお知らせします。
- ・オプションでカメラも取り付けられます。
  - ・感染症リスク対策として接触回数削減などにも有効です。
  - ・独自のナースコールシステムやスタッフ間通話機能もございます。



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 株式会社ハピネスコーポレーション

製品名 **lot 見守りシステム Happiness 絆**

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容  |
|--------|-----------------------|---|
| 適用     | 対象者                   | <p><b>【高齢者】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・転倒リスクのある方、日常生活動作・危険予兆動作・危険動作などの把握を必要とする方、徘徊予防の必要な方、看取りの方、睡眠時におむつを使用している方</li> </ul> <p><b>【介護者】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の高齢者を同時かつ遠隔に見守りたい、業務の負担軽減をしたい、従来のセンサでは介助が間に合わないと感じている方など</li> <li>・夜間の巡視効率化やケアの質向上を希望している方</li> </ul> |
|        | 専門職の関与                | 不要  |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用できない環境（場所）：浴室内等、高温多湿なところ、屋外など。</li> <li>・お客様による分解、改造、修理など。</li> <li>・管理用パソコンは、本製品専用として使用すること。</li> </ul>  |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本製品を医療用または診断設備として使わない。</li> <li>・利用者が触れない所に設置する。</li> <li>・湿気やほこりの多い場所に放置しない。</li> <li>・お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。</li> <li>・高温になる場所（ストーブなどの火のそばなど）での使用や放置、保管をしない。</li> <li>・使用中に煙が出る、においがする、異常な音がるなどの症状が発生したら直ちに使用を中止すること。電源をオフにし、その後電源アダプタを抜くこと。</li> </ul>            |
|        | 安全に利用するための配慮          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定する設置条件や設置方法以外での使用は避けること。</li> <li>・付属のACアダプタ以外は使用しない。</li> <li>・電源プラグは根元まで確実に差し込む。</li> <li>・電源プラグのホコリ等は定期的にとる。</li> <li>・コントロールボックスを水につけたり、水をかけたり、水をこぼしたりしない。</li> <li>・濡れた手でACアダプタやプラグの抜き差しをしない。</li> </ul>   |
|        | 誤報の有無                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・感度設定がうまくできていない場合</li> <li>・センサー出力ケーブルが奥まで差し込まれていない場合</li> <li>・無線Wi-Fiの電波強度や居室環境による場合</li> <li>・貸出用のPCがスリープモードになっている場合</li> </ul>   |
|        | 使用上の注意                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源コードやセンサーマットケーブル（特にセンサーマットケーブル接続部）に負荷をかけたり、傷つけたりしない</li> <li>・センサーを強く折り曲げない。</li> <li>・コントロールボックスやACアダプタを落としたり、強い衝撃を与えない</li> <li>・リクライニング時に、折れ曲がる部分には設置しない</li> <li>・端末を利用する際に電波の届く場所にて利用する</li> <li>・水濡れには注意する（火災や故障の原因となる）</li> </ul>                                   |
|        | 倫理的配慮                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設から家族に同意を得る。</li> </ul>  |
| 使用方法   | 使用方法                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・異常を検知するとモニター、タブレット、スマートフォンに通知されるので、画面をタップする事で対応することができる。</li> <li>・非接触おむつセンサーを使用する際は、おむつ交換後にコントロールボックスのリセットボタンを押してセットする。</li> </ul>   |
|        | 使用方法（再設定）             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・移動後に、ACアダプタを接続にする</li> <li>・非接触おむつセンサーを使用する際は、おむつ交換後にコントロールボックスのリセットボタンを押してセットする。</li> </ul>  |
|        | 使用環境                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・Wi-Fi環境</li> </ul>  |
|        | 使用場面                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・離れた場所にいる利用者の異常を素早く検知し状況把握を行いたいとき</li> <li>・起き上がりなど早期検知が必要な場合</li> <li>・転倒・転落や徘徊リスクがある場合</li> <li>・通常の見守りケアから看取りケアの場合</li> <li>・おむつの中に排尿・排泄があった場合</li> <li>・業務負担を軽減したい場合</li> <li>・業務効率を向上させたい場合</li> </ul>  |
|        | 習熟期間                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・バイタルセンサーおよび離床センサーについては導入後すぐ非接触おむつセンサーについては利用者の排尿・排泄のパターンを把握する期間（約2週間程度）</li> </ul>  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめる、隠す。</li> <li>・高齢者が触れる場所に機器を置かない。</li> <li>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。</li> </ul>   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源を入れたままベッド移動をしない。</li> <li>・移動の際はケーブルを踏まないように注意する。</li> <li>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。</li> </ul>   |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・転倒リスクの軽減</li> <li>・睡眠の質の向上</li> <li>・おむつ交換までの不快感の減少</li> </ul>  |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の状況を把握することで状況に応じた対応が可能になる。</li> <li>・アラート機能を利用して利用者の異常に素早く気づくことができる。</li> <li>・排尿・排泄があった場合に迅速に対応できる。</li> </ul>  |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故リスクの低減</li> <li>・ケアの質の向上</li> <li>・労働環境の改善</li> <li>・紙おむつの使用の低減</li> <li>・エビデンスデータの保持 / 訴訟リスクの軽減</li> <li>・夜勤時の訪室頻度削減等業務負荷や効率化の実現</li> </ul>  |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋内、介護施設や病院内 居室（個室・多床室）</li> <li>・Wi-Fi通信が届くエリア</li> </ul>   |
|        | 設置場所                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサー類はベッドのマットレス等の寝具の下</li> <li>・カメラはベッド頭部側中央など任意の場所</li> </ul>  |
|        | 設置方法                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・バイタルセンサーはマットレスの下、利用者の肩付近に設置</li> <li>・離床センサーはマットレスの下、利用者のみぞおち付近に設置</li> <li>・非接触おむつセンサーはマットレスとシーツの間、臀部付近に設置</li> </ul>  |

## 製品情報

|        | 項目                     | 内容   |
|--------|------------------------|--|
| 仕様、構造  | サイズ                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>バイタルセンサー 830mm×140mm 厚さ 30mm</li> <li>離床センサー 760mm×120mm 厚さ 20mm</li> <li>非接触おむつセンサー (M) 470mm×370mm 厚さ 0.35mm</li> <li>非接触おむつセンサー (L) 590mm×460mm 厚さ 0.35mm</li> </ul> |
|        | 形状                     | 塩化ビニール ケーブル長: 3 m  |
|        | 電源・バッテリー (本体、端末、センサー等) | <ul style="list-style-type: none"> <li>コントロール装置 電源 AC / DC 電源アダプタ (12V)</li> <li>装置サイズ幅 165×高さ 78×厚さ 32mm</li> </ul>   |
|        | 緊急発報の方法                | パソコン・スマホ・タブレット等へ音とアイコンでお知らせ  |
|        | 安全性の認証取得               | <ul style="list-style-type: none"> <li>E M C 準拠 適合</li> <li>安全性試験 適合</li> <li>A C アダプタ 「特定電気用品」用の認証 (◇P S E マーク) 取得</li> <li>内部通信モジュールは技適取得</li> <li>医療機器 クラスI (体動センサ) 届出 *機種による。</li> </ul>                   |
|        | 防水・防塵加工                | 防水・防塵加工なし  |
|        | 検知方式 (センサー、画像など)       | <ul style="list-style-type: none"> <li>バイタルセンサー: 空圧方式</li> <li>離床センサー: 接点方式</li> <li>非接触おむつセンサー: 静電容量検知方式</li> </ul>   |
|        | 検知範囲                   | ベッド上 (*ベッドの個体により影響される可能性あり)  |
|        | 反応速度 (タイムラグ)           | <ul style="list-style-type: none"> <li>0.5 秒以内</li> <li>(通知が届くまではWi-Fi環境による影響あり)</li> </ul>  |
|        | 最大見守り人数                | 1人 / 台<br>1システム / 上限なし (要相談)   |
|        | 必要な通信環境                | 各居室へのLANケーブル配線、施設内のWi-Fi環境整備、インターネット環境 (電波調査を行い必要な通信環境を把握。)  |
|        | 必要なシステム・設備             | 専用パソコン、専用ソフトウェア、ネットワーク機器<br>専用スマートフォン、専用タブレット  |
|        | データの記録機能、有無と内容         | <ul style="list-style-type: none"> <li>1分毎に記録する情報: 離床、心拍数・呼吸</li> <li>データの保存期間は専用サーバー本体の記憶媒体に比例</li> <li>C S V ファイルのデータエクスポート機能有</li> </ul>  |
|        | 他の機器との連携・互換性           | <ul style="list-style-type: none"> <li>専用ナースコールと連携可能</li> <li>介護記録ソフトとの連携可能 (要相談)</li> </ul>   |
| メンテナンス | メーカーによるメンテナンス          | <ul style="list-style-type: none"> <li>不具合の場合、電話やメールによる受付</li> <li>システムにメンテナンスが必要と判断した場合は遠隔作業、または現地作業によるメンテナンスを実施</li> <li>ご希望に応じて、保守契約あり</li> </ul>   |
|        | ユーザーによるお手入れ            | <ul style="list-style-type: none"> <li>タブレット端末の充電</li> <li>本体カメラ部の清掃</li> <li>ホコリの除去</li> <li>空圧検知センサーの空気充填</li> <li>コントローラ・センサーはACアダプターを抜いて、水または水で薄めた中性洗剤を含ませて、固く絞った布で拭きとる。</li> </ul>                        |
|        | 消耗品の有無                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>タブレット端末のバッテリーや電池 (有償交換)</li> <li>非接触おむつセンサーのカバー</li> </ul>  |
|        | 保証期間                   | 導入日から1年間 (お客様取扱いの場合を除く)<br>2年目以降は保守契約あり※詳細は問合せ。  |
|        | 修理対応期間                 | 導入日から1年間 (お客様取扱いの場合を除き無償対応)<br>2年目より保守契約締結の場合、お客様取扱いの場合を除き無償対応<br>※2年目より1年間の更新契約 (選択可)   |
|        | 耐用年数                   | 約5年  |
| コスト    | 本体・付属品の定価              | システム製品につき、施設規模による  |
|        | 設置導入に伴う費用              | 設置工事費、配線・電源工事費<br>※設置環境の状況による。   |
|        | ランニングコスト               | インターネットプロバイダー費用 光回線費用  |
|        | 教育研修費                  | 初回は無料で実施<br>2回目からは1回 50,000 円  |
| オプション  | 追加できる機能                | 専用ナースコール、居室用カメラ  |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先               | 株式会社ハビネスコーポレーション (TEL: 0120-335-873)   |
|        | デモ・貸出                  | 対応可能<br>※お気軽にお問合せのこと。  |
|        | よくある質問 (Q&A)           | Q: お試しに対する費用負担はあるか?<br>A: 無料である。使用状況をご確認頂いてから、レンタルや購入となる。  |

## パンフレット等

製品カタログ メールにて PDF データをお送りします。

使用方法等の動画 <https://youtu.be/pFee7EdMYDc>



製品に関する具体的な詳細については各企業にお問合せ下さい。

シーホネス株式会社  
**ベッド内蔵型見守りセンサー**  
**「iサポート」 搭載 Xシリーズ**



### 機器の概要

#### 機器の機能

「iサポート」は、非接触・無拘束で利用者の自立行動を尊重しつつ、シンプルかつ本質的に必要なサポートができるベッド内蔵型見守りセンサーです。

お使いのナースコールを通じて、利用者のベッド上での起き上がり・離床・徘徊などの状態をリアルタイムにスタッフに知らせることができるので、転倒や転落などのリスク低減や、適切なタイミングでスタッフが訪室するなどの介護業務効率化にもお役立ていただけます。



機器の写真



### 機器の貸出

#### 必須環境・推奨環境

お使いのナースコール設備によって分岐ボックスのコネクタ形状が異なりますので、適合確認が必要です。(分岐ボックスが必要ない場合もございます。)

#### 試用期間中のサポート

使い方や設定などでお困りごとがございましたら、最寄りの弊社支店・営業所の担当スタッフがサポートいたします。また貸出期間などについてはご要望をお聞きますのでお申しつけください。

|        |      |
|--------|------|
| 貸出期間   | 2週間～ |
| 貸出可能台数 | 1台   |

問い合わせ先 シーホネンス株式会社

〒537-0001 大阪府大阪市東成区深江北三丁目 10 番 17 号

TEL 06-6973-3471 MAIL strategy@seahonence.co.jp

所属部署 事業戦略室 担当者名 藤田 泉



## 機器の仕様

### 販売開始

2018年11月

### 販売価格

795,960 ~  
1,246,300 円 (税込)

## ベッド内蔵型見守りセンサー 「iサポート」搭載 Xシリーズ

ベッドに内蔵されたセンサーにより、利用者の起き上がり・離床・徘徊の状態を検知し、分岐ボックスを介して現在お使いのナースコールにお知らせします。

【アラート設定】操作コントローラーの4つのボタン〔起き上がり（感度調節可能）・離床・見守り〕から1つを選んで押すだけで設定完了。体重の入力や、利用者がベッドに戻った際の再設定も不要です。

【誤操作防止ロック機能】操作コントローラー裏面のロック機能を活用することで、意図しない設定変更や電源の切替を防止します。

【足元灯（オプション）】利用者が離床しようとする動作を検知して点灯します。足元を照らすので、夜間のトイレの際に躓いて転倒するなどのリスクを低減します。

### 1 起き上がり



### 2 離床



### 3 見守り



機器の使用場面



## 製品

メーカー名 シーホネンス株式会社

製品名

ベッド内蔵型見守りセンサー「iサポート」搭載 Xシリーズ

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容  |
|--------|-----------------------|---|
| 適用     | 対象者                   | <p>【高齢者】・ベッドからの転落・転倒や徘徊リスクがある方</p> <p>【介護者】・導入または検討中の見守り機器が複雑な設定のため、使用に不安を感じている場合</p> <p>・適切なタイミングで訪室し、業務効率化をしたい場合</p>  |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベッドの下にもぐり込んだり、身体の一部を入れない。</li> <li>・ベッドの上で飛び跳ねたりしない。</li> <li>・分解、改造はしない。</li> </ul>  |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源プラグやセンサー出力ケーブルはしっかりと差し込むこと。</li> <li>・ベッド設置後、センサーが正しく通知することを確認してから使用すること。</li> </ul>  |
|        | 安全に利用するための配慮          | 取扱説明書に記載の注意事項に沿って、使用すること。   |
|        | 誤報の有無                 | <p>下記状況などによっては、誤って離床の通知をする場合がある。</p> <p>・センサー出力ケーブルが奥まで差し込まれていない場合</p>  |
|        | 使用上の注意                | 分岐ボックスは接続するナースコールシステムにより形状が異なる。(詳しくは弊社カスタマーサポートまたは営業担当者に確認)   |
| 使用方法   | 使用方法                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アラート設定：操作コントローラーの4つのボタンから1つを選んで押すのみ。</li> <li>・アラートの種類：「起き上がり（感度調節可能）」「離床」「見守り」</li> <li>・動作ロック機能：コントローラー裏面のロックダイヤルスイッチを付属のダイヤルキーで回転させることで、電源の切替や意図しない設定変更を防止。</li> </ul> |
|        | 使用方法（再設定）             | センサー発報後、利用者がベッドに戻られた際も再設定不要。  |
|        | 使用環境                  | ・背ボトムの内蔵センサー付近や座ボトムの下の障害物を取り除く。   |
|        | 使用場面                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・起き上がりなど早期検知が必要な場合</li> <li>・転倒・転落や徘徊リスクがある場合</li> </ul>   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | 低床ベッドのため、安心して利用可能。  |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | <p>ベッドの高さ調整機能により、床高が67.5（72.5）cmまでの任意の位置まであげることができるので、介助時の腰痛リスクも軽減される。</p> <p>※カッコ内は、低床30cmモデルご利用の場合</p>  |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | 転倒・転落事故、徘徊リスクの低減。   |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | 簡単設定と高い検知率により負担軽減につながる。根拠をもったタイミングでの適時の訪室により、介護業務の効率化が期待できる。  |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | 利用者にとってより安全な療養環境の実現と、スタッフの負担軽減により働き方改革の実現が期待できる。  |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど         | 居室  |
|        | 設置場所                  | 居室  |
|        | 設置方法                  | 居室内の任意の場所に設置し、ベッドの電源プラグをコンセントにつなぐ。  |



## 製品情報

|        | 項目                        | 内容  |
|--------|---------------------------|---|
| 仕様、構造  | サイズ                       | [樹脂ボード]：(83cm 幅) 総全長 210 × 全幅 93cm /<br>(90cm 幅) 総全長 210 × 全幅 100cm<br>[スチールフレームボード]：(90cm 幅) 総全長 212 × 100.5cm<br>[整形ボード]：(83cm 幅) 総全長 212 × 全幅 93.5cm /<br>(90cm 幅) 総全長 212 × 全幅 100.5cm<br>[木製ボード]：(83cm 幅) 総全長 211.5 × 全幅 95.5cm /<br>(90cm 幅) 総全長 211.5 × 全幅 102.5cm |
|        | 重量 (バッテリー含む)              | 最大 110kg 程度   |
|        | 電源・バッテリー<br>(本体、端末、センサー等) | ベッドのコンセント接続により使用可能  |
|        | 緊急発報の方法                   | ナースコールシステムを介して通知する。   |
|        | 検知方式 (センサー、画像など)          | センサー  |
|        | 検知範囲                      | ベッド上  |
|        | 反応速度 (タイムラグ)              | 即時  |
|        | 最大見守り人数                   | 1人 / 台  |
|        | 必要な通信環境                   | 特になし  |
|        | 必要なシステム・設備                | ナースコールシステム  |
|        | データの記録機能、有無と内容            | 無   |
|        | 他の機器との連携・互換性              | お使いのナースコールシステムと連携   |
|        | メンテナンス                    | メーカーによるメンテナンス   |
| 消耗品の有無 |                           | 特になし  |
| 保証期間   |                           | 1年  |
| 耐用年数   |                           | 約8年   |
| コスト    | 本体・付属品の定価                 | i サポート搭載ベッド本体 795,960 ~ 1,246,300 円 (税込)  |
|        | 設置導入に伴う費用                 | 台数・運搬費・設置搬入費等の諸条件により異なります (別途ご相談)。  |
|        | ランニングコスト                  | 無   |
|        | 教育研修費                     | 無   |
| オプション  | 追加できる機能                   | 離床連動型 足元灯 (オプション)   |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先                  | シーホネンス (株) カスタマーサポート TEL : 0120-20-1001   |
|        | デモ・貸出                     | 可   |

## パンフレット等

製品カタログ

[http://www.seahonence.co.jp/hp/sensor/i-support\\_characteristic.html](http://www.seahonence.co.jp/hp/sensor/i-support_characteristic.html)



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社インフィック・コミュニケーションズ  
**LASHIC-care (ラシクケア)**



### 機器の概要

#### 機器の機能

介護事業者が開発した見守りシステム。室内センサー、ベッドセンサー、ナースコールの3種類を基本セットとしている。居室内の在／不在、温度、湿度、照度、運動量、ベッド上の在／不在、心拍数等、センサーが取得した情報をクラウド上で解析し、居室内の状況をPC等の画面に表示する。同じ画面にナースコールの通知も表示される。異常検知時のアラート通知機能も付帯しており、カメラを使わずに完全非接触での見守りを実現する。



機器の写真



### 機器の貸出

#### 必須環境・推奨環境

ベッドの近くに、電源を1口ご用意ください（延長OAタップをセットでお貸出します）。  
 閲覧用PC、タブレットは必ずご用意ください。  
 既設のWi-Fiの有無を問わず使用可能です。ただし、Wi-Fiを使用しない場合、3Gの電波が届くことが条件となります。

#### 試用期間中のサポート

見守りシステムを活用してケアをどのように変えていくか、同業者の目線からアドバイスやサポートを行います。

|        |         |
|--------|---------|
| 貸出期間   | 2週間 延長可 |
| 貸出可能台数 | 3セット    |

問い合わせ先 株式会社豊通オールライフ

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目11-27

TEL 052-533-5198

所属部署 事業企画グループ



## 機器の仕様

### 販売開始

2018年4月

### 販売価格

76,340円(税込)

## LASHIC-care (ラシクケア)

センサー類はインターネット環境が必須。Wi-Fi、3G回線、有線LANともに可能。

物理的な専用配線は一切不要、電源を差すだけで使用可能。閲覧側端末は、PC、タブレット、スマホ(Android、iOS)等の、インターネットブラウザを開くことができる端末、アプリがインストールできる端末が必要(スマホアプリ使用時)。

1. 親機(データ送信機器)  
H14.4cm × W11.4cm × D3.0cm / 170g / AV100V
2. 室内センサー  
H14.4cm × W11.4cm × D3.0cm / 120g / AV100V
3. 睡眠センサー親機  
H14.4cm × W11.4cm × D3.0cm / 160g / AV100V
4. 睡眠センサーマット  
H1.0cm × W110.0cm × D80.0cm / 1.6kg / 電源不要
5. ナースコール  
H14.4cm × W11.4cm × D3.0cm / 200g / AV100V / 音声通話可能

料金体系は、システム初期費用と月額利用料の構成となっている。  
※販売価格欄には、システム初期費用(フルセット)を記載



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 株式会社インフィック・コミュニケーションズ

製品名 **LASHIC-care (ラシクケア)**

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容  |
|--------|-----------------------|---|
| 適用     | 対象者                   | 【高齢者】・すべての高齢者（自立度を問わない）<br>【介護者】・将来の人手不足に課題を感じておりセンサーによる見守り導入に関心のある事業者、ケアの質を維持向上させるべくケアの手法を変えていきたいと考えている事業者、など  |
|        | 専門職の関与                | 不要  |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | ・使用できない環境（場所）：浴室内等の水回り、結露の出やすい環境、高温多湿な場所、屋外<br>・その他：分解、改造、専用ACアダプタ以外での電源供給、その他目的外での使用   |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | ・認知症の程度により、センサーの存在や電源コードが気になってしまう利用者には、設置位置を工夫すること<br>・ベッドセンサーの設置位置がずれると正しく動作しないことがあるため、設置位置を確認すること   |
|        | 安全に利用するための配慮          | ・本機器の使用前と使用後に、機器が正常かつ安全に使用できる状態であることを確認する<br>・コードの上に物をのせない<br>・通電状態では電源アダプタの端子に手は指など身体の一部が触れないようにする<br>・水などの液体をかけない。また、水などが直接かかる場所や風呂など湿気の多い場所での使用はしない（ベッドセンサーは生活防水あり、多少の失禁であればビニールカバーにつき問題なし）                  |
|        | 誤報の有無                 | ・ケーブル類の抜け、挿しが甘い などの場合<br>・インターネット環境によるセンサーデータの送信遅延などが誤報に感じられる場合あり   |
|        | 使用上の注意                | ・検知範囲内の至近距離に物を置かない（室内センサー）<br>・正しい設置位置で使用する<br>・取扱説明書に記載の使用方法に準拠する  |
|        | 倫理的の配慮                | ・カメラ使用せず、完全非接触であり、プライバシーに特に配慮した設計となっている<br>・サービス区分により必要な場合、家族からの同意を得ること   |
|        | 使用方法                  | ・センサー設置後、ユニット画面・個人画面での状態確認、把握<br>・24時間グラフを活用したアセスメント、それに伴うケアへの落とし込み<br>・ユニット画面を活用した夜勤帯の業務のやり方変更<br>・個人毎のアラート設定の調整   |
| 使用方法   | 使用方法（再設定）             | ・端末の挙動が不安定な時は、ACアダプタを抜き差しすることによる再起動を行う<br>・そのほか、管理画面上での再設定を行う   |
|        | 使用環境                  | ・居室内に限る ・Wi-Fiネットワークがある、または、3G回線の電波が届くこと<br>・介護ベッド推奨、ただし一般ベッドでも対応可能（ベッドセンサー）  |
|        | 使用場面                  | ・夜勤帯の訪室業務を削減し、ケアが必要な方へ必要なタイミングでケアを届ける<br>・生活リズムの変化や、いつもと違う事象を捉えて根拠を持ったアセスメントに基づき、日々のケアの方針に活かす<br>・その方の自立を支援、アセスメントを活かした先回りのケア、必要な部分のみへの支援<br>・ベッドから降りている間、居室内での活動の様子を把握   |
|        | 習熟期間                  | ・閲覧画面、管理画面の操作方法 10日間<br>・センサー機器類の取扱い 1ヶ月<br>・アセスメントに活かせるレベルで使いこなせるようになるまで 3ヶ月   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | ・コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめる、付属品はベッド下などへ格納する<br>・高齢者が触れる場所に機器を置かない   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | ・ベッド移動の際はコードの接続状況に注意して行う<br>・ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する  |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | ・自立度の維持、向上<br>・いつもと変わらない環境での見守りで、よい精神状態の維持  |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | ・間接業務の時間を直接業務に充てられる<br>・ケアをすべき方へより厚くケアを届けることができる  |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | 自立度の維持、ケアの質向上、離職防止、採用強化、エビデンスの強化、コスト削減、未経験者・初心者・外国人材の受け入れ   |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど         | ・居室内 ・Wi-Fiが届く、または3G電波が届く環境   |
|        | 設置場所                  | ・ベッド反対側の壁面（室内センサー）<br>・ベッドマットレスとベッドの間（ベッドセンサー）  |
|        | 設置方法                  | ・ピン類（壁掛けフック等）を壁面に指し、引っ掛ける（室内センサー）<br>・結束バンド等を使用し介護ベッドのフレームに固定（ベッドセンサー）  |
|        | サイズ                   | 1. 親機（データ送信機器） H14.4cm × W11.4cm × D3.0cm<br>2. 室内センサー H14.4cm × W11.4cm × D3.0cm<br>3. 睡眠センサー親機 H14.4cm × W11.4cm × D3.0cm<br>4. 睡眠センサーマット H1.0cm × W110.0cm × D80.0cm<br>5. ナースコール H14.4cm × W11.4cm × D3.0cm |

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容   |
|--------|-----------------------|--|
| 仕様、構造  | 形状                    | 1. 親機（データ送信機器）箱型 2. 室内センサー 箱型<br>3. 睡眠センサー親機 箱型 4. 睡眠センサーマット マットレス型<br>5. ナースコール 箱型  |
|        | 重量                    | 1. 親機（データ送信機器）170g 2. 室内センサー 120g<br>3. 睡眠センサー親機 160g 4. 睡眠センサーマット 1.6kg<br>5. ナースコール 200g   |
|        | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | ベッドセンサーマット以外はAC電源供給  |
|        | 使用時の音                 | ・高齢者側：ナースコールの音声のみ<br>・介護者側：ナースコールの音声・呼び出し音、緊急時のアラート音   |
|        | 緊急発報の方法               | ・PC、タブレット等へ、画面表示でお知らせ<br>・ナースコール、ベッドセンサーの緊急性高いアラートは、スマホアプリへプッシュ通知（アラート音あり）   |
|        | 防水・防塵加工               | なし   |
|        | 検知方式（センサー、画像など）       | ・センサーで検知   |
|        | 検知範囲                  | ・センサーを頂点に、約100°の円錐状 距離は実測10m以上可能 ・ベッド上   |
|        | 反応速度（タイムラグ）           | ・緊急性の高いもの 即時～5秒以内（ネットワーク環境による前後あり）<br>・一般的な変化のお知らせ 即時～1時間に1回の定期処理  |
|        | 最大見守り人数               | ・1セットあたりひとり ・最大セット数に上限なし   |
|        | 必要な通信環境               | ・Wi-Fiまたは3G電波が届くこと または 有線LAN   |
|        | 必要なシステム・設備            | ・表示端末（PC、タブレット又はスマホ） ・ナースコールを使用する場合、スマホ  |
|        | データの記録機能、有無と内容        | ・開発中   |
|        | 他の機器との連携・互換性          | ・インカムと連携可能（当社指定メーカーのみ）   |
| メンテナンス | メーカーによるメンテナンス         | ・定期的な稼働状況の確認（リモート）<br>・不具合の場合、電話にて対応。必要に応じて、現地で不具合の確認・適切な処置（必要と認められれば、本体の交換）を行う<br>・クラウドサーバの定期メンテナンス、システムバージョンアップ、新機能追加  |
|        | ユーザーによるお手入れ           | 特になし   |
|        | 消耗品の有無                | 特になし   |
|        | 保証期間                  | 1年を目処  |
|        | 修理対応期間                | 制限なし   |
|        | 耐用年数                  | 約5年～10年  |
| コスト    | 本体・付属品の定価             | 76,340円（税込）（室内センサー、ベッドセンサー、ナースコール）   |
|        | 設置導入に伴う費用             | 現地確認の上算定   |
|        | ランニングコスト              | センサー1台あたり1,078円（税込）  |
|        | 教育研修費                 | 別途ニーズに応じてカスタマイズ可能  |
| オプション  | 追加できる機能               | インカム、バイタル測定機器（予定）  |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先              | 054-266-6200 ※平日 9:00-18:00  |
|        | デモ・貸出                 | 可能   |
|        | よくある質問（Q&A）           | Q：一種類のセンサーのみ、ナースコールのみでも使用できるか？<br>A：可能。組み合わせは自由に設定できる。<br>Q：専用PCが必要か？<br>A：不要。WEBブラウザが開ければどの端末からでも閲覧が可能。<br>Q：Androidのスマホでも使えるか？<br>A：iOSとAndroid 両方使用できる。<br>Q：スマホがないと使用できないか？<br>A：ナースコールを使わない場合には、スマホは必須ではない。 |

## パンフレット等

製品カタログ <https://facility.lashic.jp/>



取扱説明書 同上



使用方法等の動画 <https://www.youtube.com/watch?v=EyLK6M2wWRU>



製品に関する具体的な詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社シンセイコーポレーション

## Care-Top

品番・型番

CT-001



## 機器の概要

## 機器の機能

Care-TopはAI機能が搭載されており、介護施設スタッフの業務負担軽減と質の向上に繋がるようにベッド利用者の状態がリアルタイムで管理・運用が可能です。異常が出た時は、PCおよびスマートフォンでアラート通知される為、介護する方とベッド利用者の安心と安全をサポートします。



コントローラー

センサー

機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

アクセス可能なWi-Fi環境をご用意ください。

管理画面閲覧用のPC、設定用のスマートフォンをご用意ください。

## 試用期間中のサポート

オンラインによる設置・設定支援。  
各種アドバイス

|        |           |
|--------|-----------|
| 貸出期間   | 2週間前後～延長可 |
| 貸出可能台数 | 1台        |

問い合わせ先 株式会社シンセイコーポレーション

兵庫県姫路市豊沢町 111 シンセイビル

TEL 079-286-8640 MAIL yamagishi@shinseicorp.com

所属部署 営業本部第二部 担当者名 山岸



## 機器の仕様

### 販売開始

2020年4月

### 販売価格

99,000円(税込)

### TAISコード

01987-000001



## Care-Top

使用場所：居室内

設置場所：マットレス下

設置方法：マジックバンドでセンサー、コントローラー固定

1) センサー仕様

サイズ：400 × 70 × 8 (mm)

重量：約 230g

材料：P C + A B S

ケーブル：長さ 1.5m (Mini USB)

2) コントローラー仕様

サイズ：115 × 115 × 32 (mm)

重量：約 180g

材質：A B S

W i - F i : 2.4GHz 802.11b/g/

温度・湿度センサー搭載

給電：A Cアダプタ 5V/1.5A



機器の使用場面



# 製品

メーカー名 株式会社シンセイコーポレーション

製品名 Care-Top 01987-000001

型番 CT-001

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容   |
|--------|-----------------------|--|
| 適用     | 対象者                   | <b>【高齢者】</b> ・転倒リスクのある方、認知症の方、徘徊予防の必要な方、看取りの方<br><b>【介護者】</b> ・複数の高齢者を同時かつ遠隔に見守りたい方<br>・夜間の巡視効率化やケアの質の向上を希望されている方<br>・業務の負担軽減をしたい方<br>・費用面で設備更新や導入に悩まれている方   |
|        | 専門職の関与                | ・不要  |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | ・浴室内、高温・多湿になる場所への設置はできない。<br>・屋外には設置できない。<br>・お客様による修理・分解・改造。  |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | ・タコ足配線は行わず、ACアダプターへの無理な力を加えない。<br>・高温になる場所（ストーブなどの火のそば、炎天下など）での使用や放置、保管をしない。<br>・使用中に煙が出る、においがする、異常な音がするなどの症状が発生したら直ちに使用を中止すること。電源をオフにし、その後電源アダプタを抜くこと。      |
|        | 安全に利用するための配慮          | ・本機器の使用前と使用後に、機器が正常かつ安全に使用できる状態であることを確認する。<br>・指定する設置条件や設置方法以外での使用は避けること。  |
|        | 誤報の有無                 | ・センサー出力ケーブルが奥まで差し込まれていない場合。<br>・無線Wi-Fiの電波強度や居室環境による場合。  |
|        | 使用上の注意                | ・正しい設置位置（ベッド上部から50cm-60cmの位置）で使用する。<br>・スプリング式のベッドでは使用できない。<br>・Wi-Fi環境エリア内のみ通知受信する、端末を利用する際に電波の届く場所にて利用する。<br>・水濡れには注意する（故障の原因となる）<br>・サーバーPCの電源が抜けないようにする。 |
| 使用方法   | 使用方法                  | 見守り時の基本ステップ：ステーションからの端末確認、アラートの内容等をふまえて訪室<br>・アラートの種類：「起き上がり」「覚醒」「離床」「頻繁体動」「体動なし」「心拍」「呼吸」「無呼吸」   |
|        | 使用方法（再設定）             | ・移動後に、ACアダプタを接続する。<br>・必要に応じ、利用者、ベッド、センサーの紐付け設定が必要。  |
|        | 使用環境                  | ・気温 0℃～40℃ ・湿度 15%～70%（但し、結露しないこと）<br>・マットレス下に正しい位置で利用すること。<br>・Wi-Fi環境が必要になる。   |
|        | 使用場面                  | ・転倒・転落や徘徊のリスクを軽減したい場合<br>・夜勤時の訪室頻度削減等業務負荷や効率化を進めたい場合<br>・ケアの質向上を図りたい場合   |
|        | 習熟期間                  | ・設置位置の把握などで1週間程度   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | ・電源コードを目立たないようにする<br>・電源コードに引っかからない位置に配置する   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | ・電源を入れたままベッド移動をしない。（電源ケーブルが断線する可能性がある為）<br>・電源コードに引っかからない位置に配置する   |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | ・転倒・転落のリスク低減<br>・眠りの質の向上   |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | ・職員の負担軽減、睡眠の把握、看取り<br>・生活リズムの把握  |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | ・事故リスクの低減 ・ケアの質の向上   |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど         | ・ベッド上（マットレス下）  |
|        | 設置場所                  | ・ベッドマットレス等の寝具の下（ヘッドボードから50cm-60cm程度に配置）  |
|        | 設置方法                  | ・ベッドマットレス等の寝具の下に敷く。  |

## 製品情報

|              | 項目                     | 内容  |  |
|--------------|------------------------|---|--|
| 仕様、構造        | サイズ                    | ・センサー寸法：400×70×8 (mm)<br>・コントローラー寸法：115×115×32 (mm)   |  |
|              | 重量 (バッテリー含む)           | ・センサー重量：230g・コントローラー重量：180g   |  |
|              | 電源・バッテリー (本体、端末、センサー等) | ・AC 100V 電源   |  |
|              | 使用時の音                  | ・アラート通知の際に電子音が鳴る。   |  |
|              | 緊急発報の方法                | ・緊急発報機能なし (機器異常時に点灯ランプが赤く点灯)  |  |
|              | 安全性の認証取得               | ・TELEC 準拠<br>・アダプタは「特定電気用品」用の認証 (◇PSEマーク) 取得  |  |
|              | 防水・防塵加工                | ・特になし   |  |
|              | 検知方式 (センサー、画像など)       | ・センサーで検知 (圧電センサー・重力センサー)  |  |
|              | 検知範囲                   | ・ベッド上 (センサー上付近まで対応可)  |  |
|              | 反応速度 (タイムラグ)           | ・覚醒、離床検知：5秒以内 ・心拍、呼吸値：20秒～60秒以内<br>(※Wi-Fi環境による影響あり)  |  |
|              | 最大見守り人数                | ・1名/台   |  |
|              | 必要な通信環境                | ・Wi-Fi環境 (周波数 2.4GHz/規格 IEEE802.11b/g/n)  |  |
|              | 必要なシステム・設備             | ・表示用端末 (パソコン、タブレット、スマホ等)  |  |
|              | データの記録機能、有無と内容         |   | ・検知日時・検知項目・検知状態・ルーム名、検知履歴一覧の表示。<br>・記録する情報：離床、覚醒、起き上がり、離床、心拍数、呼吸数、温度、湿度など。<br>・記録した利用者の状態及び居室の状況を1日24時間分、居室単位でグラフ化して表示。日付を指定して過去の記録も表示可能。<br>・CSVファイルのデータエクスポート機能有 |
| 他の機器との連携・互換性 |                        | ・一部のナースコールと連合可能<br>・一部の介護記録ソフトとの連携可能  |  |
| メンテナンス       | メーカーによるメンテナンス          | ・定期的な稼働状況の確認 (クラウドサーバーの場合はリモート対応)<br>・機器本体やソフトウェアのバージョンアップが必要と判断した場合や現地作業でないとは分からない不具合解消時に訪問<br>・不具合の場合、電話にて対応。必要に応じて、現地で不具合の確認・適切な処置 (必要と認められれば、本体の交換) を行う。<br>・サーバーの定期メンテナンス、システムバージョンアップ |  |
|              | ユーザーによるお手入れ            | ・コントローラ・センサはACアダプターを抜いて、水または水で薄めた中性洗剤を含ませて、固く絞った布で拭きとる。   |  |
|              | 消耗品の有無                 | ・特になし   |  |
|              | 保証期間                   | 原則購入後1年間  |  |
|              | 修理対応期間                 | 特になし  |  |
|              | 耐用年数                   | 約5年 (使用状況による)   |  |
| コスト          | 本体・付属品の定価              | 99,000円 (税込)  |  |
|              | 設置導入に伴う費用              | 特になし  |  |
|              | ランニングコスト               | 別途相談  |  |
|              | 教育研修費                  | 別途相談  |  |
| オプション        | 追加できる機能                | 特になし  |  |
|              | 問合せ先                   | 緊急時の問合せ先  | 079-286-8640 山岸  |
|              |                        | デモ・貸出   | 079-286-8640 山岸  |
| よくある質問 (Q&A) |                        | マニュアル参照   |  |

## パンフレット等

製品カタログ

[https://care-top.shinseicorp.com/care-top\\_catalog.pdf](https://care-top.shinseicorp.com/care-top_catalog.pdf)



取扱説明書

[https://care-top.shinseicorp.com/manual/care-top\\_manual.pdf](https://care-top.shinseicorp.com/manual/care-top_manual.pdf)



製品に関する具体的な詳細については各企業にお問合せ下さい。

## 株式会社 FEN

## どこでもナースコール・見守りセンサー



## 機器の概要

## 機器の機能

Wi-Fi不要、工事不要で初期コストを抑え簡単に導入ができるナースコール&見守りシステムで、ナースコール・見守りセンサー・見守りカメラ・インカム機能を持つ無線システムです。無線・電源レスでコールボタン、センサーは自由に設置でき、着床センサーには煩わしいケーブルがありません。お部屋毎に必要なものを必要な台数選んで無駄を省き、レンタル利用により初期コスト最小にします。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

ナースコール、着床センサー、ドアセンサー、カメラ、インカム等のご試用する機能をお部屋毎にお知らせください。携帯電波が入る環境であれば、すぐに利用可能で配線作業などの工事は不要なため、施設スタッフによる設置が可能です。すでにWi-Fi環境があるようでしたら、その環境を利用することもできますのでご相談ください。

## 試用期間中のサポート

適時サポート致します。

|        |         |
|--------|---------|
| 貸出期間   | 1~2ヶ月程度 |
| 貸出可能台数 | 3部屋相当   |

問い合わせ先 株式会社 FEN

〒135-0042 東京都江東区木場 2-7-23 第一びる本館 3F

TEL 03-4431-1897 MAIL info@kfen.co.jp

所属部署 通信エンジニアリング部システム技術部 担当者名 小野永久



## 機器の仕様

### 販売開始

2020年4月

### 販売価格

月額レンタル  
2,750円(税込)～  
(構成による)

## どこでもナースコール・見守りセンサー

- ・クラウドシステム
- ・Android スマートフォン(スタッフ端末)
- ・コールボタン: Bluetooth 対応
- ・見守りセンサー(着床/ドア/人感): Bluetooth 対応
- ・ネットワークカメラ: Wi-Fi 対応



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 株式会社 FEN

製品名 **どこでもナースコール・見守りセンサー**

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容   |
|--------|-----------------------|--|
| 適用     | 対象者                   | <b>【高齢者】</b> ・転倒リスクのある方、徘徊予防の必要な方<br><b>【介護者】</b> ・複数の高齢者を同時かつ遠隔に見守りたい<br>・業務の負担軽減をしたい<br>・費用面で設備更新や導入に悩まれている方       |
|        | 専門職の関与                | 不要   |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | ・高温・多湿になる場所への設置はできません。<br>・屋外には設置できません。  |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | ・高温・多湿になる場所への設置はできません。<br>・屋外には設置できません。  |
|        | 安全に利用するための配慮          | ・着床センサーは、マット本体がずべる場合は、テープで固定して下さい。   |
|        | 誤報の有無                 | 電波環境による  |
|        | 使用上の注意                | 受信端末とコールボタン及び各種センサー、カメラは、適切な距離以内でご利用下さい。位置変更する場合は、かならず動作確認をして下さい。  |
|        | 倫理的の配慮                | ・カメラを利用するかどうかについて、本人、家族の同意書を得て下さい。<br>(システム側で動画保存はしていません)  |
| 使用方法   | 使用方法                  | スマートフォンでの操作のため、特に難しいことはありません。<br>機器の設置も簡単です。   |
|        | 使用方法（再設定）             | 設置居室が変わった時は、呼出名称の変更が必要なため、担当者へお知らせ下さい。   |
|        | 使用環境                  | ・温度0℃～50℃<br>・湿度80%以下（結露しないこと）   |
|        | 使用場面                  | ・離れた場所にいる利用者の異常を素早く検知し状況把握を行いたいとき<br>・転倒・転落や徘徊リスクがある場合   |
|        | 習熟期間                  | 即日（シンプルな機能で、操作は簡単）   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | ・機器の電源コンセントは、高齢者が誤って外すことがない場所に接続して下さい。   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | コールボタンは、壊れていないかなどの動作確認を年に1回行って下さい。   |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | 転倒・転落のリスク低減  |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | 負担軽減、介護者同士のコミュニケーション向上（インカム利用時）  |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | 事故リスクの低減、ケアの質の向上、労働環境改善  |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど         | 屋内、介護施設・病院内居室（個室・多床室）、携帯電波が届くエリア、既設Wi-Fi通信が届く場所  |
|        | 設置場所                  | ・着床センサー：ベッドの足元<br>・ドアセンサー：扉<br>・人感センサー：天井<br>・受信装置、カメラ：電源が確保できる場所  |
|        | 設置方法                  | 受信端末とコールボタン及び各種センサー、カメラは距離10m以内で見通しが利く範囲に設置して下さい。<br>設置は、適切な位置に両面テープやマジックテープ固定します。                                   |
|        | サイズ                   | H100xW65xD14mm(受信端末)、H500xW500xD8mm(着床センサー)、H500xW1000xD8mm(着床センサー大)、H58xW49xD9mm(開閉センサー・人感センサー)、H120xW80xD80mm(カメラ) |
|        | 形状                    | 写真参照   |
|        | 重量（バッテリー含む）           | 96g(受信端末)、1.0kg(着床センサー)、2.0kg(着床センサー大)、21g(開閉センサー・人感センサー)、120g(カメラ)  |

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容   |
|--------|-----------------------|--|
| 仕様、構造  | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | 受信端末：AC 100V 電源<br>各センサー：電池内蔵<br>カメラ：AC 100V 電源  |
|        | 使用時の音                 | ・スマホの音設定による<br>・コールボタン押下時のみGW端末（受信）よりピンポン音あり   |
|        | 緊急発報の方法               | スマホに通知   |
|        | 安全性の認証取得              | ・PSE、EMS 準拠  |
|        | 防水・防塵加工               | 防水加工：無<br>防塵加工：無   |
|        | 検知方式（センサー、画像など）       | ・ドアセンサー：マグネット<br>・着床センサー：圧力<br>・人感センサー：赤外線   |
|        | 検知範囲                  | ・人感センサー：距離3m、範囲2m  |
|        | 反応速度（タイムラグ）           | 即時通知   |
|        | 最大見守り人数               | 上限なし   |
|        | 必要な通信環境               | なし   |
|        | 必要なシステム・設備            | なし   |
|        | データの記録機能、有無と内容        | センサー検知日時とスタッフ対応日時の記録（要望に応じてデータ提供）  |
|        | 他の機器との連携・互換性          | なし   |
| メンテナンス | メーカーによるメンテナンス         | ・クラウドサーバーの定期メンテナンス<br>・不具合時の電話対応<br>・センサー電池残量低下のアナウンスと交換品発送<br>・機器故障時に交換品の発送   |
|        | ユーザーによるお手入れ           | ・スマートホン端末の充電<br>・センサー電池消耗および機器故障時に本体撤去と返送および交換品の設置   |
|        | 消耗品の有無                | ・スマートホンのバッテリー（無償交換）<br>・GW端末のバッテリー（無償交換）<br>・各センサーに内蔵された電池（無償交換）   |
|        | 保証期間                  | 永久保証（スマホについては、無償交換は1回のみ）   |
|        | 修理対応期間                | 交換品を提供   |
|        | 耐用年数                  | 3～5年   |
| コスト    | 本体・付属品の定価             | なし（レンタル提供）   |
|        | 設置導入に伴う費用             | 初回設置費無料ですが遠方の場合は、経費を頂く場合があります。   |
|        | ランニングコスト              | レンタル費用に含まれます。  |
|        | 教育研修費                 | なし   |
| オプション  | 追加できる機能               | 受信端末のインターネット接続環境は、Wi-Fi 環境として提供可能  |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先              | 貸出担当者  |
|        | デモ・貸出                 | info@kfen.co.jp  |
|        | よくある質問（Q&A）           | Q1. 既設ナースコールとの連動はできますか。<br>A1. できません。<br>Q2. 他社の見守りセンサー用のWi-Fi 環境として使用できますか。<br>A2. できます。<br>Q3. スマホは共用できますか。<br>A3. 可能です。 |

## パンフレット等

製品カタログ

[https://www.kfen.co.jp/products/pro01/2063841\\_9774.html](https://www.kfen.co.jp/products/pro01/2063841_9774.html)



使用方法等の動画

<https://youtu.be/S5eHyRRvjEQ?t=254>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。



積水化学工業株式会社

## 見守りセンサー「ANSIEL」

品番・型番

AS-101



## 機器の概要

## 機器の機能

マットレスの下に ANSIEL を設置することで、ナースコール接続（別途接続機器が必要）では3つの状態を（①体動・②起始・③起上）通知します。

W i - F i 環境下では起上り検知と在床管理が可能です。P C 接続によるブラウザ画面、スマホやタブレット用専用アプリにより6つの状態（①入床・②在床・③体動・④起始・⑤起上・⑥不在）に加え、心拍・呼吸の検知が可能です。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

AC 100Vの電源が必要です。  
ナースコール接続時には、中継器・専用ケーブルなどの接続機器が必要です。  
W i - F i 接続時には、①Wi-Fi環境②P C ・スマホ・タブレットの何れかが必要です。

※W i - F i 環境は条件があるため、事前にご確認をお願いします。

## 試用期間中のサポート

ご要望に応じ、現地での設置サポート、リモートによるサポート等を行います。  
また、専任担当者を配置しお電話によるサポートも行います。

|        |       |
|--------|-------|
| 貸出期間   | 2週間程度 |
| 貸出可能台数 | 5台    |



問い合わせ先 積水化学工業株式会社

東京都港区虎ノ門 2-10-4

TEL 03-6748-6525 MAIL atsushi.wada@sekisui.com

所属部署 開発研究所 SD プロジェクト 担当者名 和田



## 機器の仕様

### 販売開始

2020年2月

### 販売価格

オープン

### TAISコード

01962-000001



## 見守りセンサー「ANSIEL」

1. 使用温度範囲 5 ~ 35° C
2. 使用湿度範囲 30 ~ 80%
3. 保管温度範囲 0 ~ 40° C
4. 保管湿度範囲 10 ~ 80%
5. 定格入力電圧 AC100V ~ 240V / 50-60Hz
6. 出力電圧 / 電流 DC9V ± 5% / 1.3A
7. Wi-Fi規格 IEEE 802.11b/g/n (2.4GHz)
8. 商品寸法本体: W × D × H = 800 × 230 × 22 (mm)
9. ACアダプタ: W × D × H = 34 × 45.5 × 24.7 (mm)
10. 商品重量本体: 590 (g) ACアダプタ: 80 (g)



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 積水化学工業株式会社

製品名 見守りセンサー「ANSIEL」01962-000001

型番 AS-101

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容   |
|--------|-----------------------|--|
| 適用     | 対象者                   | <p>【高齢者】・転倒転落リスクのある方<br/>・認知症の方<br/>・日常生活動作・危険予兆動作<br/>・危険動作などの把握を必要とする方<br/>・徘徊予防の必要な方</p> <p>【介護者】・従来のセンサでは介助が間に合わないと感じている方<br/>・複数の高齢者を同時かつ遠隔に見守りたい方<br/>・業務の負担軽減をしたい</p>   |
|        | 専門職の関与                | 特になし   |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用できない環境（場所）：ベッドマットレスや敷布団以外のごと</li> <li>・センサーを折り曲げない、引っ張らない センサー及びコード類を傷つけない センサーに殺虫剤、洗剤などの薬剤を触れさせない センサーに重量物を置かない センサーに落下などの強い衝撃を与えない センサーに布や布団で包んで使用しない 使用温度、湿度範囲外での使用、保管をしない 水につけない 温熱器具に直接接触させない 火の気に近づけない 適合する設置環境、方法以外で使用しない 凹凸な面や柔らかい面に設置しない 裏向きに設置しない 付属のACアダプター以外で使わない AC100V以外のコンセントでは使用しない 付属のACアダプターに無理な力を加えない、埃を付着させない 2人以上（ペットも不可）で使用しない 電子レンジなど電波を発生する電化製品や装置と同じ部屋に置かない USBポートはメンテナンス用のため通常時は使用しない</li> </ul> |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | 操作を十分に理解した上で使用する 利用者に合わせた調整をすること   |
|        | 安全に利用するための配慮          | 禁止事項に記載  |
|        | 誤報の有無                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・感度設定、調整がうまくできていない場合</li> <li>・センサー出力ケーブルが奥まで差し込まれていない場合</li> <li>・利用者以外の方が近くにいるときに、その方の動きを検出した場合</li> <li>・センサーの設置位置が適当な場所にされていない場合</li> <li>・無線Wi-Fiの電波強度や居室環境により強度が不足している場合</li> </ul>   |
|        | 使用上の注意                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサー、センサー本体に接続されているケーブルがベッド可動部に挟まれない様注意すること。事故や故障につながるおそれがある。</li> <li>・センサー本体に接続されているケーブルがリクライニング時に外れないことを確認すること。</li> <li>・利用者の肩より約5cm下を目安にセンサー本体が設置されていない場合、適切に通知出来ない可能性がある</li> <li>・センサー本体の設置位置に注意すること</li> <li>・設置面が商品の幅より狭い場合は、センサー本体のシート側を余らす形で使用可能だが、環境によっては適切に通知出来ない場合がある。</li> </ul>  |
| 使用方法   | 倫理的配慮                 | ・施設からご家族様に同意書を取得されることが望ましい。  |
|        | 使用方法                  | <p>①付属のACアダプターをセンサー本体に接続し、コンセントに挿入する</p> <p>②センサーをマットレスの下に敷く（肩から5cm下を目安）</p> <p>ナースコール接続（別途接続機器が必要）では3つの状態（①体動・②起始・③起上）通知。</p> <p>Wi-Fi環境下では起上り検知と在床管理が可能。PC接続によるブラウザ画面、スマホやタブレット専用アプリにより6つの状態（①入床・②在床・③体動・④起始・⑤起上・⑥不在）に加え、心拍・呼吸の通知が可能</p>   |
|        | 使用方法（再設定）             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ACアダプターの接続</li> <li>・Wi-Fiと機器の接続</li> <li>・利用者に合わせた体重設定もしくは自動調整を使用した設定</li> </ul>  |
|        | 使用環境                  | <p>1. 使用温度範囲5～35℃      2. 使用湿度範囲30～80%</p> <p>3. 保管温度範囲0～40℃      4. 保管湿度範囲10～80%</p> <p>ナースコールとの有線接続もしくはWi-Fi環境</p>   |
|        | 使用場面                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・離れた場所にいる利用者の異常を素早く検知し状況把握を行いたいとき</li> <li>・起き上がりなど早期検知が必要な場合</li> <li>・転倒・転落や徘徊リスクがある場合</li> <li>・認知症の方の見守り</li> <li>・通常の見守りケア</li> </ul>  |
|        | 習熟期間                  | 設置位置の把握などで1週間程度  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源コードを目立たないようにする</li> <li>・電源コードに引っかかる位置に配置する</li> </ul>   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | ・電源コードに引っかかる位置に配置する  |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | ・転倒、転落リスクの低減   |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の負担軽減</li> <li>・生活リズムの把握</li> </ul>  |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故リスクの低減</li> <li>・ケアの質の向上</li> </ul>  |

## 製品情報

|                | 項目                    | 内容  |
|----------------|-----------------------|---|
| 仕様、構造          | 使用場所、必要スペースなど         | ・ベッド上（マットレス下）もしくは敷布団下                                 |
|                | 設置場所                  | ・ベッドマットレス等の寝具の下（肩の位置から5cm程度下に配置）                      |
|                | 設置方法                  | ・ベッドマットレス等の寝具の下に敷く                                    |
|                | サイズ                   | 商品寸法本体：W×D×H= 800×230×22（mm）                          |
|                | 形状                    | デバイス部+シート状  |
|                | 重量（バッテリー含む）           | 本体重量：590g   |
|                | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | A Cアダプタ：80g   |
|                | 使用時の音                 | 電源ON時に小さな電子音  |
|                | 緊急発報の方法               | ・緊急発報機能なし（機器異常時に点灯ランプが赤く点灯）                           |
|                | 安全性の認証取得              | ・内部通信モジュールは技適取得<br>・アダプタは「特定電気用品」用の認証（◇PSEマーク）取得      |
|                | 防水・防塵加工               | 特になし  |
|                | 検知方式（センサー、画像など）       | ・センサーで検知（圧電センサー）                                      |
|                | 検知範囲                  | ・ベッド上（センサ上）   |
|                | 反応速度（タイムラグ）           | ・5秒程度（通知時に通信環境の影響あり）                                  |
|                | 最大見守り人数               | ・1名/台   |
|                | メンテナンス                | 必要な通信環境   |
| 必要なシステム・設備     |                       | ・ナースコールシステムもしくは表示用端末（パソコン、タブレット、スマホ等）                 |
| データの記録機能、有無と内容 |                       | ・動作履歴、脈、呼吸の測定履歴のデータ出力                                 |
| 他の機器との連携・互換性   |                       | ・一部ナースコールとの連動可能                                       |
| メーカーによるメンテナンス  |                       | ・不具合時のお問い合わせ対応（本体修理対応など）<br>・クラウドサーバーの定期メンテナンス、システム改修 |
| ユーザーによるお手入れ    |                       | ・表示用端末の充電、メンテナンス                                      |
| 消耗品の有無         |                       | ・特になし   |
| 保証期間           |                       | 製品出荷日より1年間  |
| 修理対応期間         |                       | 製造後5年   |
| 耐用年数           |                       | 約5年   |
| コスト            | 本体・付属品の定価             | オープン価格  |
|                | 設置導入に伴う費用             | なし  |
|                | ランニングコスト              | なし  |
|                | 教育研修費                 | なし  |
| オプション          | 追加できる機能               | なし  |
| 問合せ先           | 緊急時の問合せ先              | 03-6748-4525  |
|                | デモ・貸出                 | 特になし  |
|                | よくある質問（Q&A）           | 特になし  |

## パンフレット等

製品カタログ <https://www.s-ansiel.com/>



取扱説明書 <https://www.s-ansiel.com/download/>



使用方法等の動画 <https://www.s-ansiel.com/movie.php>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社リンクジャパン  
スマートナースコール  
eBell（イーベル）

品番・型番

BE1



## 機器の概要

## 機器の機能

- 工事不要  
eBellは工事を一切必要とせず、介護施設や自宅等、場所を選ばずに利用シーンに合わせて、すぐに利用可能です。
- ワンタッチでビデオ通話開始、スマホから呼びかけ  
現場スタッフが手持ちのスマホで、どこにいても通知を受け取り即座にビデオ通話が始まります。  
利用者の様子が気になる時は、スマホからの呼びかけも可能で、スマートナースコールとしても活用できます。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

- ・常時接続できるインターネット環境（2.4GHz帯のWi-Fi）が必須です。
- ・アプリ対応のスマホまたはタブレット端末（iOS11以上、Android 7.0以上）が必要です。

## 試用期間中のサポート

- ・メール、チャット、電話対応
- ・オンライン対応（zoomなど）

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 1ヶ月 |
| 貸出可能台数 | 5台  |

問い合わせ先 **株式会社リンクジャパン**

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目9-5 池松ビル4F

TEL 070-4400-5549 MAIL [suishin@linkjapan.co.jp](mailto:suishin@linkjapan.co.jp)

所属部署 営業部 担当者名 堂山哲雅



## 機器の仕様

### 販売開始

2020年3月

### 販売価格

43,780円(税込)

## スマートナースコール eBell (イーベル)

動画保存場所：microSDカード(最大128G)

有効画素数：200万画素

視野角対角：120° / 水平：100° / 垂直：55°

通信：IEEE802.11b/g/n (2.4GHz～2.4835GHz)

電源：AC / DCアダプター 5V-1A

動作環境：温度 -20℃～50℃、湿度 <90%

マイク&スピーカー：内蔵(アプリで双方向通話可能)

ナイトビジョン：“赤外線ナイトビジョン、昼/夜モード  
自動切り替え”

ビデオ解像度：1080p (1920 × 1080)

同時通話数：制限なし(※Wi-Fiの接続上限数による。)

遠隔録画確認：可

サイズ：115mm × 45mm × 26mm

重量：78g



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 株式会社リンクジャパン

製品名 **スマートナースコール eBell (イーベル)**

型番 BE1

## 製品情報

|               | 項目                         | 内容  |
|---------------|----------------------------|---|
| 適用            | 対象者                        | 【高齢者】・認知症の方、日常生活動作・危険予兆動作・危険動作などの把握を必要とする方、徘徊予防の必要な方<br>【介護者】・複数の高齢者を同時かつ遠隔に見守りたい、業務の負担軽減をしたい、従来のナースコールの更新料を抑えたい  |
|               | 専門職の関与                     | ・特になし   |
| 禁止事項          | 禁止事項                       | ・使用できない環境（場所）：屋外<br>・分解、改造、過負荷、過電流、改変・改造・オーバーホール  |
| 使用上の注意        | 注意事項                       | ・タコ足配線は行わず、A Cアダプターへの無理な力を加えない<br>・高温になる場所（ストーブなどの火のそば、炎天下など）での使用や放置、保管をしない。<br>・使用中に煙が出る、においがする、異常な音がするなどの症状が発生したら直ちに使用を中止すること。電源をオフにし、その後電源アダプタを抜くこと。）  |
|               | 安全に利用するための配慮               | ・本機器の使用前と使用後に、機器が正常かつ安全に使用できる状態であることを確認する<br>・コードの上に物をのせない。<br>・通電状態では電源アダプタの端子に手は指など身体の一部が触れないようにする。<br>・水などの液体をかけない。また、水などが直接かかる場所や風呂など湿気の多い場所での使用はしない。 |
|               | 誤報の有無                      | ・無線W i - F i の電波強度や居室環境による場合<br>・出力ケーブルが奥まで差し込まれていない場合  |
|               | 使用上の注意                     | ・W i - F i 環境エリア内のみ通知受信する、端末を利用する際に電波の届く場所に利用する<br>・水濡れには注意する（火災や故障の原因となる）  |
|               | 倫理的の配慮                     | ・施設から家族に同意書を取得する<br>・カメラを利用するかどうかについて、本人、家族の同意書を得る  |
|               | 使用方法                       | ・スマホを2.4GHzのW i - F i に接続し、アプリをダウンロード。アプリの案内にそってセットアップ<br>・使用方法<br>高齢者→呼び出したいときに、ボタンを押す<br>介護スタッフ→対象者がボタンを押すと通知があり通話やビデオ通話が可能、高齢者の様子が気になる際はスマホから呼びかける     |
| 使用方法          | 使用方法（再設定）                  | ・移動後に、A Cアダプタを接続する<br>※W i - F i ネットワークが変更する場合は、再セットアップの必要あり  |
|               | 使用環境                       | ・温度 -20℃～50℃<br>・湿度 <90%（但し、結露しないこと）<br>・居室全体が見える位置への設置<br>・W i - F i 環境  |
|               | 使用場面                       | ・離れた場所にいる利用者の状況把握を行いたいとき<br>・認知症の方の見守り<br>・通常の見守りケアから看取りケア<br>・ナースコールとして活用したい   |
|               | 習熟期間                       | ・うまく使いこなすようになるまで約2週間  |
|               | 高齢者に対する安全面の配慮              | ・コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめる、隠す<br>・電源ケーブルを固定する<br>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する  |
| 介護者に対する安全面の配慮 | ・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する |   |
| 効果            | 機器を使用することで実現する高齢者への効果      | すぐ呼びかけ可能なため安心感を与えられる、遠方のご家族とコミュニケーションができる   |
|               | 機器を使用することで実現する介護者への効果      | 職員の負担軽減   |
|               | 機器を使用することで実現する施設への効果       | 事故リスクの低減、ケアの質の向上、労働環境改善、職場の魅力向上（P R等）、既存ナースコールと比べ導入料を抑えられる  |
| 仕様、構造         | 使用場所、必要スペースなど              | 屋内、介護施設・病院内 居室（個室・多床室）、W i - F i 通信が届くエリア   |
|               | 設置場所                       | ・居室の天井や壁 ※接地面が十分な重量を保持できる強度を有すること   |

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容  |
|--------|-----------------------|---|
| 仕様、構造  | 設置方法                  | ・壁付け（両面テープ、固定ネジ）  |
|        | サイズ                   | 115mm × 45mm × 26mm   |
|        | 重量（バッテリー含む）           | 78g   |
|        | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | micro U S Bケーブル、U S Bアダプター（5V 1A）   |
|        | 使用時の音                 | 呼び出し時に、本体スピーカーから音が鳴る  |
|        | 緊急発報の方法               | 呼び出しがあった場合、スマホ・タブレット・パソコン等へ通知がくる  |
|        | 安全性の認証取得              | ・アダプタは「特定電気用品」用の認証（◇P S Eマーク）取得   |
|        | 防水・防塵加工               | なし  |
|        | 検知方式（センサー、画像など）       | ・センサーで検知（赤外線センサー）   |
|        | 検知範囲                  | ・動体検知   |
|        | 反応速度（タイムラグ）           | ・約2秒<br>呼び出しボタンが押されてから、スマホに通知がくる速度<br>※W i e F i環境による影響あり   |
|        | 最大見守り人数               | ・1つのアプリで管理でき、登録数に上限なし   |
|        | 必要な通信環境               | ・常時接続可能なインターネット環境<br>・無線LAN（W i e F i）2.4GHz  |
|        | 必要なシステム・設備            | ・使用端末（iOS11以上・Android 7.0以上のタブレット、スマホ）  |
| メンテナンス | データの記録機能、有無と内容        | ・呼び出し時の通知履歴を確認できる、また誰が対応したのか担当者を設定することができる<br>・microSDカードで録画可能（常時録画、動体検知時、無効）                                       |
|        | 他の機器との連携・互換性          | ・呼び出しボタンと連動可能   |
|        | メーカーによるメンテナンス         | ・不具合の場合、メール・チャット・電話にて対応。現地対応が可能な場合は、不具合の確認・適切な処置（必要と認められれば、本体の交換）を行う<br>・クラウドサーバの定期メンテナンス、システムバージョンアップ              |
|        | ユーザーによるお手入れ           | ・スマホ・タブレット端末の充電<br>・本体カメラ部の清掃<br>・ホコリの除去  |
|        | 消耗品の有無                | ・特になし   |
| コスト    | 保証期間                  | 一年間   |
|        | 耐用年数                  | 約7年   |
|        | 本体・付属品の定価             | 43,780円（税込）   |
| オプション  | 設置導入に伴う費用             | 設置費用は実費   |
|        | ランニングコスト              | サービス利用料：月額 1,100円 / 台（税込）   |
| 問合せ先   | 追加できる機能               | インカム機能（アプリ間通話）  |
|        | 緊急時の問合せ先              | 070-4400-5549   |
|        | よくある質問（Q&A）           | 070-4400-5549<br>Q インターネットの環境がないが、使用できるか？<br>A インターネット環境（2.4GHzのW i e F i）が必須となる。オプションで2.4GHzに接続できるS I Mルーターの提供も可能。 |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://linkjapan.co.jp/product/ebell/>



取扱説明書

[https://linkjapan.co.jp/wp-content/manual\\_eMamo/Index.html](https://linkjapan.co.jp/wp-content/manual_eMamo/Index.html)



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。



## 株式会社メディカルプロジェクト

# シッタープロ

品番・型番

M1900S



### 機器の概要

#### 機器の機能

「シッタープロ」は、マットレスの下にセンサー置き、体動から呼吸・脈拍を検出し、遠隔からPCやスマホ、タブレットにてモニタリングを行うシステムです。また、オプションの環境センサー、トイレセンサーを使用することにより、室内の温度・湿度・照度・トイレの利用状況の見守りを行うことが可能になります。



機器の写真



### 機器の貸出

#### 必須環境・推奨環境

シッタープロのアプリケーションは、webブラウザ（動作保証：Google Chrome）で動作します。インターネット利用可能なPC、スマートフォン、タブレットをご用意ください。

#### 試用期間中のサポート

試用開始前、訪問による取り扱い説明を行います。試用期間中、ご不明な点がございましたら、お電話、メールにて承ります。

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 2週間 |
| 貸出可能台数 | 1台  |

問い合わせ先 株式会社メディカルプロジェクト

〒420-0026 静岡県静岡市葵区大鋸町 1-12

TEL 054-252-1141 MAIL info1@medicpro.co.jp

所属部署 営業部 担当者名 足立匡弥



## 機器の仕様

### 販売開始

2019年11月

### 販売価格

319,000円～(税込)

## シッタープロ

マットレス下に空圧センサーシート、離床センサーシートを置きコントロール装置に接続します。コントロール装置へ接続したホームゲートウェイから検出データをクラウドサーバーへ送信します。インターネット接続された端末にてモニタリングを行います。オプションの環境センサー、トイレセンサーはホームゲートウェイに接続した通信用ドングルと無線接続されます。各センサーから得られるデータは職員の任意の設定でアラート通知されます。



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 株式会社メディカルプロジェクト

製品名 シッタープロ

型番 M1900S

## 製品情報

|        | 項目            | 内容   |
|--------|---------------|--|
| 適用     | 対象者           | ・看取り期で頻回な見守りが必要な利用者<br>・在宅独居にて訪問サービスを利用している高齢者   |
| 禁止事項   | 禁止事項          | 見守りセンサーは体動を検知する装置であり、体動の異常を予防、治療するものではない。<br>・磁気共鳴画像診断装置（MRI）と併用しないこと。<br>・高気圧酸素治療装置内で使用しないこと。火災の原因となる。<br>・引火性、加熱性ガス及び高濃度酸素の環境下では使用しないこと。火災の原因となる。<br>・本機器を分解したり改造したりしないこと。火災や感電の原因となる。<br>・機器に異常または故障が発見された場合は直ぐに使用を中止して販売店か発売元へ連絡すること。<br>・本装置は診断のためにのみ使用されるものであり、睡眠時無呼吸症の監視や生命維持などの環境下で、無呼吸モニタとして使用しないこと。<br>・設定の変更を行う場合は、医療従事者に相談の上、設定値の確認をすること。<br>・勝手に修理改造を行わないこと。測定器が破損し、重大な事故が起こる恐れがある。 |
| 使用上の注意 | 注意事項          | ・取扱説明書に記載された使用方法に従って使用すること。<br>・本品に水などの液体をかけないこと。<br>・ぶつける、曲げる、落下させるなどの衝撃を本品に与えないようにすること。<br>・センサーのケーブル接続部分を無理に引っ張らないこと。また移動時にケーブル接続部を持たないこと。<br>・使用しない時、及び異常が見つかった時はACアダプターをコンセントから抜くこと。<br>・本品は、患者監視装置の代わりとなるものではない。また本製品は、確認する唯一の指標とみなすべきではない。<br>・本品が故障した時は、必ず販売店か発売元に問合せること。<br>・運搬輸送時に強い衝撃が加わらないように注意すること。<br>・付属品や機器の廃棄は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従い適切に処理すること。                                   |
|        | 安全に利用するための配慮  | 本機器の使用前と使用後に、機器が正常かつ安全に仕様できる状態であることを確認すること。点検後、機器の異常や故障が考えられる場合は、直ぐに使用を止め、販売店か発売元に点検・修理を依頼すること。  |
|        | 誤報の有無         | ・使用しているマットレスによっては感度調整が必要<br>・各センサーの設置場所による。  |
|        | 使用上の注意        | ・本機器の使用前と使用後に、機器が正常かつ安全に仕様できる状態であることを確認すること。点検後、機器の異常や故障が考えられる場合は、直ぐに使用を止め、販売店か発売元に点検・修理を依頼すること。   |
|        | 倫理的の配慮        | ・プライバシーに配慮したアイコン表示<br>・施設から家族に同意書を取得する。  |
| 使用方法   | 使用方法          | 取扱説明書、アプリケーション操作説明書に記載された使用方法に従って使用すること。   |
|        | 使用方法（再設定）     | 取扱説明書、アプリケーション操作説明書に記載された使用方法に従って使用すること。   |
|        | 使用環境          | ・周囲温度 10℃～40℃、周囲湿度 20%～80%、<br>周囲気圧 700hPa～1060hPa 以内<br>・モニタリングのための端末はインターネットに接続できる環境であること。   |
|        | 使用場面          | ・看取りケア<br>・在宅独居の高齢者の異常検知   |
|        | 習熟期間          | ・特になし  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮 | ・コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめる、隠す。<br>・電源ケーブルは固定する。<br>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に固定する。  |
|        | 介護者に対する安全面の配慮 | ・電源を入れたままベッド移動しない。<br>・電源ケーブル等は足元に引っかからないような位置に配置する。   |

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容   |   |
|--------|-----------------------|--|---|
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | ・転倒予防<br>・バイタル異常の早期発見<br>・快適な生活環境の維持   |   |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | 看取り期の見守りによる職員の負担の軽減等   |   |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | 事故リスクの低減、ケアの質の向上、労働環境改善  |   |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど         | 居室内  |   |
|        | 設置場所                  | ・ベッド<br>・トイレ<br>・リビングスペース等   |   |
|        | 設置方法                  | 取扱説明書、アプリケーション操作説明書に記載された使用方法に従って使用すること。   |   |
|        | サイズ                   | ・コントロール装置 165mm×78mm×32mm<br>・空圧検知センサーシート 830mm×140mm×30mm<br>・離床検知センサーシート 760mm×120mm×20mm<br>・ゲートウェイ 110mm×70mm×48mm |   |
|        | 重量（バッテリー含む）           | ・コントロール装置 210g<br>・空圧検知センサーシート 170g<br>・離床検知センサーシート 670g<br>・ゲートウェイ 190g   |   |
|        | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | AC / DC電源アダプタ（12V）   |   |
|        | 使用時の音                 | 特になし   |   |
|        | 緊急発報の方法               | ・モニタリング用端末へアラート表示<br>・登録されている端末へメール通知<br>・ナースコール   |   |
|        | 安全性の認証取得              | 特になし   |   |
|        | 防水・防塵加工               | 特になし   |   |
|        | 検知方式（センサー、画像など）       | ・空圧センサー<br>・距離センサー<br>・赤外線センサー   |   |
|        | 検知範囲                  | ・ベッド上<br>・トイレセンサー（距離センサー） 10cm～80cm<br>・リビングセンサー（赤外線センサー） 4m～5m 120°   |   |
|        | 反応速度（タイムラグ）           | インターネット環境による   |   |
|        | 最大見守り人数               | 上限なし   |   |
|        | 必要な通信環境               | モニタリングにはインターネット環境が必須   |   |
|        | 必要なシステム・設備            | モニタリング用PC、タブレット、スマホ  |   |
|        | データの記録機能、有無と内容        | ・アイコン表示（臥床、離床、体動、活動中、トイレ利用、緊急通知、中断、エラー表示）<br>・呼吸、脈拍、温度、湿度、照度のグラフ表示<br>・各種アラート表示<br>・データの保存期間3年間                        |   |
|        | 他の機器との連携・互換性          | ・ナースコールとの連動可能  |   |
|        | メンテナンス                | メーカーによるメンテナンス  | 不具合の場合、電話にての対応。必要に応じて、現地で不具合の確認・適切な処置（必要と認められれば、本体の交換）を行う |
|        |                       | ユーザーによるお手入れ  | 空圧センサーシートへの空気充填   |
| 消耗品の有無 |                       | ・空圧センサーシート<br>・離床センサーシート   |   |
| 保証期間   |                       | ご購入から1年  |   |
| 修理対応期間 |                       | 特に設定なし   |   |
| コスト    | 耐用年数                  | 使用状況による  |   |
|        | 本体・付属品の定価             | 319,000円（税込）（ご購入から1年間のクラウド利用料含む）   |   |
|        | 設置導入に伴う費用             | 別途   |   |
|        | ランニングコスト              | 2年目以降のクラウド利用料（都度お見積り）  |   |
| オプション  | 教育研修費                 | 特になし   |   |
|        | 追加できる機能               | 特になし   |   |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先              | TEL：054-252-1141 平日9:00～18:00  |   |
|        | デモ・貸出                 | 可能   |   |

## パンフレット等

製品カタログ

<http://www.medicpro.co.jp/sitterpro/index.html>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社フューチャーインク  
**Vital Beats 3in1**



### 機器の概要

#### 機器の機能

AI搭載ベッドセンサ Vital Beats 3in1 は、マットレスの下に設置した薄型センサで、心拍数・呼吸数・眠りの深さがリアルタイムで確認できます。また離床状態や体位判定の機能も一つのセンサにてお使いいただけ、離れた場所でも利用者の状態を確認する事ができます。インターネット接続可能な環境下で用いる web クラウドシステムの CarePatrol にて状態をモニターします。



機器の写真



### 機器の貸出

#### 必須環境・推奨環境

稼働に必要な環境は一式揃えた状態で貸出しいたします。

※コンセント（電源）が必要です。

また、通信環境として KDDI の通信環境を利用いたしますので、通信機器の通信圏外の場合には利用いただけません。

#### 試用期間中のサポート

販売主体となりますエヌ・デーソフトウェアにて全般的に受付ます。  
 平日9:00~17:00 電話にて受付・回答  
 貸出時も開梱から設置までご説明し、難しい設定なくご利用いただけます。

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 1週間 |
| 貸出可能台数 | 1台  |

問い合わせ先 エヌ・デーソフトウェア株式会社

TEL 0238-47-6900

担当者名 サポートセンター (VitalBeats 担当)



## 機器の仕様

### 販売開始

2022年5月

### 販売価格

198,000円(税込)

## Vital Beats 3in1

簡単に設置できる見守りベッドセンサーです。高い検知能力で・離床準備&離床感知・リアルタイム睡眠判定・就寝体位判定・温湿度計測を利用者に触れることなく計測できます。Wi-Fi (2.4Gもしくは5.0G) データ送信され、サーバー蓄積後パソコンやタブレット端末で、各ベッドの状態(睡眠・覚醒・離床・体位・温湿度)を把握することができます。また「離床」においては予兆を知ることができます。

- ・シートセンサ：寸法 750mm × 250mm × 2mm ~ 10mm ± 10% 重量 505g ± 20% 材質PVC樹脂
- ・通信機：寸法 98mm × 212mm × 43mm ± 10% 重量 280g ± 10% 材質ABS樹脂
- ・AC電源：ケーブル長 1.5m ± 20% 重量 66g ± 10%
- ・通信規格：Wi-Fi 802.11 b/g/n:2.4GHz Wi-Fi 802.11ac/n/a:5Ghz
- ・電気的定格：通信機 DC5V/800mA AC電源 AC100-240V 50/60Hz/出力 DC5V/2A
- ・消費電力：3.5W



機器の使用場面



# 製品

メーカー名 株式会社フューチャーインク

製品名 Vital Beats 3in1

## 製品情報

|              | 項目                    | 内容  |
|--------------|-----------------------|---|
| 適用           | 対象者                   | <p>【高齢者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・転倒リスクのある方</li> <li>・体位変換が必要な方</li> </ul> <p>【介護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の業務負担を軽減</li> <li>・利用者の睡眠の状態を把握</li> <li>・離床検知（危険予兆動作）の把握</li> <li>・就寝時体位判定（褥瘡予防）</li> </ul>   |
|              | 専門職の関与                | 不要  |
| 禁止事項         | 禁止事項                  | <p>【使用できない環境（場所）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振動のある場所 電気毛布との併用</li> <li>・一人用の装置用（二人以上での使用不可）</li> <li>・浴槽内や水の近くでの使用（生活防水を施している）</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分解・改造・機器への接触・過負荷・過電流・改変・改造・オーバーホール</li> <li>・心拍計、呼吸計の代用にはならない。心拍、呼吸のデータは診断目的には利用不可。</li> </ul>  |
|              | 使用上の注意                | <p>・通信機の電源は付属のA C電源ケーブルを使用すること。</p> <p>・通信機とシートセンサ及びA C電源のコードはしっかりと接続すること。</p> <p>・電源コードを無理に曲げたり、上に重いものを載せたりしないこと。</p> <p>・電源コードやセンサケーブルなどをシートセンサや通信機に巻き付けないこと。</p> <p>・不使用時には電源プラグをコンセントから抜くこと。</p> <p>・接続ケーブルを抜くときはケーブルを引っ張らず、必ずプラグ部分を持って抜くこと。</p> <p>・濡れた手でケーブルの抜き差しはしないこと。</p> <p>・電源プラグにほこりを付着させないこと。</p> <p>・ケーブル類はベッド付近の歩行の妨げにならないように、余分なA C電源ケーブルとセンサケーブルは別々に固定すること。</p> <p>・シートセンサを強く折り曲げたり、刃物などで傷をつけないこと。</p> <p>・火気に近づけないこと。</p> <p>・お手入れをするときは電源を切ること。</p> <p>・シートセンサを50℃以上のものに近づけないこと。</p> <p>・電気カーペット、電気毛布などの暖房機器との併用は避けること。</p> <p>・振動のある場所では使用しないこと。</p> <p>・一人用の装置のため二人以上での使用は不可。</p> <p>・通信機と外部通信機器との間には金属等の電波を遮断するものを設置しないこと。</p> <p>・心臓ペースメーカーなどの医療機器と併用する場合は、各医療機関や施設の案内および指示に従い、安全を確認してから使用すること。</p> <p>・本製品を落としたり、ぶつけたりしないこと。</p> <p>・本製品は完全防水構造ではないので、浴槽内や水の近くでの使用や保管をしないこと。</p> <p>・本製品の分解・修理・改造を行わないこと。</p> <p>・A C 100V(50/60Hz) 以外のコンセントには、電源プラグを差し込まないこと。</p> <p>・タコ足配線は行わないこと。</p> <p>・本製品は日本以外では使用不可。</p> <p>・ルーターは通信機からの電波が十分届く範囲に設置すること。</p> |
| 安全に利用するための配慮 | 誤報の有無                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・無線W i - F i の電波強度や居室環境による場合、nosignal 表示となる。</li> </ul>  |
|              | 使用方法                  | <p>使用者のベッドマットレス下にシートを固定、通信機をヘッドボードに固定、ホームルーターおよび通信機をコンセントに繋ぎ電源を入れる。モニターはインターネット接続可能なP C等にて carepatrol サイトへアクセスし情報確認を行う</p>  |
| 使用方法         | 使用方法（再設定）             | carepatrolにてベッド設定の変更を行う   |
|              | 使用環境                  | <p>・使用時：温度 0～40℃ 湿度 10～90% RH</p> <p>・W i - F i（無線LAN）が必要となる。</p> <p>利用する為には、各通信事業者が提供するサービスの契約が必要。</p> <p>※ルーターは通信機からの電波が十分届く範囲に設置すること。</p> <p>※マットレスの厚さは材質によるが約20 cmまで対応している。</p> <p>※注意 一部の、ウオーターベッド、スプリングマット、褥瘡予防マット、エアーマットなどで利用できない場合がある。</p>  |
|              | 使用場面                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・離れた場所にいる利用者の異常を素早く検知し状況把握を行いたいとき。</li> <li>・起き上がりなど早期検知が必要な場合</li> <li>・転倒・転落や徘徊リスクがある場合</li> <li>・体位変換が必要な方</li> </ul>   |
|              | 習熟期間                  | うまく使いこなすようになるまで約3日間   |
|              | 高齢者に対する安全面の配慮         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめる、隠す。</li> <li>・高齢者が触れる場所に機器を置かない。</li> <li>・電源ケーブルを固定する。</li> <li>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。</li> </ul>  |
| 効果           | 介護者に対する安全面の配慮         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源を入れた状態でベッドを移動しない。</li> <li>・ケーブルを繋いだ状態でベッド移動しない。</li> <li>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。</li> </ul>  |
|              | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・転倒や転落のリスク低減</li> <li>・眠りの質の向上</li> </ul>  |
|              | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の業務負担を軽減</li> <li>・利用者の睡眠の状態を把握</li> <li>・離床検知（危険予兆動作）の把握</li> <li>・就寝時体位判定（褥瘡予防）</li> </ul>  |
| 仕様、構造        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故リスクの低減</li> <li>・ケアの質の向上</li> <li>・労働環境改善</li> </ul>  |
|              | 使用場所、必要スペースなど         | ・屋内での介護施設・病院内 居室（個室・多床室）、W i - F i 通信が届くエリア、居室の頭部   |
| 仕様、構造        | 設置場所                  | <p>【通信機】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベッドのヘッドボードがフットボードに設置</li> </ul> <p>【シートセンサ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベッドのマットレスまたは敷布団の下に設置</li> </ul>  |



## 製品情報

|                | 項目   | 内容  |
|----------------|--|---|
| 仕様、構造          | 設置方法   | <b>【通信機】</b><br>・通信機に付属するフックをベッドのヘッドボードもしくはフットボードに取付する。<br><b>【シートセンサ】</b><br>・ベッドのマットレスまたは敷布団の下にシートセンサを設置する。<br>・シートセンサの印刷面が表面に来るように使用する。<br>・設置位置が利用者の鳩尾を目安に肩甲骨から腹部の間になるように固定ベルトの長さを調節して設置する。                   |
|                | サイズ  | <b>【シートセンサ】</b> 寸法 750mm × 250mm × 2mm ± 10mm ± 10%<br><b>【通信機】</b> 寸法 98mm × 212mm × 43mm ± 10%<br><b>【A C電源】</b> ケーブル長 1.5m ± 20%   |
|                | 形状   | シート型センサ   |
|                | 重量（バッテリー含む）  | <b>【シートセンサ】</b> 505g ± 20%<br><b>【通信機】</b> 280g ± 10%<br><b>【A C電源】</b> 66g ± 10%   |
|                | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等）  | <b>【通信機】</b><br>DC5V/800mA<br>A C 電源：入力 A C 100-240V 50/60Hz / 出力 DC5V/2A   |
|                | 使用時の音  | ・無音   |
|                | 緊急発報の方法  | ・パソコン・スマホ・タブレット等へ音とアイコンでお知らせ  |
|                | 安全性の認証取得   | 一般医療機器 届出番号：06B3X10003000002  |
|                | 防水・防塵加工  | ・本製品は完全防水構造ではないので、浴槽内や水の近くでの使用や保管をしないこと。<br>※生活防水を施している。  |
|                | 検知方式（センサー、画像など）  | ・センサで検知（センサにかかる振動（圧力変化）を解析している）   |
|                | 検知範囲   | <b>【シートセンサ】</b><br>・ベッドのマットレスまたは敷布団の下にシートセンサを設置<br>・シートセンサの印刷面が表面に来るように使用する。<br>・設置位置が利用者の鳩尾を目安に肩甲骨から腹部の間になるように設置する<br>※マットレスの厚さは材質によるが約 20 cmまで対応している。<br>※注意 一部のウォーターベッド、スプリングマット、褥瘡予防マット、エアーマットなどで利用できない場合がある。 |
|                | 反応速度（タイムラグ）  | ・30秒毎に送信<br>※通知が届くまではWi-Fi環境による影響あり   |
|                | 最大見守り人数  | ・1 システム表示上限なし（1 ベッド1 センサ）<br>・1 人 / 台（通信機・シートセンサ・A C電源）<br>※Wi-Fi環境による影響あり  |
|                | 必要な通信環境  | 通信環境要<br>・インターネット環境<br>・Wi-Fi環境（ない場合はモバイルルータが必要）<br>・各居室へのWi-Fi環境整備<br>・無線LAN（Wi-Fi）802.11 b/g/n：2.4GHz もしくは 802.11 ac/n/a：5GHz   |
| 必要なシステム・設備     | ・表示端末（パソコン、タブレット、スマホ等）<br>・ネットワーク機器<br>・CarePatrol   |   |
| データの記録機能、有無と内容 | ・検知日時・検知項目・検知状態・ルーム名・センサ番号、検知履歴一覧の表示、検知履歴動画作成・エクスポート可能、蓄積データを用いて分析も可能<br>・30秒毎に記録する情報：就床・離床、睡眠深度、体位、ベッドサイド室温・湿度<br>・30秒毎に記録した利用者の状態及び居室の状況を1日24時間分、利用者単位でグラフ化して表示。日付を指定して過去の記録も表示可能。<br>・異常報知した場合、アラートを発報<br>・脈・呼吸のデータを継続的に記録可能。<br>・保存期間は5年<br>・CSV ファイルのデータエクスポート機能有 |   |
| 他の機器との連携・互換性   | ・介護記録ソフトとの連携可能   |   |
| メンテナンス         | メーカーによるメンテナンス  | ・不具合・故障時対応<br>・機器本体やソフトウェアのバージョンアップが必要と判断した場合や現地作業でないとは分からない不具合解消時に訪問対応（状況によっては有償対応）<br>・不具合の場合、必要に応じて現地で不具合の確認・適切な処置（必要と認められれば、本体の交換）を行う。（状況によっては有償対応）   |
|                | ユーザーによるお手入れ  | ・本製品の汚れは固く絞った濡れたやわらかい布等で軽く拭くようにする。  |
|                | 消耗品の有無   | ・特になし   |
|                | 保証期間   | ・1年   |
|                | 修理対応期間   | ・1年間は取り扱い起因でない場合は、無償対応。<br>以降は有償修理の扱い。  |
| コスト            | 耐用年数   | ・5年（自己認証による）<br>ただし、消耗部品であるA C電源の交換を行った場合による。   |
|                | 本体・付属品の定価  | ¥198,000（税込）  |
|                | 設置導入に伴う費用  | 別途お見積り  |
|                | ランニングコスト   | CarePatrolシステム利用料（施設単位年間6万円）  |
| 問合せ先           | 教育研修費  | ・特になし   |
|                | 緊急時の問合せ先   | エヌ・データソフトウェア株式会社 0238-47-6900   |
|                | デモ・貸出  | 可能  |

## パンフレット等

製品カタログ <http://www.futureink.co.jp/>



取扱説明書 <http://www.futureink.co.jp/>



製品に関する具体的な詳細については各企業にお問合せ下さい。

## 株式会社コンフォート エンジェルアイ

品番・型番

CFT-012



### 機器の概要

#### 機器の機能

要介護者側に設置したカメラと介護者側（複数）の端末間で、映像を見ながら双方会話、ボタンで介護者へメールを送信、センサーにより起床・着床等を端末へ通知、オプション設定で端末から遠隔スイッチ制御可能。画像情報と合わせて、遠くにいながらも要介護者の合図を受け取ることも可能となり、介護従事者の負担軽減が可能。



機器の写真



### 機器の貸出

#### 必須環境・推奨環境

インターネット環境  
Wi-Fi環境（ない場合はモバイルルータが必要）

#### 試用期間中のサポート

不具合の場合、電話にて対応。必要に応じて現地対応。

|        |      |
|--------|------|
| 貸出期間   | 1か月  |
| 貸出可能台数 | 200台 |

問い合わせ先 株式会社コンフォート

兵庫県姫路市西庄甲 155-1

TEL 079-292-4164 MAIL s\_itou@itoden-eng.co.jp

担当者名 伊藤茂男



## 機器の仕様

### 販売開始

2019年5月

### 販売価格

98,000円 (税込)

### TAISコード

01204-000010



## エンジェルアイ

通信はWi-Fiで費用が安価。インターネット環境があれば遠隔から見守り可能。夜間も鮮明に状況把握。64GマイクロSDにて1週間録画（上書き）。温度、音、赤外線センサー、動体検知で通知。



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 株式会社コンフォート

製品名 **エンジェルアイ 01204-000010**

型番 CFT-012

## 製品情報

|               | 項目  | 内容   |
|---------------|---|--|
| 適用            | 対象者   | 【高齢者】・独居老人、在宅介護者、転倒リスクのある方、認知症の方、日常生活動作・危険予兆動作・危険動作などの把握を必要とする方、徘徊予防の必要な方<br>【介護者】・複数の高齢者を同時かつ遠隔に見守りしたい、業務の負担軽減をしたい、従来のセンサでは介助が間に合わないと感じている方   |
|               | 専門職の関与  | なし   |
| 禁止事項          | 禁止事項  | <ul style="list-style-type: none"> <li>使用できない環境（場所）：浴室内等、高温多湿なところ</li> <li>分解、改造、機器への接触、過負荷、過電流、改変・改造・オーバーホール</li> </ul>   |
| 使用上の注意        | 注意事項  | <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者が触れないところに設置する</li> <li>タコ足配線は行わない。</li> <li>高温になる場所（ストーブなどの火のそば、炎天下など）での使用や放置、保管をしない。</li> <li>使用中に煙が出る、においがする、異常な音がするなどの症状が発生したら直ちに使用を中止すること。電源をオフにし、その後電源アダプタを抜くこと。</li> </ul> |
|               | 安全に利用するための配慮  | <ul style="list-style-type: none"> <li>本機器の使用前と使用後に、機器が正常かつ安全に使用できる状態であることを確認する</li> <li>コードの上に物をのせない。</li> <li>通電状態では電源アダプタの端子に手は指など身体の一部が触れないようにする。</li> <li>水などの液体をかけない。また、水などが直接かかる場所や風呂など湿気の高い場所での使用はしない。</li> </ul>  |
|               | 誤報の有無   | <ul style="list-style-type: none"> <li>感度設定がうまくできていない場合</li> <li>無線Wi-Fiの電波強度や居室環境による場合</li> </ul>   |
|               | 使用上の注意  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Wi-Fi環境エリア内のみ通知受信する、端末を利用する際に電波の届く場所にて利用する</li> <li>水濡れには注意する（火災や故障の原因となる）</li> </ul>   |
|               | 倫理的の配慮  | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設から家族に同意書を取得する</li> <li>カメラを利用するかどうかについて、本人、家族の同意書を得る</li> <li>利用者（特に女性）のプライバシーに配慮する。</li> </ul>   |
|               | 使用方法  | <ul style="list-style-type: none"> <li>使用時の基本ステップ（見守りの際の準備（機器の調整等）、高齢者の見守り時の基本ステップ（ステーションからの端末確認、アラートの内容等をふまえ訪室）</li> </ul>  |
| 使用方法          | 使用方法（再設定）   | なし   |
|               | 使用環境  | <ul style="list-style-type: none"> <li>センサーレンズを覆い隠さない事</li> <li>居室全体が見える位置への設置</li> <li>Wi-Fi環境</li> </ul>   |
|               | 使用場面  | <ul style="list-style-type: none"> <li>離れた場所にいる利用者の異常を素早く検知し状況把握を行いたいとき</li> <li>起き上がりなど早期検知が必要な場合</li> <li>転倒・転落や徘徊リスクがある場合</li> <li>認知症の方の見守り</li> </ul>   |
|               | 習熟期間  | 1週間  |
|               | 高齢者に対する安全面の配慮   | <ul style="list-style-type: none"> <li>コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめる、隠す</li> <li>高齢者が触れる場所に機器を置かない</li> <li>電源ケーブルを固定する</li> <li>電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する</li> </ul>   |
| 介護者に対する安全面の配慮 | <ul style="list-style-type: none"> <li>電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する</li> </ul> |  |
| 効果            | 機器を使用することで実現する高齢者への効果   | 転倒・転落のリスク低減、眠りの質の向上、自立支援向上   |
|               | 機器を使用することで実現する介護者への効果   | 職員の負担軽減、睡眠の把握  |
|               | 機器を使用することで実現する施設への効果  | 事故リスクの低減、ケアの質の向上、労働環境改善、職場の魅力向上（PR等）   |
| 仕様、構造         | 使用場所、必要スペースなど   | 屋内、介護施設・病院内 居室（個室・多床室）、Wi-Fi通信が届くエリア、居室の頭部   |
|               | 設置場所  | <ul style="list-style-type: none"> <li>ベッド頭部側中央</li> <li>居室の天井や壁 ※接地面が十分な重量を保持できる強度を有すること</li> </ul>   |

## 製品情報

|              | 項目                        | 内容  |
|--------------|---------------------------|---|
| 仕様、構造        | 設置方法                      | ・壁付け・天井ポール設置・専用スタンド設置<br>・専用取付金具使用                                |
|              | サイズ                       | センサー兼送受信機：幅 90 ×高さ 140 ×奥行 90mm<br>モーションセンサー：幅 59 ×高さ 80 ×奥行 46mm |
|              | 重量（バッテリー含む）               | センサー兼送受信機：190g モーションセンサー：106g                                     |
|              | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等）     | センサー兼送受信機、モーションセンサー   |
|              | 使用時の音                     | 電子音   |
|              | 緊急発報の方法                   | センサー検知時にアラーム、電子音で報知<br>オプションでポップアップメール通知が可能<br>センサーが作動すると音と光で報知する |
|              | 安全性の認証取得                  | PSE, EMS準拠 賠償責任保険加入   |
|              | 防水・防塵加工                   | なし  |
|              | 検知方式（センサー、画像など）           | センサー検知時にアラーム、電子音で報知<br>オプションでポップアップメール通知が可能<br>センサーが作動すると音と光で報知する |
|              | 検知範囲                      | 最大 100m   |
|              | 反応速度（タイムラグ）               | 0.5 秒以内   |
|              | 最大見守り人数                   | 1カメラ3センサー、オプションで1ベット 16 センサー                                      |
|              | 必要な通信環境                   | ・インターネット環境<br>・Wi-Fi環境（ない場合はモバイルルータが必要）                           |
|              | 必要なシステム・設備                | ・表示端末（パソコン、タブレット、スマホ等）<br>・タブレット端末（スマホ）                           |
|              | データの記録機能、有無と内容            | 64GB マイクロSDにて1週間録画（上書き）   |
| 他の機器との連携・互換性 | ナースコール、アレクサ、グーグルホームとの連動可能 |   |
| メンテナンス       | メーカーによるメンテナンス             | ・不具合の場合、電話にて対応。必要に応じて、現地で不具合の確認・適切な処置（必要と認められれば、本体の交換）を行う         |
|              | ユーザーによるお手入れ               | ・本体カメラ部の清掃<br>・ホコリの除去   |
|              | 消耗品の有無                    | 電池  |
|              | 保証期間                      | 2年  |
|              | 修理対応期間                    | 10年   |
|              | 耐用年数                      | 約 20年   |
| コスト          | 本体・付属品の定価                 | 98,000 円（税込）  |
|              | 設置導入に伴う費用                 | 20,000 円（税込）  |
|              | ランニングコスト                  | Wi-Fi 通信費用  |
|              | 教育研修費                     | なし  |
| オプション        | 追加できる機能                   | ポップアップメールによる通知  |
| 問合せ先         | 緊急時の問合せ先                  | (株)コンフォート 電話 06-6326-1739   |
|              | デモ・貸出                     | あり  |

## パンフレット等

製品カタログ <https://www.itoden-eng.co.jp>



取扱説明書 <https://www.itoden-eng.co.jp>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社アルコ・イーエックス  
**ペイシエントウォッチャープラス**

品番・型番

PWS-R3L02



### 機器の概要

#### 機器の機能

ペイシエントウォッチャープラスは、常に利用者を見守り数秒間隔で現在の画像を画面に表示。この画面を適宜観察する事で、お部屋に行かなくても状況を確認できます。また、利用者の動きを音とアイコンでお知らせも可能で、施設のナースコールへ接続すればナースコールからお知らせも可能です。標準装備のUSBメモリでの録画や、オプションでバイタルセンサーや環境センサーを接続する事で、ご利用者様の心拍数・呼吸数、お部屋の温度・湿度・CO2濃度を計測して異常があればお知らせも可能。



機器の写真



### 機器の貸出

#### 必須環境・推奨環境

- ・本事業における試用貸出に限り、受信機としてご利用いただける端末を1台貸出可能です。  
 それ以外に施設様のパソコン等を受信機として使用する場合には、インターネットにつながっている必要がございます。

- ・ソフトバンク株式会社のサービスエリア内にあり、本体を取り付けたい場所の通信状態が良好である事。

問い合わせ先 株式会社アルコ・イーエックス

〒312-0036 茨城県ひたちなか市津田東 4-10-5

TEL 029-275-8072 MAIL alco-ds@alco-ex.jp

所属部署 営業部 担当者名 瀧村



## 機器の仕様

### 販売開始

2019年10月

### 販売価格

272,800円(税込)

### TAISコード

01803-000003



## ペイシェントウォッチャープラス

電源：AC100 50/60Hz

消費電力：19W(最大)

外形寸法：直径250mm×高さ75mm

質量：約840g

設置位置：ベッド頭部側中央、高さ約1.7m

対応ベッドサイズ：シングルベッド

### 試用期間中のサポート

お困りの際には電話にてリモート対応いたします。

万が一ハードの故障の場合は代替機をご用意して対応いたします。

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 2週間 |
| 貸出可能台数 | 2台  |



機器の使用場面



## 製品

メーカー名 株式会社アルコ・イーエックス

製品名 **ペイシェントウォッチャープラス 01803-000003**

型番 PWS-R3L02

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容  |
|--------|-----------------------|---|
| 適用     | 対象者                   | 【高齢者】・転倒リスクのある方、認知症の方、日常生活動作・危険予兆動作・危険動作などの把握を必要とする方、徘徊予防の必要な方など<br>【介護者】・複数の高齢者を同時かつ遠隔に見守りしたい、業務の負担軽減をしたい、従来のセンサでは介助が間に合わないと感じている方など |
|        | 専門職の関与                | 必要なし  |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | ・使用できない環境（場所）：<br>浴室内等、高温多湿なところ、屋外<br>・その他：<br>分解、改造等   |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | 本装置が収集するデータや表示情報は看護や医療の情報としては使用できません  |
|        | 安全に利用するための配慮          | コードの上に物をのせないでください   |
|        | 誤報の有無                 | 利用者以外の方が近くにいます、その方の動きを検知する場合がございます  |
|        | 使用上の注意                | インターネット通信状況や設置環境その他の原因で、お知らせが漏れたり誤ったお知らせをする場合があります  |
|        | 倫理的配慮                 | 施設様からご家族様へ同意を得る   |
| 使用方法   | 使用方法                  | 本体の電源を入れて、パソコン等で専用ページのURLを入れてログインする   |
|        | 使用方法（再設定）             | 本体を別の部屋に移動（本体の移動は容易に行えます）   |
|        | 使用環境                  | 5℃～40℃ 湿度80%以下（但し、結露しないこと）  |
|        | 使用場面                  | いつでも様子を見たいときにご確認いただけます  |
|        | 習熟期間                  | 難しい設定はありませんのですぐにご利用いただけます   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめたり隠していただく  |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | 本体取付方法を遵守していただく   |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | 安全性向上、眠りの質の向上   |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | 無駄な訪室を減らし負担の軽減、精神的なストレス軽減   |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | サービス向上、従業員を守る（エビデンス）、人件費削減  |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど         | 屋内  |
|        | 設置場所                  | ベッド頭部側中央、高さ約1.7m  |
|        | 設置方法                  | 壁付け・天井ポール設置・専用スタンド  |
|        | サイズ                   | 直径250mm×高さ75mm  |
|        | 形状                    | 円形  |
|        | 重量（バッテリー含む）           | 約840g   |
|        | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | AC100V 50/60Hz  |
|        | 使用時の音                 | お知らせ発生時には本体からは音はなりません   |
|        | 緊急発報の方法               | パソコン・スマホ・タブレット等へ音とアイコンでお知らせ   |
|        | 防水・防塵加工               | 防塵加工実施済み  |
|        | 検知方式（センサー、画像など）       | 画像解析  |

## 製品情報

|        | 項目             | 内容  |
|--------|----------------|---|
| 仕様、構造  | 検知範囲           | ベッド周辺 30cm 程度   |
|        | 反応速度 (タイムラグ)   | 約1~3秒程度   |
|        | 最大見守り人数        | 上限なし  |
|        | 必要な通信環境        | インターネット回線   |
|        | 必要なシステム・設備     | お知らせを受け取る為の、インターネットが繋がっているパソコンやスマホ等 (すでにお持ちの設備をご利用いただけます)   |
|        | データの記録機能、有無と内容 | 検知発生を自動で記録。また、録画用メモリを使い録画する事で約4~5日分程度の録画が可能です   |
|        | 他の機器との連携・互換性   | 無し  |
| メンテナンス | メーカーによるメンテナンス  | 定期的な稼働状況の確認 (リモート)  |
|        | ユーザーによるお手入れ    | 本体カメラ部の清掃   |
|        | 消耗品の有無         | 無し  |
|        | 保証期間           | 1年間   |
|        | 修理対応期間         | 特に定め無し  |
|        | 耐用年数           | 約4年   |
| コスト    | 本体・付属品の定価      | 272,800 円 (税込)  |
|        | 設置導入に伴う費用      | 本体設置費用・PC等の初期設定費 (別途お見積もり)  |
|        | ランニングコスト       | 1台当たり月額 (税込)<br>S I Mモデル: 1,100 円 or 3,300 円<br>(リアルタイム画像のコマ送り周期間隔によって2プランございます)<br>W i - F iモデル: 550 円 |
|        | 教育研修費          | 無し  |
| オプション  | 追加できる機能        | ナースコール接続・バイタルセンサー接続・環境センサー接続  |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先       | アルコ・イーエックス 029-275-8072   |
|        | デモ・貸出          | 可能  |
|        | よくある質問 (Q&A)   | W i - F i環境が必要ですか? → 本体にS I Mが入っていますので不要です  |

## パンフレット等

製品カタログ

[https://www.alco-ex.jp/product\\_patientwatcher.html](https://www.alco-ex.jp/product_patientwatcher.html)



使用方法等の動画

<https://www.youtube.com/watch?v=lyiD20BxPIQ>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社ヒート

## みてるもんシリーズ V2

品番・型番

S30N  
D20  
B20-M

## 機器の概要

## 機器の機能

- ・軽量の為、どこにでも設置でき修正が出来ます。
- ・昼間は、トイレキャッチ、危険個所（階段付近・エレベーター前・非常口）への侵入防止に威力を発揮します。
- ・熱感知のため、布団のずり落ち等には反応せず誤作動が無くなります。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

- ・100V コンセントがある場所
- ・湿気のかかる場所、直射日光が当たるか場所には設置しないでください。

## 試用期間中のサポート

電話対応・メール

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 2週間 |
| 貸出可能台数 | 1台  |

問い合わせ先 株式会社ヒート

〒341-0031 埼玉県三郷市岩野木 58-1

TEL 048-933-9202 MAIL ootuki@heat-heat.com

担当者名 大月輝彦



## 機器の仕様

### 販売開始

2014年5月

### 販売価格

52,800円 (税込)

## みてるもんシリーズ V2

- ・中継器（写真掲載無、詳細はホームページ）は、タッチパネルを採用、複数のセンサー接続が出来ます。
- ・ナースコールが無い場所でもOK。配線工事不要でナースコールの更新が出来ます。（台数無制限）モニターはCRT
- ・他社センサーも接続します。（以下はセンサーメーカー）
- ・アナログ信号 電圧値（電流値・抵抗でも結構です。）取込んだ値はAD変換しシリアル送信
- ・電源5V・24Vで対応します。電力値0.5A以下
- ・コネクター標準はe-con 4P（ハウジング3M製型式：37204-1BE 0-004PL）



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 株式会社ヒート

製品名 **みてるもんシリーズ V2**

型番 S30N・D20・B20-M

## 製品情報

|                | 項目                    | 内容  |
|----------------|-----------------------|---|
| 適用             | 対象者                   | <p>【高齢者】<br/>ベッドから転倒・転落の危険がある方。移動に付き添いが必須の方。</p> <p>【介護者】<br/>・マットセンサーの誤報による駆けつけ動作の削除。夜間見回りの低減。高齢者のトイレ待機の時間低減。従事者全般（パート従業員も範疇）</p>  |
| 禁止事項           | 禁止事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用できない環境（場所）：浴室等、高温多湿なところ</li> <li>・その他：分解・改造・オーバーホール</li> </ul>  |
| 使用上の注意         | 注意事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・直射日光の当たる場所には設置しない。</li> <li>・湿気・水滴のかかるような場所に設置しない。</li> <li>・使用中に煙が出る、においがする、異常な音がするなどの症状が発生したら直ちに使用を中止し、すぐに電源アダプタを抜くこと。</li> </ul>               |
|                | 安全に利用するための配慮          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケーブルを引っ張らない。</li> <li>・ケーブルに物を載せない、踏まない。</li> <li>・電源やナースコール接続ケーブルを外すときは必ずコネクタを持って行う。</li> <li>・足で蹴らない。</li> </ul>                                |
|                | 誤報の有無                 | 高齢者がベッドから転倒する時の軌跡を想定した場所にセンサーを設置すれば誤作動は極端に減らすことが出来る。  |
|                | 使用上の注意                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・直射日光の当たる場所には設置しない。</li> <li>・湿気・水滴のかかるような場所に設置しない。</li> <li>・エアコン送風機の風が直接当たる場所には設置しない。</li> </ul>   |
|                | 倫理的配慮                 | ・施設から家族に同意書を取得する。   |
| 使用方法           | 使用方法                  | <p>対象者の行動から設置場所決定<br/>→手をかざしながらセンサーの反応を確認しながら角度調整<br/>→見守り開始<br/>→ナースコールが反応<br/>→介護者が現場に急行し、対応</p>  |
|                | 使用方法（再設定）             | →対応後、解除ボタンを押して見守り再開   |
|                | 使用環境                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内の居住空間全般</li> <li>・100V 電源がある部屋</li> </ul>  |
|                | 使用場面                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・離れた場所にいる利用者の異常を素早く検知し状況把握を行いたいとき</li> <li>・起き上がりなど早期検知が必要な場合</li> <li>・転倒・転落や徘徊リスクがある場合</li> <li>・認知症の方の見守り</li> <li>・他の居住者に暴力をふるう恐れの方</li> </ul> |
|                | 習熟期間                  | ・一週間  |
| 高年齢者に対する安全面の配慮 | 高年齢者に対する安全面の配慮        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめる。</li> <li>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。</li> </ul>   |
|                | 介護者に対する安全面の配慮         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめる。</li> <li>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。</li> </ul>   |
| 効果             | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | 転倒・転落のリスク低減   |
|                | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | 職員の負担低減   |
|                | 機器を使用することで実現する施設への効果  | 事故リスクの低減、労働環境改善、職場の魅力向上、エビデンスデータ（訴訟リスクの回避等）   |
| 仕様、構造          | 使用場所、必要スペースなど         | 屋内、介護施設・病院内 居室（個室・多床室）  |
|                | 設置場所                  | 介護従事者の手の届く場所  |
|                | 設置方法                  | 自由にどこでも設置できるのが本商品の特徴で、介護従事者の手の届く場所  |
|                | サイズ                   | 幅 100 × 高さ 220 × 奥行 100mm   |
|                | 形状                    | 円筒+箱  |

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容  |
|--------|-----------------------|---|
| 仕様、構造  | 重量（バッテリー含む）           | 510g  |
|        | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | AC電源  |
|        | 使用時の音                 | 無音  |
|        | 緊急発報の方法               | ・ナースコールシステムを介して通知<br>・ランプ赤色点滅、及び警告音   |
|        | 安全性の認証取得              | ・アダプタは「特定電気用品」用の認証（◇PSEマーク）取得<br>・内部通信モジュールは技適取得  |
|        | 防水・防塵加工               | 防水加工の無<br>防塵加工の無  |
|        | 検知方式（センサー、画像など）       | 焦電型赤外線センサー（人感センサー）  |
|        | 検知範囲                  | ・直線 4.5m 範囲±7°  |
|        | 反応速度（タイムラグ）           | 0.5 秒   |
|        | 最大見守り人数               | ・1人/台<br>・上限 124  |
|        | 必要な通信環境               | ・ナースコール<br>・独自無線システムのため、専用の通信環境は不要<br>・NET 環境があるならクラウド対応可   |
|        | 必要なシステム・設備            | ・ナースコールがあるなら連動  |
|        | データの記録機能、有無と内容        | ・検知日時・ルーム名・センサー名、検知履歴一覧の表示・エクスポート可能、蓄積データを用いた対象者の行動予測   |
|        | 他の機器との連携・互換性          | ・ナースコール連動   |
| メンテナンス | メーカーによるメンテナンス         | ・不具合が生じた場合、弊社まで送って頂き、メンテナンス後宅配便にて返送   |
|        | ユーザーによるお手入れ           | 特に無し。   |
|        | 消耗品の有無                | 特に無し。   |
|        | 保証期間                  | 購入後3か月  |
|        | 修理対応期間                | 弊社到着後1週間で返送   |
|        | 耐用年数                  | 約 10 年  |
| コスト    | 本体・付属品の定価             | ①本体¥46,000（税込）<br>②ナースコール連動分配 BOX ¥16,000（税込）   |
|        | 設置導入に伴う費用             | 特に無し。   |
|        | ランニングコスト              | 電気代のみ   |
|        | 教育研修費                 | 特に無い。   |
| オプション  | 追加できる機能               | ・クラウド対応とシステム構築  |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先              | 048-933-9202  |
|        | デモ・貸出                 | 2週間   |
|        | よくある質問（Q&A）           | ナースコール連動をご要望の場合、故障/破損したナースコールボタンを郵送すること。メーカー・型式によってナースコール端子が 20 種類以上存在するので、合わせる必要があるため協力願いたい。また、コネクタメーカーが倒産し、端子を購入できない場合は対応できないのでご容赦願いたい。 |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://www.heat-heat.com/careroobot>



取扱説明書

<https://www.heat-heat.com/careroobot>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

竹中エンジニアリング株式会社

## サーバー内蔵予測型見守りセンサー

品番・型番

HC-MR2



## 機器の概要

## 機器の機能

センサーを壁面に取り付け、1台で「起き上がり」「端座位」「離床」「柵越え」「ずり落ち」「転倒」「うずくまり」「入室」「退室」の9つの検知動作をご利用者の状態に合わせて選択し、モバイル端末にシルエット画像でお知らせします。

状況が見える化できるため、無駄な訪室が激減し、「スタッフ様の負担軽減」とご利用者の「転倒事故の予防」または「感染症対策」としてご活用いただけます。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

- ・貸出機は、仮設置用の三脚となります。
- ・A C 100Vコンセント
- ・W i - F i 通信環境

## 試用期間中のサポート

- ・電話によるサポート（平日：9:00～17:45）
- ・弊社または販売店が仮設置・および取扱説明を行うこともできます。（エリアにより費用が発生する場合がございます）

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 2週間 |
| 貸出可能台数 | 1台  |



問い合わせ先 竹中エンジニアリング株式会社

京都市山科区東野五条通外環西入 83-1

TEL 075-593-3172 MAIL hcd@takex-eng.co.jp

所属部署 ヘルスケア事業部 担当者名 坂野



## 機器の仕様

### 販売開始

2020年3月

### 販売価格

オープン価格

## サーバー内蔵予測型見守りセンサー

電源：PoE給電（有線LAN接続時）：15.4W以下  
電源ユニットより給電（無線LAN接続時）：AC  
100V 50Hz / 60Hz

検知方法：赤外線距離センサーを使った非接触方式  
取り付け方法：居室内のベッドが見わたせる壁に専用の取  
付板で取り付け。

使用対象ベッドサイズ：横幅 90 ~ 100cm  
縦幅 210cm以下  
高さ 30cm ~ 50cm

使用可能周囲温度：+5 ~ +40℃



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 竹中エンジニアリング株式会社

製品名 **サーバー内蔵予測型見守りセンサー**

型番 HC-MR2

## 製品情報

|        | 項目            | 内容   |
|--------|---------------|--|
| 適用     | 対象者           | <p>【高齢者】・徘徊や転倒リスクのある方、認知症の方、日常生活動作・危険予兆動作・危険動作などの把握を必要とする方</p> <p>【介護者】・複数の高齢者を同時かつ遠隔に見守りたい、業務の負担軽減をしたい、利用者のケアの質の向上を図りたい、プライバシーに配慮したシルエット画像でいつも利用者の状況を確認したい</p>  |
|        | 専門職の関与        | 不要   |
| 禁止事項   | 禁止事項          | <ul style="list-style-type: none"> <li>使用できない環境（場所）：強い太陽光が検知エリアに入る場所、Wi-Fi電波強度が弱い場所</li> <li>その他：分解、改造、機器への接触、過負荷、過電流、改変・改造・オーバーホール</li> </ul>   |
| 使用上の注意 | 注意事項          | <ul style="list-style-type: none"> <li>指定の電源電圧以外で使用しない。</li> <li>タコ足配線をしないこと。火災や感電の原因になる。</li> <li>センサーユニットのレンズ部分を直接手で触ったり、汚さない。汚れると正しく検知できなくなるため、汚れた場合は、乾いた布（クリーニングクロスなど）で清掃すること。</li> <li>設置時はしっかり機器を固定し不安定な場所に設置しないこと。</li> <li>LANケーブルに踏いて怪我をしないように、処理を行うこと。</li> <li>外光が入る場合は、カーテンを使用すること。強い光があたると検知ができない場合がある。</li> <li>センサーユニットは赤外線カメラを使用しているため、他の赤外線機器を同じ部屋で使用しないこと。正しく検知できなくなる恐れがある。</li> <li>ポール設置時は簡単に手の届く場所や通路に設置しないこと。</li> </ul> |
|        | 安全に利用するための配慮  | <ul style="list-style-type: none"> <li>本製品には、フォールトトレランス機能（不具合に対して自動的に対応できる機能または性能）はない。本製品は、本製品に不具合が発生し、または本製品が機能しなかった場合に死亡、重大な人身損害、または重大な物理的損害もしくは環境の破壊につながるものが合理的に考えられるようなエンベデッドシステムでの使用（以下「リスクの高い状況での使用」という）を前提として設計されたものではなく、かかる使用を意図したものではない。弊社は、リスクの高い状況での使用を目的として、本製品を使用、頒布、または本製品の使用を再許諾するライセンスを許諾されるものではない。リスクの高い状況での使用は、いかなる場合も禁止する。</li> </ul>   |
|        | 誤報の有無         | <ul style="list-style-type: none"> <li>センサーとベッドの位置関係が仕様外の場合</li> <li>センサーと見守り対象者の間に障害物がある場合</li> <li>検知エリア内に見守り対象者以外の人がいる場合</li> <li>直射日光もしくは、赤外線等のノイズがある場合</li> <li>センサーの位置調整が正しく行われていない場合</li> <li>検知項目の選択が正しく行われていない場合</li> </ul>   |
|        | 使用上の注意        | <ul style="list-style-type: none"> <li>センサーとベッドの位置関係は仕様の範囲内で使用すること。</li> <li>センサーと見守り対象者の間に障害物が入らないようにすること。</li> <li>直射日光もしくは、赤外線等のノイズが入らないようにすること。</li> <li>センサーの位置調整を正しく行うこと。</li> <li>検知項目の選択を正しく行うこと。</li> <li>モバイル端末を持つ介護職員の活動範囲において、Wi-Fiハンドオーバーが機能するようにWi-Fiネットワーク環境を整備すること。</li> <li>Wi-Fi接続型のセンサーを使用する場合はセンサー設置場所の電波強度 -60dBm を確保すること。</li> </ul>   |
|        | 倫理的配慮         | 使用前に、対象者本人および家族の同意を得て、同意書を取得することが望ましい。   |
| 使用方法   | 使用方法          | <ol style="list-style-type: none"> <li>モバイル端末の電源をONにする。</li> <li>予測型見守りセンサーのアプリを起動する。</li> <li>ログインを行い各居室の見守りが開始されていることを確認する。</li> <li>アラームが鳴ったらモバイル端末を取り出して画面にタッチし、リアルタイム画像で確認する。</li> <li>訪室の必要が無い場合は「確認のみ」をタップする。</li> <li>訪室の必要が有る場合は「見守り一時停止」をタップし、訪室作業が終わった時点で「見守り再開」をタップする。</li> </ol>  |
|        | 使用方法（再設定）     | メニューアイコン「見守り設定」にて、検知項目と体格を選択し、ベッドの高さ・位置に合わせてベッド枠を調整する。   |
|        | 使用環境          | <ul style="list-style-type: none"> <li>使用可能周囲温度 5℃～35℃（結露・氷結なきこと）</li> <li>センサー部を覆い隠さない事</li> <li>Wi-Fi環境が整備されている事</li> </ul>  |
|        | 使用場面          | <p>【高齢者】・転倒リスクのある方、認知症の方、日常生活動作・危険予兆動作・危険動作などの把握を必要とする方</p> <p>【介護者】・複数の高齢者を同時かつ遠隔に見守りたい、介護現場における人員体制の効率化と、利用者のケアの質の向上、職員の負担軽減はかりたい方</p>   |
|        | 習熟期間          | ・通常使用のみの一般職員：1週間程度 ・システム管理者の場合：1～2ヶ月程度   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮 | <ul style="list-style-type: none"> <li>コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめる、隠す</li> <li>高齢者が触れる場所に機器を置かない</li> <li>電源ケーブルを固定する</li> <li>電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する</li> </ul>   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮 | ・センサー移動時の高所作業に注意する   |

## 製品情報

|              | 項目  | 内容   |
|--------------|---|--|
| 効果           | 機器を使用することで実現する高齢者への効果                                 | 転倒、転落リスクの低減  |
|              | 機器を使用することで実現する介護者への効果                                 | 職員の負担軽減  |
|              | 機器を使用することで実現する施設への効果                                  | 介護の質の向上  |
| 仕様、構造        | 使用場所、必要スペースなど   | 介護施設・障害者施設・病院内の居室（個室・多床室）  |
|              | 設置場所  | <設置可能高さ> 床面から 2000mm ~ 2300mm<br><ベッドまでの距離> ベッド横 側端から 1200mm ~ 2100mm<br>ベッド頭側 側端から 1100mm ~ 1600mm<br>ベッド足下 側端から 800mm ~ 1600mm |
|              | 設置方法  | ・壁付け ※天井付けも可能だが、震災等を考慮し推奨しない。<br>・専用取付板使用 ・オプション品「ポールセット」による設置   |
|              | サイズ   | W190×H190×D110 (mm) コードは含まない。  |
|              | 形状  | 箱型   |
|              | 重量（バッテリー含む）   | 1.35kg   |
|              | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等）                                 | ・センサー本体：P o E 給電方式 ・モバイル端末：専用バッテリー<br>・電源ユニット：A C 100V   |
|              | 使用時の音   | 設定変更可能   |
|              | 緊急発報の方法   | モバイル端末にポップアップと音で発報   |
|              | 防水・防塵加工   | 防水・防塵加工なし ※モバイル端末については、防水・防塵タイプの紹介あり   |
|              | 検知方式（センサー、画像など）                                       | 赤外線センサー  |
|              | 検知範囲  | センサーより直線距離で4m（センサー⇄ベッドの一番遠い角まで）  |
|              | 反応速度（タイムラグ）   | 即時通知（通知時に通信環境の影響あり）  |
|              | 最大見守り人数   | 1名/台   |
|              | 必要な通信環境   | ・W i - F i 環境<br>・有線 L A N 環境  |
|              | 必要なシステム・設備  | ・表示端末（タブレット、スマホ等）<br>・専用サーバー、専用ソフトウェア、NW機器   |
|              | データの記録機能、有無と内容  | 検知日時・検知項目・検知状態・ルーム名・センサー名、<br>検知履歴一覧の表示、検知履歴動画作成・エクスポート可   |
| 他の機器との連携・互換性 | ・介護記録ソフトとの連携可能（オプション）<br>・I P  videocam との連携可能（オプション） |  |
| メンテナンス       | メーカーによるメンテナンス   | ・不具合時の問い合わせ対応<br>・必要に応じて、現地で不具合の確認や適切な処置を行う<br>・センドバックでの修理対応   |
|              | ユーザーによるお手入れ   | モバイル端末の充電、定期的な動作確認、メンテナンス  |
|              | 消耗品の有無  | モバイル端末のバッテリー   |
|              | 保証期間  | 出荷日より1年間   |
|              | 修理対応期間  | 販売から5年   |
|              | 耐用年数  | 約5年  |
| コスト          | 本体・付属品の定価   | オープン価格 販売店に問合せ   |
|              | 設置導入に伴う費用   | 販売店に問合せ  |
|              | ランニングコスト  | なし   |
|              | 教育研修費   | 弊社、または最寄りの販売店に問合せ  |
| オプション        | 追加できる機能   | ・電源ユニットによるW i - F i 無線化 ・ポールセットによる簡単設置   |
| 問合せ先         | 緊急時の問合せ先  | 試用開始時に連絡   |
|              | デモ・貸出   | 弊社、または最寄りの販売店に問合せ  |
|              | よくある質問（Q&A）   | オンラインデモあり。   |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://hc.takex-eng.co.jp/product/8577/34>



使用方法等の動画

<https://www.youtube.com/watch?v=IFP8WJeuNDw>



製品に関する具体的な詳細については各企業にお問合せ下さい。

## 竹中エンジニアリング株式会社

# ベッドモニターケア

品番・型番

MR-BMC1



### 機器の概要

#### 機器の機能

センサーをベッドのマットレスの下に敷いて、既存のナースコールと連動したり、弊社ワイヤレス機器と連携したり、Wi-Fiと連携して、スマートフォンやPCで遠隔より心拍や呼吸の確認、または状態通知したり、ライフログを記録することができます。



機器の写真



### 機器の貸出

#### 必須環境・推奨環境

- ・AC100Vコンセント
- ・ナースコール接続時、分配コンセントや接続ケーブルが必要です。
- ・Wi-Fi接続時は、
  - ①Wi-Fi通信環境
  - ②モバイル端末、タブレット端末、PCのいずれかが必要です。

#### 試用期間中のサポート

- ・電話によるサポート（平日：9:00～17:45）
- ・弊社または販売店が仮設置・および取扱説明を行うこともできます。（エリアにより費用が発生する場合がございます）

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 2週間 |
| 貸出可能台数 | 1台  |

問い合わせ先 竹中エンジニアリング株式会社

京都市山科区東野五条通外環西入 83-1

TEL 075-593-3172 MAIL hcd@takex-eng.co.jp

所属部署 ヘルスケア事業部 担当者名 坂野



## 機器の仕様

### 販売開始

2022年3月

### 販売価格

オープン価格

## ベッドモニターケア

電源入力：AC 100V 50Hz / 60Hz

(ACアダプタ付属)

消費電力：5.3W

消費電流：200mA 以下

Wi-Fi規格：IEEE 802.11b/g/n (2.4GHz)

外部出力：無電圧接点 a 接点 (接点容量DC 30V・1A)

使用可能周囲温度：+5℃～+35℃ (結露・氷結なきこと)

設置場所：屋内 (ベッドのマットレスの下)



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 竹中エンジニアリング株式会社

製品名 **ベッドモニターケア**

型番 MR-BMC1

## 製品情報

|                                  | 項目            | 内容   |
|----------------------------------|---------------|--|
| 適用                               | 対象者           | 【高齢者】・徘徊や転倒リスクのある方、認知症の方、日常生活動作・危険予兆動作・危険動作などの把握を必要とする方<br>【介護者】・複数の高齢者を同時かつ遠隔に見守りたい、業務の負担軽減をしたい、利用者のケアの質の向上を図りたい  |
|                                  | 専門職の関与        | 不要   |
| 禁止事項                             | 禁止事項          | ・使用できない環境（場所）：ベッドマットレスや敷布団以外のところ<br>W i - F i 環境下において、W i - F i 電波強度が弱い場所<br>・その他：分解、改造、機器への接触、過負荷、過電流、改変・改造・オーバーホール   |
| 使用上の注意                           | 注意事項          | ・センサーを折り曲げない、引っ張らない ・センサー及びコード類を傷つけない<br>・センサーに殺虫剤、洗剤などの薬剤を触れさせない ・センサーに重量物を置かない<br>・センサーに落下などの強い衝撃を与えない ・センサーに布や布団で包んで使用しない<br>・使用温度、湿度範囲外での使用、保管をしない ・水につけない、火の気に近づけない<br>・温熱器具に直接触れさせない ・適合する設置環境、方法以外で使用しない<br>・凹凸な面や柔らかい面に設置しない ・裏向きに設置しない<br>・付属の A C アダプター以外使用しない ・指定の電源電圧以外では使用しない<br>・付属の A C アダプターに無理な力を加えない、埃を付着させない<br>・2人以上（ペットも不可）で使用しない<br>・電子レンジなど電波を発生する電化製品や装置を同じ部屋に置かない |
|                                  | 安全に利用するための配慮  | ・正動作することを、日常点検、定期点検にて確認する  |
|                                  | 誤報の有無         | ・感度設定、調整がうまくできていない場合<br>・センサー出力ケーブルが奥まで差し込まれていない場合<br>・利用者以外の方が近くにいるときに、その方の動きを検知した場合<br>・センサーの設置位置が適当な場所にされていない場合<br>・無線 W i - F i の電波強度や居室環境により強度が不足している場合   |
|                                  | 使用上の注意        | ・センサー本体に接続されているケーブルがベッド可動部に挟まれない様に注意すること。事故や故障につながるおそれがある。<br>・センサー本体に接続されているケーブルがリクライニング時に外れないことを確認すること。<br>・利用者の肩より約 5cm 下を目安にセンサー本体が設置されていない場合、適切に通知出来ない可能性がある<br>・センサー本体の設置位置に注意すること<br>・設置面が商品の幅より狭い場合は、センサー本体のシート側を余す形で使用することは可能だが、環境によっては適切に通知出来ない場合がある   |
|                                  | 倫理的の配慮        | 使用前に、対象者本人および家族の同意を得て、同意書を取得することが望ましい。   |
| 使用方法                             | 使用方法          | 1. 付属の A C アダプターをセンサー本体に接続し、コンセントに挿入<br>2. センサーをマットレスの下に敷き、ご利用者に合わせた自動調整を行う。<br>3. ナースコール接続（別途接続機器が必要）の場合、3つの状態を検知して通知する。<br>4. W i - F i 環境下では起上り検知と在床管理が可能。P C、モバイル端末やタブレット端末の専用アプリにより6つの状態に加え、心拍・呼吸の通知やライフログの確認や取得が可能   |
|                                  | 使用方法（再設定）     | ・ A C アダプタの接続 ・ W i - F i と機器の接続<br>・ 利用者に合わせて体重設定もしくは自動調整を使用した設定  |
|                                  | 使用環境          | ・使用可能周囲温度 5℃～ 35℃（結露・氷結なきこと）<br>・ナースコールとの有線接続もしくは W i - F i 環境が整備されている事  |
|                                  | 使用場面          | ・離れた場所にいる利用者の状況把握を行いたいとき<br>・起き上がりなど早期検知が必要な場合 ・転倒・転落や徘徊リスクがある場合<br>・認知症の方の見守り   |
|                                  | 習熟期間          | 設置位置の把握、アプリを使いこなすまでに1週間程度  |
|                                  | 高齢者に対する安全面の配慮 | ・電源コードを目立たないようにする ・電源コードに引っかからない位置に配置する  |
|                                  | 介護者に対する安全面の配慮 | ・電源コードに引っかからない位置に配置する  |
|                                  | 効果            | 機器を使用することで実現する高齢者への効果<br>転倒、転落リスクの低減   |
| 機器を使用することで実現する介護者への効果<br>職員の負担軽減 |               |  |
| 機器を使用することで実現する施設への効果<br>介護の質の向上  |               |  |

## 製品情報

|                | 項目                                   | 内容   |
|----------------|--------------------------------------|--|
| 仕様、構造          | 使用場所、必要スペースなど                        | ・使用場所：屋内、介護施設・病院内 居室（個室・多床室）<br>・ベッドマットレス下、もしくは敷布団下                                  |
|                | 設置場所                                 | ・ベッドマットレスや敷布団の寝具の下   |
|                | 設置方法                                 | ・ベッドのマットレス下や寝具の下に敷く  |
|                | サイズ                                  | W800 × D230 × H22 (mm) ACアダプタは含まない   |
|                | 形状                                   | デバイス部+センサーシート部   |
|                | 重量（バッテリー含む）                          | 本体重量：590g  |
|                | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等）                | ACアダプタ：80g   |
|                | 使用時の音                                | 電源ON時に小さな電子音   |
|                | 緊急発報の方法                              | ・緊急発報機能なし（機器異常時に点灯ランプが赤く点灯）  |
|                | 安全性の認証取得                             | ・内部通信モジュールは技適取得<br>・アダプタは「特定電気用品」用の認証（◇PSEマーク）取得                                     |
|                | 防水・防塵加工                              | 特になし   |
|                | 検知方式（センサー、画像など）                      | ・センサーで検知（圧電センサー）   |
|                | 検知範囲                                 | ・ベッド上（センサ上）  |
|                | 反応速度（タイムラグ）                          | ・5秒程度（通知時に通信環境の影響あり）   |
|                | 最大見守り人数                              | 1名/台   |
|                | 必要な通信環境                              | ナースコール機器もしくはWi-Fi環境（ない場合はモバイルルーターが必要）  |
|                | 必要なシステム・設備                           | ・ナースコールシステムもしくは表示用端末（PC、タブレット、スマホ等）  |
| データの記録機能、有無と内容 | ・検知履歴、心拍数、呼吸数の測定履歴を記録可能。             |  |
| 他の機器との連携・互換性   | ・ナースコールとの連動可能（別売の分配コンセントや接続用ケーブルが必要） |  |
| メンテナンス         | メーカーによるメンテナンス                        | ・不具合時のお問い合わせ対応 ・必要に応じて、現地で不具合の確認や適切な処置を行う<br>・メーカー直送での修理対応 ・クラウドサーバーの定期メンテナンス、システム改修 |
|                | ユーザーによるお手入れ                          | ・モバイル端末の充電、定期的な動作確認、メンテナンス   |
|                | 消耗品の有無                               | 特になし   |
|                | 保証期間                                 | 出荷日より1年間   |
|                | 修理対応期間                               | 販売から5年   |
|                | 耐用年数                                 | 約5年  |
| コスト            | 本体・付属品の定価                            | オープン価格 販売店に問合せ   |
|                | 設置導入に伴う費用                            | 最寄りの販売店に問合せ  |
|                | ランニングコスト                             | なし   |
|                | 教育研修費                                | 弊社、または最寄りの販売店に問合せ  |
| オプション          | 追加できる機能                              | なし   |
| 問合せ先           | 緊急時の問合せ先                             | 試用開始時に連絡   |
|                | デモ・貸出                                | 弊社、または最寄りの販売店に問合せ  |
|                | よくある質問（Q&A）                          | ・オンラインデモもあり<br>・ナースコール連動の場合、必要機器選定のため、お気軽に問合せいただきたい                                  |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://www.takex-eng.co.jp/ja/products/item/9110/>



製品に関する具体的な詳細については各企業にお問合せ下さい。



株式会社トレイル

## うららかGPSウォーク

品番・型番

G-001



## 機器の概要

## 機器の機能

認知症等による徘徊行動を見守る為のGPS機器等を保持していただくためのGPS内蔵可能靴。利用者の尊厳も守りつつ、安全・確実に機器を持って頂くよう開発。当初、NTTドコモ社製GPS機器のみを内蔵出来るよう開発しましたが、その後、改良を重ね、多種のGPS機器を内蔵出来るよう汎用化し、世界標準GPSであるトラッキモGPSも実装しています。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

基本的に個人向けの貸し出しはお受けしておりません。GPS機器本体（トラッキモGPS）の貸出も可能。位置情報を確認するためには、PCもしくはタブレット、スマートフォンが必要となります。

## 試用期間中のサポート

ご不明点につきましては、電話・メール等にて回答させていただきます。

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 2週間 |
| 貸出可能台数 | 1台  |

問い合わせ先 株式会社トレイル

〒650-0013 兵庫県神戸市中央区花隈町 3-18

TEL 078-382-3637 MAIL mail@uraraca.net

所属部署 企画営業 担当者名 森下寛之



## 機器の仕様

### 販売開始

2015年10月

### 販売価格

8,580円(税込)

### TAISコード

01549-000001



## うららかGPSウォーク

### サイズ

SS (22.0 ~ 22.5cm) L (25.0 ~ 25.5cm)

S (23.0 ~ 23.5cm) LL (26.0 ~ 26.5cm)

M (24.0 ~ 24.5cm) 3L (27.0 ~ 27.5cm)

色：ブラック

甲材：合成皮革（ポリウレタン 100%）

トリコットスウェード（ポリエステル 100%）

底材：合成底

重さ：約 250g（S サイズ片足、GPS 機器含まず）



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 株式会社トレイル

製品名

うららかGPSウォーク 01549-000001

型番

G-001

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容   |
|--------|-----------------------|--|
| 適用     | 対象者                   | 【高齢者】・認知症やその他疾病・障害による徘徊行動をされる可能性のある方<br>【介護者】・徘徊の可能性のある方の施設への送迎の隙間リスク。独居や老々介護での見守りが必要と感じている方                                   |
|        | 専門職の関与                | 独居・老々介護でスマートフォンが使えない方の場合、サポートが必要   |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | ・使用できない環境（場所）：地下や通信電波の入りにくい所   |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | 3～4日に一度くらいの頻度で充電が必要となる。本体充電が困難な場合は、別売りのバッテリーをご購入の上、充電済みのバッテリーとの交換で対応。  |
|        | 安全に利用するための配慮          | 雨の日のご使用の場合は、GPS本体をチャック付きポリパック等を使用して保護していただけるようお勧めしている。   |
|        | 誤報の有無                 | GPS機器の電波状況により、位置情報がずれる場合がある。在宅時に常にずれが生じる場合は、居宅の電波状況が良くないため、ズレた位置を居宅と認識していただいたり、徘徊時・歩行時にズレが生じる場合は、移動履歴を参照していただき、位置を推察していただいている。 |
|        | 使用上の注意                | 靴に内蔵して使用する場合、付属の保護ケースにGPS機器を入れて使用すること。   |
|        | 倫理的な配慮                | 徘徊行動等の見守りの一手段として活用し、他の目的に使用しないこと。位置情報を見守る方は家族等の同意を得て使用すること。  |
| 使用方法   | 使用方法                  | GPS機器を付属の保護ケースに入れ、左足の中敷き下の底部分に装着。他は普通の靴として使用すること。また、他の靴を履かないよう他の靴や他人・家族の靴はしまうこと。   |
|        | 使用方法（再設定）             | アプリ内にて多機能を調整可能   |
|        | 使用環境                  | 雨の日のご使用の場合は、GPS本体をチャック付きポリパック等を使用して保護していただけるようお勧めしている。   |
|        | 使用場面                  | 認知症の方の見守り。障がい等による突発行動をされる可能性のある方を見守り。  |
|        | 習熟期間                  | 3～4日くらいで習得可能と思う。   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | 通常の靴と同じく1足の靴のみを連続使用しますと匂いや劣化の原因になるので、履き替えの靴をご用意される事をお勧めしている。   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | 特になし。  |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | 外出を無理に阻止される事がなくなるため、認知症の進行を軽減でき、怒り等の感情の起伏を緩やかに出来る可能性がある。   |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | 勝手に外出してしまった場合に慌てて捜索に入らず、まず位置確認が出来る事により職員の身体的、精神的、時間的な負担を軽減する。  |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | 事故リスクの低減   |

## 製品情報

|                | 項目                     | 内容   |
|----------------|------------------------|--|
| 仕様、構造          | 使用場所、必要スペースなど          | 屋外   |
|                | 設置場所                   | 玄関・出入り口  |
|                | 設置方法                   | GPS機器を内蔵した靴を置くだけ                                   |
|                | サイズ                    | 22.0 ~ 27.5cm                                      |
|                | 形状                     | マジックテープタイプと紐靴タイプ                                   |
|                | 重量 (バッテリー含む)           | 靴: 約 250g (Sサイズの場合) GPS機器: 約 40g (バッテリー含む)         |
|                | 電源・バッテリー (本体、端末、センサー等) | USB充電リチウムイオンバッテリー                                  |
|                | 使用時の音                  | 無音に設定可   |
|                | 緊急発報の方法                | パソコン・スマートフォン・タブレットにEメール・ショートメールを送信。設定により多人数に同時送信可能 |
|                | 防水・防塵加工                | 生活防水加工   |
|                | 検知方式 (センサー、画像など)       | 振動センサー、加速度センサーも内蔵                                  |
|                | 検知範囲                   | 全世界  |
|                | 反応速度 (タイムラグ)           | GPS機器の電波状況により左右される。                                |
|                | 最大見守り人数                | 1人 / 台   |
|                | 必要な通信環境                | 特になし。  |
|                | 必要なシステム・設備             | 表示端末 (パソコン・スマートフォン・タブレット等)                         |
| データの記録機能、有無と内容 | 移動履歴に関しては最大1年間を記録可能    |  |
| 他の機器との連携・互換性   | 特になし。                  |  |
| メンテナンス         | メーカーによるメンテナンス          | 1年間のメーカー保証   |
|                | ユーザーによるお手入れ            | GPS機器の本体充電、もしくは充電済バッテリーとの交換                        |
|                | 消耗品の有無                 | 特になし。  |
|                | 保証期間                   | GPS機器に関しては1年間のメーカー保証                               |
| コスト            | 本体・付属品の定価              | 靴: 8,580 円 (税込) GPS機器: 25,850 円 (税込) (1年間の通信費込み)   |
|                | 設置導入に伴う費用              | 特になし。  |
|                | ランニングコスト               | 翌年以降、年間 8,250 円 (税込) の通信料                          |
| 問合せ先           | 緊急時の問合せ先               | GPS機器に関してはトラッキモGPS 03-3818-2320                    |
|                | デモ・貸出                  | 対応可  |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://www.uraraca.net/rehabili-shoes/gps-walk.html>



取扱説明書

<https://www.uraraca.net/rehabili-shoes/use-gps.html>



使用方法等の動画

<https://www.youtube.com/watch?v=rgErPcj5M-E>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社 ZIPCARE

## まもる～のHOME

品番・型番

SS-300T



## 機器の概要

## 機器の機能

まもる～のHOMEはベッドのマットレス下に設置したセンサーで、利用者の睡眠・離床、部屋環境を的確にとらえ、離れた場所にいる家族や介護施設スタッフに在床状態をお知らせするシステムです。オプションでネットワーク接続いただくと、お手持ちのPCやスマートフォンなどへ通知し、いつでもどこでも利用者の状態を確認することができます。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

インターネットに接続できるPCやスマートフォンをご用意ください。

## 試用期間中のサポート

電話またはEメールにて対応いたします。  
電話受付：平日 9:00～17:00

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 1ヵ月 |
| 貸出可能台数 | 1台  |

問い合わせ先 株式会社 ZIPCARE

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 4-16 パル K2 ビル 3F

TEL 03-5817-8767 MAIL info@zipcare.co.jp

担当者名 荻野重人



## 機器の仕様

### 販売開始

2020年4月

### 販売価格

250,000円(税込)

### TAISコード

01952-000001



## まもる~のHOME

特長：3つのわかと通知（オプション接続時）

- ①利用者の離床／在床と脈拍・呼吸の状態がわかります。
- ②居室の温度・湿度・照度がわかります。
- ③利用者の睡眠状態をグラフで表示し、生活傾向がわかります。

通知機能 あらかじめ設定した値にもとづき、アラートメールやLINEで通知します。

通知は全9項目あり、細かな設定が可能で、しきい値設定や通知時間帯の設定なども可能です。

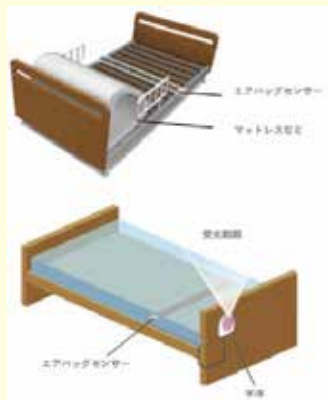
セット内容：本体、エアバッグセンサー、ACアダプタ、オプション接続用送受信機

サイズ：本体 122 × 90 × 37mm、  
エアバッグセンサー 760 × 50mm

重量：本体 120g、エアバッグセンサー 120g

材質：本体ケース：ABS、エアバッグ：PU

電源：ACアダプタ（100V）



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 株式会社 ZIPCARE

製品名 **まもる～のHOME 01952-000001**

型番 SS-300T

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容  |
|--------|-----------------------|---|
| 適用     | 対象者                   | 【高齢者】・在宅要介護者<br>【介護者】・ご家族<br>・介護施設スタッフ  |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | ・使用できない環境（場所）：屋外、水のかかる場所  |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | ・タコ足配線は行わず、A Cアダプターへの無理な力を加えない。<br>・高温になる場所（ストーブなどの火のそば、炎天下など）での使用や放置、保管をしない。<br>・使用中に煙が出る、においがする、異常な音がするなどの症状が発生したら直ちに使用を中止する。電源をオフにし、その後電源アダプタを抜く。  |
|        | 安全に利用するための配慮          | ・本機器の使用前と使用後に、機器が正常かつ安全に使用できる状態であることを確認する。<br>・コードの上に物をのせない。<br>・通電状態では電源アダプタの端子に手は指など身体の一部が触れないようにする。<br>・水などの液体をかけない。また、水などが直接かかる場所や風呂など湿気の多い場所での使用はしない。  |
|        | 誤報の有無                 | ・センサー出力ケーブルが奥まで差し込まれていない場合<br>・利用者以外の方が近くにいるときに、その方の動きを検知した場合<br>・無線W i - F i の電波強度や居室環境による場合   |
|        | 使用上の注意                | ・エアバッグセンサーの正しい設置位置（取扱説明書参照）で使用する。<br>・電源ケーブルが抜けないように注意する。<br>・センサーケーブルが抜けないように注意する。   |
| 使用方法   | 使用方法                  | マットレス下にエアバッグセンサーを設置後、エアバッグセンサーケーブルを本体に接続し、本体の電源を入れる。オプションの送受信機の電源を入れる。P Cやスマートフォンからログイン後、必要な通知の種類やしきい値を設定する。詳細な内容はマニュアルを参照のこと。<br>( <a href="https://mamoruno.miel.care/download-individual.php">https://mamoruno.miel.care/download-individual.php</a> ) |
|        | 使用方法（再設定）             | ・移動後に、A Cアダプタを接続する。<br>・必要に応じ、しきい値を再設定  |
|        | 使用環境                  | 本体<br>使用温湿度範囲：-10℃～+ 50℃ / 10 ～ 85%（結露なきこと）<br>保存温湿度範囲：-20℃～+ 60℃ / 10 ～ 85%（結露なきこと）<br>エアバッグセンサー<br>使用温湿度範囲：+ 5℃～+ 40℃・30 ～ 85%RH<br>保存温湿度範囲：-10℃～+ 50℃・30 ～ 60% RH  |
|        | 使用場面                  | ・離れた場所にいる利用者の状況把握を行いたいとき。   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | ・コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめる、隠す。<br>・電源ケーブルを固定する。<br>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。   |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | ・電源を入れたままベッド移動をしない。<br>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。  |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | 独居の高齢者の方などが、見守られている安心感  |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | 見守る家族の安心感、ケア品質の向上   |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | 小規模多機能施設などの在宅利用者への介護において、ケア品質の向上、介護業務の効率化   |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど         | 居室  |



## 製品情報

|              | 項目                    | 内容   |
|--------------|-----------------------|--|
| 仕様、構造        | 設置場所                  | エアバッグセンサー：ベッドマットレス又は敷布団の下<br>本体：ベッドボード又は周辺の棚類  |
|              | 設置方法                  | エアバッグセンサー：動かないように軽くマジックテープなどで固定<br>本体：付属のフックで引っ掛けてぶら下げる  |
|              | サイズ                   | 本体 122 × 90 × 37mm、エアバッグセンサー 760 × 50mm  |
|              | 重量（バッテリー含む）           | 本体 120g、エアバッグセンサー 120g   |
|              | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | A C アダプター  |
|              | 緊急発報の方法               | 本体のブザー又はEメール又はLINE通知   |
|              | 安全性の認証取得              | P S E 認可取得A C アダプタ   |
|              | 防水・防塵加工               | なし   |
|              | 検知方式（センサー、画像など）       | 振動センサー   |
|              | 検知範囲                  | ベッド内   |
|              | 反応速度（タイムラグ）           | 1分～3分（ネットワーク通知の場合は通信環境による影響あり）   |
|              | 最大見守り人数               | 1システム最大 35 人   |
|              | 必要な通信環境               | オプション接続の場合、インターネット接続環境   |
|              | 必要なシステム・設備            | 表示端末（パソコン、タブレット、スマホ等）  |
|              | データの記録機能、有無と内容        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 分毎に記録する情報：在床状態、睡眠レベル、室温、湿度、照度、脈拍・呼吸、電波強度</li> <li>・ 1 分毎に記録した利用者の状態及び居室の状況を1日 24 時間分、グラフ化して表示。日付を指定して過去の記録も表示可能。</li> <li>・ あらかじめ設定した通知を通知記録として表示</li> <li>・ 保存期間は基本6ヶ月</li> <li>・ 累積睡眠データ、離床回数の印刷</li> </ul> |
| 他の機器との連携・互換性 | 特になし                  |  |
| メンテナンス       | メーカーによるメンテナンス         | 特になし   |
|              | ユーザーによるお手入れ           | センサーの汚れが目立つ場合は、A C アダプターを抜いて、水または水で薄めた中性洗剤を含ませて、固く絞った布で拭きとる  |
|              | 消耗品の有無                | 特になし   |
|              | 保証期間                  | 1年   |
|              | 修理対応期間                | 5年   |
|              | 耐用年数                  | 3～5年   |
| コスト          | 本体・付属品の定価             | 本体セット：250,000 円（税込）  |
|              | 設置導入に伴う費用             | なし   |
|              | ランニングコスト              | オプション：1,980 円（税込）  |
| オプション        | 追加できる機能               | インターネットを介して利用者の情報を閲覧できるサービス  |
| 問合せ先         | 緊急時の問合せ先              | 株式会社 ZIPCARE (03-5817-8767)  |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://mamoruno.miel.care/product-home.php>



取扱説明書

<https://mamoruno.miel.care/download-individual.php>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社ラムロック

## —みまもり CUBE—

品番・型番

CUBE-00002-A



## 機器の概要

## 機器の機能

『みまもり CUBE』のカメラ映像を独自の画像認識技術で解析を行い、高齢者の徘徊（外出）や離床を検知して画像付きメールでE-MAIL配信。内蔵スピーカーによる音声で警報。

スピーカー・マイク機能により対話も可能

『みまもり CUBE』（スタンドアローンモデル）はSIMカード内蔵しているのでWi-Fi環境不要



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

- ・E-MAILが受信できる携帯電話またはスマホ等
- ・みまもり CUBE 設置場所から5メートル範囲内にAC100Vコンセント1口が必要
- ・NTTdocomoのLTEサービスエリア内に限ります

## 試用期間中のサポート

ラムロックオペレーションセンター【受付時間：月～土 9:30～18:00/固定電話からは：0120-306-692 携帯・PHS：0948-96-8160】にてサポートいたします。

|        |           |
|--------|-----------|
| 貸出期間   | 2週間～1ヶ月程度 |
| 貸出可能台数 | 1台        |

問い合わせ先 株式会社ラムロック

〒820-1111 福岡県飯塚市勢田 1950-1

TEL 0948-92-3156 MAIL shishidou@ramrock.co.jp

所属部署 サービス事業本部 担当者名 獅子堂正哉



## 機器の仕様

### 販売開始

2018年6月

### 販売価格

146,300円(税込)

### TAISコード

01325-000012



## —みまもり CUBE—

通知スケジュール：通知する時間と通知しない時間を1時間単位（曜日毎）で設定できます。録画保存期間：みまもり CUBE 本体の microSD カード（64GB）に記録されます。（保存期間：約7日間）/録画再生：録画から任意の時間を指定し、×1倍速×2倍速×4倍速×8倍速で再生できます。/スキップ再生：録画の中から検知箇所のみを頭出し再生できるスキップ再生機能です。/録画のダウンロード：録画をavi形式に変換してダウンロードする機能です。/モザイク設定：プラバシー保護の対策として、映像中の指定したエリアにモザイク処理をする機能です。/集音機能：みまもり CUBE に内蔵しているマイクで周囲の音を集音してスマートフォンから聴くことが可能です。/呼びかけ機能：スマートフォンから各みまもり CUBE 毎に呼びかけることが可能です。



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 株式会社ラムロック

製品名 **—みまもり CUBE— 01325-000012**

型番 CUBE-00002-A

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容  |
|--------|-----------------------|---|
| 適用     | 対象者                   | <p>【高齢者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・転倒リスクのある方、認知症の方、日常生活動作・危険予兆動作・危険動作などの把握を必要とする方、徘徊予防の必要な方。</li> </ul> <p>【介護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者を遠隔で見守りたい、業務の負担軽減をしたい、従来のセンサでは介助が間に合わないと感じている方</li> </ul>   |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用できない環境（場所）：浴室内等、高温多湿なところ、屋外</li> <li>・その他：分解、改造、機器への接触、過負荷、過電流、改変・改造・オーバーホール</li> </ul>   |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・起動：みまもり CUBE に付属されている A C アダプターをコンセントに差し込むと起動が始まる。</li> <li>・シャットダウン：A C アダプターをコンセントから抜き取ると自動的にシャットダウンする。</li> <li>・再度起動する場合はみまもり CUBE 正面（左側）の赤いランプが消灯していることを確認して、A C アダプターをコンセントに差し込むと起動する。下で点灯・点滅している赤ランプが完全に消えた状態から起動すること。</li> <li>・利用者が触れないところに設置する。</li> <li>・タコ足配線は行わず、A C アダプターへの無理な力を加えない。</li> <li>・高温になる場所（ストーブなどの火のそば、炎天下など）での使用や放置、保管をしない。</li> <li>・みまもり CUBE の検知設定は画角（カメラアングル）を固定した状態で行う。画角が変わると再度検知設定が必要になる。</li> </ul> |
|        | 安全に利用するための配慮          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本機器の使用前と使用後に、機器が正常かつ安全に使用できる状態であることを確認する</li> <li>・コードの上に物をのせない。</li> <li>・通電状態では電源アダプタの端子に手は指など身体の一部が触れないようにする。</li> <li>・水などの液体をかけない。また、水などが直接かかる場所や風呂など湿気の多い場所での使用はしない。</li> </ul>   |
|        | 誤報の有無                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・感度設定がうまくできていない場合</li> <li>・利用者以外の方が近くにいるときに、その方の動きを検知した場合</li> <li>・みまもり CUBE の検知設定は画角（カメラアングル）を固定した状態で行います。画角が変わると再度検知設定が必要になる。</li> </ul>   |
|        | 使用上の注意                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサを遮るような物の配置をしない。</li> <li>・水濡れには注意する（火災や故障の原因となる）</li> <li>・サーバー P C の電源が抜けないようにする。</li> <li>・利用の際は NTTdocomo の L T E サービスエリア内に限る。</li> </ul>   |
|        | 倫理的の配慮                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設から家族に同意書を取得する（同意書のフォーマットあり）</li> <li>・カメラを利用するかどうかについて、本人、家族の同意書を得る。</li> <li>・利用者のプライバシーに配慮し、任意の場所へのモザイク加工も可能（ライブ映像・録画映像を選択）</li> </ul>  |
|        | 使用方法                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用時の基本ステップ（機器設置→ラムロックオペレーションセンターに電話し、検知内容を伝える→インターネット回線を用いてリモートで設定）</li> <li>・高齢者の見守り時の基本ステップ（ステーションからの端末確認、検知の内容等をふまえて入室）</li> <li>・検知種類：「動き出し」「起き上がり」「端座位」「離床」「ドアの出入り」「危険箇所の立ち入り」等</li> </ul>   |
| 使用方法   | 使用方法（再設定）             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・移動後に、A C アダプターを接続する。</li> <li>・ラムロックオペレーションセンターにてリモート検知設定</li> </ul>  |
|        | 使用環境                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・気温 0℃～40℃</li> <li>・センサーレンズを覆い隠さない事</li> <li>・検知対象が見える位置への設置</li> <li>・NTTdocomo の L T E サービスエリア内</li> </ul>  |
|        | 使用場面                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・離れた場所にいる利用者の異常を素早く検知し状況把握を行いたいとき。</li> <li>・起き上がりなど早期検知が必要な場合</li> <li>・転倒・転落や徘徊リスクがある場合</li> <li>・認知症の方の見守り</li> </ul>   |
|        | 習熟期間                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・うまく使いこなすようになるまで約 2～3 週間程度</li> </ul>  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめる、隠す。</li> <li>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。</li> </ul>  |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。</li> </ul>   |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | 転倒・転落のリスク低減、自立支援向上  |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | 職員の身体的・精神的負担軽減  |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | 事故リスクの低減、ケアの質の向上、労働環境改善、職場の魅力向上（P R 等）、エビデンスデータ（訴訟リスクの回避等）  |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど         | 屋内、介護施設・病院内 居室（個室・多床室）<br>L T E 通信（Docomo）が届くエリア  |
|        | 設置場所                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・居室内での離床検知用途の場合：ベッド頭部側又は足側 天井付近（高さ 2.2～2.7 m 程度）場合によりベッド側面の壁へ設置</li> <li>・施設又は居室からの離脱・徘徊検知用途の場合：対象の出入り口より（距離 2.5～3.0 m 程度）</li> </ul>  |
|        | 設置方法                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・壁固定（同梱の専用取付金具）</li> <li>・突っ張り棒設置（別売り）</li> </ul>  |

## 製品情報

|              | 項目                     | 内容  |
|--------------|------------------------|---|
| 仕様、構造        | サイズ                    | 高さ 9cm、幅 9cm、奥行き 10cm   |
|              | 形状                     | 立方体   |
|              | 重量 (バッテリー含む)           | 310g 以下   |
|              | 電源・バッテリー (本体、端末、センサー等) | みまもり CUBE 本体、電源アダプター  |
|              | 緊急発報の方法                | ・パソコン・スマホ・タブレット等へ画像付きメール (Eメール) で通知   |
|              | 安全性の認証取得               | PSE 準拠  |
|              | 防水・防塵加工                | 防水加工無し<br>防塵加工無し  |
|              | 検知方式 (センサー、画像など)       | ・画像認識   |
|              | 検知範囲                   | ・検知距離最大 10メートル<br>・取付位置高さ 2.2～2.7メートル※推奨<br>・対象までの距離 2.5～3.0メートル※推奨                                   |
|              | 反応速度 (タイムラグ)           | ・3秒以内 (※みまもり CUBE 及び受信する機器の通信状況により異なる。)   |
|              | 最大見守り人数                | ・1システム最大 1床 (1ベッド1センサー)   |
|              | 必要な通信環境                | ・NTTdocomoのLTEサービスエリア内  |
|              | 必要なシステム・設備             | 検知受信端末・表示端末 (パソコン・タブレット・スマホ等)   |
|              | データの記録機能、有無と内容         | 録画機能: SD3.0(UHS-I) × 1ch 64GB 内蔵<br>常時 7日間保存可能 (録画データのエクспорт可能)                                      |
| 他の機器との連携・互換性 | ・なし                    |   |
| メンテナンス       | メーカーによるメンテナンス          | ・システムバージョンアップ<br>・不具合の場合、電話にて対応。リモートサポート<br>必要に応じて現地で不具合の確認・適切な処置                                     |
|              | ユーザーによるお手入れ            | ・ホコリの除去   |
|              | 消耗品の有無                 | ・赤外線LED<br>・SDカード (有償交換)  |
|              | 保証期間                   | 購入日より 1年間   |
|              | 修理対応期間                 | 購入日より 1年間   |
|              | 耐用年数                   | 約 5年  |
| コスト          | 本体・付属品の定価              | 146,300円 (税込)   |
|              | ランニングコスト               | 画像認識サービス利用料: 2,090円 (税込) / 月額<br>データ通信量: 1,100円 / 1GB (税込) / 月額<br>1GB追加ごとに 1,100円 (税込)               |
|              | 教育研修費                  | 必要に応じて説明会開催 (現地・web)  |
| 問合せ先         | 緊急時の問合せ先               | 株式会社ラムロック<br>所属部署: サービス事業本部 営業<br>担当者名: 獅子堂 正哉<br>TEL: 090-5884-5251<br>Mail: shishidou@ramrock.co.jp |
|              | デモ・貸出                  | 可能 2週間程度 (ご要望に応じて延長も可能)   |

## パンフレット等

製品カタログ <https://ramrock-eyes.jp/download/>



取扱説明書 <https://ramrock-eyes.jp/download/>



使用方法等の動画 <https://ramrock-eyes.jp/download/>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

## 株式会社ラムロック みまもり CUBE —システム Light—

品番・型番

CUBE-LG-S5



### 機器の概要

#### 機器の機能

『みまもり CUBE』のカメラ映像を独自の画像認識技術で解析を行い、高齢者の徘徊（外出）や離床を検知してお知らせすることができます。集中管理サーバにモニターを接続する事で、居室に訪室せずとも詰所で複数台のみまもり CUBE のモニタリングが可能です。さらに、みまもり CUBE が異常を検知すると、モニターから音声で通知を行います。また、スマートフォンでもモニターと同様に音声で通知を受け取れます。



機器の写真



### 機器の貸出

#### 必須環境・推奨環境

みまもり CUBE 設置場所：設置場所から 5メートル範囲内に AC100V コンセント 1 口  
 管理サーバ&モニター設置場所：AC100V コンセント 1 口  
 居室と詰所の距離：貸出の際は、簡易的に独立したネットワークでシステムを稼働させるため、居室と詰所の距離はWi-Fiが届く範囲内(管理サーバ&モニター設置場所より 10 m程度)

#### 試用期間中のサポート

ラムロックオペレーションセンター【受付時間：月～土 9:30～18:00/ 固定電話からは：0120-306-692 携帯・PHSからは：0948-96-8160】にてサポートいたします。

|        |           |
|--------|-----------|
| 貸出期間   | 2週間～1ヶ月程度 |
| 貸出可能台数 | 1式        |

問い合わせ先 株式会社ラムロック

〒820-1111 福岡県飯塚市勢田 1950-1

TEL 0948-92-3156 MAIL shishidou@ramrock.co.jp

所属部署 サービス事業本部 営業 担当者名 獅子堂正哉



## 機器の仕様

### 販売開始

2018年6月

### 販売価格

443,300円 (税込)

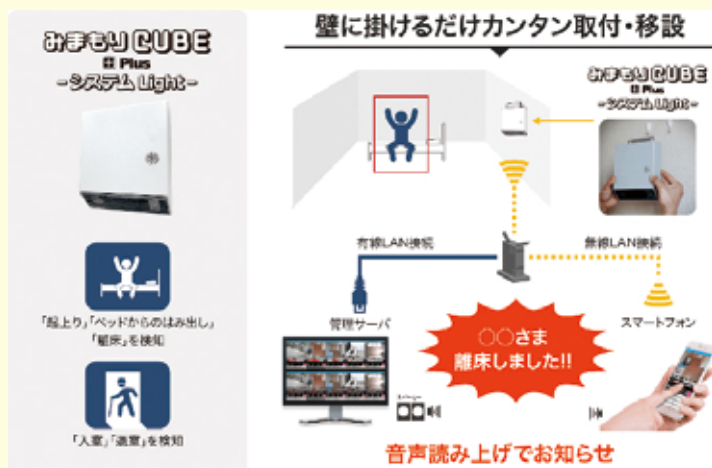
### TAISコード

01325-000013



## みまもりCUBE ーシステム Lightー

通知スケジュール：通知する時間と通知しない時間を1時間単位（曜日毎）で設定できます。/ 音声通知：発報時に登録したカメラ名称を、モニターとスマートフォンから音声で読み上げを行う機能です。（登録したカメラ名称を音声で読み上げる）/ 録画保存期間：みまもりCUBE本体のmicroSDカード（64GB）に記録されます。（保存期間：約7日間）/ 録画再生：録画から任意の時間を指定し、×1倍速×2倍速×4倍速×8倍速で再生できます。/ スキップ再生：録画の中から検知箇所のみを頭出し再生できるスキップ再生機能です。/ 録画のダウンロード：録画をavi形式に変換してダウンロードする機能です。/ モザイク設定：プラバシー保護の対策として、映像中の指定したエリアにモザイク処理をする機能です。



機器の使用場面



# 製品

メーカー名 株式会社ラムロック

製品名 **みまもり CUBE —システム Light— 01325-000013**

型番 CUBE-LG-S5

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容  |
|--------|-----------------------|---|
| 適用     | 対象者                   | <p><b>【高齢者】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・転倒リスクのある方、認知症の方、日常生活動作・危険予兆動作・危険動作などの把握を必要とする方、徘徊予防の必要な方、看取りの方など</li> </ul> <p><b>【介護者】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の高齢者を同時かつ遠隔に見守りたい、業務の負担軽減をしたい、従来のセンサでは介助が間に合わないと感じている方</li> </ul>   |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用できない環境（場所）：浴室内等、高温多湿なところ、屋外</li> <li>・その他：分解、改造、機器への接触、過負荷、過電流、改変・改造・オーバーホール</li> </ul>   |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・起動：みまもり CUBE に付属されている A C アダプターをコンセントに差し込むと起動が始まる。</li> <li>・シャットダウン：A C アダプターをコンセントから抜き取ると自動的にシャットダウンする。</li> <li>・再度起動する場合はみまもり CUBE 正面（左側）の赤いランプが消灯していることを確認して、A C アダプターをコンセントに差し込むと起動する。下で点灯・点滅している赤ランプが完全に消えた状態から起動すること。</li> <li>・利用者が触れないところに設置する。</li> <li>・タコ足配線は行わず、A C アダプターへの無理な力を加えない。</li> <li>・高温になる場所（ストーブなどの火のそば、炎天下など）での使用や放置、保管をしない。</li> <li>・みまもり CUBE の検知設定は画角（カメラアングル）を固定した状態で行う。画角が変わると再度検知設定が必要になる。</li> </ul> |
|        | 安全に利用するための配慮          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本機器の使用前と使用後に、機器が正常かつ安全に使用できる状態であることを確認する。</li> <li>・コードの上に物をのせない。</li> <li>・通電状態では電源アダプタの端子に手は指など身体の一部が触れないようにする。</li> <li>・水などの液体をかけない。また、水などが直接かかる場所や風呂など湿気の多い場所での使用はしない。</li> </ul>  |
|        | 誤報の有無                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・感度設定がうまくできていない場合</li> <li>・利用者以外の方が近くにいるときに、その方の動きを検知した場合</li> <li>・直射日光による精度低下時、画面降下による設定相違時</li> <li>・無線 W i - F i の電波状況の悪い場合</li> <li>・みまもり CUBE の検知設定は画角（カメラアングル）を固定した状態で行う。画角が変わると再度検知設定が必要になる。</li> </ul>   |
|        | 使用上の注意                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサを遮るような物の配置をしない。</li> <li>・W i - F i 環境エリア内のみ通知受信する、端末を利用する際に電波の届く場所にて利用する。</li> <li>・水濡れには注意する（火災や故障の原因となる）</li> <li>・サーバー P C の電源が抜けないようにする。</li> </ul>   |
|        | 倫理的の配慮                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設から家族に同意書を取得する（同意書のフォーマットあり）</li> <li>・カメラを利用するかどうかについて、本人、家族の同意書を得る</li> <li>・利用者のプライバシーに配慮し、任意の場所へのモザイク加工も可能（ライブ映像・録画映像を選択）</li> </ul>   |
|        | 使用方法                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用時の基本ステップ（機器設置→ラムロックオペレーションセンターに電話し、検知内容を伝える→インターネット回線を用いてリモートで設定）</li> <li>・高齢者の見守り時の基本ステップ（ステーションからの端末確認、検知の内容等をふまえ訪室）</li> <li>・検知種類：「動き出し」「起き上がり」「端座位」「離床」「ドアの出入り」「危険箇所の立ち入り」等</li> </ul>  |
| 使用方法   | 使用方法（再設定）             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・移動後に、A C アダプタを接続する</li> <li>・ラムロックオペレーションセンターにてリモート検知設定</li> </ul>  |
|        | 使用環境                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・気温 0℃～40℃</li> <li>・センサーレンズを覆い隠さない事</li> <li>・検知対象が見える位置への設置</li> <li>・W i - F i 環境又は有線LANのネットワーク環境</li> </ul>  |
|        | 使用場面                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・離れた場所にいる利用者の異常を素早く検知し状況把握を行いたいとき</li> <li>・起き上がりなど早期検知が必要な場合</li> <li>・転倒・転落や徘徊リスクがある場合</li> <li>・認知症の方の見守り</li> </ul>  |
|        | 習熟期間                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・うまく使いこなすようになるまで約 2～3 週間程度</li> </ul>  |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード類を触ったり引っ張ったりしないようまとめる、隠す。</li> <li>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。</li> </ul>  |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源ケーブル等は足元に引っかからない位置に配置する。</li> </ul>   |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | 転倒・転落のリスク低減、自立支援向上  |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | 職員の身体的・精神的負担軽減  |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | 事故リスクの低減、ケアの質の向上、労働環境改善、職場の魅力向上（PR等）、エビデンスデータ（訴訟リスクの回避等）  |

## 製品情報

|                | 項目   | 内容   |
|----------------|--|--|
| 仕様、構造          | 使用場所、必要スペースなど  | 屋内、介護施設・病院内 居室（個室・多床室）、Wi-Fi通信が届くエリア   |
|                | 設置場所   | ・居室内での離床検知用途の場合：ベッド頭部側又は足側 天井付近（高さ2.2～2.7m程度）場合によりベッド側面の壁へ設置<br>・施設又は居室からの離床・徘徊検知用途の場合：対象の出入り口より（距離2.5～3.0m程度） |
|                | 設置方法   | ・壁固定（同梱の専用取付金具）<br>・突っ張り棒設置（別売り）   |
|                | サイズ  | 高さ9cm、幅9cm、奥行き10cm   |
|                | 形状   | 立方体  |
|                | 重量（バッテリー含む）  | 310g以下   |
|                | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等）  | みまもりCUBE本体、電源アダプター（みまもりCUBE分）、取付位置一式、管理サーバ、電源アダプター（管理サーバ分）   |
|                | 緊急発報の方法  | ・専用スマホへ画像付きメール&音声読み上げ（カメラごとに任意の音声）にて通知   |
|                | 安全性の認証取得   | PSE準拠  |
|                | 防水・防塵加工  | 防水加工無し<br>防塵加工無し   |
|                | 検知方式（センサー、画像など）  | ・画像認識  |
|                | 検知範囲   | ・検知距離最大8メートル<br>・取付位置高さ2.2～2.7メートル※推奨<br>・対象までの距離2.5～3.0メートル※推奨  |
|                | 反応速度（タイムラグ）  | ・0.5秒以内（Wi-Fi環境により異なる。）  |
|                | 最大見守り人数  | ・1システム最大1床（1ベッド1センサー）  |
|                | 必要な通信環境  | ・貸出の際は（トライアル時）特になし<br>※本導入する際は、各居室へのLANケーブル配線もしくは施設内のWi-Fi環境整備（無線LAN接続2.4GHz、5GHzに対応）                          |
|                | 必要なシステム・設備   | 無線LAN・有線LAN環境  |
| データの記録機能、有無と内容 | 録画機能：SD3.0(UHS-I)×1ch 64GB内蔵<br>常時7日間保存可能（録画データのエキスポート可能）<br>検知履歴一覧の表示 |  |
| 他の機器との連携・互換性   | ・なし  |  |
| メンテナンス         | メーカーによるメンテナンス  | ・システムバージョンアップ<br>・不具合の場合、電話にて対応。リモートサポート<br>必要に応じて現地で不具合の確認・適切な処置  |
|                | ユーザーによるお手入れ  | ・ホコリの除去  |
|                | 消耗品の有無   | ・赤外線LED<br>・SDカード（有償交換）  |
|                | 保証期間   | 購入日より1年間   |
|                | 修理対応期間   | 購入日より1年間   |
|                | 耐用年数   | 約5年  |
| コスト            | 本体・付属品の定価  | 443,300円（税込）   |
|                | ランニングコスト   | みまもりCUBE1台～5台まで：9,350円（税込）/月額<br>みまもりCUBE6台～15台まで：15,400円（税込）/月額   |
| 問合せ先           | 緊急時の問合せ先   | 株式会社ラムロック<br>所属部署：サービス事業本部 営業<br>担当者名：獅子堂 正哉<br>TEL：090-5884-5251<br>Mail：shishidou@ramrock.co.jp              |
|                | デモ・貸出  | 可能 2週間程度（ご要望に応じて延長も可能）   |

## パンフレット等

製品カタログ <https://ramrock-eyes.jp/light/>



使用方法等の動画 <https://youtu.be/a5DpesbFI7w>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

富士ソフト株式会社

## PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ

品番・型番

PRT060J-W01



## 機器の概要

## 機器の機能

「日常会話の話し相手／レクリエーションの司会進行／健康体操のインストラクター」など、高齢者福祉施設におけるさまざまな場面で、コミュニケーション機能を活用しながら高齢者の OQL 向上と介護者の負担軽減を支援します。介護者が日常的に行っている、高齢者の状態変化に基づいた行動の促しや声掛けの一部を PALRO が行うことで、高齢者の自立支援に寄与する効果が多くの公的実証事業等で確認されています。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

試用貸出期間中に必要な環境はございません。

正式導入いただく際には、無線 LAN 環境および、無線 LAN に接続可能なタブレットもしくは Windows パソコンが必要となります。

(詳細はお問合せください。)

## 試用期間中のサポート

貸出前に機器説明、貸出後に使用後のヒアリングの計 2 回のお打合せを予定しております。

新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、TV 会議ツール (Zoom や Teams 等) を利用したお打合せも可能です。

|        |       |
|--------|-------|
| 貸出期間   | 2週間   |
| 貸出可能台数 | 1施設1台 |

問い合わせ先 富士ソフト株式会社

〒221-0822 神奈川県横浜市神奈川区西神奈川 1-10-10

TEL 050-3000-2136 MAIL palro-center@fsi.co.jp

所属部署 プロダクト事業本部 PALRO 事業部 担当者名 パルロセンター (試用貸出希望とお伝えください)



## 機器の仕様

### 販売開始

2019年4月

### 販売価格

737,000円 (税込)

### TAISコード

01760-00001



## PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ

本体寸法：全高 約 40cm、肩幅 約 18cm、  
胴体 約 11cm (幅)

重 量：約 1.8kg (バッテリーパック搭載時)

駆動箇所：全身 23 箇所

駆 動 源：AC 電源、バッテリーパック (リチウムイオンバッテリー)

カ メ ラ：1 台搭載

マ イ ク：4 台搭載

無線 LAN 規格：IEEE802.11b/g/n 準拠 (2.4GHz)

Bluetooth スピーカー対応

- ◆卓上で使用しても威圧感のない小型ヒューマノイドロボット
- ◆100人以上の個人認識が可能で、顔を認識し名前を呼び掛けながら話しかけます
- ◆レクリエーションや健康体操のインストラクター機能を有し、365日毎日日替わりで実施します
- ◆指定された時刻、指定された対象者に、スケジュールと連動した声掛けや個別の声掛け / 促しをします
- ◆インターネットを活用し、天気やニュースなどの新しい情報を会話の中で提供します
- ◆ソフトウェアのアップデートにより、性能が向上し新しい機能が追加され、進化しつづけます



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 富士ソフト株式会社

製品名 **PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ 01760-00001**

型番 PRT060J-W01

## 製品情報

|         | 項目                     | 内容   |
|---------|------------------------|--|
| 適用      | 対象者 (高齢者)              | 介護度や既往歴による制約はございませんが、30分以上の座位保持が可能で言語的コミュニケーションがある程度可能な対象者 (高齢者) を想定した製品設計としております。   |
|         | 対象者 (介護者)              | 日中の見守り業務、レク業務、声かけ業務、受付業務などに携わるすべての方が利用可能です。アクティビティや声掛けが思うように提供できていない時間帯がある、対象者 (高齢者) の日中の傾眠傾向を改善したい、認知症を患う対象者 (高齢者) とのコミュニケーションにストレスを感じている介護者の方などがお使いいただくことで効果を感じていただけます。  |
| 禁止事項    | 禁止事項                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>使用できない環境 (場所) :<br/>防滴・防塵保護機能を有していないため、浴室内等、高温多湿なところ及び屋外。日本国外。</li> <li>その他:<br/>分解、改造、機器への接触、過負荷、過電流、改変・改造・オーバーホール等ユーザーズマニュアルにて定めている危険事項・警告事項・注意事項を守って活用すること。</li> </ul>   |
| 使用上の注意  | 注意事項                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>ペースメーカーを利用されている対象者 (高齢者) は、ペースメーカーと PALRO が 22cm 以上離れるよう運用をお願いしております。</li> <li>その他取り扱いの注意点は、ユーザーズマニュアル記載の危険事項・警告事項・注意事項をご確認ください。</li> </ul>   |
|         | 安全に利用するための配慮           | <ul style="list-style-type: none"> <li>設置場所は、PALRO が立ち上がりたり胴体をひねる動作をしても転倒しないような安定した机上としてください。</li> <li>ACアダプターおよび電源コードは通路など足をひっかけないような場所に設置してください。</li> <li>PALRO 本体を持ち上げる際や持ち運ぶ際は、必ず胴体部を持つこととしてください。</li> </ul>   |
|         | 倫理面の配慮                 | 対象者 (高齢者) が、拒否反応を示す場合や、安全な運用・利用が困難と介護者の方が判断された際は、ただちに利用を中止してください。  |
| 使用方法    | 使用方法                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>対象者 (高齢者) と PALRO がコミュニケーションがとれるよう机上に設置する。</li> <li>レクリエーションや体操を実施する。</li> <li>設定をすることで設置場所や対象者 (高齢者) に合わせた声掛けをする。</li> </ul>   |
|         | 使用環境                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>室温: 5℃～28 度</li> <li>湿度: 20%～80% (結露なきこと)</li> <li>無線 LAN インターネット環境</li> </ul>  |
|         | 使用場面                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>アクティビティとアクティビティの間の隙間時間</li> <li>フロアで日中の見守りが必要なとき</li> <li>入浴待機中、個別介助待ちなどでフロアにいらっしゃるとき</li> <li>レクリエーション実施時</li> <li>体操実施時</li> <li>時間やフロアに応じた声掛けが必要なとき</li> </ul>   |
|         | 高齢者に対する安全面の配慮          | 万が一 PALRO を故意に転倒させた場合も机下に落下しないよう十分なスペースの机で利用するようにしてください。   |
|         | 介護者に対する安全面の配慮          | 起動している間は PALRO が立ち上がりたり胴体をひねる動作をする場合があることに留意し、ご利用ください。   |
|         | 効果                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>使用することで実現する高齢者への効果                             <ul style="list-style-type: none"> <li>生活機能改善効果</li> <li>QOL 向上効果</li> <li>ADL 維持・改善効果</li> <li>BPSD 低減効果</li> <li>生活リズム改善効果</li> </ul> </li> <li>使用することで実現する介護者への効果                             <ul style="list-style-type: none"> <li>時間的負担の軽減</li> <li>精神的負担の軽減</li> </ul> </li> <li>使用することで実現する施設への効果                             <ul style="list-style-type: none"> <li>業務負担分散</li> <li>残業時間軽減</li> <li>施設アクティビティへの積極参加による収益増加</li> </ul> </li> </ul> |
| 仕様、構造   | 使用場所、必要スペースなど          | 共用スペースまたは、居室   |
|         | 設置場所                   | ロボットの落下防止のため、安定していて、十分な広さが確保されている机または台に設置。   |
|         | サイズ                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>全高: 約 40cm</li> <li>肩幅: 約 18cm</li> <li>胴体幅: 約 11.5cm</li> <li>奥行: 約 12.6cm (背面プロテクター含む)</li> <li>腕の長さ: 16.5cm</li> <li>脚の長さ: 17.8cm</li> </ul>   |
|         | 重量 (バッテリー含む)           | 約 1.8kg (バッテリー含む)  |
|         | 電源・バッテリー (本体、端末、センサー等) | <ul style="list-style-type: none"> <li>1.ACアダプター                             <ul style="list-style-type: none"> <li>入力: AC100V</li> <li>出力: DC12V 5A</li> <li>消費電力: 約 60W</li> </ul> </li> <li>2.リチウムイオンバッテリー                             <ul style="list-style-type: none"> <li>容量: 5700mAh</li> <li>充電時間: 約 5 時間</li> </ul> </li> </ul>  |
| 防水・防塵加工 | 無                      |  |



## 製品情報

|        | 項目             | 内容   |
|--------|----------------|--|
| 仕様、構造  | 安全性の認証取得       | <ul style="list-style-type: none"> <li>無線 LAN 規格: IEEE802.11b/g/n 準拠 (最大: 150Mbps)</li> <li>電波障害対策: VCCI Class A</li> <li>バッテリーパック、AC アダプター: PSE マーク承認済み</li> <li>臨床的評価株式会社福祉用具総合評価センター (CECAP) による評価を実施 (2013 年 6 月)。本機器の特殊性も考慮した上で評価項目を設定し、評価した結果、福祉用具として不適切な評価項目はなし。</li> </ul>   |
|        | 使用人数           | PALRO がレクリエーションや体操を実施している間、PALRO が対象者 (高齢者) の関心をひき付け、介護者の方の目からの見守りが可能です。人数に上限はありませんが、対象者 (高齢者) の介護度や状態に合わせて最大 20 人程度を目安にご利用ください。   |
|        | 必要な通信環境        | 無線 LAN インターネット環境 (ない場合はモバイルルータが必要)   |
|        | 必要なシステム・設備     | <ul style="list-style-type: none"> <li>無線 LAN インターネット環境に接続可能なタブレットもしくは Windows パソコン (PALRO 設定用のアプリケーションがインストールできること)</li> <li>※対応 OS は更新されることがあるため、以下ウェブサイトを参照ください。<br/><a href="https://www.palrogarden.net/palro/main/Download/application.html">https://www.palrogarden.net/palro/main/Download/application.html</a></li> </ul> |
|        | データの記録機能、有無と内容 | 有無: 有<br>内容: <ul style="list-style-type: none"> <li>顔画像</li> <li>名前 (あだ名も可)</li> <li>誕生日</li> <li>施設内の設置場所</li> <li>会話によって得られた話し相手の興味趣向や経験の有無<br/>例) ○○ (食べ物や食材、スポーツ等の名前) は好きかどうか<br/>△△ (有名な観光地や一般的な場所 (山や海など)) に、行ったことがあるかどうか</li> </ul>   |
| メンテナンス | 準備・片付け         | 設置場所と保管場所を導入時に施設で決めて運用願います。  |
|        | 保管方法           | 設置場所と保管場所を導入時に施設で決めて運用願います。  |
|        | メーカーによるメンテナンス  | <ul style="list-style-type: none"> <li>ハードウェア: 必要に応じてセンドバック形式での修理を実施。</li> <li>ソフトウェア: ソフトウェアアップデート及びアプリケーション追加は、無線 LAN インターネット環境下で実施可能 (本体購入時は「PALRO アップグレードサービス」のご契約が必要です)。</li> <li>サポートセンターにて電話・メール対応を実施しております。</li> </ul>   |
|        | ユーザーによるお手入れ    | 表面が汚れた場合、傷がつかないように柔らかい布でから拭きすること。お手入れの際は、スタンバイ状態にしてから、主電源をオフにし、AC アダプターとバッテリーパックを取り外す。また本体の塗装を痛める恐れがあるため、アルコールやベンジンなどの揮発性のもの、薬品、洗剤や水など水分のあるものは使用しないこと。   |
|        | 消耗品の有無         | <ul style="list-style-type: none"> <li>バッテリーパック</li> <li>アクチュエーター (サーボ駆動部)</li> </ul>  |
|        | 保証期間           | 1 年間   |
|        | 修理対応期間         | 2022 年 5 月現在、修理対応期間は設けておりません。ただし、破損状況によって修理が承れない場合があります。(本体深部まで水濡れている場合など)   |
| コスト    | 本体・付属品の定価      | <a href="https://palro.jp/product/service.html">https://palro.jp/product/service.html</a>  |
|        | ランニングコスト       | 本体購入の場合: PALRO アップグレードサービス ¥39,600/ 年の契約が必要です。<br>(PALRO アップグレードサービスは、PALRO の更新情報を利用するのに必要なクラウドサービスです)。<br>本体レンタルの場合: レンタル費用 (¥33,000 ~ / 月) 以外のランニングコストはかかりません。<br>(価格はすべて税込み)  |
|        | 教育研修費          | 任意サービスとして PALRO への初期設定および事業所職員の方への導入説明会を以下で承っております。(価格はすべて税込み)<br>セットアップサービス (現地訪問): ¥88,000/ 台<br>リモートセットアップ (Zoom や Teams 等): ¥44,000/ 台   |
| オプション  | 追加できる機能        | PALRO アップグレードサービス (クラウドサービス) ご契約中の場合は、随時提供している追加コンテンツやアップデートをご利用いただけます。  |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先       | 富士ソフト パルロセンター TEL: 050-3000-2136/E-mail: palro-center@fsi.co.jp<br>もしくは、担当営業までご連絡ください。   |
|        | よくある質問 (Q&A)   | <a href="https://palro.jp/faq">https://palro.jp/faq</a>  |

## パンフレット等

製品カタログ

<https://palro.jp/product/business.html>



取扱説明書

[https://www.palrogarden.net/palro/main/\\_userdata/Manual/carehouse/060\\_PALRO\\_usermanual\\_ALL.pdf](https://www.palrogarden.net/palro/main/_userdata/Manual/carehouse/060_PALRO_usermanual_ALL.pdf)



使用方法等の動画

<https://youtu.be/hWqLw0QgHQY>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社レイトロン  
音声認識コミュニケーションロボット  
『Chapit』（チャピット）

品番・型番

RPCMA04-01



## 機器の概要

## 機器の機能

雑音に強く高認識率の音声認識コミュニケーションロボット『チャピット』は、ご高齢の方でもスムーズな会話ができる未来型のロボットです。500種類以上の言葉を理解。トレーニングモードではチャピットが言葉を教えてくれるので続けて会話を楽しめます。薬の時間や食事の時間を教えてくれる他、アラーム機能でチャピットから話しかけてくれます。歌をうたってくれたり、都道府県クイズで遊べるなど機能が充実しています。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

AC 100 Vのコンセントを1口ご準備ください。チャピットはACアダプターを差したままで、ご使用いただけますが、バッテリーでも動作します。満充電時には8時間動作します。充電は、5時間で満充電になります。

## 試用期間中のサポート

ご不明点やご質問等は、メールや電話にてお伺いさせていただくと共に、ZoomなどのWeb会議でも、お打合せが可能ですので、ご連絡をいただけますと大変有難く存じます。

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 1ヶ月 |
| 貸出可能台数 | 3台  |



問い合わせ先 株式会社レイترون

〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町 1-4-8 エスリードビル本町 11 階

TEL 06-6125-0500 MAIL support@www.raytron.co.jp

所属部署 営業部 担当者名 宮崎



## 機器の仕様

### 音声認識コミュニケーションロボット 『Chapit』 (チャピット)

- 雑音に強く高認識率の音声認識専用 L S I を搭載しています。
- 使用者の音声登録する必要がありません。(不特定話者対応)
- 音声認識するフレーズは、あらかじめ決まっていますので、フレーズリストから選んでお使いください。
- 音声を認識する前にウエイクアップワードを言う必要がないので、ご高齢の方でも簡単に音声認識が可能です。
- 「自動音声区間検出と自動認識棄却フィルタリング」 ※ 1 により、登録フレーズ以外の誤認識を防ぎます。
- インターネットに接続しないので、アドレスやアカウントの取得など、面倒な初期設定が全く必要ありません。
- 音声などの個人データをクラウドなどの外部に送信することは無いので、安心してお使いいただくことができます。
- タイムサポート機能は、マルチメディアカードを使ってパソコンでも設定が可能です。

※ 1 特許取得済

- ◆ サイズ：身長 25 × 幅 22 × 奥行 18cm 体重 600g
- ◆ 動作時間：約 8 時間 (満充電時)、充電時間：約 5 時間
- ◆ 付属品：A C アダプター、簡単ガイド、取扱説明書、リボン (青色)

#### 販売開始

2016 年 8 月

#### 販売価格

148,500 円 (税込)

#### TAIS コード

01777-000001



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 株式会社レイترون

製品名 音声認識コミュニケーションロボット『Chapit』（チャピット） 01777-000001

型番 RPCMA04-01

## 製品情報

|                | 項目  | 内容  |
|----------------|---|---|
| 適用             | 対象者（高齢者）  | チャピットと話ができる方。発話障害のない高齢者。（軽度認知症含む）話し相手がいない、対人関係が構築されていない、上手く話せないなど様々な理由で周囲とのコミュニケーションが上手く図れない高齢者や要介護者の方。   |
|                | 対象者（介護者）  | 薬や食事などの時間やイベントの通知を行ったり、アラーム機能でロボットから話しかけることで高齢者の自立度を向上し、業務の負担軽減をしたいと感じている方など。   |
| 禁止事項           | 禁止事項  | チャピットおよびACアダプターを水につけたり、水をかけたりしないでください。お風呂場では、使用しないでください。  |
| 使用上の注意         | 注意事項  | ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込んでください。ロボットとの会話は毎日の積み重ねが重要。   |
|                | 安全に利用するための配慮  | ACアダプターのコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。改造、分解、修理をしないでください。   |
|                | 倫理面の配慮  | 音声認識専用LSIで音声を判別しているため、インターネットには接続していません。音声などの個人データをクラウドなどの外部に送信することはありませんので、安心してお使いいただくことができます。   |
| 使用方法           | 使用方法  | チャピットが認識できる音声認識フレーズ表にて話しかけてください。トレーニングモードでは、チャピットが言葉を教えてくれるので、継続して会話を楽しめます。アラーム機能を設定するとチャピットから話しかけてくれます。チャピットの使い方、設定の仕方がわからない場合は、レイترونのホームページ内にある、チャピットの使い方簡単ビデオのページをご参照ください。<br><a href="http://www.raytron.co.jp/index.php?cID=245">http://www.raytron.co.jp/index.php?cID=245</a> |
|                | 使用環境  | 周囲温度が0℃～+50℃以内で、相対湿度が10～90%以内、直射日光が当たらない場所、結露しない環境にてご使用ください。  |
|                | 使用場面  | 薬の時間や食事の時間、デイサービスや施設のイベントなどの通知。都道府県クイズや暗記ゲームで、脳トレやレクリエーション。テレビや照明の操作を音声で行うことが可能。  |
|                | 高齢者に対する安全面の配慮   | ACアダプターを接続している場合には、コードに足をかけて転倒しないように、電源タップは、延長するなどして余裕をみてください。  |
| 効果             | 介護者に対する安全面の配慮   | ご使用の部屋に電磁ノイズに弱い精密機器がある場合には、ACアダプターのコードに、付属のフェライトコアを取り付けてください。フェライトコアを取り付ける際、指などを挟まないようご注意ください。フェライトコアを閉めるとき、ACアダプターのコードを無理に挟まないでください。   |
|                | 使用することで実現する高齢者への効果  | 薬の時間や食事の時間、デイサービスや施設のイベントなどの通知を行うことで、生活リズムの改善を図ると共に、「自立支援」、「社会参加の促進」、「認知症の予防、改善」によるQOL向上が期待できます。コミュニケーションロボットの活用によっては、高齢者の「活動・参加の自立向上」と「生活の活発化」についての改善の効果が期待できます。   |
|                | 使用することで実現する介護者への効果  | コミュニケーションロボットを設置して、目的として使うだけではなく、「手段として用いる」ことの効果が大きく、手段としての「促し」を有効に行える介護プログラムの設計により、促しによって「行う」状態への向上が期待できます。（介護者の促しから、ロボットの促しのみで行えるようになる）   |
| 仕様、構造          | 使用することで実現する施設への効果   | 持ち運びが可能なロボットにおいては、個々の高齢者に対しての「促し」を有効に行える介護プログラムを設計することで、高齢者の自立度が向上し、介護者の負担を軽減することができると、より質的に高い介護が、介護負担の増加なしに可能となります。  |
|                | 使用場所、必要スペースなど   | 小型のぬいぐるみタイプで、バッテリーを搭載しているので、持ち運びも可能です。基本は、テーブルに置いて、話しかけてください。   |
|                | サイズ   | 身長 25cm × 幅 22cm × 奥行 18cm  |
|                | 重量  | 600g  |
|                | 材質  | 樹脂製の本体の上にぬいぐるみの生地をかぶせています。ぬいぐるみの生地は、マジックテープで取り外しが可能です。  |
|                | 電源・バッテリー  | コンセントを接続したまま動作が可能です。バッテリーも搭載しており、満充電時に約8時間動作が可能です。  |
|                | 充電時間  | コンセント接続による満充電までの時間は約5時間です。  |
|                | 連続使用時間  | コンセントを接続したままであれば、何時間でも連続動作が可能です。満充電時のバッテリーでは、約8時間の連続動作が可能です。  |
|                | 使用時の音   | 特になし  |
|                | 安全性の認証取得  | ACアダプターは、PSE取得です。EMC試験、振動試験、低温試験、バッテリー単体試験、遊離ホルムアルデヒド量試験（ぬいぐるみの生地）の各種に合格しております。   |
|                | 防水・防塵加工   | 特になし  |
|                | 検知方式（センサー、画像など）   | フレーズ音声認識方式（Always Listening 機能：ウェイクワード無しで認識が可能です。）  |
| 検知範囲           | S/N比 10dB 以上（周囲雑音に対して 10dB 以上の音声であれば音声認識が可能です。）                       |   |
| 反応速度（タイムラグ）    | 音声を発話終了後、0.4秒（音声認識から音声再生開始までの時間）                                      |   |
| 必要な通信環境        | 特になし  |   |
| 必要なシステム・設備     | 特になし  |   |
| データの記録機能、有無と内容 | 特になし  |   |
| 他の機器との連携・互換性   | 各種メーカーのテレビリモコンコードをプリセット登録している他、赤外線リモコンで動作可能な家電製品の赤外線リモコンコードを学習（登録）可能。 |   |

## 製品情報

|        | 項目           | 内容  |
|--------|--------------|---|
| メンテナンス | 準備・片付け       | チャピットが認識できる音声認識フレーズ表を準備いただけます。  |
|        | 保管方法         | 高温、湿気の多いところ、直射日光が当たる場所を避けて保管ください。   |
|        | ユーザーによるお手入れ  | 10日以上コンセントに接続していない場合は、時計の設定をお願いします。<br>ぬいぐるみの生地は、マジックテープで脱がせることができますので、手洗いで洗うことが可能です。   |
|        | 消耗品の有無       | 無   |
|        | 保証期間         | ご購入後1年間   |
|        | 修理対応期間       | ご連絡いただければ、修理対応いたします。  |
|        | 耐用年数         | 5年  |
| コスト    | 本体・付属品の定価    | 148,500円(税込)  |
|        | ランニングコスト     | 電気代：14円/月   |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先     | 株式会社レイترون 営業部 TEL：06-6125-0500<br>E-mail：support@www.raytron.co.jp   |
|        | よくある質問 (Q&A) | <p>Question.1<br/>誰にでも、カンタンに操作できますか？<br/>Answer.1<br/>難しい操作は必要なく、やさしくチャピットに話しかけるだけで、さまざまな機能を使うことができます。<br/>チャピットは生活雑音環境下で、離れた場所から音声でコントロールできる音声認識ロボットです。</p> <p>Question.2<br/>音声認識ができるフレーズ数は？<br/>Answer.2<br/>クイズや設定用のフレーズも含めると、500単語以上のフレーズを音声認識することができます。<br/>また、チャピットは音声認識に対して、2,000単語以上のフレーズでお返事します。</p> <p>Question.3<br/>用事をしながら、お話しできますか？<br/>Answer.3<br/>料理中に手がぬれていたたり、何かの作業をしているときにも音声認識ができるから大丈夫です。<br/>チャピットに話しかけると、時間を教えたり、テレビのチャンネルを変えたりすることができます。</p> <p>Question.4<br/>1ヶ月分のスケジュールをお知らせしてくれるって、ホントですか？<br/>Answer.4<br/>ゴミの日やリサイクル回収日、デイサービスや友人との外食日など、登録日から1ヶ月分のスケジュールを登録できます。<br/>スケジュールは、音声認識でも、付属のアプリケーションソフトでも簡単に登録できます。<br/>(アプリケーションソフトを使うと年間のスケジュールを登録できます。)</p> <p>Question.5<br/>完全スイッチレスって、いつでもお話しできるの？<br/>Answer.5<br/>今までのコミュニケーション機器は話しかける前に、スイッチを押したり、名前を呼んだり、手を叩いたりする必要がありましたが、チャピットは「完全スイッチレス」を実現した「高認識率の音声認識専用LSI (VoiceMagic)」を搭載していますので、普通に話しかけるだけでお返事します。<br/>(※ Always Listening 機能を搭載) ※特許取得済</p> <p>Question.6<br/>音声操作の一例を教えてください！<br/>Answer.6<br/>●歌うたって：「歌うたって!」と話しかけると、10曲の中からランダムに童謡を歌います。<br/>●静かにしてモード：「静かにして!」と話しかけると、「静かにするね」と返事した後、静かにしてモードになります。<br/>●静かにしてモード解除：静かにしてモード中に「起きて起きて!」と話しかけると、静かにしてモードが解除できます。</p> |

## パンフレット等

製品カタログ

<http://www.raytron.co.jp/products/chapit>



使用方法等の動画

[https://www.youtube.com/channel/UC\\_UaYcflnVmo5UBA8KLzQ\\_A](https://www.youtube.com/channel/UC_UaYcflnVmo5UBA8KLzQ_A)  
または、  
<http://www.raytron.co.jp/index.php?cID=245>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

株式会社チカク

## テレビ電話



## 機器の概要

## 機器の機能

IT が苦手な高齢者でも、自宅のテレビでテレビ電話が出来るサービス（インターネット環境不要）。  
普段使っているテレビリモコンで操作が可能。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

- ・ HDMI ポートのあるテレビ
- ・ AppStore もしくは Google play store からアプリをダウンロードできるスマートフォン
- ・ NTTドコモの通信エリア環境

## 試用期間中のサポート

弊社営業担当者及びカスタマーサポート担当者がサポートいたします。

|        |       |
|--------|-------|
| 貸出期間   | 1～3カ月 |
| 貸出可能台数 | 1～3台  |

問い合わせ先 株式会社チカク

東京都渋谷区東 2-14-7

TEL 03-6712-6886 MAIL biz@chikaku.co.jp

所属部署 Biz チーム 担当者名 伊藤、石井



## 機器の仕様

### 販売開始

2022年1月

### 販売価格

本体価格

(受信ボックス、一体型カメラ) :

29,800円

月額利用料 :

基本料金 1,958円

+通話料 22円 / 分

150分通話以降は定額

## テレビ電話

サービスの仕様としては以下の3つ。

- ①本体にはSIMカードを内蔵しているためWi-Fi等のインターネット環境が一切不要。
- ②テレビと本体機器に、ACアダプタ、HDMIケーブル、一体型カメラとの接続ケーブルをつなぐと設置が完了。
- ③普段使っているテレビのテレビリモコンで操作が可能。



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 株式会社チカク

製品名 **テレビ電話**

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容   |
|--------|-----------------------|--|
| 適用     | 対象者                   | <p>【高齢者】・介護施設に入居（入所）し、スマホやタブレットを使いこなせずに長らくご家族と面会ができていない方</p> <p>【介護者】・オンライン面会に伴う業務負担を減らしつつ、簡単にオンライン面会を提供したい介護職の方</p>   |
|        | 専門職の関与                | 不要   |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用できない環境（場所）：電波の届かない場所、直射日光・高温多湿の場所</li> <li>・屋外での使用</li> <li>・その他：火気、分解、水ぬれ、水場での使用、ぬれ手</li> </ul>   |
| 使用上の注意 | 注意事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビは受信のみのため、テレビ電話をかける方は、スマートフォンに無料アプリのダウンロードが必要。</li> <li>・タコ足配線をしない。</li> <li>・付属品以外のケーブルや外部機器等の組み合わせは行わない。</li> <li>・変な音、匂いがしたら電源ケーブルを抜く。</li> </ul>   |
|        | 安全に利用するための配慮          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流 100v (50/60Hz) 以外では使わない。</li> <li>・コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない。</li> <li>・付属のケーブル類を破損する使い方はしない。</li> <li>・本体の上に水が入ったものや重たいものを物を置かない。</li> <li>・水などの液体をかけない。また、直接水などがかかる場所に置かない。</li> <li>・ぬれた手で、電源ケーブル、テレビ接続用ケーブルの抜き差しをしない。</li> </ul> |
|        | 誤報の有無                 | 特になし   |
|        | 使用上の注意                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本体の接続部分は、ケーブルを奥までしっかりと差し込む。</li> <li>・水濡れには注意する。</li> <li>・カメラの位置は、逆光等の影響を受けるため、映像が映りやすい位置を確認する。</li> <li>・接続時はベッドなどにコード類を挟まないように注意する。</li> </ul>  |
|        | 倫理的の配慮                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・共有スペース等での利用の場合、会話が周囲に聞こえてしまうため、配慮が必要。</li> <li>・ご家族のスマートフォンを使用いただくことに同意が必要。</li> <li>・テレビ電話がかかってきた時点で、テレビ側の音声も聞こえるようになっているため、プライバシー等に配慮する。</li> </ul>  |
| 使用方法   | 使用方法                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォンのアプリから、通話ボタンを押して通話をかける。</li> <li>・テレビ電話を受ける時は、テレビリモコンの入力切り替えでテレビ電話の画面に切り替え、決定ボタンを押す。</li> <li>・切電時は、スマートフォンアプリで終話ボタンを押す。</li> </ul>   |
|        | 使用環境                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビが視聴でき、会話が可能な環境</li> <li>・気温が0℃以下、40℃以上の場所に置かない。</li> <li>・湿度が10%～80%以外の場所に設置しない。もしくは結露した状態で使用しない。</li> <li>・風通しの悪いところに置かない。</li> </ul>  |
|        | 使用場面                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族とのオンライン面会 ・買い物支援 ・定期巡回</li> <li>・訪問介護でのご発報による不要な訪問の削減など</li> </ul>  |
|        | 習熟期間                  | 即日使用可能   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード類を触ったり、引っ張ったりしないように正しく設置する。</li> <li>・本体の上に物を置かないようにする。</li> </ul>  |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | 電源ケーブルは足元に引っかからないように配慮する   |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | コミュニケーション増加によるQOL（生活の質）の向上   |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | オンライン面会に伴う職員の負担軽減  |



## 製品情報

|                | 項目                    | 内容  |
|----------------|-----------------------|---|
| 効果             | 機器を使用することで実現する施設への効果  | 施設の付加価値向上   |
| 仕様、構造          | 使用場所、必要スペースなど         | 共有スペース・各居室内                                       |
|                | 設置場所                  | テレビの付近の安定した場所に設置                                  |
|                | 設置方法                  | ・テレビと本体をHDMIケーブルで接続<br>・本体に電源ケーブルとスピーカー一体型カメラを接続。 |
|                | サイズ                   | 本体 高さ：40mm / 幅：125mm / 奥行き：130mm                  |
|                | 形状                    | 本体：白い家の形  |
|                | 重量（バッテリー含む）           | 425g  |
|                | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | 本体、電源ケーブル、HDMIケーブル、マイク/スピーカー一体型カメラ、カメラ接続ケーブル      |
|                | 使用時の音                 | テレビ電話がつながった時に、ピンポンパンポンと音が出る。                      |
|                | 緊急発報の方法               | 高齢者（テレビ側）からの発報は不可。                                |
|                | 安全性の認証取得              | 本体のACアダプタはPSE取得                                   |
|                | 防水・防塵加工               | 防水・防塵ともに無し  |
|                | 検知方式（センサー、画像など）       | テレビ電話コール時に、スピーカー一体型カメラより、音でテレビ電話がかかってきたことをお知らせ。   |
|                | 検知範囲                  | カメラの画角最大 96 度                                     |
|                | 最大見守り人数               | 本体一台に対し、接続できるスマートフォンは無制限。<br>(ただし、同時通話は一台のみ)      |
|                | 必要な通信環境               | 電波が届く環境   |
|                | メンテナンス                | 必要なシステム・設備  |
| データの記録機能、有無と内容 |                       | 通話履歴（通話日時・通話時間）                                   |
| 他の機器との連携・互換性   |                       | なし  |
| メーカーによるメンテナンス  |                       | 遠隔での不定期メンテナンス・システムバージョンアップ<br>故障が疑われる場合の、修理・交換対応  |
| ユーザーによるお手入れ    |                       | 本体やカメラのホコリの除去                                     |
| コスト            | 消耗品の有無                | 付属の専用リモコン利用時には電池交換（テレビリモコンを使用している場合は不要）           |
|                | 保証期間                  | 1年間   |
|                | 修理対応期間                | 契約期間内であれば修理対応可能                                   |
|                | 本体・付属品の定価             | 本体 29,800 円                                       |
| オプション          | 設置導入に伴う費用             | なし（設置が不安な方には 5,280 円で設置サービスあり）                    |
|                | ランニングコスト              | 月額 1,958 円（税込） 通話料 22 円 / 分                       |
|                | 教育研修費                 | なし  |
| 問合せ先           | 追加できる機能               | なし  |
|                | 緊急時の問合せ先              | 03-6712-6886                                      |
|                | デモ・貸出                 | 03-6712-6886                                      |
|                | よくある質問（Q&A）           | 050-6860-5481                                     |

製品に関する具体的な詳細については各企業にお問合せ下さい。



株式会社メディカルスイッチ  
見守り機能付き服薬支援ロボット  
「FUKU助」

品番・型番

FK-A01



## 機器の概要

## 機器の機能

FUKU助は、見守り機能付きの服薬支援ロボットです。設定された服薬時刻になると利用者へ声をかけ、薬を出してくれます。また、ご利用する方の暮らしを見守るさまざまなセンサーと、通信機能を内蔵しており、専用クラウドとスマホアプリを介して、利用者の服薬履歴やセンサー情報を確認できます。また、ごみの日のお知らせ、熱中症の注意喚起といった、利用者の生活をサポートする声かけ機能も備えています。



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

- ・電源 (コンセント AC100V)
- ・FUKU助のデータを閲覧するためのスマートフォン

## 試用期間中のサポート

FUKU助の初期設定や操作方法などのご質問について、電話または電子メールにて対応

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 1週間 |
| 貸出可能台数 | 1台  |

問い合わせ先 株式会社メディカルスイッチ

〒144-0034 東京都大田区西糀谷 4-26-6 糀谷岡野ビル 502

TEL 03-6883-3360 MAIL info@medical-switch.com

担当者名 宮下直樹



## 機器の仕様

### 見守り機能付き服薬支援ロボット 「FUKU助」

- 【寸法】 幅 280mm、奥行 297mm、高さ 420mm
- 【質量】 本体 5.7kg
- 【消費電力】 待機時 約 7W、おくすり取り出し時 約 10W
- 【内蔵センサー】 気温、湿度、気圧、照度、人感反応  
(赤外線検知方式)
- 【通信装置】 3GまたはLTE通信モジュール内蔵
- 【おくすり収納量】 最大 31日分 (1日4回服用時、薬包の厚みにより異なる)
- 【収納可能な薬包】 一包化：分包サイズ 80×70mm または 70×70mm  
チャック袋：専用チャック袋  
漢方薬：アルミパック包装サイズ 50×75mm
- 【設定可能な用法】 内服 (起床時、朝-昼-夕食後、朝-昼-夕食前、朝-昼-夕食間、就寝前) 頓服
- 【声かけ機能】 熱中症注意喚起、ごみの日通知、食事の促し 他多数

#### 販売開始

2019年4月

#### 販売価格

オープン価格

#### TAISコード

01933-000001



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 株式会社メディカルスイッチ

製品名 見守り機能付き服薬支援ロボット「FUKU助」 01933-000001

型番 FK-A01

## 製品情報

|        | 項目                 | 内容  |
|--------|--------------------|---|
| 適用     | 対象者 (高齢者)          | 介護を受けつつも、在宅での生活ができる高齢者 (軽度認知症含む)  |
|        | 対象者 (介護者)          | 電子メールの送受信ができる方  |
| 禁止事項   | 禁止事項               | 本体およびACアダプターを水で濡らしたり、落下させたりしないこと。<br>直射日光が当たる場所に設置しないこと。<br>その他、取扱説明書の記載に従うこと。  |
| 使用上の注意 | 注意事項               | 本体付属の取扱説明書の記載をよく読んで、利用すること。   |
|        | 安全に利用するための配慮       | 停電や製品故障などに備えて、予備の薬を別途保管しておくことを推奨する。   |
|        | 倫理面の配慮             | プライバシーに配慮して、カメラおよびマイクは設けていない。   |
| 使用方法   | 使用方法               | 本体付属の取扱説明書を参照すること。  |
|        | 使用環境               | 室内において、水平で安定し、直射日光が当たらず、湿度が少なく、ホコリやチリの少ない場所に設置すること。   |
|        | 使用場面               | 高齢者が服用する薬を内部に保管しておき、服薬時刻になると音と光で服薬時刻をお知らせし、タッチパネルをタッチすることで薬を出してくれる。   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮      | 鋭利な突起物がない構造である。<br>電源が切断されるなどの異常を検知した場合は、あらかじめ登録されている方 (ご家族や介護者など) へ、電子メールとアプリ通知を送信して、確認を促す。  |
|        | 介護者に対する安全面の配慮      | 本体にセットされた薬の残数が少なくなると、電子メールで知らせて、補充を促す。  |
| 効果     | 使用することで実現する高齢者への効果 | 薬の飲み忘れや、飲み間違いを防止する効果が期待できる。<br>室内の気温が高いことを警告してくれるので、熱中症予防効果が期待できる。  |
|        | 使用することで実現する介護者への効果 | 最大で1ヶ月分の薬をまとめて収納し、高齢者へ服薬を促して薬を渡す作業を製品に任せることができるので、服薬介助の負担が軽減する。<br>利用者の生活状況 (服薬の有無、室内の気温、活動状況など) を、アプリを使って遠隔で確認できるので、安否確認の負担が軽減する。<br>利用者が薬を受け取らない場合などには、電子メールとアプリ通知で知らせてくれるので、利用者の異常 (倒れていたなど) を速やかに検知できる。 |
|        | 使用することで実現する施設への効果  | 上記、介護者への効果の欄を参照   |
| 仕様、構造  | 寸法                 | 幅 280mm、奥行 297mm、高さ 420mm   |
|        | 質量                 | 本体 5.7kg  |
|        | 消費電力               | 待機時 約 7W、おくすり取り出し時 約 10W  |
|        | 内蔵センサー             | 気温、湿度、気圧、照度、人感反応 (赤外線検知方式)  |
|        | 通信装置               | 3GまたはLTE通信モジュール内蔵   |
|        | おくすり収納量            | 最大 31 日分 (1日4回服用時、薬包の厚みにより異なる)  |

## 製品情報

|        | 項目            | 内容   |
|--------|---------------|--|
| 仕様、構造  | 収納可能な薬包       | 一包化：分包サイズ 80×70mm または 70×70mm<br>チャック袋：専用チャック袋<br>漢方薬：アルミパック包装サイズ 50×75mm                        |
|        | 設定可能な用法       | 内服（起床時、朝一昼一食後、朝一昼一食前、朝一昼一食間、就眠前）<br>頓服   |
|        | 声かけ機能         | 熱中症注意喚起、ごみの日通知、食事の促し 他多数   |
| メンテナンス | 準備・片付け        | FUKU助に保管する薬を、一回に服用する分量毎に薬包（一包化または専用チャック袋）にしてから、FUKU助に収納する。                                       |
|        | 保管方法          | 高温、湿気が多いところ、直射日光が当たる場所を避けて保管すること。  |
|        | メーカーによるメンテナンス | レンタル商品のため、故障時は良品に交換する。   |
|        | ユーザーによるお手入れ   | 外装が汚れた場合は、固くしぼった布巾などでやさしく拭くこと。   |
|        | 消耗品の有無        | 一包化を収納する場合は、「薬包貼り付けシール」を別途購入すること。  |
|        | 保証期間          | 期間の定めなし（レンタル商品のため、故障時は良品に交換する。）  |
|        | 修理対応期間        | 期間の定めなし（レンタル商品のため、故障時は良品に交換する。）  |
|        | 耐用年数          | 期間の定めなし（レンタル商品のため、故障時は良品に交換する。）  |
| コスト    | 本体・付属品の定価     | レンタル商品・オープン価格  |
|        | ランニングコスト      | 電気代：約 190 円/月<br>薬包貼り付けシール：4～6円/枚  |
|        | 教育研修費         | なし   |
| オプション  | 追加できる機能       | なし   |
| 問合せ先   | 緊急時の問合せ先      | 株式会社メディカルスイッチ Tel：03-6883-3360   |
|        | よくある質問（Q&A）   | 下記URL参照<br><a href="https://www.medical-switch.com/faq/">https://www.medical-switch.com/faq/</a> |

## パンフレット等

使用方法等の動画 [https://www.youtube.com/watch?v=Dm\\_t6CMe6L0](https://www.youtube.com/watch?v=Dm_t6CMe6L0)



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

## 株式会社ハイレックスコーポレーション

# バスアシスト

品番・型番

RRT613-R (右仕様)  
RRT613-L (左仕様)

### 機器の概要

#### 機器の機能

- ・本体に手摺、背もたれがあるので移乗時に機器本体からの転落が防げる。
- ・座面が回転するのでまたぎ動作の時、臀部がすれません。
- ・水圧式で上昇するので、充電の必要が無く、感電の心配が無い安心設計。丸洗い可能でいつも清潔。
- ・大掛かりな水道工事が不要、シャワーホースを機器に設置するだけ。(シャワーも使えます)
- ・本体約 7.8kg と軽量で必要な時、必要で無い時に設置や取り外しが可能。



機器の写真



### 機器の貸出

#### 必須環境・推奨環境

設置可能な浴槽が必要です。  
条件 (浴槽間口: 横幅 97cm 以上×奥行 56cm 以上、深さ: 44cm ~ 55cm、縁の幅: 3.5cm ~ 10.5cm)  
\*貸出前に設置可能か確認します。

#### 試用期間中のサポート

- ・日常のメンテナンスが必要ない機器となっております。
- ・故障や機器操作方法などの問合せに関しては、午前9時から午後5時までメールもしくは電話でお受け致します。(土日祝日、GW、夏季、冬季休暇を除く)

|        |                           |
|--------|---------------------------|
| 貸出期間   | 2週間~1ヶ月<br>(ご要望に応じて対応します) |
| 貸出可能台数 | 2台                        |

問い合わせ先 株式会社ハイレックスコーポレーション

〒665-0845 兵庫県宝塚市栄町1-12-28

TEL 0797-85-2551 MAIL hi-lexcare@hi-lex.co.jp

所属部署 産業機器営業グループ 新市場開拓チーム

担当者名 松本茂 もしくは 上田健斗



## 機器の仕様

### 販売開始

2021年5月

### 販売価格

352,000円(税込)

### TAISコード

01929-000001



## バスアシスト

タイプ：浴槽内設置型昇降リフト

昇降方法：水圧式（使用水量：約15リットル/回）

動力源：最低水圧0.1Mpa

推奨水圧：0.15～0.3Mpa 昇降速度（参考）7mm/秒  
前後（水圧、水温、ホース長さ、給湯器性能により変動）

重量：約7.8kg（本体）、約1.0kg（操作部）

外形寸法：623×641×947（本体、最上位）、  
159×154×55（操作部、ホース・吸盤類を除く）

ご使用体重：35～80kg、最大使用荷重：80kg



機器の使用場面

## 製品

メーカー名 株式会社ハイレックスコーポレーション

製品名 **バスアシスト 01929-000001**

型番 RRT613-R (右仕様)、RRT613-L (左仕様)

## 製品情報

|      | 項目            | 内容  |
|------|---------------|---|
| 適用   | 対象者 (高齢者・介護者) | <b>【高齢者】</b><br>・適用身長 (目安) 140 ~ 180cm<br>・適用体重 (目安) 35 ~ 80kg<br>・座位が保てる方<br><b>【介護者】</b> 機器の操作が理解でき、介護可能な健康状態の方。  |
|      | 専門職の関与        | 専門職の方は必要ないが、必ず付き添いの方が必要。  |
| 禁止事項 | 禁止事項          | ・使用できない環境 (場所) : 全ての浴槽に設置できないので貸出前に設置可能か確認要。<br>・その他 : 大浴場への設置はできない。  |
|      | 安全に利用するための配慮  | ・機器への移乗は必ず介護者が付き添い、ゆっくり移乗して転倒を予防する。<br>・コントローラは手の届く所に設置して緊急時に停止できるようにする。  |
|      | 倫理面の配慮        | 機器使用の画像撮影など的高齢者・介護者のプライバシーに関わる情報集・活用等。同意書の取得  |
| 使用方法 | 使用方法          | 座って移乗する為のシャワーチェア等の準備及び高さ調整、低身長の方は踏み台を準備する。<br>①シャワーチェア等からバスアシストへの移乗<br>②足を浴槽内へ移動させる<br>③レバーの操作にて座面を下降させる<br>④コントローラの操作にて座面を上昇させる<br>⑤足を浴槽外へ出す<br>⑥シャワーチェアへ移乗する<br>介助者は移乗の補助、機器の操作、見守りを行う。 |
|      | 使用環境          | ・動作環境: 近くにシャワーホースがあり、十分な水圧がある (最低水圧: 0.1Mpa、推奨水圧: 0.15 ~ 0.3Mpa)<br>・使用できない環境: シャワー水栓への接続が出来ない、全ての浴槽に設置できないので貸出前に設置可能か確認要。  |
|      | 使用場面          | シャワーチェア⇄バスアシスト本体への移乗<br>浴槽底への出入り  |
|      | 習熟期間          | 操作が簡単で、2から3日あれば十分に使いこなせる。   |
|      | 高齢者に対する安全面の配慮 | 足や手が機器に挟まれる場合があるので使用時に利用者の足や手の位置を介護者は確認する。  |
|      | 介護者に対する安全面の配慮 | 特になし。   |
|      | 効果            | 使用することで実現する高齢者への効果<br>移乗時の緊張緩和による負荷軽減、抱え上げの廃止による皮膚の擦れ低減<br>使用することで実現する介護者への効果<br>介助動作の腰部負荷軽減、腰痛リスク軽減、1人移乗が可能になる。<br>使用することで実現する施設への効果<br>労働環境改善、職場の魅力向上                                   |



## 製品情報

|              | 項目             | 内容   |
|--------------|----------------|--|
| 仕様、構造        | 使用場所、必要スペースなど  | 浴室   |
|              | サイズ            | 幅 623mm × 奥行 641mm × 高さ 947mm  |
|              | 重量 (バッテリー含む)   | 本体：約 7.8kg、 操作部：約1kg   |
|              | 材質             | 本体 アルミ、ポリプロピレン、座面 ポリエチレン、バックレスト ポリプロピレン、サイドレスト EVA樹脂、コントローラー ABS樹脂、ステンレス |
|              | 形状             | 浴槽内椅子設置型   |
|              | 電源・バッテリー       | 必要なし、シャワーの水圧利用   |
|              | 連続使用時間         | 特に設定無し   |
|              | 連続使用回数         | 特に設定無し   |
|              | 使用時の音          | 水が、本体に流れる音のみ。  |
|              | 緊急発報の方法        | 無し   |
|              | 安全性の認証取得       | 無し   |
|              | 防水・防塵加工        | 必要なし   |
|              | 稼働方式           | 水圧による上下昇降  |
|              | 必要な通信環境        | 無し   |
|              | データの記録機能、有無と内容 | 無し   |
| 他の機器との連携・互換性 | 無し             |  |
| メンテナンス       | 準備・片付け         | ハンドルによる機器の着脱、水洗い、乾燥  |
|              | 保管方法           | 本体に注入された水を抜いた後、乾燥させる。  |
|              | メーカーによるメンテナンス  | 特に必要無し。  |
|              | ユーザーによるお手入れ    | 中性洗剤をスポンジにつけ、丸洗い可能。  |
|              | 消耗品の有無         | 特になし。  |
|              | 保証期間           | 1年間  |
|              | 修理対応期間         | 生産終了後5年間   |
|              | 耐用年数           | 4年間  |
| コスト          | 本体・付属品の定価      | 352,000 円 (税込)   |
|              | 設置導入に伴う費用      | 初期設置工事、機器調整費用：別途相談   |
|              | ランニングコスト       | 約2円 / 1昇降 (水道代)  |
|              | 教育研修費          | 無し   |
| オプション        | 追加できる機能        | 無し   |
| 問合せ先         | 緊急時の問合せ先       | 0797-85-2551   |
|              | デモ・貸出          | 有り   |

## パンフレット等

製品カタログ

<http://www.hi-lex.co.jp>



使用方法等の動画

[http://www.hi-lex.co.jp/business/house/bath\\_assist.html](http://www.hi-lex.co.jp/business/house/bath_assist.html)



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

ジーコム株式会社

ココヘルパ



## 機器の概要

## 機器の機能

介護施設専用設計の全く新しい無線式のコールシステムです。

先端技術の無線周波数を活用し、高信頼のワイヤレスネットワークに加え、スマートフォン&最新のIoT技術を積極的に活用しながら、簡単に利用できる仕組みを多数採用しています。

- ・映像記録で事実に基づいたヒヤリハット対策を実現
- ・介護記録ソフトとの連携でケア記録入力などの業務軽減
- ・他社見守りセンサー、ビジネスフォンもスマートフォン1台に業務集約



機器の写真



## 機器の貸出

## 必須環境・推奨環境

絶対条件はありませんが、事前打ち合わせが必要

## 試用期間中のサポート

使用前の操作説明、試用期間中の現地サポートに加え、遠隔ソフトによるサポートも可能

|        |     |
|--------|-----|
| 貸出期間   | 要相談 |
| 貸出可能台数 | 要相談 |

問い合わせ先 **ジーコム株式会社**

〒143-0016 東京都大田区大森北 6-1-17

TEL 080-5423-0545 MAIL y\_nakayama@gcomm.co.jp

所属部署 営業部 担当者名 中山雄三



## 機器の仕様

### 販売開始

2011年4月

### 販売価格

施設規模による

## ココヘルパ

【メディアユニット】WT50 外形寸法：W140 × H120 × D32.7 無線周波数：2.4GHz帯 (Wi-Fi)

【映像会話ユニット】WT30D/M 外形寸法：W140 × H120 × D27mm 無線周波数：2.4GHz帯 (Wi-Fi)

【会話ユニット】DT50 外形寸法：W150 × H54 × D43.5mm 無線周波数：1.9GHz帯 (DECT)

【緊急呼出ボタン】SW23E 外形寸法：W52 × H100 × D16mm 無線周波数：920MHz帯 (独自規格)



機器の使用場面

# 製品

メーカー名 ジーコム株式会社

製品名 **ココヘルパ**

## 製品情報

|        | 項目                    | 内容   |
|--------|-----------------------|--|
| 適用     | 対象者                   | <p>【高齢者】・アクティブシニア<br/>・日常生活動作・危険予兆動作・危険動作などの把握を必要とする方<br/>・看取りの方</p> <p>【介護者】・従来の業務から身体的・精神的負担を軽減したい<br/>・施設のICT化を図り、業務効率を向上させたい<br/>・業務改善を図り、職員の満足度を向上させたい</p>                              |
|        | 専門職の関与                | なし   |
| 禁止事項   | 禁止事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・分解、改造をしないこと</li> <li>・水漏れさせないこと（防水呼出ボタン以外）</li> <li>・落としたり、強い衝撃を与えたり曲げたりしないこと</li> <li>・管理用パソコンは、本製品専用として使用すること</li> </ul>                           |
| 使用上の注意 | 誤報の有無                 | なし   |
|        | 使用上の注意                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種センサーは設置エリアに登録されているので、設置エリアでのみ使用する</li> <li>・Wi-Fi環境エリア内のみ通知受信するため、端末を利用する際は施設内にて利用する</li> </ul>  |
|        | 倫理的の配慮                | 意図なく映像確認することを防ぐために、センサーから発報しなければ映像確認させない、または許可された高齢者を許可された介護者のみが映像確認できる配慮を施している  |
| 使用方法   | 使用方法                  | 呼出ボタンが押されるとスマートフォンに情報が通知されるので、画面をタップする事で対応することができる   |
|        | 使用環境                  | ナースコールの通知を受けなければならない場所をカバーするWi-Fi環境  |
|        | 使用場面                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハット対策を強化したい場合</li> <li>・業務負担を軽減したい場合</li> <li>・業務効率を向上させたい場合</li> <li>・ICT化を図りたい場合</li> </ul>   |
|        | 習熟期間                  | 1週間で年代関係なく使いこなせる   |
|        | 高齢者に対する安全面の配慮         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・呼出ボタンはワイヤレスを生かし、本来ナースコールが設置できない壁から離れたような場所へも、位置の変更ができる</li> <li>・呼出ボタンを操作できないなど身体の状態変化にも対応できるように、多様なセンサーや特殊スイッチを接続可能な呼出しボタンを用意</li> </ul>            |
|        | 介護者に対する安全面の配慮         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発報に対する対応漏れの無いように、対応したら解除ボタンを押すことでスマートフォンに表示された通知をクリアする、2重確認方式を採用</li> <li>・サーバーとなるデスクトップパソコンにはUPS（無停電電源装置）を搭載し、瞬間停電が発生してもシステムがシャットダウンされない</li> </ul> |
| 効果     | 機器を使用することで実現する高齢者への効果 | 映像に基づいた転倒の対策、遠隔で夜間巡回することで眠りを妨げないなど、高齢者の満足にも効果がある   |
|        | 機器を使用することで実現する介護者への効果 | 音声だけでなく、映像でもご入居者の姿を確認できるので、優先順位がつけやすく、スタッフの労力削減に繋がる  |
|        | 機器を使用することで実現する施設への効果  | 映像はスマートフォンで確認するだけでなく、記録することもできるので、ヒヤリハット対策やエビデンスの視覚化が可能である   |
| 仕様、構造  | 使用場所、必要スペースなど         | 使用場所：介護施設・高齢者施設・障がい者施設・病院（居室内、トイレ、脱衣所、浴室）  |
|        | 設置場所                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベッド、壁面（各種センサー）</li> <li>・居室の壁面、または天井（カメラユニット）</li> <li>・ベッドのヘッドボード、手すりなど（会話ユニット）</li> </ul>  |
|        | 設置方法                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ストラップ、マジックテープ、ホルダー固定（各種センサー）</li> <li>・自由雲台（カメラユニット）</li> <li>・フック（会話ユニット）</li> </ul>  |
|        | サイズ                   | <p>【メディアユニット】WT50 外形寸法：W140×H120×D32.7</p> <p>【映像会話ユニット】WT30D/M 外形寸法：W140×H120×D27mm</p> <p>【会話ユニット】DT50 外形寸法：W150×H54×D43.5mm</p> <p>【緊急呼出ボタン】SW23E 外形寸法：W52×H100×D16mm</p>                 |
|        | 形状                    | <p>【メディアユニット】WT50：箱型                      【映像会話ユニット】WT30D/M：箱型</p> <p>【会話ユニット】DT50：長丸型                      【緊急呼出ボタン】SW23E：箱型</p>  |

## 製品情報

|          | 項目                    | 内容  |                   |
|----------|-----------------------|---|-------------------|
| 仕様、構造    | 重量（バッテリー含む）           | 【メディアユニット】 WT50：箱型<br>【会話ユニット】 DT50：135g<br>【映像会話ユニット】 WT30D/M：187g<br>【緊急呼出ボタン】 SW23E：60g  |                   |
|          | 電源・バッテリー（本体、端末、センサー等） | 【メディアユニット】 WT50：AC100V 電源<br>【映像会話ユニット】 WT30D/M：AC100V 電源<br>【会話ユニット】 DT50：AC100V 電源<br>【緊急呼出ボタン】 SW23E：電池  |                   |
|          | 緊急発報の方法               | 管理用パソコン、スマートフォンへ音と表示でお知らせ   |                   |
|          | 安全性の認証取得              | <ul style="list-style-type: none"> <li>各種センサーの無線モジュールは技術基準適合認証取得</li> <li>アンテナ、カメラユニット、会話ユニットに技術基準適合認証取得済み無線モジュール搭載</li> <li>ACアダプタは全てPSE適合品</li> <li>かわさき基準（KIS）認証（ココヘルパVcam）</li> </ul> |                   |
|          | 防水・防塵加工               | 防水呼出ボタンあり   |                   |
|          | 検知方式（センサー、画像など）       | <ul style="list-style-type: none"> <li>センサーによる検知（加圧、赤外線、磁気）</li> <li>画像解析</li> </ul>  |                   |
|          | 反応速度（タイムラグ）           | 即時通知（ネットワーク環境による）   |                   |
|          | 最大見守り人数               | 上限なし  |                   |
|          | 必要な通信環境               | <ul style="list-style-type: none"> <li>インターネット環境</li> <li>Wi-Fi環境（事前確認必要）</li> <li>対象機器にはLANケーブル、電源必要</li> </ul>  |                   |
|          | 必要なシステム・設備            | 専用パソコン、専用ソフトウェア、ココヘルパ用アンテナ、ココヘルパセンサー、スマートフォン、タブレット  |                   |
| メンテナンス   | データの記録機能、有無と内容        | <ul style="list-style-type: none"> <li>呼出し日時・室名・呼出し入居者名・センサー名・呼び出し対応スタッフ情報・復旧時間・スマホケア記録をCSVファイルにてエクスポート可能</li> <li>映像・音声データの記録（記録時間はシステムによる）</li> </ul>                                   |                   |
|          | 他の機器との連携・互換性          | <ul style="list-style-type: none"> <li>介護記録ソフト連携</li> <li>ネットワーク共存</li> <li>ビジネスフォン連携</li> <li>スマートフォン共存</li> </ul> ※環境や機器型番については事前確認必要   |                   |
|          | メーカーによるメンテナンス         | <ul style="list-style-type: none"> <li>電話、メールによる受付。システムにメンテナンスが必要と判断した場合は遠隔作業、または現地作業によるメンテナンスを実施</li> <li>ご要望に応じて、保守契約あり</li> </ul>  |                   |
|          | ユーザーによるお手入れ           | <ul style="list-style-type: none"> <li>スマートフォンの充電</li> <li>電池交換</li> </ul>  |                   |
|          | 消耗品の有無                | あり（電池、バッテリー、ACアダプター）  |                   |
|          | 保証期間                  | ご購入後1年間   |                   |
|          | 修理対応期間                | 互換後継機による対応可能  |                   |
|          | 耐用年数                  | 12年   |                   |
|          | コスト                   | 本体・付属品の定価   | システム製品につき、施設規模による |
|          |                       | 設置導入に伴う費用   | 設置工事費、配線・電源工事費    |
| ランニングコスト |                       | なし  |                   |
| オプション    | 追加できる機能               | 要相談   |                   |
| 問合せ先     | 緊急時の問合せ先              | ジーコム株式会社 03-5753-7577   |                   |
|          | デモ・貸出                 | 対応可   |                   |

## パンフレット等

製品カタログ <https://www.gcomm.co.jp/>



使用方法等の動画 <https://youtu.be/rpUSVsByrGo>



製品に関する詳細については各企業にお問合せ下さい。

## 介護ロボットの試用貸出リスト

---

厚生労働省 老健局高齢者支援課  
〒100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2  
電話：03-5253-1111（代表）

事業委託先：公益財団法人テクノエイド協会  
〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸 1 番 1 号セントラルプラザ 4 階  
電話：03-3266-6880

